

令和8年度千代川水害タイムライン検討会(第17回)

日時：令和8年6月11日(木)

10時00分～12時00分

場所：県庁2庁舎 4階 第33会議室

議 事 次 第

1. 開会の辞 鳥取河川国道事務所 (河川)副所長
2. 挨拶 鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科 三輪浩特任教授
3. 千代川水害タイムラインの説明(資料1)
4. 新たな防災気象情報の説明(資料2) 気象台
5. 県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直し(資料3) 県河川課
6. 千代川水害タイムラインの変更点(資料1)
7. 読み合わせ訓練(資料4、資料5、資料6)
8. 連絡事項(資料1)
9. 総 評 鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科 三輪浩特任教授

<配付資料>

議事次第、出席者一覧、配席表

資料1 検討会説明資料

資料2 新たな防災気象情報について

資料3 県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直し

資料4 読み合わせ訓練資料

資料5 千代川水害タイムライン【詳細版】(令和8年度版)

資料6 千代川水害タイムライン【連携項目抽出版】(令和8年度版)

参考資料1 千代川水害タイムライン運用方法(令和8年度版)

参考資料2 千代川水害タイムライン【概要版】(令和8年度版)

参考資料3 千代川水害タイムライン【自機関早見版】(令和8年度版)

参考資料4 千代川水害タイムライン クイックスタートガイド

令和8年度千代川水害タイムライン検討会（第17回）
出席者一覧

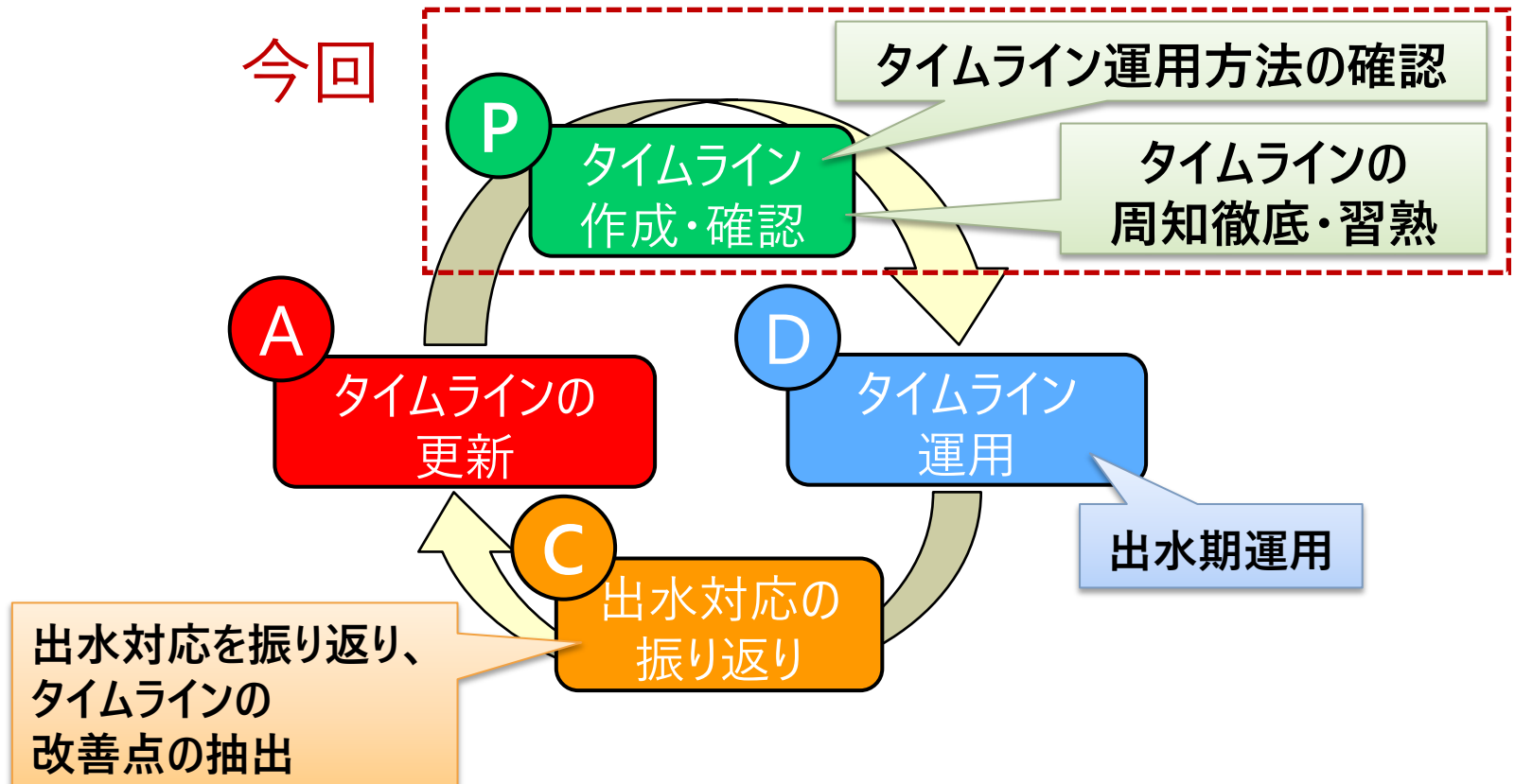
機関・所属名	役職	出席者	備考
鳥取大学 工学部 社会システム土木系学科	特任教授	三輪 浩	
気象庁 鳥取地方気象台	防災管理官	鈴木 和男	
	水害対策気象官	西村 修一	
鳥取県 県土整備部 河川港湾局河川課	係長	和田 律子	
鳥取県 鳥取県土整備事務所 計画調査課	課長補佐	前田 康宏	
鳥取県 危機管理部 危機管理政策課	主事	林原 慧	
鳥取市 危機管理部 危機管理課	危機対策係長	米田 勉	
	主任	益田 悠生	
NHK 鳥取放送局	副部長	瀬川 明成	欠席
日本海テレビジョン放送(株) 報道制作局 報道制作部	部長	濱吉 寛匡	欠席
(株)山陰放送 鳥取支社 コンテンツ局 鳥取報道部			欠席
山陰中央テレビジョン(株) ニュース制作局報道部	気象予報士	山根 収	欠席
日本海ケーブルネットワーク(株) メディア推進部 編成制作課	主任	森田 拓也	
(株)鳥取テレトピア 制作部（いなばぴょんぴょんネット）	次長	松尾 一郎	
鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	課長補佐	野崎 剛生	
鳥取警察署 警備課	係員	衣笠 令子	欠席
智頭警察署 警備課	警備課長	西本 雅紀	
郡家警察署 警備課		畝 和史	欠席
鳥取県 東部広域行政管理組合消防局 警防課	警備係長	澤村 光吉	
陸上自衛隊 第8普通科連隊 第3科	警備陸曹	倉本 泰気	欠席
中国電力ネットワーク(株) 鳥取ネットワークセンター 配電保修課	副長	小村 賢	
中国電力ネットワーク(株) 鳥取ネットワークセンター-変電課	課長	長倉 智志	
鳥取ガス(株) 導管保安グループ	課長	山根 雅之	
(株)NTTフィールドテクノ 鳥取設備部 災害対策担当	主査	赤尾 一志	欠席
西日本旅客鉄道(株) 中国統括本部 安全推進部	課長代理	中島 康治	欠席
日本交通(株) バス営業部	次長	山本 高広	欠席
日ノ丸自動車(株) 鳥取本社営業所 業務部長	業務次長	稲村 雄一	欠席
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所	副所長	若井 克文	
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課	課長	中脇 大	
	専門官	大西 季秋	
	技官	有末 遼	
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 計画課	建設専門官	濱田 慎一郎	欠席
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	管理支所長	小田 健二	欠席
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 道路管理第一課	課長	桑田 徹也	欠席
国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 道路管理第二課	課長	藤原 慎二	欠席

千代川水害タイムライン検討会（第17回） 説明資料

令和8年6月11日

本検討会の目的

- 令和8年度**出水期にタイムラインを有効活用**できるように、**タイムラインの概要や運用方法、留意点の確認**を行う。
- 円滑な防災対応を行うため、読み合わせ訓練により関係機関の連携や公表される情報、入手方法を確認し、出水時の協力体制の強化を図る。



目次

時間	検討会の内容
10 : 00～10 : 05	1. 開会の辞
10 : 05～10 : 10	2. 挨拶
10 : 10～10 : 35	3. 千代川水害タイムラインの説明【資料 1】 ✓ タイムラインの目的・位置付け ✓ タイムラインの構成・見方・活用 ✓ ポータルサイト ✓ タイムラインの運用方法
10 : 35～10 : 45	4. 新たな防災気象情報の説明（気象台）【資料 2】
10 : 45～10 : 50	5. 県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直し（県河川課）【資料 3】
10 : 50～10 : 55	6. 千代川水害タイムラインの変更点【資料 1】
10 : 55～11 : 50	7. 読み合わせ訓練【資料 4、資料 5、資料 6】
11 : 50～11 : 55	8. 連絡事項【資料 1】 ✓ 出水対応の記録等の依頼 ✓ 今後の予定の説明 ✓ ポータルサイトの改良について
11 : 55～12 : 00	9. 総評
12:00	閉会

3. 千代川水害タイムラインの説明

はじめに

タイムラインに取り組む背景・目的

- ・ 災害が激甚化し、これまでに**経験したことのないような被害**が発生
- ・ 首長も防災担当者も多くは初めての経験であり、**災害への想像力を持つことが難しい**
- ・ 大規模災害への対応は、**用意周到な備えと臨機応変の対応**が必要

平成25年 台風第18号 京都・滋賀豪雨災害

桂川(嵐山)

30年ぶりの水害

- 古都の浸水
- 初めての特別警報の発表
- 混乱した防災対応
- 地下鉄浸水

平成27年 関東・東北 豪雨災害

29年ぶりの水害

- 経験のない豪雨
- 関東初の特別警報で
- 混乱した自治体の防災対応

流出した住宅跡

タイムラインの有効活用により、先を見越した対応や関係機関の円滑な連携を実現し、逃げ遅れゼロ・社会経済被害の最小化を目指す

はじめに

水防法改正によるタイムラインの位置付け

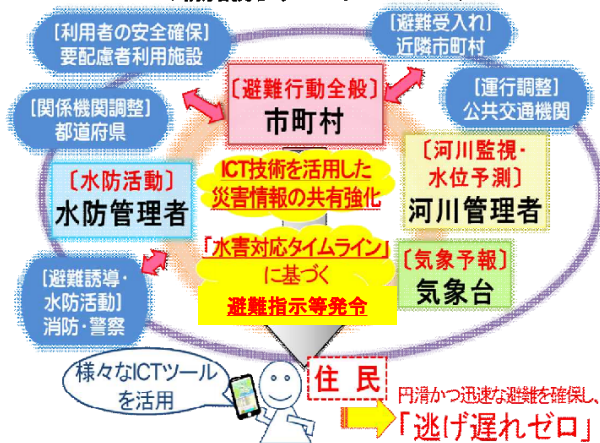
- 水防法改正（H29.5公布、H29.6施行）により、県管理河川でも「減災対策協議会」の設置が制度化。減災対策協議会ではタイムラインを作成し、各構成員の防災計画等に位置付けが必要。

逃げ遅れゼロの実現

大規模氾濫減災協議会制度の創設

- 国及び都道府県知事は、水防法に基づき指定した洪水予報河川・水位周知河川について、協議会を組織（国協議会は必置、都道府県協議会は任意設置）。
- 「水害対応タイムライン」の作成・点検、ICT技術を活用した災害情報の共有強化等について協議。協議結果には尊重義務。構成員は各々の防災計画等へ位置づけ。

<協議会のイメージ>



<災害対応のスケジュール表“水害対応タイムライン”>

	国土交通省	交通サービス	市町村	住民
台風発生 台風上陸 の可能性	台風上陸 3日前 ○台風予報 ○台風に関する記者会見	体制の 早期構築 ○運輸体制等の確認 ○協力機関の体制確認	運行停止の可能性を 早めに周知 ○交通サービス 運行停止予告	広域避難の可能性を 早めに周知 ○広域避難体制の 確認・周知 ○防災用品の準備
災害発生 の危険性	台風上陸 1日前 ○台風に関する記者会見 （特別警報発表の可能性） ○大雨・洪水等警報 ○はん濫警戒情報 ○大雨・暴風・高潮等 特別警報	○リエゾンの派遣 ○所管施設の巡視	運行停止手順の 確認・公表 ○広域避難勧告・指示 ○広域避難者の誘導・ 受入	早期に 広域避難を開始 ○広域避難の開始
台風接近	台風上陸 12時間前 ○はん濫危険情報	○市町村長へ事態切迫 状況の伝達	運行停止 ○施設保全・待避終了	避難勧告・指示 ○屋内安全確保
台風上陸	0時間前 ○はん濫発生情報	○TEC-FORCE活動 （道路啓開等） ○被害状況の把握 ○緊急輸送路の確保	被害状況の把握 ○施設点検 ○運行見通しの 公表	早期復旧・再開が可能 となるように運行停止 ○支援の要請

タイムラインの目的・位置付け

タイムラインとは

- タイムラインは、「いつ」「誰が」「何を」の3つの要素を、防災に係わる機関が連携し、災害に対するそれぞれの役割や対応行動を取りまとめたもの。

千代川水害タイムライン【詳細版】

「いつ」

タイムラインレベル0-1：台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		防災情報							避難対応	
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック 欄	開始時刻	終了時刻	鳥取 地方 気象台	鳥取 県 土 整備 部	鳥取 県 土 整備 事務 所	鳥取 河川 国道 事務 所	鳥取 河川 国道 事務 所	鳥取 河川 国道 事務 所	鳥取 河川 国道 事務 所	鳥取 県 危機 管理 局	鳥取 市 危機 管理 部
							河川課	計画調査課	河川管理課	殿ダム管理支所	防災課	道路管理一課	危機管理政策課	危機管理課	
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	☐			◎			◎					
2			☑タイムラインの立ち上げ・発信	☐			受	受	受	発	受	受	受	受	受
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			収	収	収	発	収	収	収	収	収
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収
5			台風の規模・進路予想の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収
6			台風説明会の実施、参加	☐			◎	○	○	○	○	○ 受	○	○	○
7			早期注意情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収
8			気象台からの発表情報の聞き取り確認	☐			発								
9		交通情報の収集	交通情報の確認（HP） （通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	☐					収				発	収	収

「誰が」

「何を」

タイムラインの目的・位置付け

タイムラインの効果

・ タイムラインを導入することで、以下の**4つの効果**がある。

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄											
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	鳥 取 県 県 土 庫 	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台	鳥 取 県 県 土 庫 台
			③円滑な連絡・調整が可能												
			④スムーズな連携が可能												
			②「先を見越した対応」が可能												
			①災害対応の抜け、漏れ、落ちがないようにチェックが可能												
			実施項目を時系列でリスト化												
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	☒											
2			☑タイムラインの立ち上げ・発信	☒											
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐											
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐											
5			台風の規模・進路予想の確認	☐											
6			台風説明会の実施、参加	☐											
7			早期注意情報の確認	☐											
8			気象台からの発表情報の聞き取り確認	☐											



タイムライン検討会を通じて関係者が協働することで、相互理解が深まる

多機関が連携する防災行動や公表される情報を確認

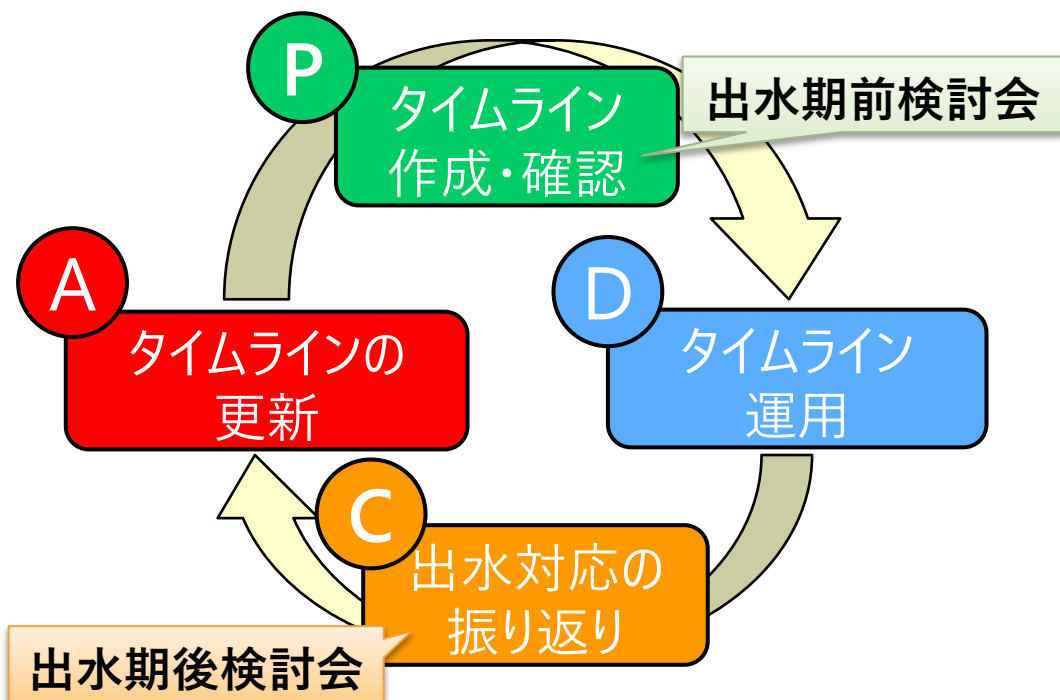
今後実施しなければならない行動を時系列で事前に把握

タイムラインの目的・位置付け

検討会の目的

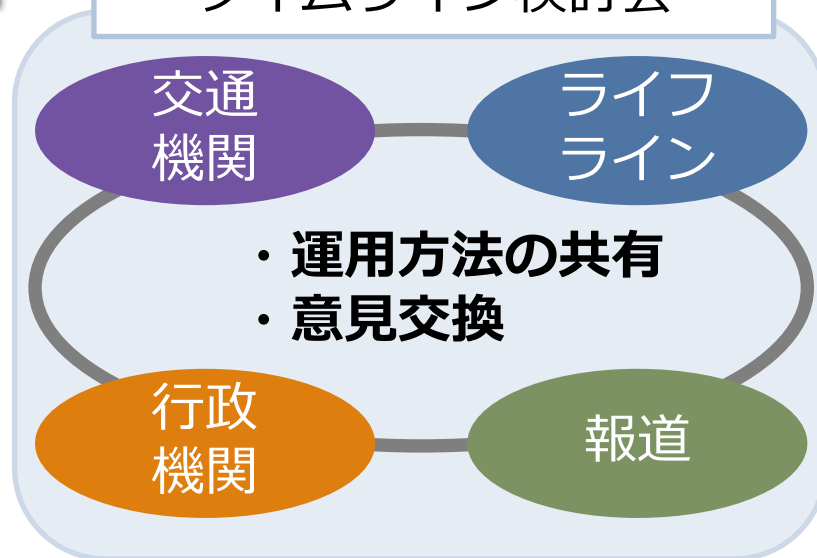
- 検討会は、**タイムラインを用いた円滑な出水対応**を目的として、PDCAに基づきタイムラインの運用方法の共有や、タイムラインのブラッシュアップに向けた意見交換を実施

【検討会の位置付け】



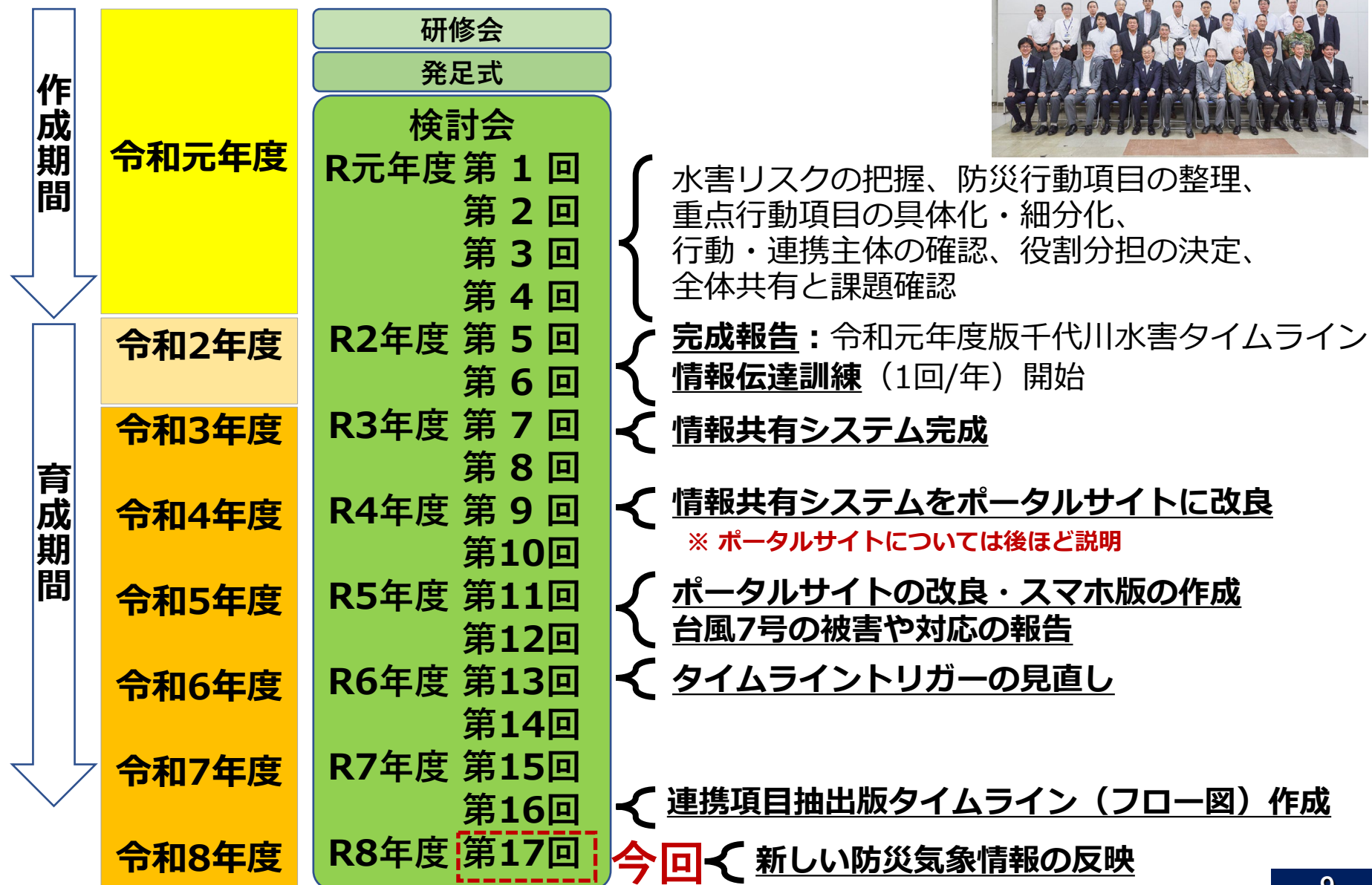
検討会を通じて**関係者が協働**することで、**円滑な連絡・調整を図る**

タイムライン検討会



タイムラインの目的・位置付け

タイムライン作成の経緯



参考：タイムライン作成の経緯（作成期間）

- 千代川水害タイムラインは、平成30年7月豪雨を踏まえ、令和元年度に研修会、発足式及び4回の検討会を実施し、作成された。
- 作成時には29機関が集まり、以下の6点を実施した。

- ①水害リスクの把握
- ②防災行動項目の整理
- ③重点行動項目の具体化・細分化
- ④行動・連携主体の確認
- ⑤役割分担の決定
- ⑥全体共有と課題確認



出典：千代川水害タイムライン 完成報告書より抜粋

タイムラインの構成・見方・活用

防災行動項目について

- 千代川水害タイムラインは、**連携対応の円滑化のために、各機関が防災行動計画等に基づき実施する防災行動のうち、多機関で連携する防災行動を中心に抜粋**して分かりやすく取りまとめたもの。



多機関で連携する
防災行動を抽出

千代川水害タイムライン【詳細版】

タイムラインレベル0-1：台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】

抽出した防災行動を取りまとめ
多機関で連携する防災行動を
見える化

項目 No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動内容)	実施状況									
			計画	実施	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
5	河川情報の収集	気象・台風情報の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	防災情報の収集	気象・台風情報の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	早期注意情報の確認	早期注意情報の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	気象台からの発表情報の聞き取り確認	気象台からの発表情報の聞き取り確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	交通情報の収集	交通情報の収集（14） （通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

タイムライン

タイムラインの構成・見方・活用

連携行動のフロー図（連携項目抽出版タイムライン）

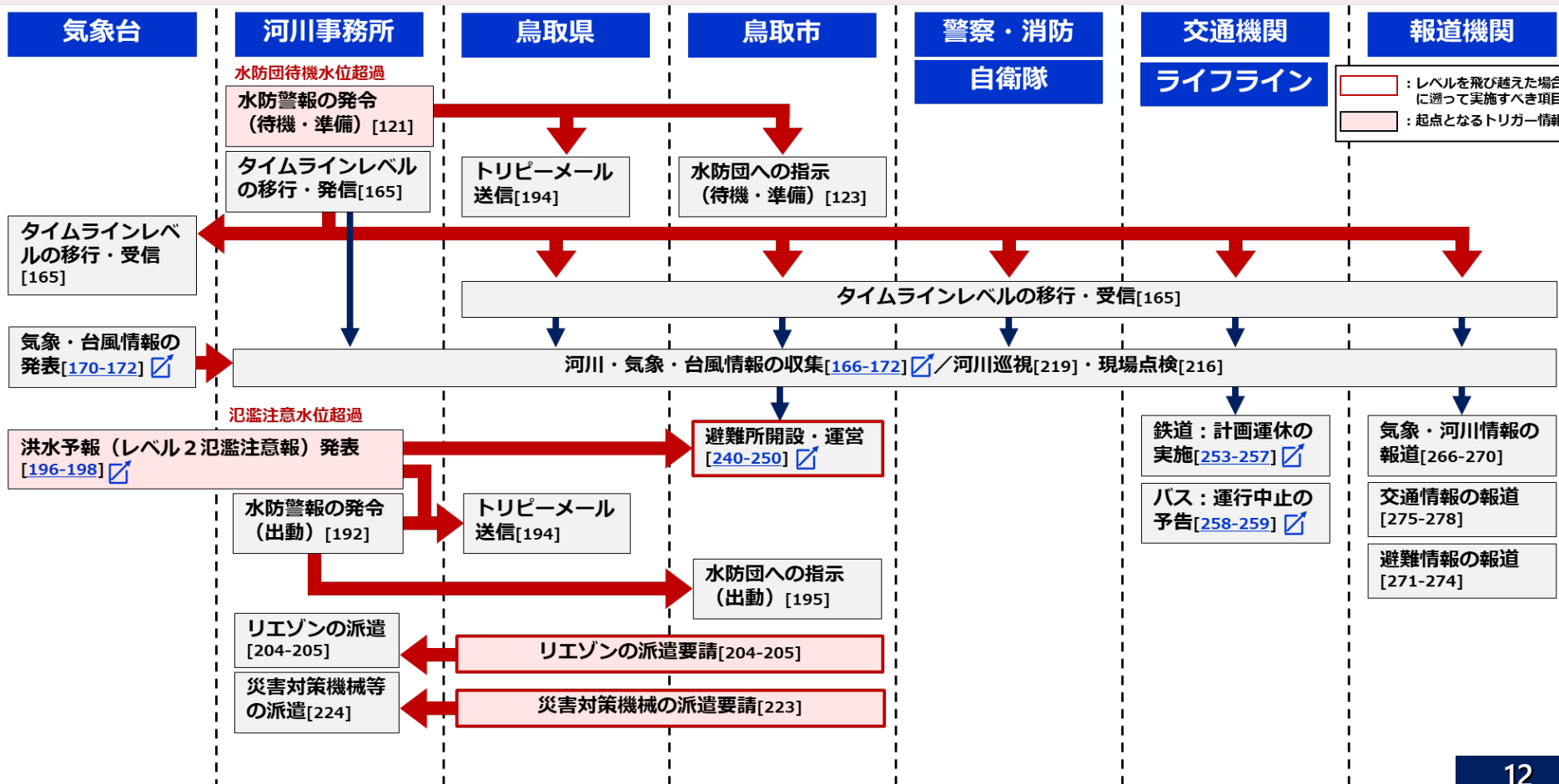
- タイムラインを作成・運用することで、**情報の流れを見える化し、円滑な情報連携を目指している。**

【タイムラインレベル2】＜状況＞本川の水位上昇、内水氾濫発生のおそれ
 ＜TLトリガー＞いずれか(※)の水位観測所で水防団待機水位又は氾濫注意水位の超過、レベル2 氾濫注意報

※行徳、袋河原、用瀬、宮ノ下

← トリガー情報
 ← 防災行動の流れ
 【 】：詳細版の防災行動項目No

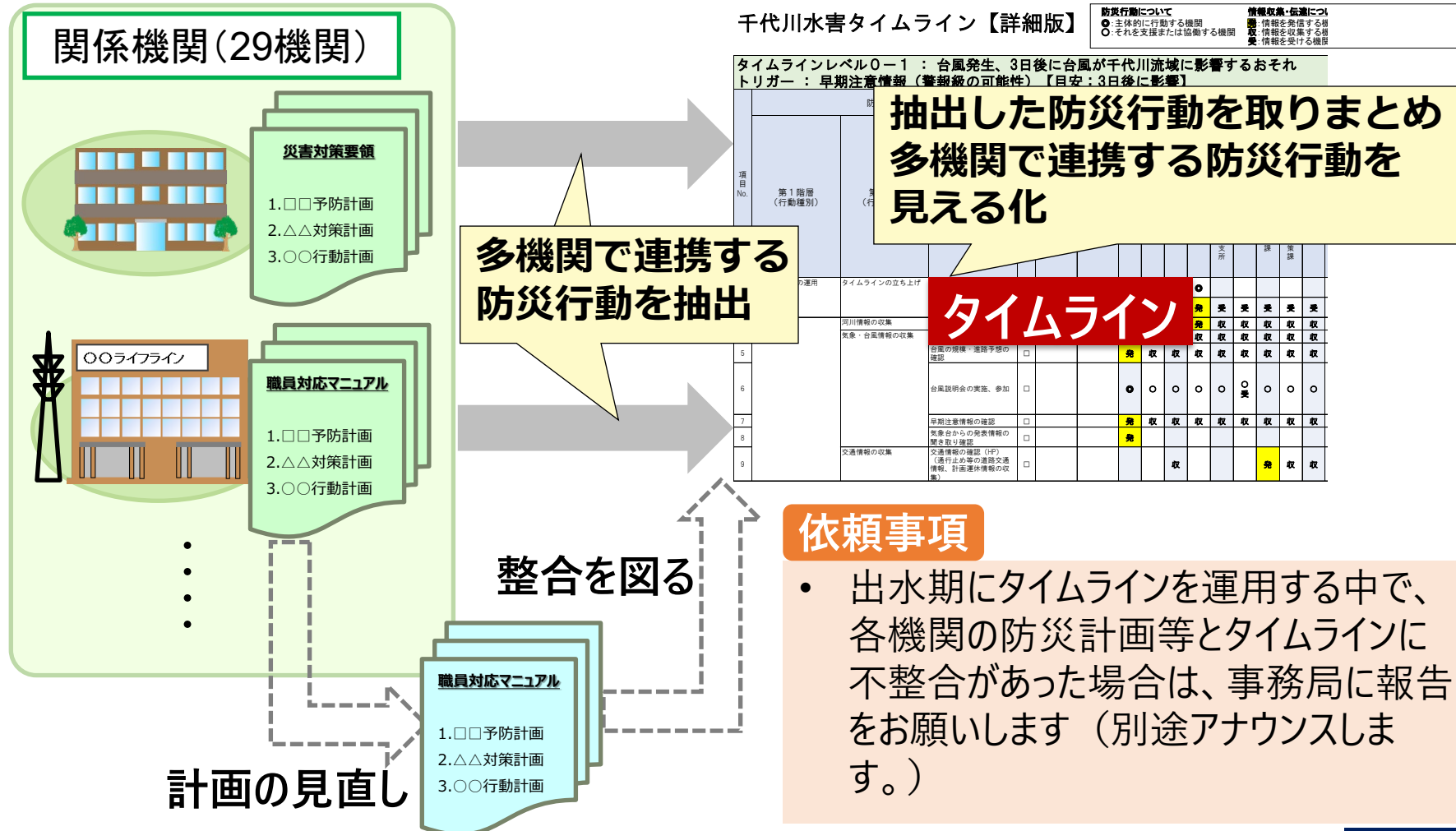
- 洪水予警報等を基にトリピーメールによる注意喚起や、収集した気象情報等の情報を基に自主避難所等の開設判断を行う。



タイムラインの構成・見方・活用

タイムラインと各機関防災計画の整合について

- タイムラインで整理されている防災行動項目や実施のタイミングは、**各機関の防災計画等に記載されている内容と整合を図る**必要がある。



タイムラインの構成・見方・活用

- 千代川水害タイムラインは**5つ**のツールから構成されている。
- ③概要版、④自機関早見版、⑤連携項目抽出版は**②詳細版をベースに作成**
(活用の仕方に応じて詳細版から防災行動項目を抽出)

① タイムライン運用方法 (参考資料1)	タイムラインの運用について記載。
② タイムライン 【詳細版】 (資料5)	行動手段・手順（第3階層）までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されており、 他機関の対応を確認しながら、自機関の対応をチェックする際に活用する。
③ タイムライン 【概要版】 (参考資料2)	【詳細版】の対応項目を抜粋して、防災行動の役割毎に整理されており、 対応の全体像を確認する際に活用する。
④ タイムライン 【自機関早見版】 (参考資料3)	【詳細版】に基づいた参加機関毎のタイムラインで、 自機関の防災行動項目を時系列で確認する際に活用する。
⑤ タイムライン 【連携項目抽出版】 (資料6)	【詳細版】に基づいて、多機関で特に共有すべき防災行動項目が抽出されており、 重要な連携項目を確認する際に活用する。

タイムラインの構成・見方・活用

タイムラインの運用方法の活用

参考資料 1

① タイムライン運用方法

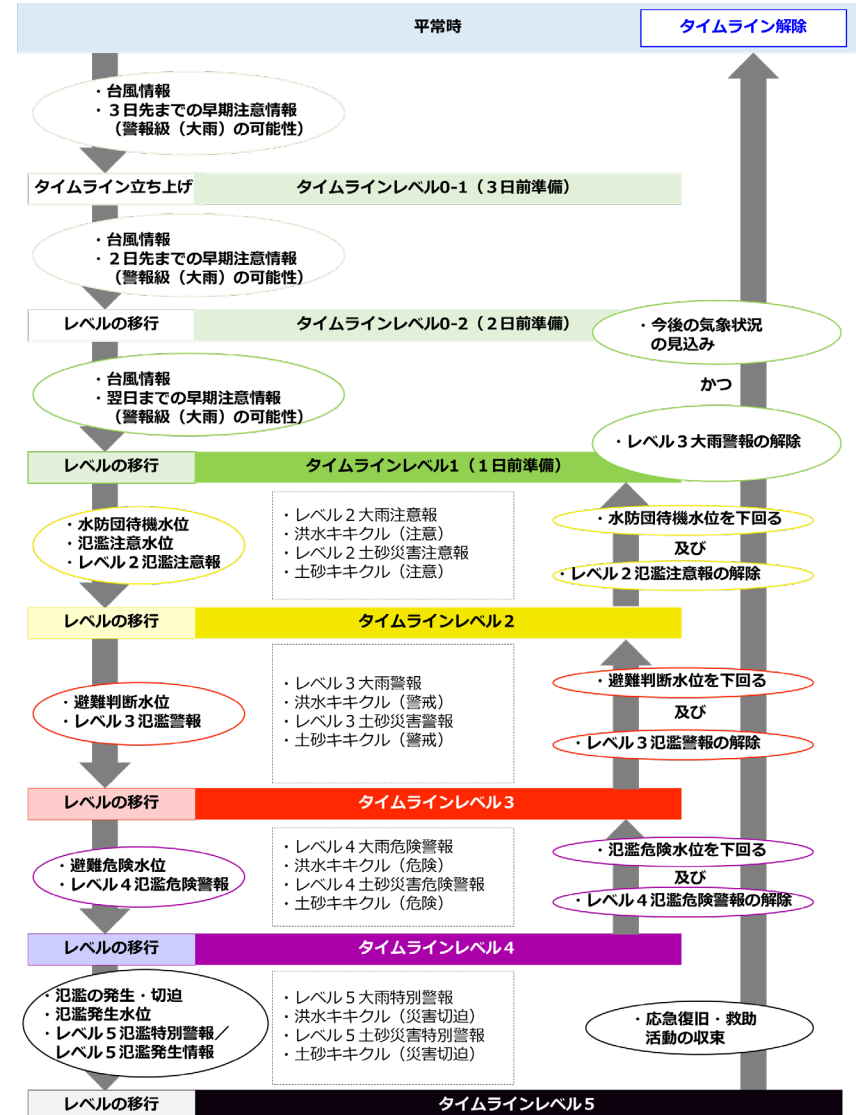
タイムラインの運用について記載

千代川水害タイムライン運用方法
(令和8年度)

平常時からタイムラインの作成経緯や
タイムライン立上げ・レベル移行・解除
の基準等を把握する

【目次】

- ・はじめに
- ・タイムライン立上げ・レベル移行・解除
- ・レベル情報の連絡と各機関からの情報共有
- ・メーリングリストによる連絡
- ・タイムラインポータルサイトによる情報共有
- ・出水対応の記録
- ・振り返りの実施



タイムラインの構成・見方・活用

タイムライン【詳細版】の見方

資料 5

② タイムライン【詳細版】

行動手段・手順（第3階層）までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されており、**他機関の対応を確認しながら、自機関の対応をチェックする際に活用する**

◆ タイムラインレベル（いつ）

⇒ 防災情報の発表のタイミングと、防災行動を切り替える（レベル移行する）タイミングを関連付けて定義（危険度や防災行動に準じて7段階に設定）

◆ 防災行動項目（何を）

⇒ 「行動種別」、「行動項目」（第1階層を細目化）、「行動手段・手順」（第2階層に対する具体的な手法）の3階層で構成

タイムラインレベル0-1：台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】

項目 No.	防災行動項目			チェック欄	実施状況 チェック欄		関係機関																				
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)		開始時刻	終了時刻	防災情報						避難対応		報道												
							鳥取 地方 気象 台	鳥取 県 土 整備 部	鳥取 県 土 整備 部 河川 課	鳥取 県 土 整備 部 計 画 調 査 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 河川 管理 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 段 ガ ム 管 理 支 所	鳥取 河川 国 道 事 務 所 防 災 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 一 課	鳥取 県 危 機 管 理 局	鳥取 市 危 機 管 理 部	鳥取 市 危 機 管 理 部 危 機 管 理 課	NH K 鳥取 放送 局	報道 制作 局	日本海 テレビ ビジョ ン放 送株 式有 限公 司	株式 会 社山 陰放 送	株式 会 社山 陰放 送 株 式 有 限公 司	鳥取 放 送	日本 海	株式 会 社		
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための 情報収集	☐			◎			◎																	
2			☑タイムラインの立ち上 げ・発信	☐			受	受	受	発	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
5			台風の規模・進路予想の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
6			台風説明会の実施、参加	☐			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7			早期注意情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収

◆ 役割分担（誰が）
⇒ 関係機関の連携を表示

タイムラインの構成・見方

タイムライン【詳細版】の見方（記号表記）

資料 5

② タイムライン【詳細版】

行動手段・手順（第3階層）までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されており、**他機関の対応を確認しながら、自機関の対応をチェックする際に活用する**

- 各機関の役割を記号で表現



：メーリングリストで発信する情報



：関係機関HPリンク集で収集する情報

◎：主体的に行動する機関

○：支援または協働する機関

発：情報を発信する機関

収：情報を自ら収集する機関

受：情報を受ける機関

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割													
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報						避難対応		報道					
							鳥取県 地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県 県土整備部 計画調査課	鳥取河川 国道事務所 河川管理課	鳥取河川 国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取河川 国道事務所 防災課	鳥取河川 国道事務所 道路管理一課	鳥取市 危機管理部 危機管理政策課	NHK 鳥取放送局	報道制作局 日本海テレビジョン 放送株式会社	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン 株式会社	日本海ケーブルネットワーク 株式会社	鳥取
282	タイムラインの運用	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集	□			◎			◎										
283			☑タイムラインレベルの移行・発信	□			○			◎										
284	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	□			収	収	収	発収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
285			水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	□			収		収	発				収						
297		大規模情報の収集	☑通行止め情報の確認	□			収	収	収	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収
298			交通情報の確認（HP）（交通規制等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	□			収	収	収	収	収	収	発	収	発	収	収	収	収	収

タイムラインの構成・見方

タイムライン【詳細版】の活用

資料 5

② タイムライン【詳細版】

行動手段・手順（第3階層）までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されており、**他機関の対応を確認しながら、自機関の対応をチェックする際に活用する**

タイムラインレベル0-1：台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】																									R6.7.4版						
項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割										【凡例】 ◎：主体的に行動する機関 ○：支援または協働する機関 発 ：情報を発信する機関 収：情報を自ら収集する機関 受：情報を受ける機関 ：メーリングリストで発信する情報 ：関連機関HPリンク集で収集する情報															
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック欄	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道												大規模災害					
							鳥取県 地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土 整備部 計画調査課	鳥取県河川 国道事務所 河川管理課	鳥取県河川 国道事務所 ダム管理支所	鳥取県河川 国道事務所 防災課	鳥取県河川 国道事務所 道路管	鳥取県 危機管理 局 危機管	鳥取市 危機管理 部 危機管											NHK 鳥取放送局	報道制作局 日本海テレビ ジョン放送株式 鳥取支局	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビ ジョン株式会 社	鳥取県 日本海ケー ブルネットワ ーク株式会 社	株式会社鳥取 テレビピア
④対応が完了したらチェック																															
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための 情報収集	☒			◎																								
2			※タイムラインの立ち上げ・発信	☒			受	受	受	発	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受							
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
5			台風の規模・進路予想の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
6			台風説明会の実施、参加	☐			◎	○	○	○	○																				
7			早期注意情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
8			気象台からの発表情報の聞き 取り確認	☐			発							収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
9		交通情報の収集	交通情報の確認（HP） （通行止め等の道路交通情 報、計画連休情報の収集）	☐					収			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
10	体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内体制の確認	☐				◎	◎	◎	◎	◎	◎																		
11			出水前チェックリストの作成 と報告	☐							○																				
12			連絡会議の実施	☐								◎																			
13	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認		☐			○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
14			河川敷での工事の安全確認	☐					◎				◎																		
15			災害協定業者への事前連絡	☐				◎	◎	◎	◎	◎																			
16			占用者への連絡	☐						◎	◎	◎	◎																		

③ 防災行動の開始時刻と
終了時刻を記入

⑤ タイムライン運用時に課題や
改善点等があれば記入

タイムラインの構成・見方

タイムライン【概要版】の活用

参考資料 2

③タイムライン【概要版】

【詳細版】の対応項目を抜粋して、防災行動の役割毎に整理されており、**対応の全体像を確認する際に活用**する。

「防災情報」「避難対応」「報道」「大規模避難・救助」「社会基盤」の各役割の対応を俯瞰的に把握し、対応の全体像を確認する。

TL レベル	事象	レベル 移行の トリガー情報	レベル移行の 判断の目安と なる情報	避難情報・ 住民等の 行動	①	②	
					防災情報	避難対応	報道・広報
0-1	・3日後に 台風が千代川流域 に影響する おそれ	・台風情報 ・3日先までの早期 注意情報(警報級 (大雨)の可能性)	-	・災害への 心構えを高 める	タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集
					河川・気象・台風・道路情報の発信	機関内防災体制の構築・他機関との体制構築	災害対策用資機材の確認
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエゾンの準備	管理施設対応、連絡・体制の確認	気象・河川・避難・交通情報の報道
					管理施設対応	災害対策用資機材の確認	
					現場点検(管理施設)	点検・巡視	
					災害対策用資機材の確認		
					タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集
0-2	・2日後に 台風が千代川流域 に影響する おそれ	・台風情報 ・2日先までの早期 注意情報(警報級 (大雨)の可能性)	-		河川・気象・台風・道路情報の発信	機関内防災体制の構築	災害対策用資機材の確認
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエゾンの準備	他機関との体制構築	気象・河川・避難・交通情報の報道
					管理施設対応	リエゾンの準備	
					現場点検(管理施設)	管理施設対応、連絡・体制の確認	
					災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	
					防災備蓄品の確認	水防団への注意喚起	
					浸水対策・水防活動	休校の判断	
1	・降雨の開始 ・内水氾濫 発生の見込み	・台風情報 ・翌日までの早期 注意情報(警報級 (大雨)の可能性)	-		タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災情報の収集
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	避難情報の発令判断	災害対策用資機材の確認
					指定河川洪水予報の実施	水防警報の実施	気象・河川・避難・交通情報の報道
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエゾンの実施	機関内防災体制の構築・他機関との体制構築	
					管理施設対応	災害対策本部の設置準備	
					現場点検(管理施設)	管理施設対応、連絡・体制の確認	
					災害対策用資機材の確認	災害対策用資材の確認	
					水防団への注意喚起		
					要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援		

タイムラインの構成・見方・活用

タイムライン【自機関早見版】の見方

参考資料 3

④タイムライン【自機関早見版】

【詳細版】に基づいた参加機関毎のタイムラインで、**自機関の防災行動項目を時系列で確認**する際に活用する。

自機関の防災行動のみを時系列で確認

機関名： 気象庁 鳥取地方気象台

第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
タイムラインの 運用	タイムラインの 立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	◎：(国)河川 発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	◎							☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象台が支援を行う。
		☑☑ タイムラインの立ち上げ・発信		受							☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
	タイムラインレ ベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集	◎：(国)河川 発：(国)河川 ◎：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	TL0-2：気象台が支援を 行う。 TL1以降：(国)河川管 理課：移行の判断実施
情報収集	河川情報の収集	☑☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 ◎：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受	○	○	○	○	○	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 発収：(国)河川 収：(国)河川以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	(市)下水道部から発 信。
		☑☑ 内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収				☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収				☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 発：(国)河川 収：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防 災、(県)危管、(市)危管、警察署				収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		☑☑ 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防 災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警 察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、 JR、日交、日ノ丸							受	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	

関係機関を確認

防災行動項目の各タイムラインレベルの自機関の役割を一覧で確認

タイムラインの構成・見方・活用

タイムライン【自機関早見版】の活用

参考資料 3

④タイムライン【自機関早見版】

【詳細版】に基づいた参加機関毎のタイムラインで、**自機関の防災行動項目を時系列で確認する際に活用する。**

①自機関の防災行動項目と
タイムラインレベル毎の役割を確認

②各タイムラインレベルの
対応が完了したらチェック

機関名： 気象庁 鳥取地方気象台																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集 ☑☑ タイムラインの立ち上げ・発信	◎：(国)河川 発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	◎							☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	気象台が支援を行う。
	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集 ☑☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	◎：(国)河川 発：(国)河川 ◎：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☑	☑	☑	☑	☑	☑	TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施
	情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認 ☑内水氾濫の発生情報の確認	発：(県)河川、(国)河川 発収：(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収				☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 発：(国)河川 収：(県)河川、(県)計画、(国)股ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察署				収	収	収		☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	
		☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)股ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸								☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	※報道 →報道全機関を含む
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	

③各タイムラインレベルの
対応状況に抜け漏れがないか確認

タイムラインの構成・見方・活用

タイムライン【連携項目抽出版】の見方

資料 6

⑤タイムライン【連携項目抽出版】

【詳細版】に基づいて、多機関で特に共有すべき防災行動項目が抽出されており、**重要な連携項目を確認する際に活用**する。

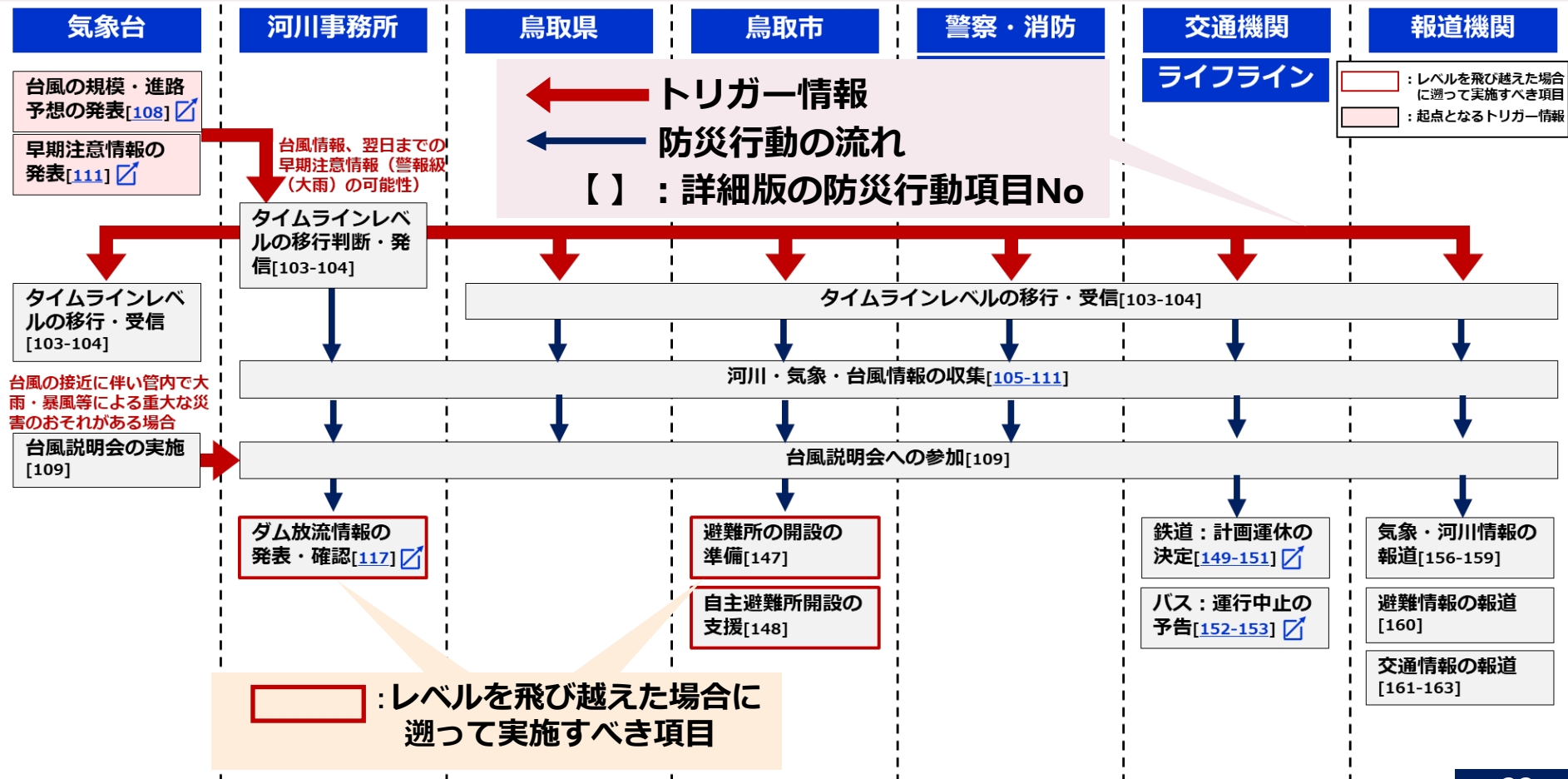
【タイムラインレベル 1】

<状況> 降雨の開始、内水氾濫発生の見込み

<TLトリガー> 台風情報、翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

- 引き続き気象情報を収集し、避難所開設準備や、鉄道の計画運休の決定等、災害対応の備えを高める。



タイムラインの構成・見方・活用

タイムライン【連携項目抽出版】の活用

資料 6

⑤タイムライン【連携項目抽出版】

【詳細版】に基づいて、多機関で特に共有すべき防災行動項目が抽出されており、**重要な連携項目を確認する際に活用**する。

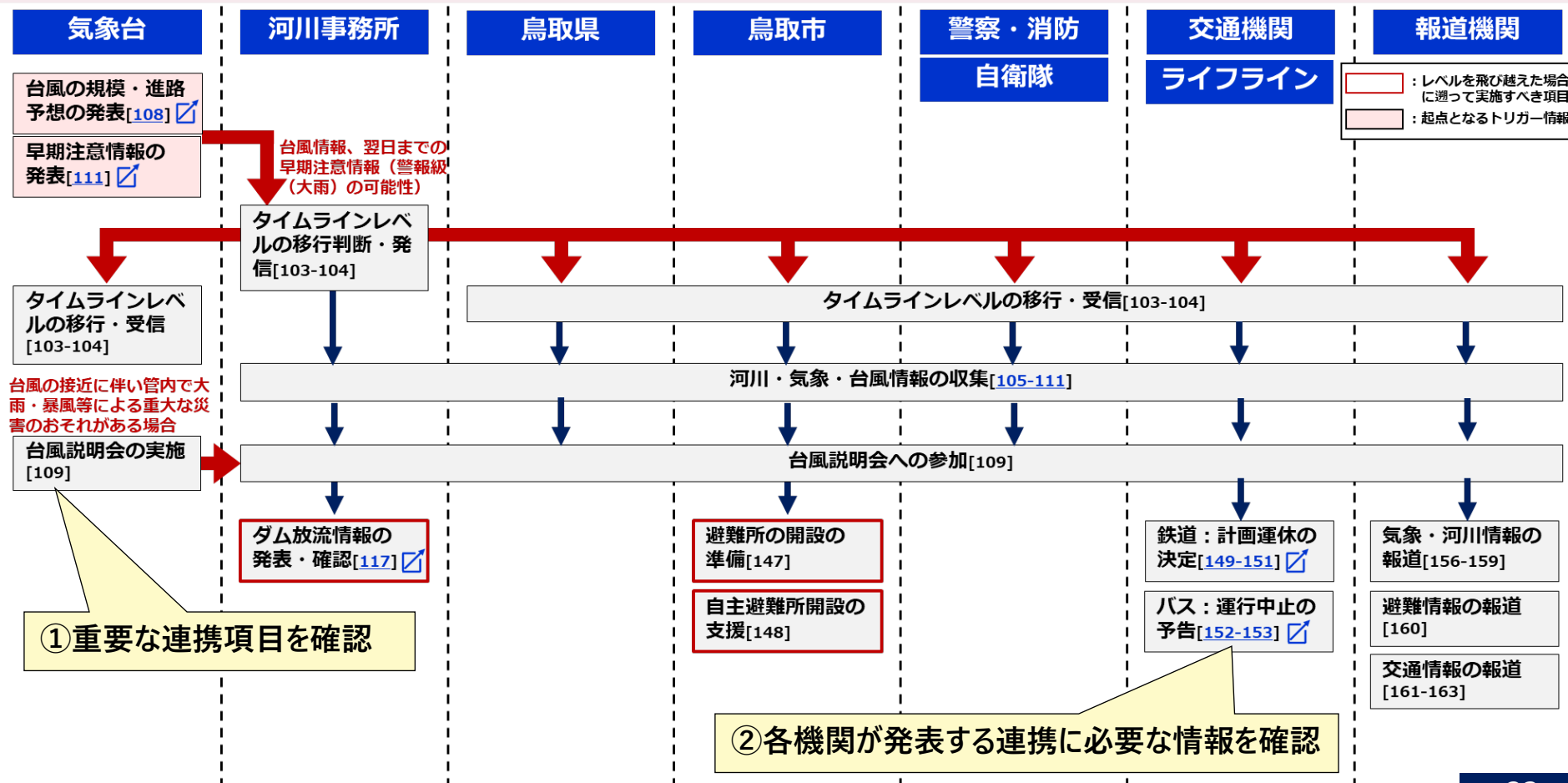
【タイムラインレベル 1】

<状況> 降雨の開始、内水氾濫発生の見込み

<TLトリガー> 台風情報、翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

- 引き続き気象情報を収集し、避難所開設準備や、鉄道の計画運休の決定等、災害対応の備えを高める。



- ## クイックスタートガイドの趣旨

タイムライン作成経緯

-
- 関係機関(29機関)**
- 連携**
- タイムラインの策定・実行により連携を強化**
- 災害対応計画**
1. 0:00 発災時刻
 2. 0:05 災害発生時刻
 3. 0:10 行動開始
- 各機関が保有している災害対応計画やマニュアル等に基づき、各機関が主体的に行動することが基本**

■ 千代川水害タイムラインには5つのツールがあり、それぞれを活用することで、多機関で連携した対応を目指します。

- ①タイムライン運用方法
- ▶ 台風や大雨に対するタイムラインの立上げ・移行基準や、メールマガジンを活用した情報発信等を記載。タイムラインを運用する際に確認・活用
- ②タイムライン【詳細版】
- ▶ 他の機関の対応を確認しながら、自機関の対応をチェックし、連携に活用
 - ▶ 行動手段・手順（第3段階）までの詳細な対応を、必要に応じて時系列に整理。水害時は対応のチェックリストとして活用

5 つのツールの説明

タイムライン最新版の掲載場所

タイムライン最新版の掲載場所									
項目	第1段階 (危機発生)	第2段階 (危機発生)	第3段階 (危機発生・決断)	開始時間	終了時間	第1段階 発生	第2段階 発生	第3段階 発生	第4段階 発生
1.0	タイムラインの掲載	タイムラインの掲載	タイムラインの掲載	00:00	00:00				
1.1	第1段階	第2段階	第3段階	00:00	00:00				
1.2	第1段階	第2段階	第3段階	00:00	00:00				
1.3	第1段階	第2段階	第3段階	00:00	00:00				
1.4	第1段階	第2段階	第3段階	00:00	00:00				
1.5	第1段階	第2段階	第3段階	00:00	00:00				

- ④タイムライン【自機関早見版】

序号	姓名	性别	出生日期	身份证号	学历	学位	工作经历											
							工作单位	职务	起止时间	主要业绩								
0-1	王小明	男	1985-01-01	350101198501010001	本科	学士	2007.07-2010.06	XX有限公司	销售经理	2010.07-2013.06	XX有限公司	销售经理	2013.07-2016.06	XX有限公司	销售经理	2016.07-2019.06	XX有限公司	销售经理
							2019.07-2022.06	XX有限公司	销售经理									
0-2	李小红	女	1990-03-15	350102199003150002	本科	学士	2010.07-2013.06	XX有限公司	销售经理	2013.07-2016.06	XX有限公司	销售经理	2016.07-2019.06	XX有限公司	销售经理	2019.07-2022.06	XX有限公司	销售经理
							2022.07-至今	XX有限公司	销售经理									
1	张小明	男	1988-05-20	350103198805200003	本科	学士	2010.07-2013.06	XX有限公司	销售经理	2013.07-2016.06	XX有限公司	销售经理	2016.07-2019.06	XX有限公司	销售经理	2019.07-2022.06	XX有限公司	销售经理
							2022.07-至今	XX有限公司	销售经理									
2	赵小红	女	1992-08-10	350104199208100004	本科	学士	2010.07-2013.06	XX有限公司	销售经理	2013.07-2016.06	XX有限公司	销售经理	2016.07-2019.06	XX有限公司	销售经理	2019.07-2022.06	XX有限公司	销售经理
							2022.07-至今	XX有限公司	销售经理									

- 詳細版に基づいた、**参加機関毎のタイムライン**
- 自機関の実施行動項目のみ記載し、**時系列に沿った流れを把握することが可能**

機関名: 気象庁 鳥取地方気象台																
第1階層 (業務種別)	第2階層 (業務区分)	第3階層 (行政機能・手段)	関係機関	B-1	B-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目別実施チェック表 (☆を記入)					備考欄
				○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
タイムラインの 作成	タイムラインの おまじり	タイムラインも上げたものの提出書 ☆ 青タイムラインのおまじり・作成	① 関係官庁 ② 関係官庁 ③ 関係官庁								○	○	○	○	○	関係官庁の担当者へ送付
タイムラインペ ルの発行	タイムラインペ ルの発行	タイムラインペル発行のための関係官庁 ☆ 青タイムラインペルの発行・関係	① 関係官庁 ② 関係官庁 ③ 関係官庁								○	○	○	○	○	① 関係官庁の担当者へ送付 ② 関係官庁の担当者へ送付

- ⑤タイムライン【連携項目抽出版】▶ 詳細版に基づいて、多機関で特に共有すべき行動項目を抽出



タイムラインの構成・見方・活用

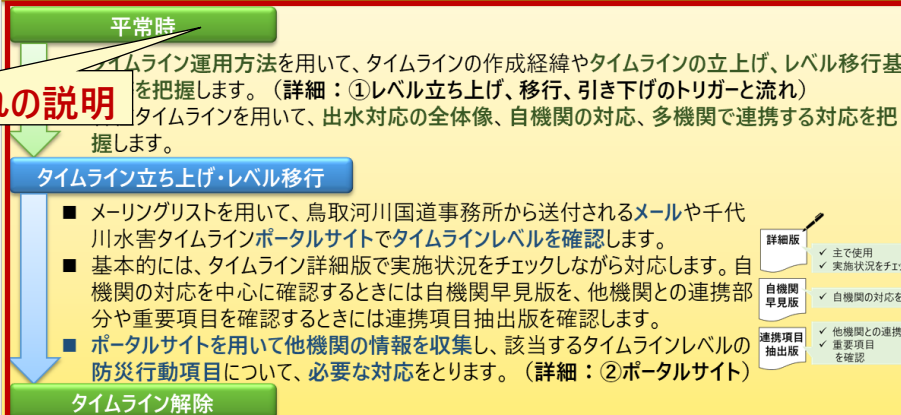
クイックスタートガイドの活用

参考資料 4

タイムラインレベルの説明

千代川水害タイムラインを活用した出水対応の流れ

運用の流れの説明



ポータルサイトの説明

千代川水害タイムラインポータルサイト

マルチ画面

水位監視・雨量監視に特化した情報の集約
■ タイムラインレベルに応じた複数の防災・気象情報を一度に同時に見たい時に活用

川の水位情報

対応の遅れを防ぐための水系全体における水文情報の集約
■ 千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流側も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用
(外部サイト)

HPリンク集

防災行動に必要な様々な情報の集約
■ 防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

各機関のホームページのURLが整理されています。
HPリンク集

千代川水害タイムラインポータルサイトのQRコード

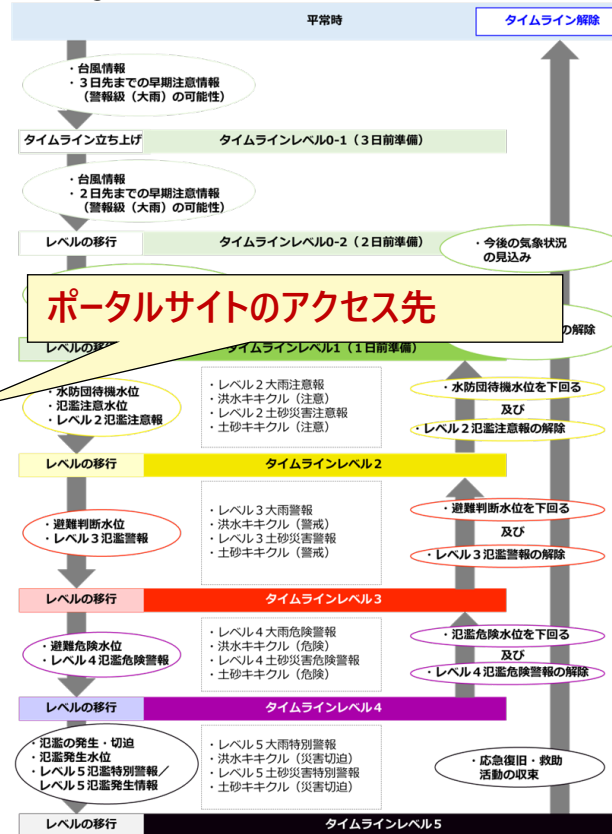
千代川水害タイムラインポータルサイトのスクリーンショット

千代川水害タイムラインポータルサイトの水位グラフとCCTVカメラによる画像が確認できます。

「川の水位情報(外部サイト)」の運用は終了(川の防災情報で報道)

各情報をクリックすることでサイトへリンクします

詳細：①レベル立ち上げ、移行、引き下げのトリガーと流れ



○ 内の情報をトリガー情報としてタイムラインレベルを移行する。
○ 移行後、各河川、市町村及び県下水位観測所のうち、1箇所でも水位基準を超過した場合に移行する。
○ 内の情報については、レベル移行の判断の目安となる情報として収集する。
「指定河川洪水予報」は河川水位の上昇見通しに基づいて発表するため、タイムラインレベルが1や2であっても、タイムラインレベル4へ移行する場合がある。

タイムライン立ち上げ

鳥取河川国道事務所が立ち上げ

タイムラインレベル移行

(台風情報、早期注意情報(警報級(大雨)の可能性)、観測所の水位状況及び指定河川洪水予報をトリガー情報として、順次レベルを移行(引き上げ、引き下げ)。防災気象情報はレベル移行の判断の目安となる情報)

タイムライン解除基準

①被害が発生しなかった場合(レベル5に到達した場合) 応急復旧や救助活動の収束までレベル5を維持し、応急復旧や救助活動が収束した時点で解除

②被害が発生した場合(レベル5に到達した場合) 応急復旧や救助活動の収束までレベル5を維持し、応急復旧や救助活動が収束した時点で解除

千代川水害タイムラインポータルサイト

ポータルサイトの目的

- 千代川水害タイムラインポータルサイトは、タイムライン運用に関する各機関からの情報を閲覧するためのシステムで、**情報収集の効率化を目的**として作成された。
- マルチ画面、川の水位情報、HPリンク集で構成されている。
- ポータルサイトには、**PC版とスマホ版**がある。



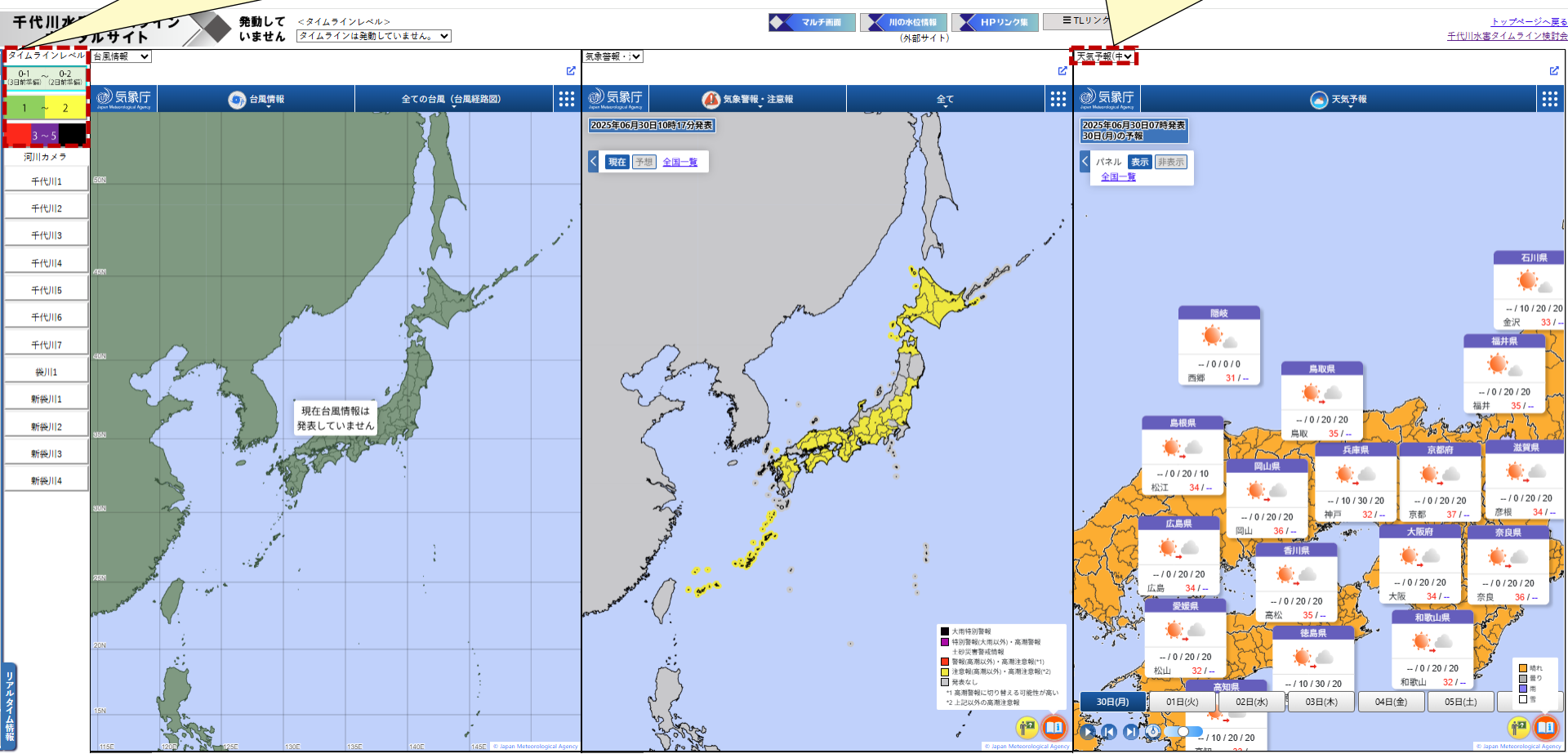
https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/sendagawa_timeline_portal/index.html

千代川水害タイムラインポータルサイト マルチ画面

- 「マルチ画面」では、気象情報及び河川カメラ画像を**複数表示して確認**することが可能

各タイムラインレベルで確認が必要な情報を表示

タブから表示する情報を変更することが可能



千代川水害タイムラインポータルサイト マルチ画面

- 「マルチ画面」では、気象情報及び河川カメラ画像を**複数表示して確認**することが可能

任意の観測所等を選択可能

千代川水害タイムラインポータルサイト

＜タイムラインレベル＞
発動していません
タイムラインは発動していません。▼

トップページへ戻る
千代川水害タイムライン検討会

タイムラインレベル
0-1 (3日前準備) ~ 0-2 (2日前準備)
1 ~ 2
3 ~ 5

河川カメラ
千代川1
千代川2
千代川3
千代川4
千代川5
千代川6
千代川7
袋川1
新袋川1
新袋川2
新袋川3
新袋川4

リアルタイム情報

キキクル (洪水)

気象庁 キキクル (危険度分布)

14:30

09:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00

主な河川の時刻系列表示

洪水キキクル 2026年4月24日14時30分時点の最新

水位観測所 ▼ 千代川1 ▼ 千代川河 CCTV ▼ 鳥取大橋 ▼

千代川水系 千代川左岸 0.05k
鳥取市港町 千代川河口

千代川水系 千代川 左岸 2.880k
鳥取市南隈 鳥取大橋

CCTV ▼ 八千代橋 ▼ CCTV ▼ 行徳水位観測所 ▼

千代川水系 千代川 右岸 3.673k
鳥取市秋里 八千代橋

千代川水系 千代川 左岸 5.040k
鳥取市古海 行徳水位観測所

河川カメラ画像を表示

千代川水害タイムラインポータルサイト

マルチ画面

- マルチ画面で表示可能な項目は以下のとおり
- 台風情報や防災気象情報、河川カメラ画像などを表示可能

台風情報	海水温	降水量(全国)	指定河川洪水予報
台風情報(米軍)	ウィンドプロファイラ	降水量(中国地方)	雨量観測所
天気図	風向風速(全国)	10分降水量 (中国地方)	水位観測所
天気予報(中国地方)	風向風速(中国地方)	1時間降水量 (中国地方)	CCTV
気象警報・注意報(全国)	大雨危険度 (全国)	3時間降水量 (中国地方)	河川監視カメラ (県)
気象警報・注意報(中国地方)	大雨危険度 (中国地方)	24時間降水量 (中国地方)	鳥取県内道路ライブカメラ
気象警報・注意報(鳥取県)	レーダー雨量(全国)	キキクル (洪水害)	水害リスクライン
気温(全国)	レーダー雨量(中国地方)	キキクル (洪水害) (鳥取市)	
気温(中国地方)		キキクル (浸水害)	
		キキクル (土砂災害)	

マルチ画面で表示可能な項目

千代川水害タイムラインポータルサイト

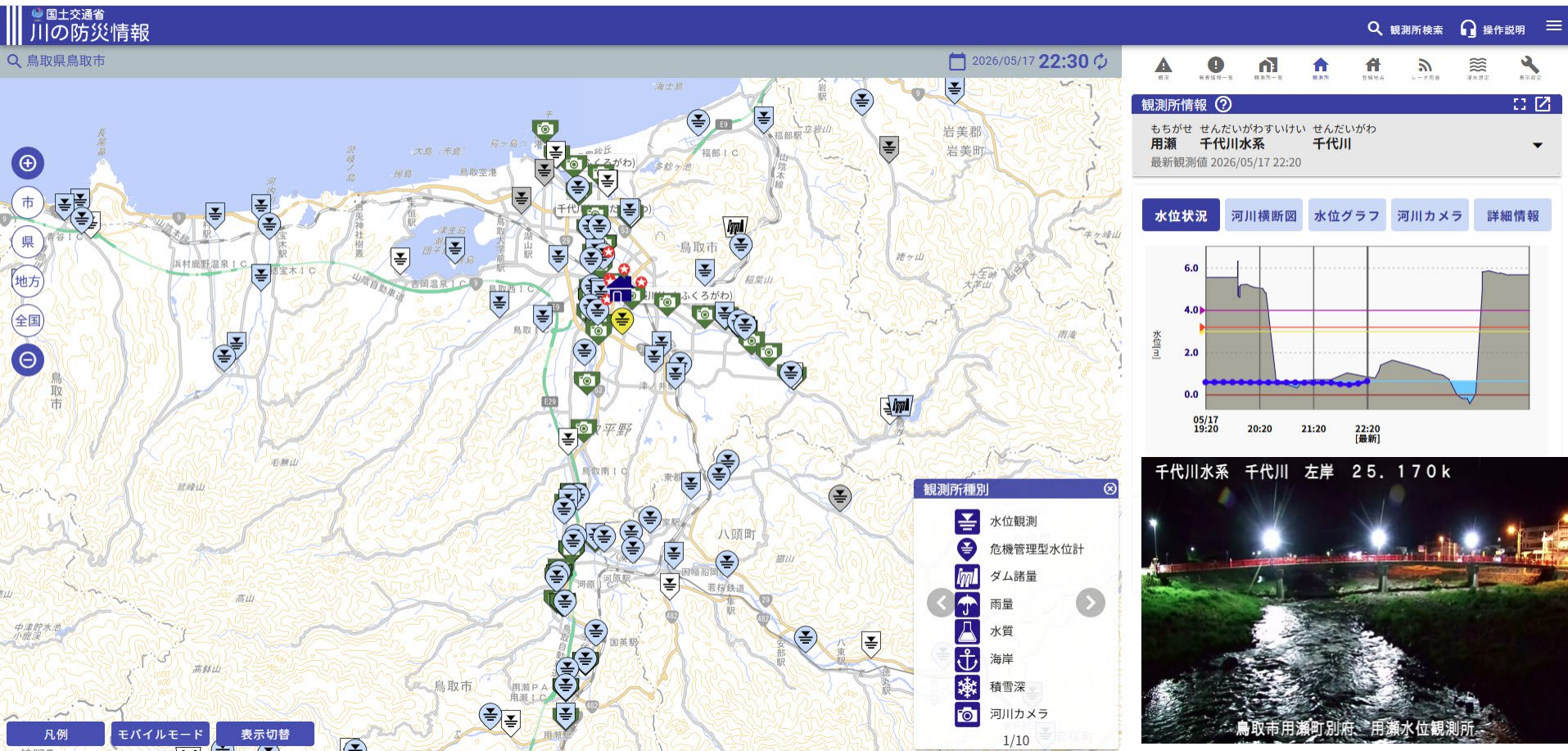
川の水位情報⇒川の防災情報（外部サイト）

- 「川の水位情報（外部サイト）」の運用は終了
- 「川の防災情報」で水位状況やCCTVカメラの画像を確認できる。



対応の遅れを防ぐための水系全体における水文情報の集約

■ 千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流域も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用



千代川水害タイムラインポータルサイト HPリンク集

- 「HPリンク集」から、**各機関のHPページへアクセスが可能**



防災行動に必要な様々な情報の集約

■防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

■ 河川・気象・ダム情報 ➢ 国交省 川の防災情報 “気象”×“水害”×“土砂災害”情報マルチモニタ ■ 河川に関する情報 ➢ 川の防災情報 ➢ 川の水位情報 ➢ 気象庁 指定河川洪水予報 ➢ 鳥取県防災情報ポータル ・雨量 ・河川・港湾・ダム ➢ 水害リスクライン ➢ 水害リスクマップ ■ 気象に関する情報 ➢ 気象庁 ・台風情報 ・早期注意情報（警報級の可能性） ・気象情報 ・気象警報・注意報 ・今後の雨（降水短時間予報） ・高解像度降水ナウキャスト ・土砂キキクル ・浸水キキクル ・洪水キキクル ・天気図 ・天気予報 ・気象衛星 ・風向風速 ・数値予報天気図 ➢ 気象庁鳥取地方気象台 ➢ 国土交通省 防災情報提供センター ➢ 川の防災情報 レーダー雨量(X-RAIN) ➢ 中国電力ネットワーク 電情報 ■ ダムに関する情報 ➢ 蔵ダム管理支所 ➢ 国交省 川の防災情報	■ 災害・避難情報 ■ 災害・被害に関する情報 ➢ 内閣府 ➢ 消防庁 ➢ 国土交通省 ➢ 国土交通省 中国地方整備局 ➢ 鳥取河川国道事務所 ➢ 鳥取県 ・鳥取県防災情報ポータル ・あんしんトリビーなび ・とっとりwebマップ ➢ 鳥取市 ・鳥取市防災ポータルサイト ➢ 八頭町 ➢ 智頭町 ➢ 若桜町 ➢ YAHOO! JAPAN（避難情報） ■ 土砂災害に関する情報 ➢ 気象庁 ・土砂キキクル ➢ 国土交通省 ・土砂災害危険箇所 ・土砂災害警戒情報 ➢ 鳥取県土砂災害警戒情報システム ■ 避難・救助の情報 ➢ 鳥取県警察 ・鳥取警察署 ・智頭警察署 ・郡家警察署 ➢ 陸上自衛隊 ・米子駐屯地 ➢ 鳥取県東部広域行政管理組合	■ 道路・交通情報 ■ 道路に関する情報 ➢ 国土交通省 中国地方整備局 ・道路情報提供システム ➢ 鳥取県 ・通行規制情報一覧 ・鳥取県防災ポータル 道路通行規制 ・鳥取県防災ポータル 行きみちなび ➢ NEXCO西日本グループ ・ハイウェイ交通情報 ➢ 公益財団法人 日本道路交通情報センター ・道路に関する情報交通情報Now! ➢ 国土交通省 ・道路防災情報 ・道路防災情報WEBマップ ・（道路に関するハザードマップ） ■ 交通に関する情報 ➢ JR西日本 ・中国エリア運行情報 ➢ 日本交通株式会社 ・日本交通鳥取エリア ➢ 日の丸自動車株式会社 ■ ライフライン情報 ➢ 中国電力ネットワーク ➢ 鳥取ガス（エネトピア） ➢ NTT西日本 各情報をクリック することでサイト へリンクします	■ メディア情報 ■ 報道機関の情報 ➢ NHK ・鳥取放送局 ➢ 日本海テレビジョン放送 ➢ 山陰放送 ➢ 山陰中央テレビジョン放送 ➢ 日本海ケーブルネットワーク ➢ いなばびよんびよんネット ■ 新聞社の情報 ➢ 毎日新聞社 ➢ 読売新聞社 ➢ 日本経済新聞社 ➢ 朝日新聞社 ➢ 新日本海新聞社 ➢ 山陰中央新報社 ■ 海象に関する情報 ➢ 気象庁 ・海上警報 ・日別海面水温 ・潮位観測 ・波浪観測 ➢ 海上保安庁海洋情報部 ・潮汐・潮流情報 ➢ 国土交通省 中国地方整備局 ・潮位情報 ➢ リアルタイム ナウファス ・（国土交通省港湾局 全国港湾海洋波浪情報網） ・ナウファス波浪データ ➢ 海洋状況表示システム
--	--	--	---

千代川水害タイムラインポータルサイト 連携項目抽出版タイムライン

- 令和7年度に作成した行動連携フロー（連携項目抽出版タイムライン）をポータルサイトに掲載

千代川水害タイムライン ポータルサイト

発動して
いません

行動連携フロー

多機関連携の行動項目をフロー図で表示

■ 各機関が連携する主要な防災行動項目を確認し、必要な情報へアクセスする際に活用

マルチ画面

水位監視・雨量監視に特化した情報の集約

■ タイムラインレベルに応じた複数の防災・気象情報を一度に同時に見たい時に活用

川の防災情報

対応の遅れを防ぐための水系全体における水文情報の集約

■ 千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流域も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用

(外部サイト)

HPリンク集

防災行動に必要な様々な情報の集約

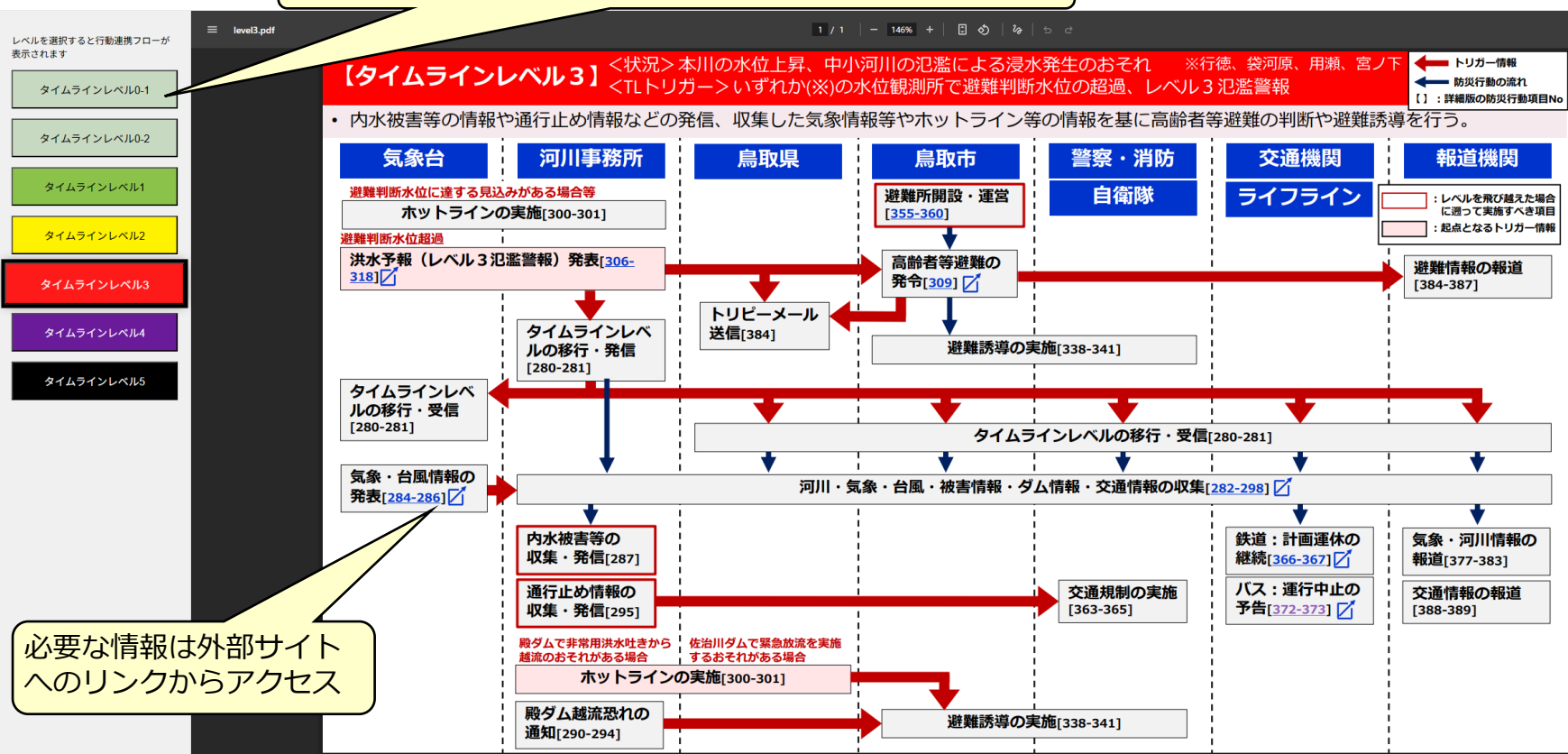
■ 防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

千代川水害タイムラインポータルサイト

連携項目抽出版タイムライン

- ・ タイムラインレベル別の行動連携フロー図を表示
- ・ 各機関が連携する主要な防災行動項目を表示し、リンクから必要な情報へアクセス（ブラウザが立ち上がる）

レベルを選択すると、図形式で主要な防災行動項目が表示



タイムラインの運用方法

事前準備

【準備1】

各種タイムラインの印刷物を準備し、出水対応の全体像や自機関の防災行動を中心に確認

① 千代川水害タイムライン運用方法 (全46ページ)

② タイムライン【詳細版】

③ タイムライン【概要版】

④ タイムライン【自機関早見版】

⑤ タイムライン【連携項目抽出版】

① タイムライン運用方法

② タイムライン【詳細版】

③ タイムライン【概要版】

④ タイムライン【自機関早見版】

⑤ タイムライン【連携項目抽出版】

千代川水害タイムライン【詳細版】

防災行動について
● 主体的に行動する機関
○ それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について
● 情報を発信する機関
○ 情報を収集する機関

タイムラインレベル0-1：台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】

項目No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	エフェクト欄	開始時刻	終了時刻	防災情報										避難対応	
							高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課	高野川 河川課
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
雨量情報の確認			☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
雨量の監視、連絡手段の確認			☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
台風説明会の実施、参加			☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
早期注意情報の伝達			☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
8	交通情報の収集	気象台からの気象情報聞き取り確認	気象情報の確認（HP） （通行止め等の道路交通情報、計画道路情報の収集）	☐			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
9								●	●	●	●	●	●	●	●	●		

自機関の防災行動を中心に確認

【準備2】

メールやポータルサイトを確認できるPC、スマホ、タブレットを準備

<PCの場合>

①ポータルサイトをお気に入りバー等に登録



<スマホの場合>

②デスクトップにポータルサイトのリンクを作成 ホーム画面にリンクを作成



タイムラインの運用方法

事前準備



読み込み

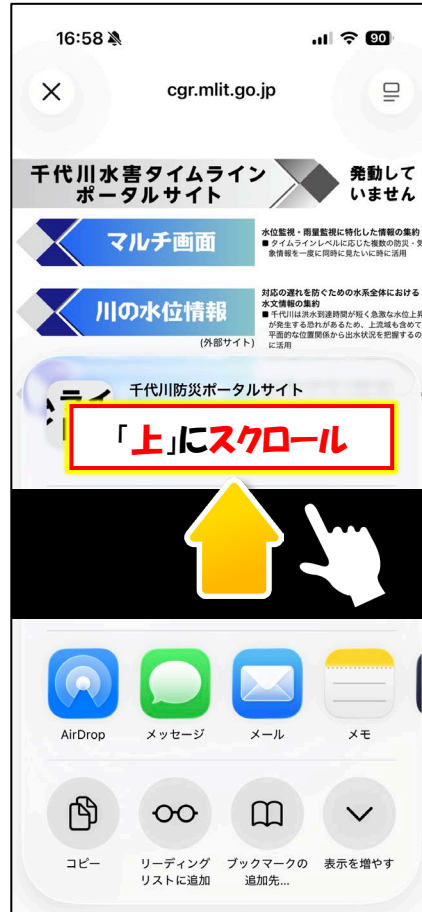


- スマホのホーム画面にポータルサイトのリンクを作成する方法
(iPhone／safari)

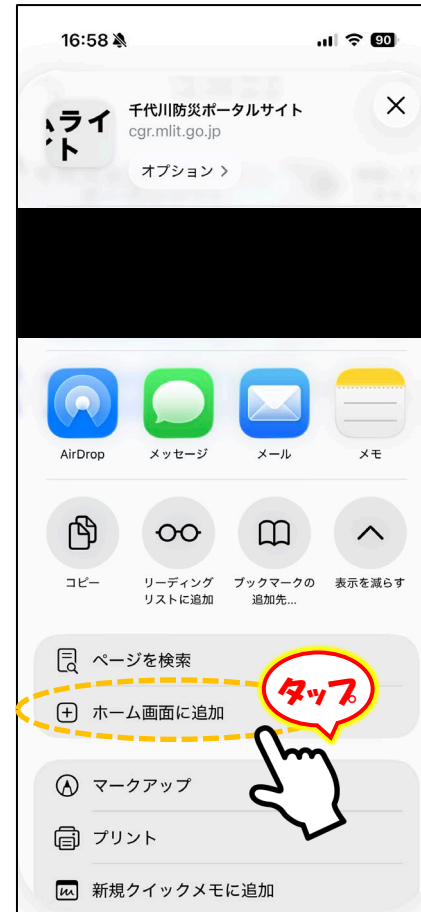
① 右上のQRコードをスマホで読み込みます



② 「共有（シェア）」のアイコンをタップします



③ 上にスクロールします



④ 「ホーム画面に追加」をタップします



⑤ 千代川防災ポータルサイトの文字が表示されていることを確認し、「追加」を押します

タイムラインの運用方法

事前準備



読み込み



① 右上のQRコードをスマホで読み込みます

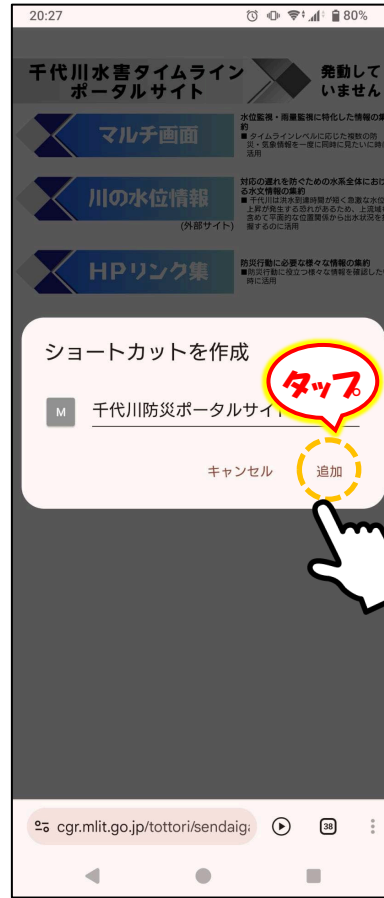
- スマホのホーム画面にポータルサイトのリンクを作成する方法 (android/chrome)



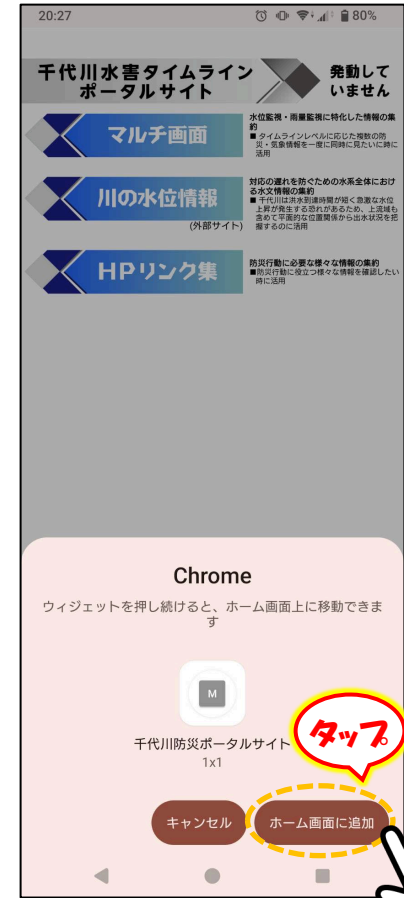
② 「:」のアイコンをタップします



③ 「ホーム画面に追加」をタップします



④ 千代川防災ポータルサイトの文字が表示されていることを確認し、「追加」をタップします



⑤ 「ホーム画面に追加」をタップします

タイムラインの運用方法

タイムラインの立上げ・レベル移行・解除

- タイムラインの立上げ・レベル移行・解除に関する通知は、**メーリングリストで行う**。メールの内容の確認が困難な機関は**件名だけでも確認**。

メール イメージ

差出人	鳥取河川国道事務所 河川管理課
Cc	
件名	【千代川】水害TL（レベル0）_発動

千代川水害タイムライン検討会メンバー各位

鳥取河川国道事務所河川管理課より、以下のとおり連絡します。

【重要】タイムライン段階（レベル）について

■ 千代川水害TLレベル0 - 1（3日前準備）

主文：8月23日（金）14時00分に千代川水害タイムラインのレベルをレベル0 - 1とします。

理由：台風10号が鳥取県付近を通過する恐れがあるため。

・
・

【メーリングリストのアドレス】

sendaiTL2026@cgr.milt.go.jp

タイムラインレベルはポータルサイトからも確認可能

千代川水害タイムライン
ポータルサイト

タイムラインレベル
現在
0-1（3日前準備）

多機関連携の行動項目をアロー図で表示
■ 各機関が連携する主要な防災行動項目を確認し、必要な情報へアクセスする際に活用

水位監視・雨量監視に特化した情報の集約
■ タイムラインレベルに応じた複数の状況・気象情報も一度に同時に見たい時に活用

対応の遅れを防ぐための水害全体における水文情報の集約
■ 千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流域も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用
(外部サイト)

防災行動に必要な様々な情報の集約
■ 防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

依頼事項

- 担当者やメールアドレスが変更となった場合は、鳥取河川国道事務所まで連絡をお願いします。（別途アナウンスします。）

※出水対応中はFAXの送信・受信は困難であるため実施しません。

タイムラインの運用方法

タイムラインレベルと警戒レベル（相当情報）の関係性

- 以下をトリガー情報として、順次タイムラインレベル移行（引き上げ、引き下げ）
⇒タイムラインレベル0と1：**台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）**
⇒タイムラインレベル2～5：**観測所の水位状況及び指定河川洪水予報**
- 防災気象情報はレベル移行の判断の目安となる情報として収集

タイムラインレベル	TLレベル0-1 (3日前準備)	TLレベル0-2 (2日前準備)	TLレベル1	TLレベル2	TLレベル3	TLレベル4	TLレベル5
警戒レベル	—	—	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当	警戒レベル5相当
目標	内部調整	機関調整	地域調整	避難（内水）	早期避難（外水）	避難（外水）	緊急対応
状況	・ 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・ 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・ 降雨の開始 ・ 内水氾濫発生のおそれ	・ 本川の水位上昇 ・ 内水氾濫発生のおそれ	・ 本川の水位上昇 ・ 中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	・ 本川の水位上昇による氾濫のおそれ ・ 中小河川の氾濫による浸水発生	・ 本川の氾濫による著しい危険の切迫 ・ 土砂災害発生
レベル移行のトリガー情報	・ 台風情報 ・ 3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・ 台風情報 ・ 2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・ 台風情報 ・ 翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・ いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過 ・ レベル2 氾濫注意報	・ いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過 ・ レベル3 氾濫警報	・ いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過 ・ レベル4 氾濫危険警報	・ 氾濫の発生・切迫 ・ いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過 ・ レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報
レベル移行の判断の目安となる情報				・ レベル2 大雨注意報 ・ 洪水キキクル（注意） ・ レベル2 土砂災害注意報 ・ 土砂キキクル（注意）	・ レベル3 大雨警報 ・ 洪水キキクル（警戒） ・ レベル3 土砂災害警報 ・ 土砂キキクル（警戒）	・ レベル4 大雨危険警報 ・ 洪水キキクル（危険） ・ レベル4 土砂災害危険警報 ・ 土砂キキクル（危険）	・ レベル5 大雨特別警報 ・ 洪水キキクル（災害切迫） ・ レベル5 土砂災害特別警報 ・ 土砂キキクル（災害切迫）
住民等の行動	・ 災害への心構えを高める			・ 自らの避難行動を確認	・ 危険な場所から高齢者等は避難	・ 危険な場所から全員避難	・ 命の危険 直ちに安全確保！

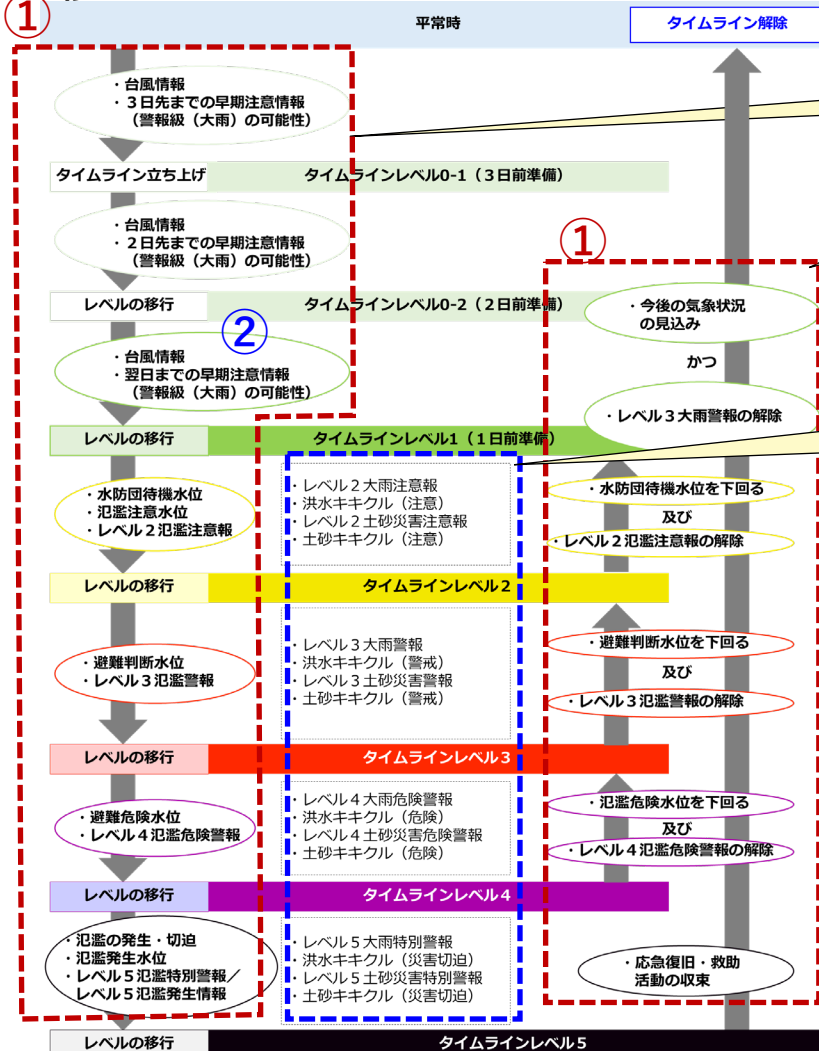
※いずれかの水位観測所：行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下

タイムラインの運用方法

タイムライン立上げ・レベル移行・解除のトリガー

- 千代川流域の自治体に発表された**レベル3大雨警報の解除**され、**全ての基準観測所で水防団待機水位を下回った**段階で、今後の気象の見込みを踏まえ解除を判断
- 被害が発生した場合は、**応急復旧や救助活動が収束するまでレベル5を維持**し、応急復旧や救助活動が収束した段階でタイムラインを解除

①



① レベル2以降は、観測所の水位又は指定河川洪水予報をトリガー情報としてタイムラインレベルを移行する。

※ 行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所のうち、1箇所でも基準水位を超過した場合に移行する。

② 防災気象情報はレベル移行の判断の目安となる情報として収集する。

【留意点】

「指定河川洪水予報」は河川水位の上昇見通しに基づいて発表するため、タイムラインレベルが1や2であっても、タイムラインレベル3や4へ移行する場合がある。

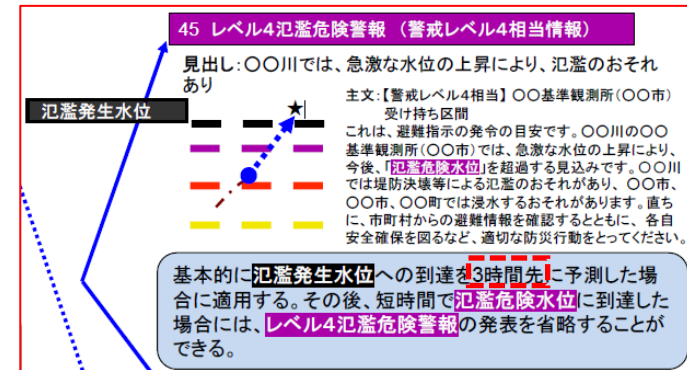
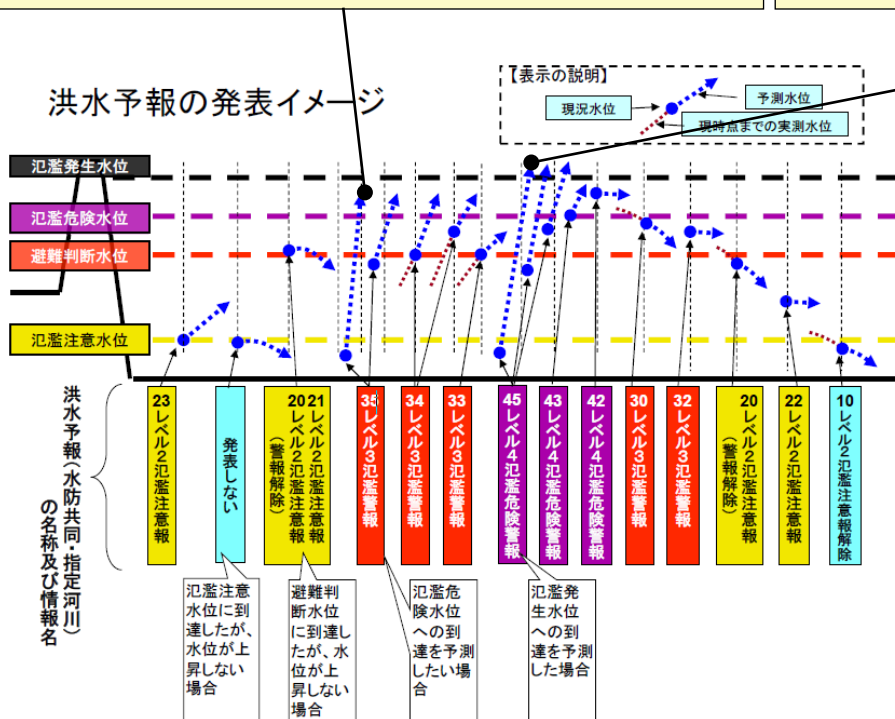
タイムラインの運用方法

タイムラインレベル移行時の留意事項

- 「レベル4 氾濫危険警報」は**3時間以内に氾濫発生水位**に達する見通しとなった場合、予測に基づいて発表される場合がある（3時間以内に氾濫危険水位に到達する見通しの場合はレベル3 氾濫警報）。
- そのため、タイムラインレベルが1や2であっても、一気に3や4へ移行する場合がある。
※ 水位予測は3時間先を対象に行うため、一気にレベル4へ移行しても、氾濫危険水位に達しているわけではないため、**先を見越した対応が可能**になる。
※ 線状降水帯が発生した場合等、タイムラインレベル2や3から始まる可能性もある。

予測水位が氾濫危険水位（レベル4相当）であれば、1レベル低いレベル3 氾濫警報を発表

予測水位が氾濫発生水位（レベル5相当）であれば、1レベル低いレベル4 氾濫危険警報を発表



⇒タイムラインレベルが飛び越えて移行する場合、その間の行動項目の実施有無を確認してください

タイムラインの運用方法

平常時・運用時の各種タイムラインの活用方法

- 出水対応時は3つの資料とポータルサイト、各機関のマニュアル等を活用する。

平常時

4つのタイムライン



運用方法



- ✓ 作成経緯や運用方法の確認
- ✓ タイムラインを活用した訓練
- ✓ タイムラインの見直し・改善
- ✓ 担当者の引継ぎ、教育訓練等

事前対応

概要版



詳細版



連携項目抽出版



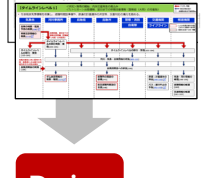
- ✓ タイムラインの全体像を確認
- ✓ 多機関連携ポイントの確認
- ✓ 機関内で実施する項目の確認

出水対応

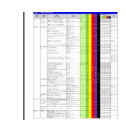
詳細版



連携項目抽出版



自機関早見版



ポータルサイト



Point

- ★ 詳細版を各機関の対応を把握しながら自機関の行動のチェックリストとして活用

◆ 各機関の対応

- ✓ TL行動項目の実施
 - ・ 多機関への情報発信
 - ・ 関連情報の収集・確認
 - ・ 先を見越した行動の確認
- ✓ 実施状況の確認・記録
- ✓ 機関内で実施する項目の実施

◆ 事務局の対応

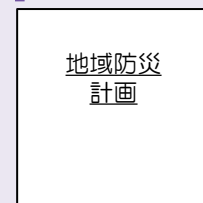
- ✓ タイムラインの運用
 - ・ タイムラインの立ち上げ、レベル移行の意思決定
 - ・ 参加機関への連絡

運用方法

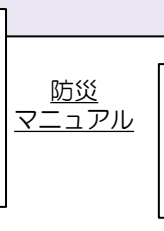


+ 各機関のマニュアル等の活用

地域防災計画



防災マニュアル



機関タイムライン



- ・ 機関内で実施する項目の内容、手順等の詳細を確認

Point

- ★ 出水時は他機関との連携を「千代川水害タイムライン」で確認し、自機関の詳細な行動・実施手順・体制は各機関の防災マニュアル等を確認し対応する必要があります。

4. 新たな防災気象情報の説明（気象台）

資料 2 を参照

5. 県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直し (県河川課)

資料 3 を参照

6. 千代川水害タイムラインの変更点

千代川水害タイムラインの変更点

変更点の概要

- 水防法等の改正や鳥取県の警戒レベルの運用見直し、昨年度検討会の意見を反映し、タイムラインを修正

	変更理由	変更内容	タイムラインへの反映内容	説明
①	気象業務法及び水防法の改正	防災気象情報の体系、名称の変更 (洪水警報の廃止等、レベルの表記など)	防災行動項目の防災気象情報の名称の変更等	P50-51
②	水防法の改正	- 氾濫する可能性のある水位から氾濫発生水位に名称変更 - 氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位超過や水門等の損壊など）を把握した際に、県に通報、気象台に情報提供 ※河川管理者等による氾濫に係る通報制度の新設 - 情報提供の内容を基に、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報を一体的に発表、市や報道機関に共同で通知 (氾濫の切迫でもレベル5 の洪水予報を発表)	タイムラインレベル5 について - トリガー情報に氾濫発生水位超過を追加 - 氾濫通報の防災行動項目を追加 - 緊急速報メールは氾濫の切迫／発生の2 回発出される点を明記	P50-51 P52 P52
③	鳥取県の警戒レベル運用見直し	早期避難を促すために1 段階早く設定していた水位情報に対応する警戒レベルについて、国管理河川と同様の警戒レベルに見直し	防災行動項目の避難情報発令タイミングの修正	P53-56
④	昨年度検討会の意見（アンケート）	連携項目抽出版タイムライン（フロー）の視認性改善等	フロー矢印の表現変更、トリガー明確化	P57

千代川水害タイムラインの変更点

変更点の概要

	変更理由	変更内容
①	気象業務法及び水防法の改正	防災気象情報の体系、名称の変更 (洪水警報の廃止等、レベルの表記など)

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害等）が5段階の警戒レベルにあわせて発表
⇒レベルを表記、洪水予報は〇〇情報から「注意報」、「警報」、「危険警報」、「特別警報」の表現に変更

改善前の防災気象情報（警戒レベル相当情報）				
警戒 レベル 相当 情報	防災気象情報			
	洪水等に関する情報			土砂災害
	指定河川 洪水予報 （河川毎）	洪水害 （市町村 毎）	大雨浸水害 （市町村 毎）	
5 相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 （浸水害）		大雨特別警報 （土砂災害）
4 相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報
3 相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報 （土砂災害）
2 相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	
1 相当				

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
警戒レベル1	早期注意情報		

出典：気象庁HP「新たな防災気象情報について（令和8年～）」に加筆

千代川水害タイムラインの変更点

変更点の概要

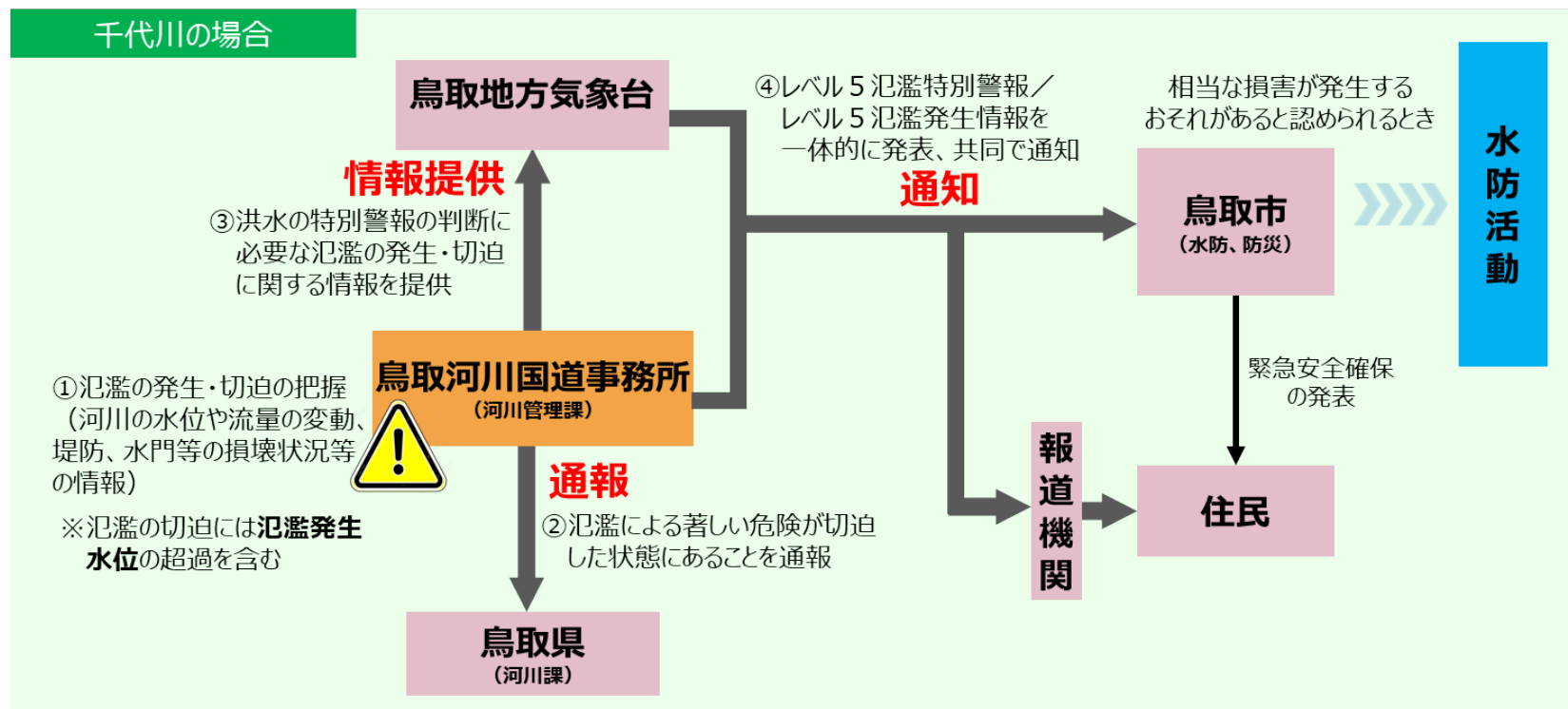
	変更理由	変更内容
②	水防法の改正	・氾濫する可能性のある水位から氾濫発生水位に名称変更 ・氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位超過や水門等の損壊など）を把握した際に、県に通報、気象台に情報提供 ※河川管理者等による氾濫に係る通報制度の新設 ・情報提供の内容を基に、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報を一体的に発表、市や報道機関に共同で通知（氾濫の切迫でもレベル5の洪水予報を発表）

	基準水位			洪水予報河川	
	令和7年度まで	令和8年度から		令和7年度まで	令和8年度から
警戒レベル5相当情報	氾濫する可能性のある水位（氾濫開始水位）	氾濫発生水位（氾濫開始水位）	⇒	氾濫発生情報	レベル5 氾濫特別警報 ／ レベル5 氾濫発生情報
警戒レベル4相当情報	氾濫危険水位（危険水位）	氾濫危険水位（危険水位）		氾濫危険情報	レベル4 氾濫危険警報
警戒レベル3相当情報	避難判断水位	避難判断水位		氾濫警戒情報	レベル3 氾濫警報
警戒レベル2相当情報	氾濫注意水位	氾濫注意水位		氾濫注意情報	レベル2 氾濫注意報

千代川水害タイムラインの変更点

変更点の概要

	変更理由	変更内容
②	水防法の改正	・氾濫する可能性のある水位から氾濫発生水位に名称変更 ・氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位超過や水門等の損壊など）を把握した際に、県に通報、気象台に情報提供 ※河川管理者等による氾濫に係る通報制度の新設 ・情報提供の内容を基に、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報を一体的に発表、市や報道機関に共同で通知（氾濫の切迫でもレベル5の洪水予報を発表）



千代川水害タイムラインの変更点

変更点の概要

	変更理由	変更内容
②	水防法の改正	・氾濫する可能性のある水位から氾濫発生水位に名称変更 ・氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位超過や水門等の損壊など）を把握した際に、県に通報、気象台に情報提供 ※河川管理者等による氾濫に係る通報制度の新設 ・情報提供の内容を基に、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報を一体的に発表、市や報道機関に共同で通知（氾濫の切迫でもレベル5の洪水予報を発表）

	基準水位			洪水予報河川	
	令和7年度まで	令和8年度から		令和7年度まで	令和8年度から
警戒レベル5 相当情報	氾濫する可能性のある水位 (氾濫開始水位)	氾濫発生水位 (氾濫開始水位)	⇒	氾濫発生情報	レベル5 氾濫特別警報 ／ レベル5 氾濫発生情報
警戒レベル4 相当情報	氾濫危険水位 (危険水位)	氾濫危険水位 (危険水位)		氾濫危険情報	レベル4 氾濫危険警報
警戒レベル3 相当情報	避難判断水位	避難判断水位		氾濫警戒情報	レベル3 氾濫警報
警戒レベル2 相当情報	氾濫注意水位	氾濫注意水位		氾濫注意情報	レベル2 氾濫注意報

千代川水害タイムラインの変更点

参考資料 1

①タイムライン運用方法の変更点

- タイムラインレベル5への移行トリガー情報として、**氾濫の切迫（氾濫発生水位の超過）**を追加

タイムラインレベル	TLレベル0-1 (3日前準備)	TLレベル0-2 (2日前準備)	TLレベル1	TLレベル2	TLレベル3	TLレベル4	TLレベル5
警戒レベル	—	—	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当	警戒レベル5相当
目標	内部調整	機関調整	地域調整	避難（内水）	早期避難（外水）	避難（外水）	緊急対応
状況	・3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	・本川の水位上昇 ・内水氾濫発生のおそれ	・本川の水位上昇 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	・本川の水位上昇による氾濫のおそれ ・中小河川の氾濫による浸水発生	・本川の氾濫の発生や切迫 ・ 本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生
レベル移行のトリガー情報	・台風情報 ・3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・台風情報 ・2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・台風情報 ・翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過 ・ 氾濫注意情報 ・ レベル2 氾濫注意報	・いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過 ・ 氾濫警戒情報 ・ レベル3 氾濫警報	・いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過 ・ 氾濫危険情報 ・ レベル4 氾濫危険警報	・ 本川からの越水 ・ 堤防の決壊 ・氾濫の発生・切迫 ・いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過 ・ レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報
レベル移行の判断の目安となる情報				・ レベル2 大雨注意報 ・ 洪水注意報 ・洪水キキクル（注意） ・ レベル2 土砂災害注意報 ・土砂キキクル（注意）	・ レベル3 大雨警報 ・ 洪水警報 ・ 大雨警報（浸水害） ・洪水キキクル（警戒） ・ レベル3 土砂災害警報 ・ 大雨警報（土砂災害） ・土砂キキクル（警戒）	・ レベル4 大雨危険警報 ・洪水キキクル（危険） ・ レベル4 土砂災害危険警報 ・ 土砂災害警戒情報 ・土砂キキクル（危険）	・ レベル5 大雨特別警報 ・ 大雨特別警報（浸水害） ・洪水キキクル（災害切迫） ・ レベル5 土砂災害特別警報 ・ 大雨特別警報（土砂災害） ・土砂キキクル（災害切迫）
住民等の行動	・災害への心構えを高める			・自らの避難行動を確認	・危険な場所から高齢者等は避難	・危険な場所から全員避難	・命の危険 直ちに安全確保！

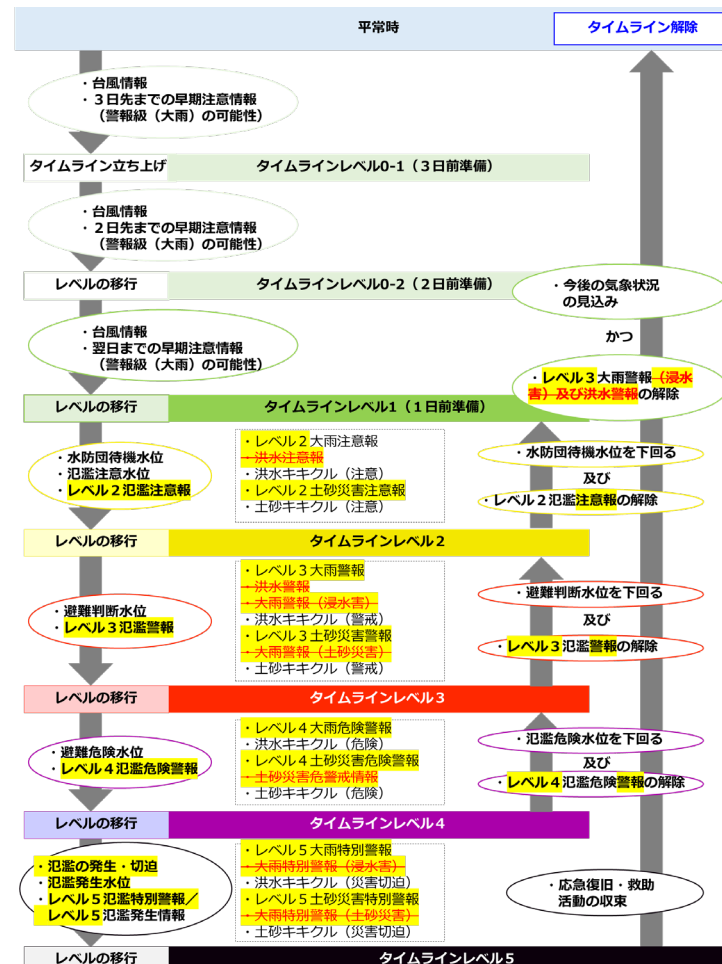
※いずれかの水位観測所：行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下

千代川水害タイムラインの変更点

参考資料 1

① タイムライン運用方法の変更点

- タイムラインレベル5への移行トリガー情報として、**氾濫の切迫（氾濫発生水位の超過）**を追加



○ 内の情報をトリガー情報としてタイムラインレベルを移行する。
※行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所のうち、1箇所でも水位基準を超過した場合に移行する。
□ 内の情報については、レベル移行の判断の目安となる情報として収集する。
「指定河川洪水予報」は河川水位の上昇見通しに基づいて発表するため、タイムラインレベルが1や2であっても、タイムラインレベル4へ移行する場合がある。

千代川水害タイムラインの変更点

資料 5

②タイムライン詳細版

- 河川管理者等による氾濫に係る通報制度の防災行動項目を追加

<タイムラインレベル5>

- No.519：氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供（追加）**
- 氾濫の発生・切迫の通報 ⇒鳥取県 県土整備部 河川課
- 氾濫の発生・切迫の情報提供 ⇒鳥取地方気象台
- ⇒No.543：レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報の発表
- ⇒No.544：関係機関への通知
- ⇒No.524：緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信（氾濫切迫／発生時）

タイムラインレベル5：本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生

トリガー：氾濫の発生・切迫、いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報

R8.6.11版

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割																				備考											
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道				大規模避難・救助				社会基盤															
							鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備部 河川課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理 局	鳥取市 危機管理 部	NH K 鳥取放送 局	報道制作局 日本海テレビ ジョン放送株式 会社	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビ ジョン株式会 社	日本海ケーブル ネットワー ク株式会 社	株式会社鳥取テレ ビ ア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課		鳥取県東部広域行政管理局 組合	鳥取NWC 配電補修課	中国電力ネット ワーク株式 会社	鳥取NWC 変電課	鳥取ガス株式 会社	NTT西日本株式 会社 鳥取支店	JR西日本株式 会社 中国統括本部	日本交通株式 会社 鳥取	日ノ丸自動車株式 会社 鳥取	鳥取河川国道事務所 道路管理二課	
519	情報収集	河川情報の収集	氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供	☐			受	受		発																											
524			緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	☐			収	収	収	発	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	
543	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報（レベル5氾濫特別警報／レベル5氾濫発生情報）の実施	指定河川洪水予報（レベル5氾濫特別警報／レベル5氾濫発生情報）発表の判断	☐			○			○																											
544			関係機関への連絡通知	☐			発	収	収	○ 発	受	受	収	収	受	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	

千代川水害タイムラインの変更点

資料 5

②タイムライン詳細版

- **県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直しを反映**
⇒平成27年から早期避難を促すために国管理河川より1段階早く設定していた県管理河川の水位情報に対応する警戒レベルについて、より河川状況に即した水位情報とし避難行動につなげるため、国管理河川と同様の警戒レベルに見直し

＜タイムラインレベル2＞

- **氾濫注意水位超過：【見直し前】レベル3、【見直し後】レベル2**
- **No.199：高齢者等避難の発表 ⇒削除（タイムラインレベル3へ）**
- **No.200：県知事へ避難情報等の報告 ⇒削除（タイムラインレベル3へ）**

タイムラインレベル2：本川の水位上昇、内水氾濫発生のおそれ
トリガー：いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過、**レベル2 氾濫注意報**

R8.6.11版

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割																		備考		
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チェック欄	開始時刻	終了時刻	防災情報						避難対応	報道			大規模避難・救助			社会基盤						
							鳥取県 鳥取市 鳥取県 鳥取市																			

千代川水害タイムラインの変更点

資料 5

②タイムライン詳細版

・ 県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直しを反映

⇒平成27年から早期避難を促すために国管理河川より1段階早く設定していた県管理河川の水位情報に対応する警戒レベルについて、より河川状況に即した水位情報とし避難行動につなげるため、国管理河川と同様の警戒レベルに見直し

<タイムラインレベル3>

- ・ 避難判断水位超過：【見直し前】レベル4、【見直し後】レベル3
- ・ No.309：避難指示の発表 ⇒ 高齢者等避難の発表
- ・ No.310：県知事へ避難情報等の報告（追加）

タイムラインレベル3：本川の水位上昇、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ
トリガー：いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過、**レベル3 氾濫警報**

R8.6.11版

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、
用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割																				備考								
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道				大規模避難・救助				社会基盤												
							鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県 県土整備部 計画調査課	鳥取河川 国道事務所 河川管理課	鳥取河川 国道事務所 設ダム管理支所	鳥取河川 国道事務所 防災課	鳥取河川 国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NHKK 鳥取放送局	報道制作局 日本海テレビジョン放送株式会社	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社鳥取テレビピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課		鳥取県 東部広域行政管理組合	中国電力ネットワーク株式会社 配電補修課	中国電力ネットワーク株式会社	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式会社 鳥取
309	避難情報	避難情報の発令	■避難指示の発表（城北・富原・大正・美保・明徳・美穂地区等） ■高齢者等避難発表（城北・富原・大正・美保・明徳・美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一斉加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	□			収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	
310			県知事へ避難情報等の報告	□																														

千代川水害タイムラインの変更点

資料 5

②タイムライン詳細版

- **県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直しを反映**
⇒平成27年から早期避難を促すために国管理河川より1段階早く設定していた県管理河川の水位情報に対応する警戒レベルについて、より河川状況に即した水位情報とし避難行動につなげるため、国管理河川と同様の警戒レベルに見直し

<タイムラインレベル4>

- 氾濫危険水位超過：【見直し前】レベル5、【見直し後】レベル4
- **No.416：避難指示の発表（継続） ⇒ 避難指示の発表**

タイムラインレベル4：本川の水位上昇による氾濫のおそれ、中小河川の氾濫による浸水発生
トリガー：いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過、**レベル4 氾濫危険警戒**R8.6.11版

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割																				備考									
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道				大規模避難・救助				社会基盤														
						鳥取県 鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取県 危機管理局 危機管理課	NHK 鳥取放送局	報道制作局 日本海テレビジョン放送株式会社	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社山陰放送 鳥取テレビピア	鳥取県警本部 警備部 警備第二課	鳥取県警本部 警備部 警備第二課	消防局 警防課 東部広域行政管理組合	陸上自衛隊 第8普通科連隊	警察署 (鳥取・智頭・郡家)		鳥取県警本部 警備部 警備第二課	中国電力 中国電力ネットワーク株式会社 変電課	中国電力 中国電力ネットワーク株式会社 配電補修課	鳥取NWOC	鳥取県警本部 警防課 東部広域行政管理組合	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 安全推進部	日本交通株式会社 鳥取
416	避難情報	避難情報の発令	●避難指示の発表(継続) (城北・富栄・大正・美保・明徳・美郷地区等)	□		収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収

千代川水害タイムラインの変更点

資料 5

②タイムライン詳細版

- **県管理河川の水位情報と警戒レベルの見直しを反映**
⇒平成27年から早期避難を促すために国管理河川より1段階早く設定していた県管理河川の水位情報に対応する警戒レベルについて、より河川状況に即した水位情報とし避難行動につなげるため、国管理河川と同様の警戒レベルに見直し

<タイムラインレベル5>

- **氾濫発生水位の超過**：【見直し前】なし、【見直し後】レベル5
- **No.540**：緊急安全確保の発表（追加）

タイムラインレベル5：本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生																				R8.6.11版														
トリガー：氾濫の発生・切迫、いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報																				【補足】 ※いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。														
項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		役割															備考													
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック欄	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道			大規模避難・救助			社会基盤														
							鳥取県 鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 殿ガム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理 局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理 部 危機管理課	NHK 鳥取放送局	報道制作局	日本海テレビジョン放送株式会社	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社		日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	株式会社鳥取テレビピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・根家） 陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課 東広域行政管理組合	鳥取県 消防局 配電補修課 株式会社	中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC 変電課	鳥取電力ネットワーク株式会社	鳥取ガス株式会社	鳥取NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式会社 鳥取
540	避難情報	避難情報の発令	警報・緊急安全確保の発表（城北、高梁、大正、美保、明徳、美郷地区等）	□			収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収

千代川水害タイムラインの変更点

資料 6

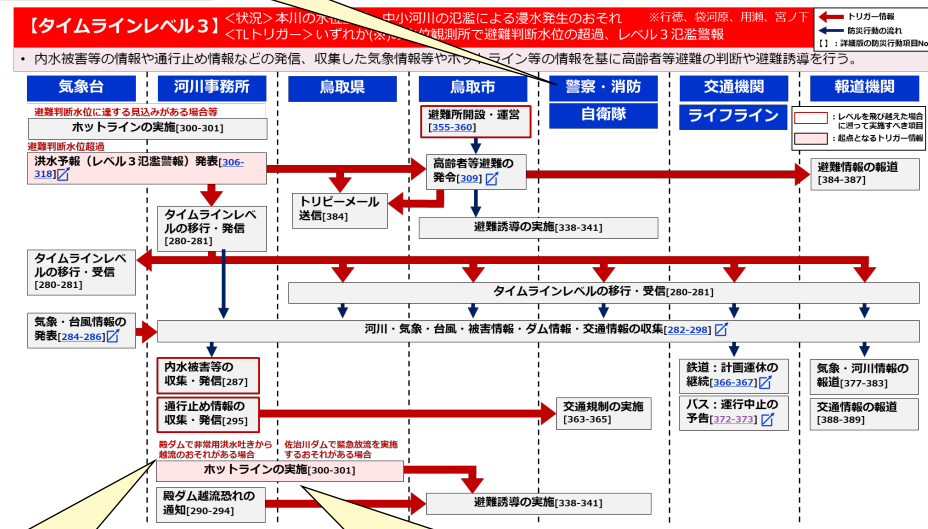
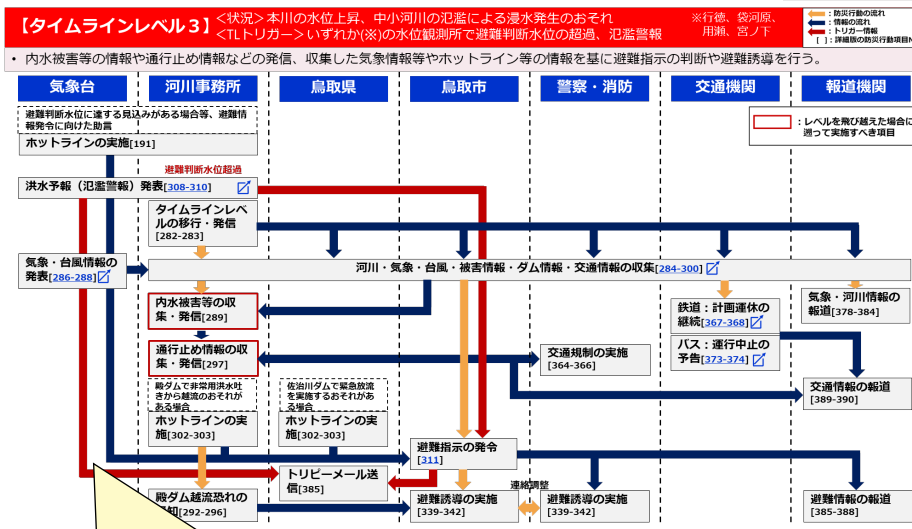
③連携項目抽出版タイムライン

- 出水期の振り返りアンケートで、鳥取市危機管理課から「**情報量が多すぎるため根本的に情報の整理を行う必要がある**」と意見があった。
⇒防災行動の流れ、情報の流れ、トリガー情報が交錯して視認性が低かったため、情報を整理し、トリガー情報と防災行動の流れのみとした。
⇒今後、訓練や実運用を通じて確認を行い、その結果を踏まえ、必要に応じて防災行動項目の整理を行う。

R 7 年度版

構成機関の表示を
全レベルで統一

R 8 年度版



情報の流れが交錯しないように改善

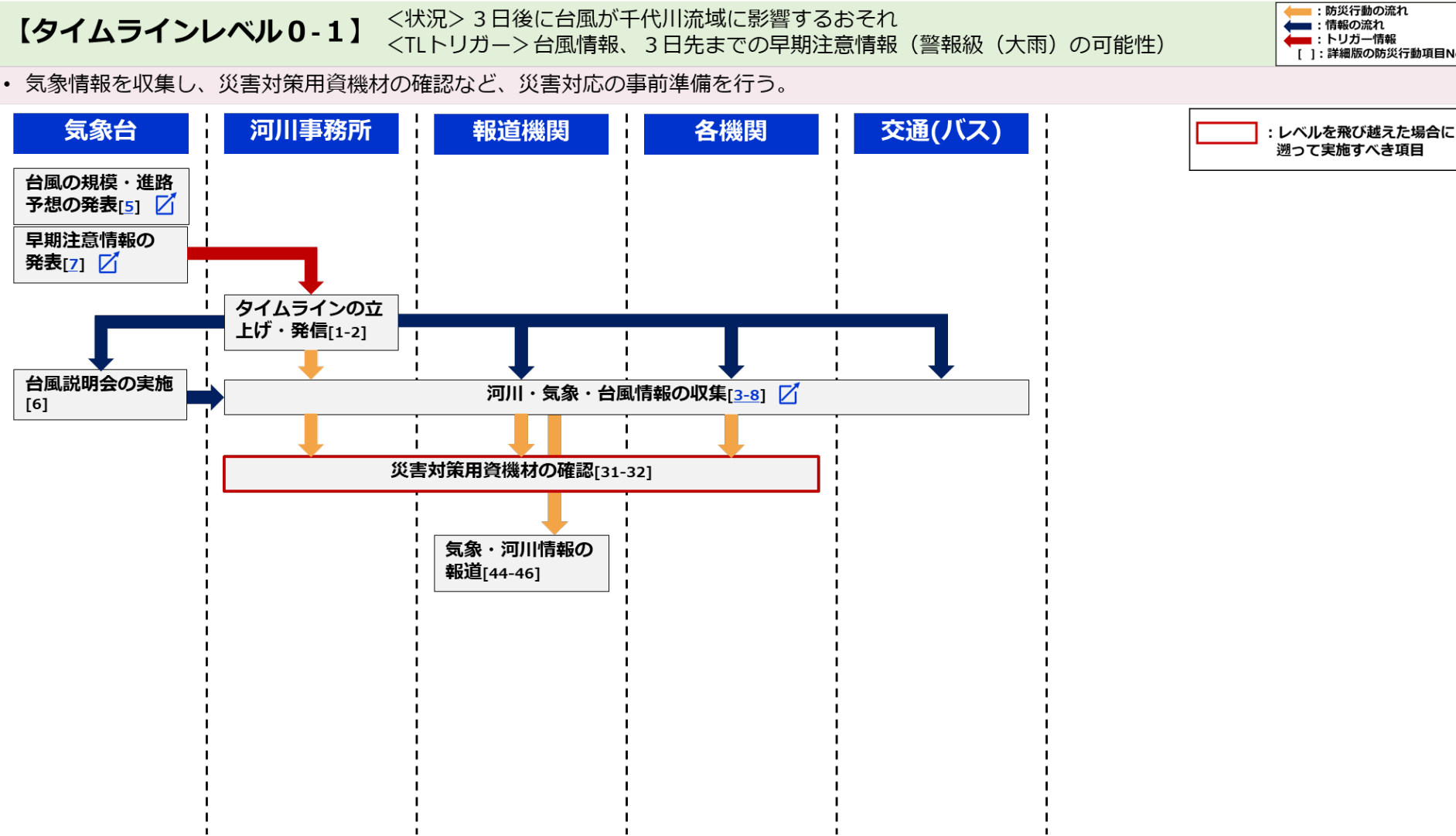
トリガー情報を明確化

起点となるトリガー情報の表示を工夫

参考

連携項目抽出版タイムラインの比較（R7とR8）

連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）



連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）

【タイムラインレベル0-1】

＜状況＞ 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ

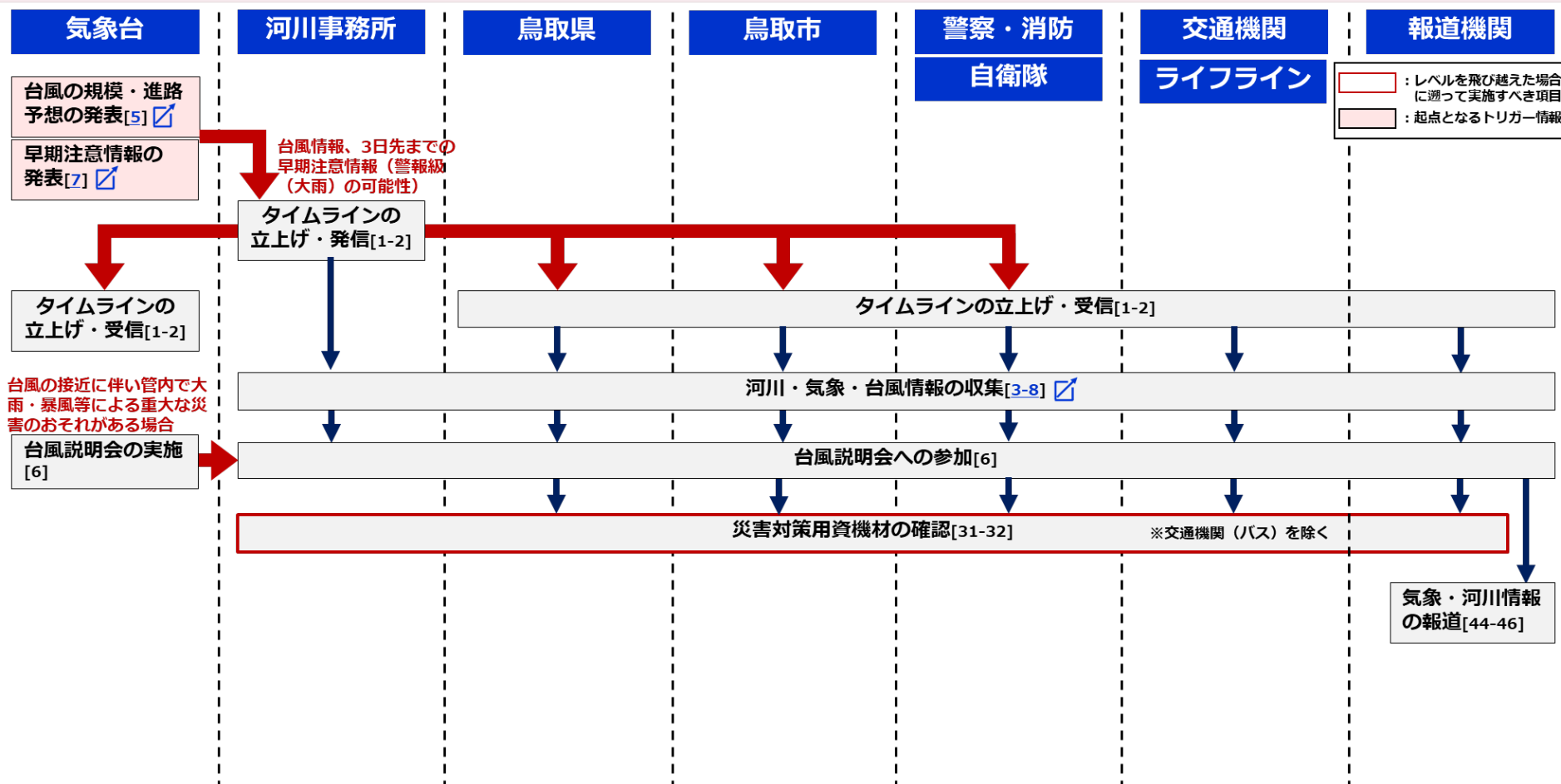
＜TLトリガー＞台風情報、3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

← トリガー情報

← 防災行動の流れ

【 】：詳細版の防災行動項目No.

- ・ 気象情報を収集し、災害対策用資機材の確認など、災害対応の事前準備を行う。



連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）

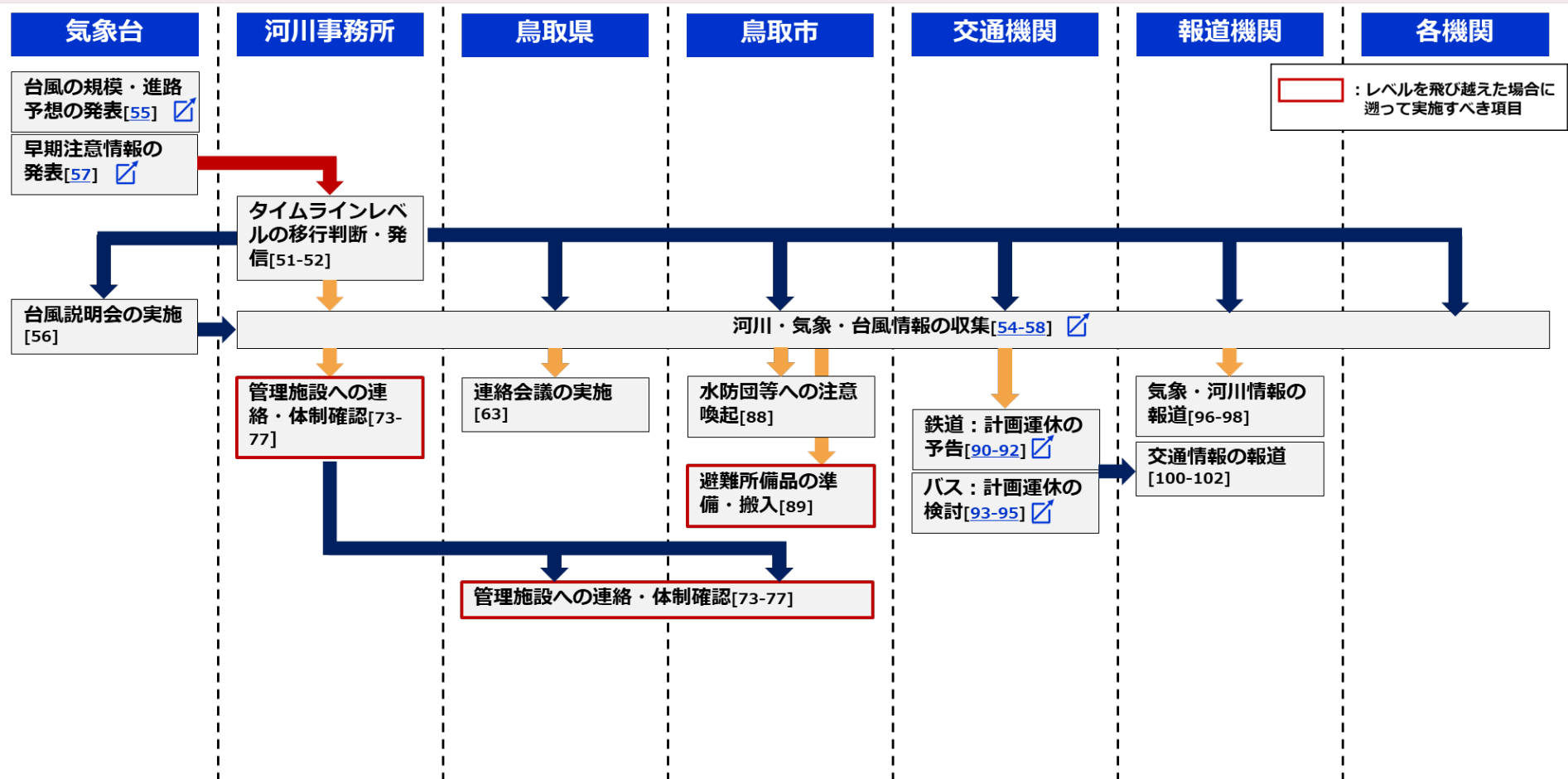
【タイムラインレベル0-2】

＜状況＞ 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ

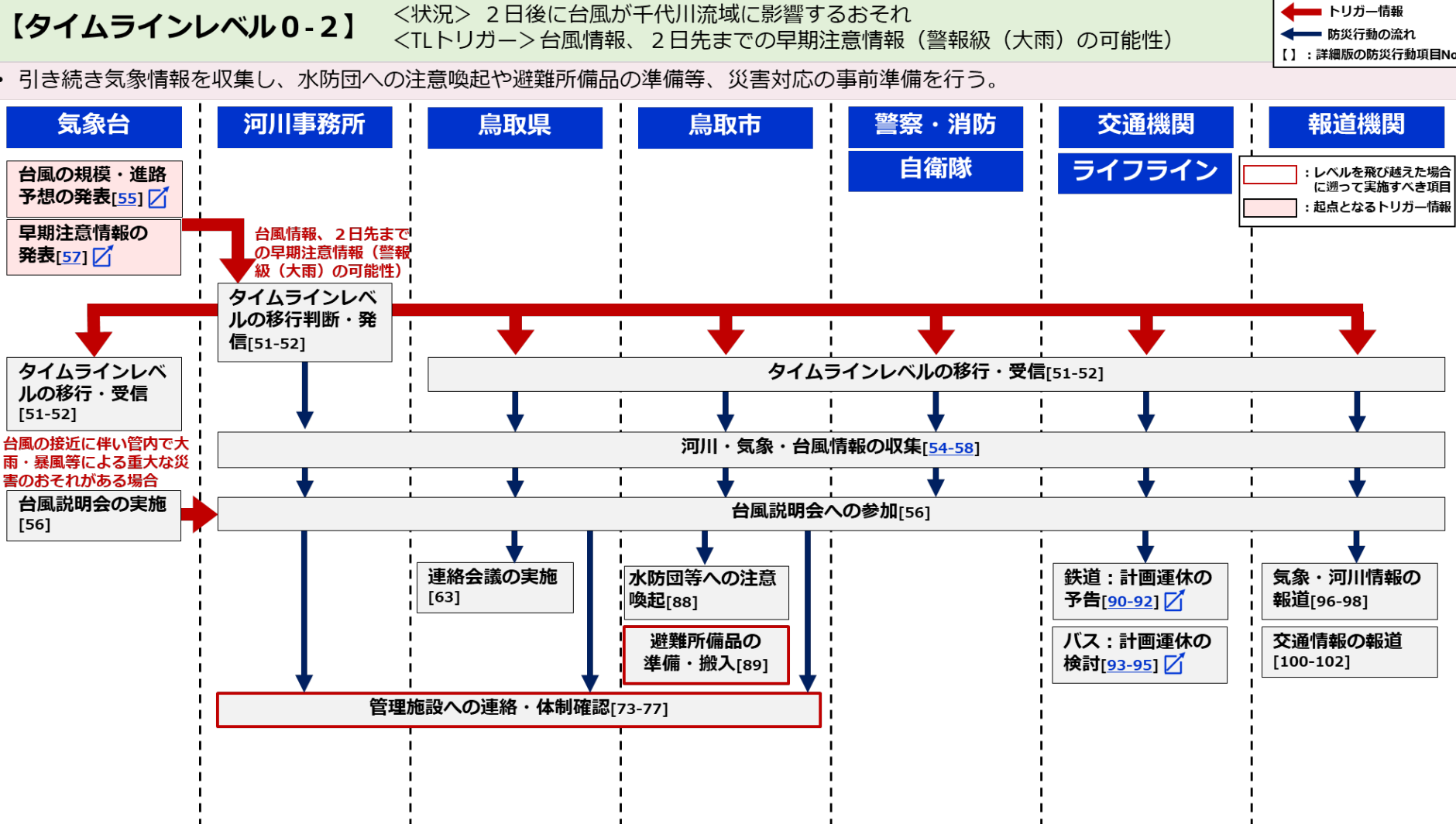
＜TLトリガー＞台風情報、2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

-  : 防災行動の流れ
 : 情報の流れ
 : トリガー情報
 [] : 詳細版の防災行動項目No

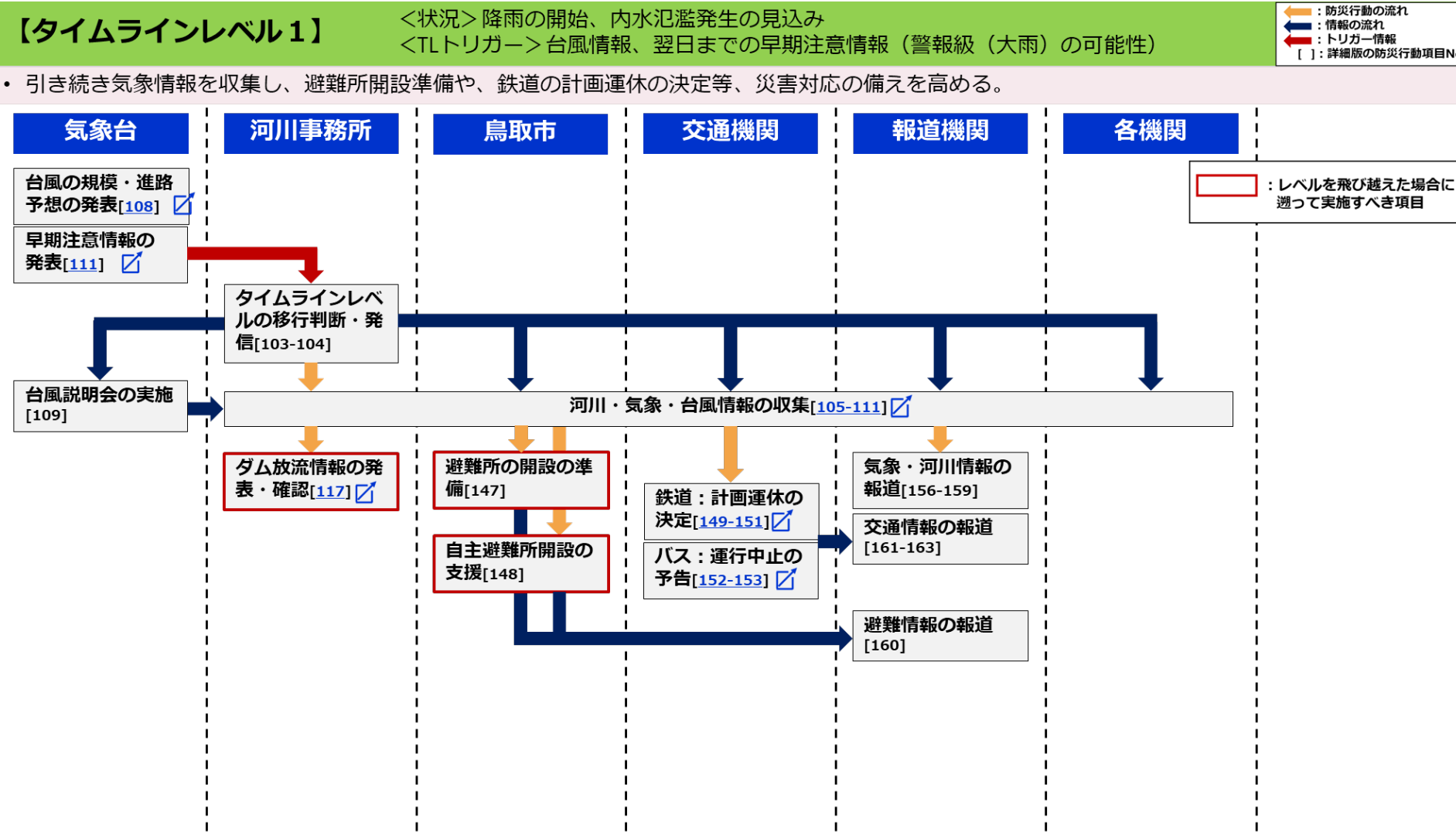
- ・引き続き気象情報を収集し、水防団への注意喚起や避難所備品の準備等、災害対応の事前準備を行う。



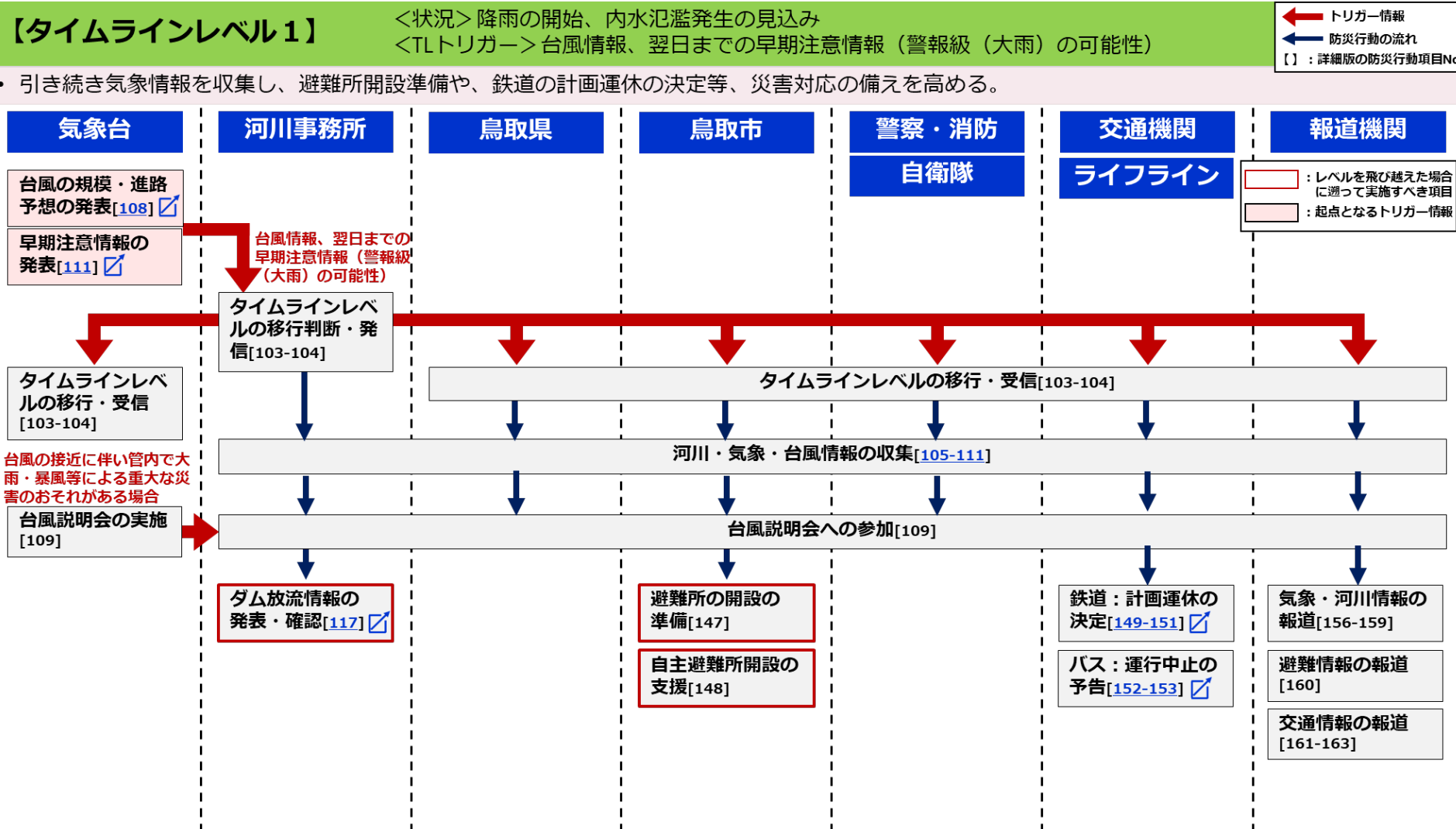
連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



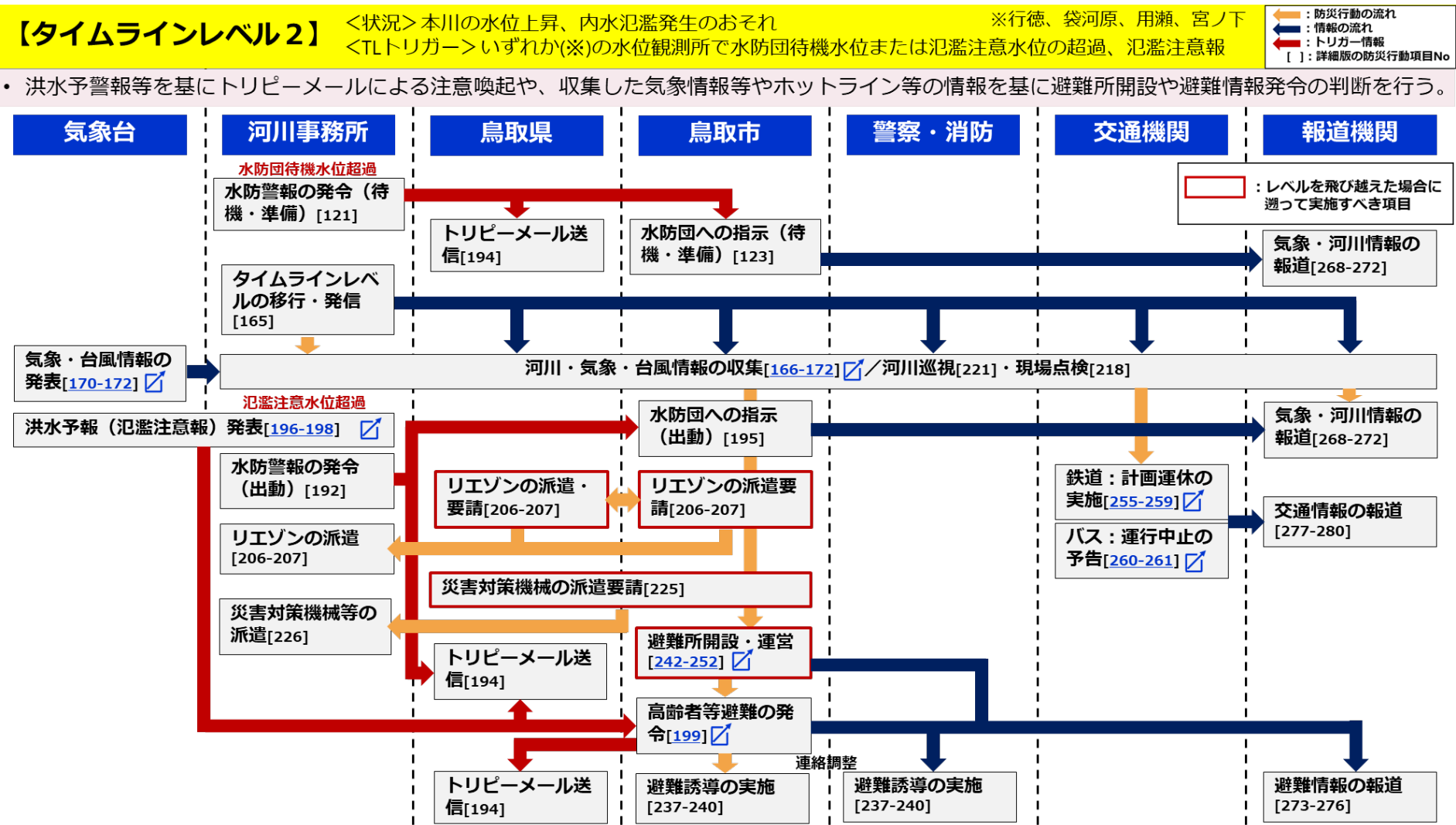
連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）



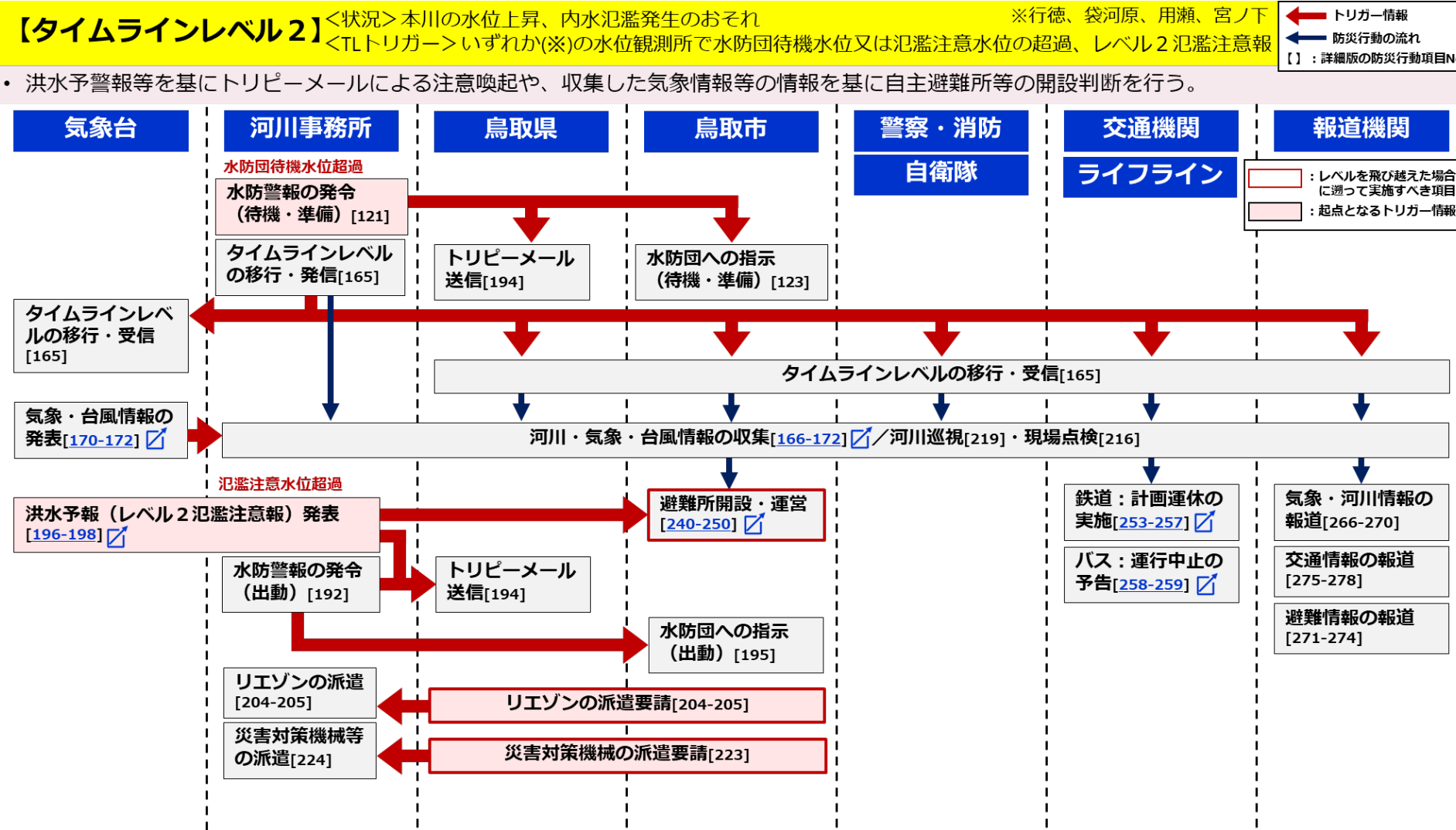
連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



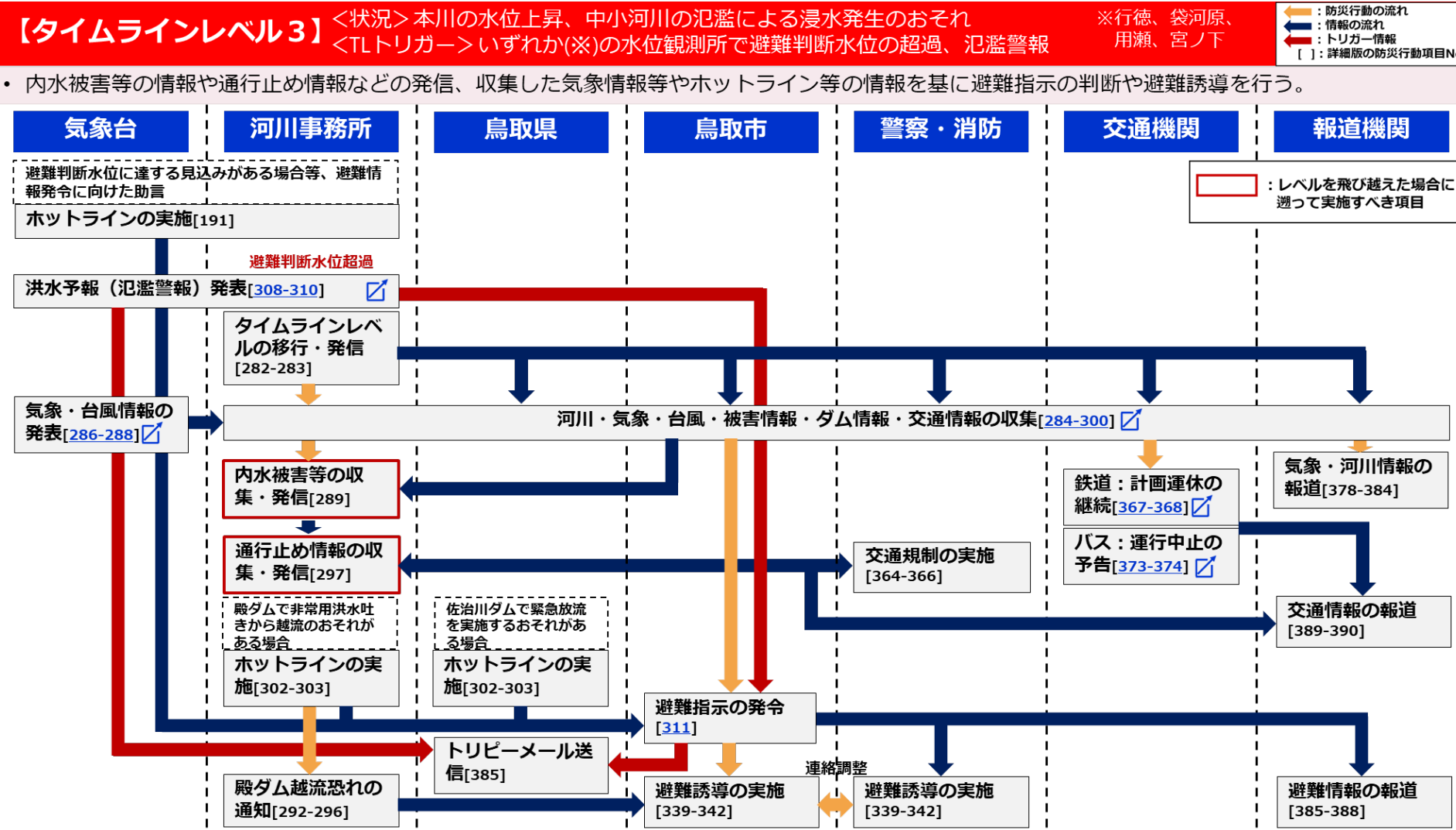
連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）



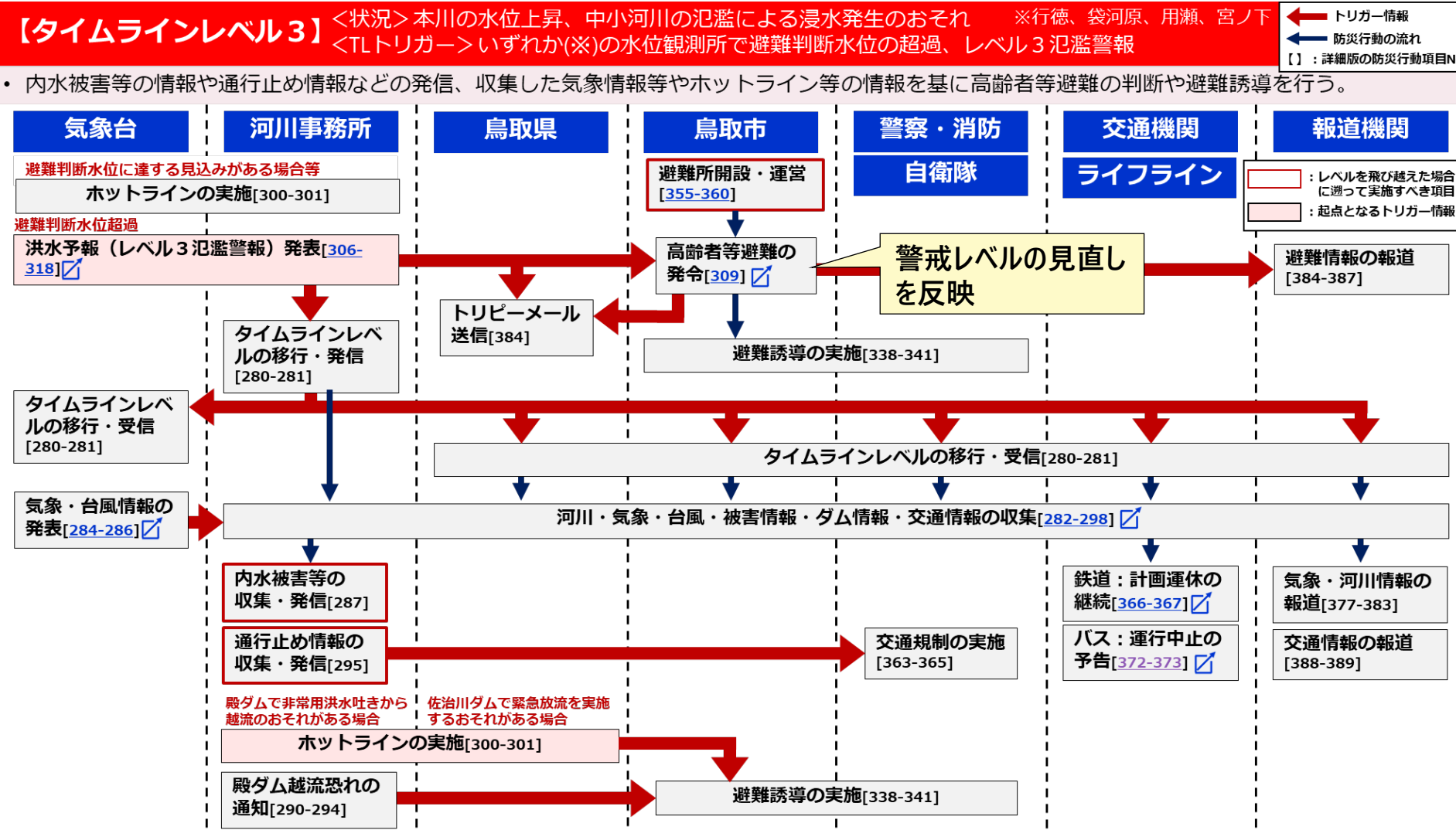
連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）



連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



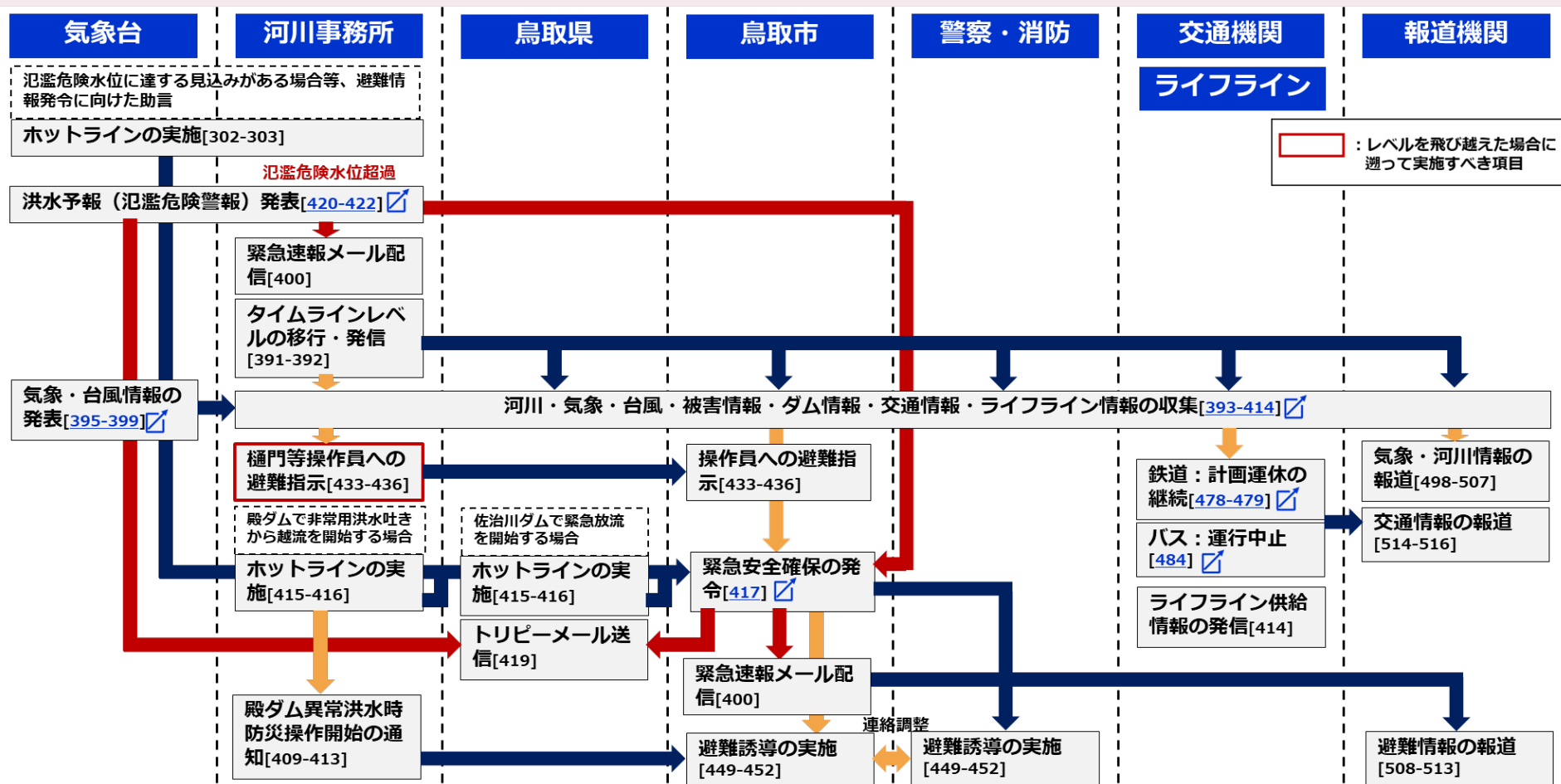
連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）

【タイムラインレベル4】＜状況＞本川の水位上昇による氾濫のおそれ、中小河川の氾濫による浸水発生
＜TLトリガー＞いずれか(※)の水位観測所で氾濫危険水位の超過、氾濫危険警報

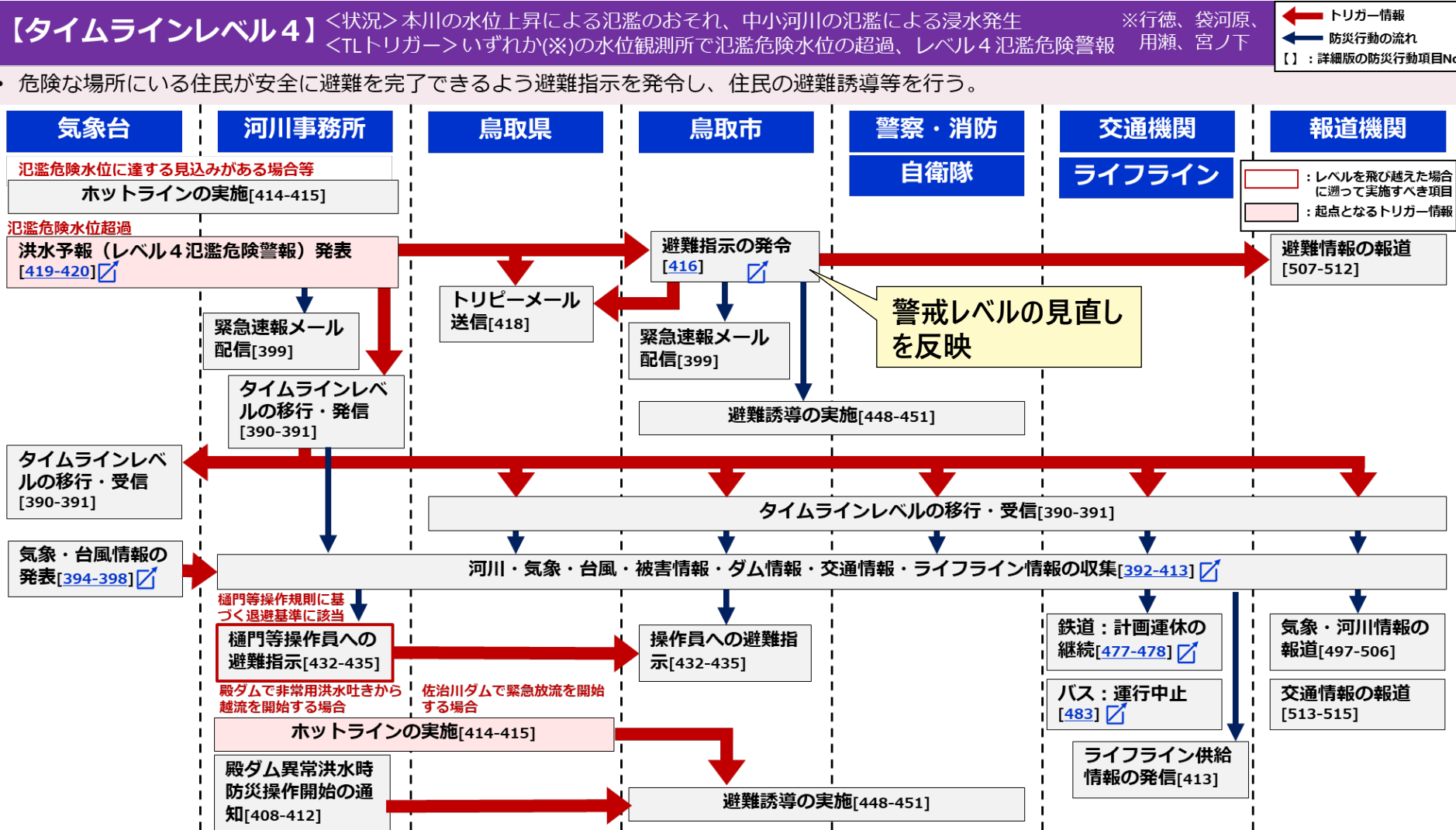
※行徳、袋河原、
用瀬、宮ノ下

 : 防災行動の流れ
 : 情報の流れ
 : トリガー情報
 [] : 詳細版の防災行動項目No

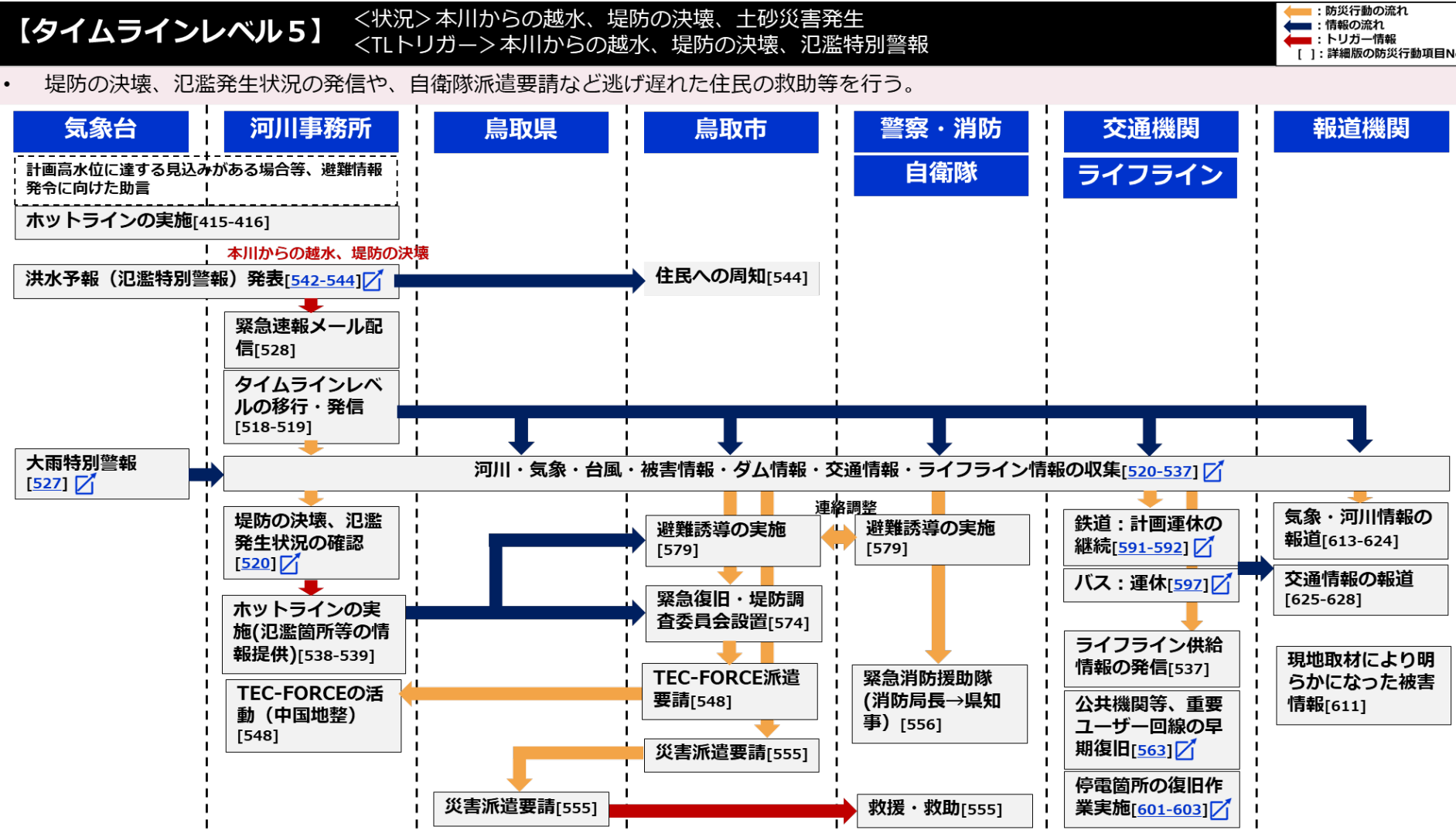
- ・ 住民の避難誘導や、緊急安全確保の発令など住民の命を守る行動をとる。



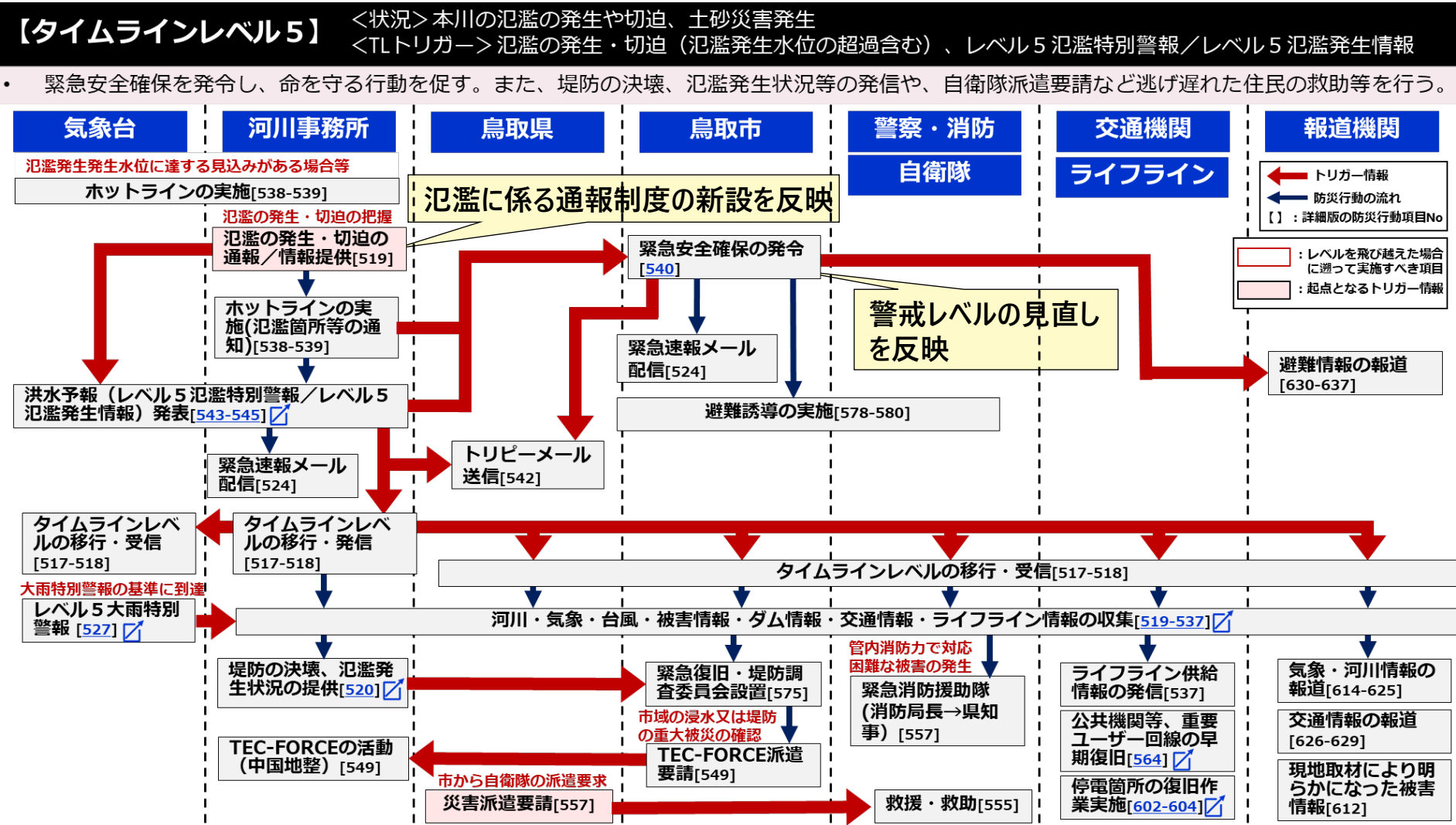
連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



連携項目抽出版タイムライン（R7年度版）



連携項目抽出版タイムライン（R8年度版）



7. 読み合わせ訓練

資料 4 「読み合わせ訓練資料」を参照

8. 連絡事項

連絡事項①：出水対応の記録のお願い

- 出水期後に振り返りを実施するので、**出水対応時の実施状況の記録**をお願いいたします。

タイムライン【詳細版】

項目 No.	防災行動項目			実施状況 チェック欄		備考
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック欄	開始時刻 終了時刻	
45	報道対応	気象・河川情報の報道	気象会社からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	☐		
46			情報内容の精査	☐		
47			通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	☐		
48		避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	☐		
49		交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	☐		
50			情報内容の精査（気象情報の予報確認）	☐		
51			通常放送（計画運休情報）	☐		
				☐		
				☐		
				☐		

- A. 「チェック欄」
 - 行動項目に漏れがないよう、実施した行動についてチェックをつけて下さい。
- B. 「実施状況チェック欄」
 - 防災行動の開始時刻と終了時刻をご記下さい。
- C. 「行動項目追加（欄外）」
 - タイムライン記載以外で実施した行動を追記して下さい。
 - 対応機関、実施開始時刻、終了時刻もご記下さい。
- D. 「メモ欄」
 - 課題や改善点等を記入する欄としてご使用下さい。

連絡事項②：連絡先の更新

タイムラインの要修正箇所の報告

- ① 担当者やメールアドレスが変更となった場合は、鳥取河川国道事務所まで連絡をお願いします。
- ② 本検討会において、タイムラインの修正が必要な箇所があれば、6/19（金）までに事務局まで連絡をお願いします。
- ③ 出水期にタイムラインを運用する中で、各機関の防災計画等とタイムラインに不整合があった場合は、事務局に報告をお願いします。

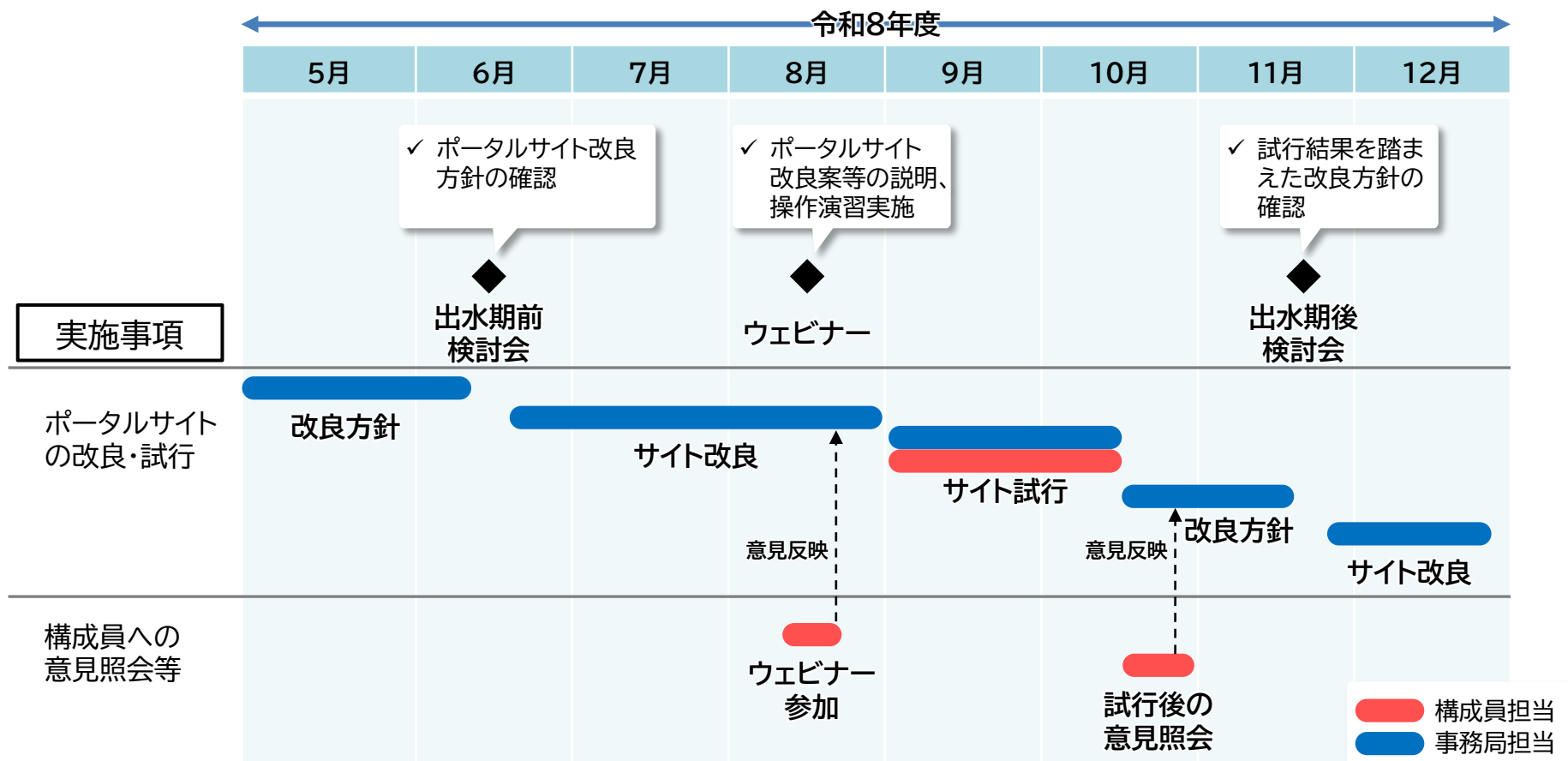
連絡事項③：今後の予定

第17回 検討会 (今回)	R8年 6月11日	【内容】 - 千代川水害タイムラインの説明 - 千代川水害タイムラインの変更点の説明 - 読み合わせ訓練 など
出水対応 (出水期)	R8年 6月～10月	【内容】 千代川水害タイムライン各種、ポータルサイトの活用 ⇒ 出水対応と課題等の把握
出水期後	R8年 10月中旬～ 下旬	【内容】 <u>関係機関へアンケート（意見照会）</u> ⇒ <u>出水対応の課題、タイムラインの改善案など</u> ⇒ <u>自機関の防災計画等とタイムラインの整合</u> ⇒ <u>ポータルサイトの連携項目抽出版への意見</u>
第18回 検討会	R8年 11月中旬 (予定)	【内容】 - 出水対応の振り返り - 出水対応の課題と改善に向けた意見交換

連絡事項④：ポータルサイトの改良について

- 連携項目抽出版タイムラインの掲載のほか、順次ポータルサイトの改善を予定

スケジュール（案）



参考

- ・ ポータルサイトの現状・問題点
- ・ 過去のアンケート結果

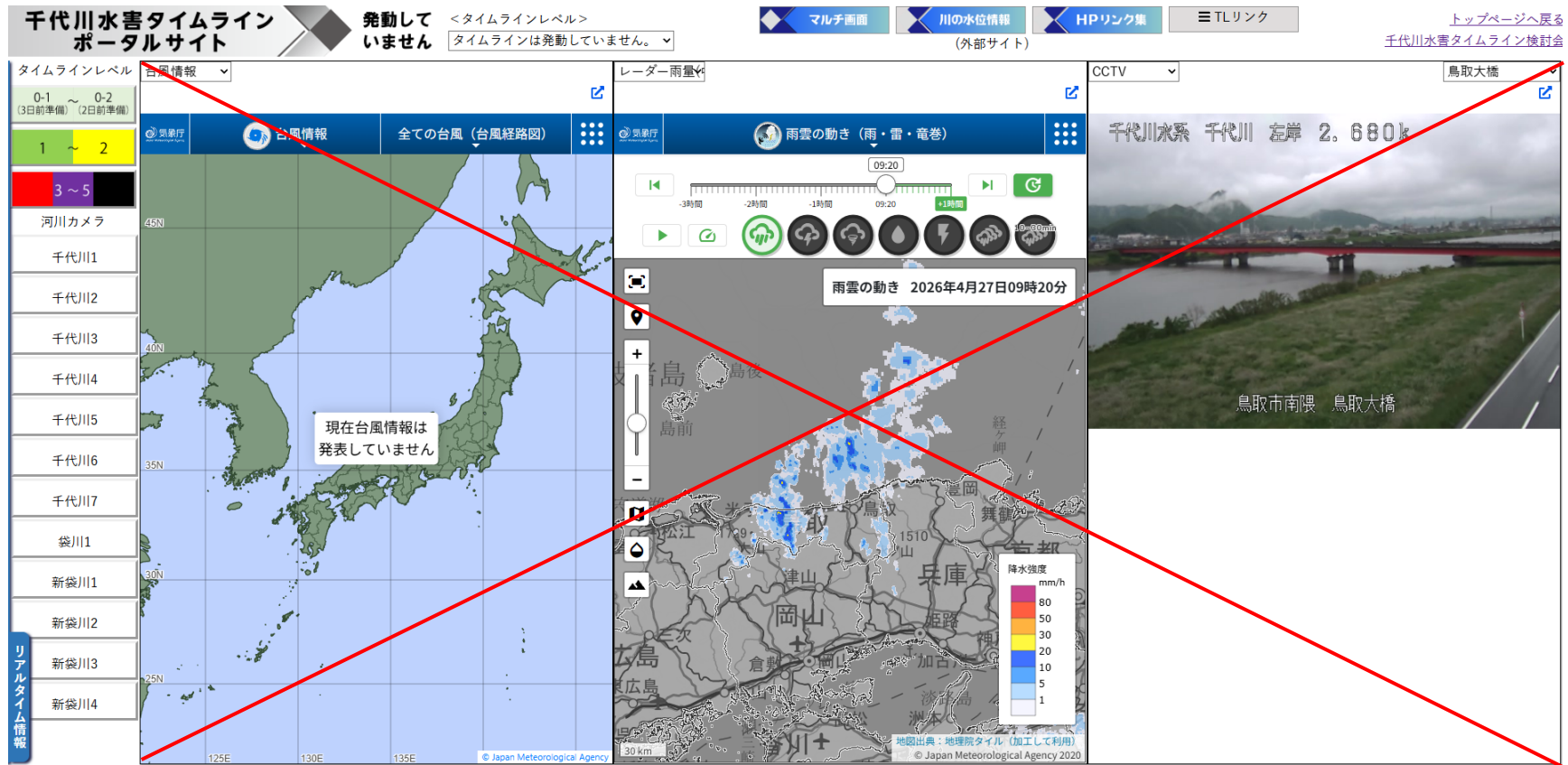
ポータルサイトの現状・問題点

- 現在のポータルサイトは、幅広い情報を扱っている一方で、以下の問題点を抱えている

問題点	内容
①外部サイトのセキュリティ強化による制限	現在のポータルサイトは、台風経路やレーダ雨量など、防災気象情報に係る情報が集約されているが、引用元となっている気象庁ホームページではインラインフレーム※を禁止とするセキュリティの強化が予定されている。 ⇒現在のポータルサイトは、外部情報をインラインフレームによる“埋め込み表示”を行っているため、 現在の仕組みのままでは持続的に提供できない状況
②情報の最適化不足と対応遅延のリスク	タイムラインの構成機関は、河川管理者やライフライン事業者など多様で、必要とする情報も機関ごとに異なるが、現在のポータルサイトは全体向けの画面構成に留まっている。 ⇒ 機関別のニーズに応じた最適化が行われていない可能性
③平時の活用不足とポータルサイト機能低下の懸念	ポータルサイトは、主に出水時に利用されるが、平時に触れる機会が少ない。また、担当者の異動等により、タイムラインの取組やポータルサイトの活用方法が十分に引き継がれない可能性がある。 ⇒ ポータルサイト本来の機能を発揮できていない可能性

ポータルサイトの現状・問題点

- 外部サイトのセキュリティ強化に伴い、現在の仕組みのままでは表示不可



マルチ画面（PC版）

ポータルサイトに関するアンケート

- 令和7年11月に開催した千代川水害タイムライン検討会（第16回）では、ポータルサイトの活用状況等に関するアンケートを各機関に実施

振り返りアンケートの結果報告 アンケートの概要

- 令和7年度出水期を振り返り、タイムラインやポータルサイトの活用状況の把握や今後の取組みの検討の資とするためにアンケートを実施。

① タイムラインの運用について

I タイムライン発動時の状況

- I -1 : タイムライン発動時のメールの確認状況の把握
- I -2 : タイムライン発動時のタイムライン防災行動項目の確認状況の把握

II 自由意見

② 出水対応における課題等について

I 出水対応における課題等について

- I -1 : 出水対応における課題や、改善が必要な事項の確認

③ ポータルサイトについて

I ポータルサイトの活用状況

- I -1 : ポータルサイトの活用状況の確認
- I -2 : ポータルサイトで活用した情報の確認

II ポータルサイトの改善

- II -1 : ポータルサイトの改善の方向性の確認
- II -2 : マルチ画面の利点と感じている機能の確認

III 自由意見

④ 継続性のあるタイムラインの取組みに向けて

I 継続性のあるタイムラインの取組みに向けて

- I -1 : タイムラインの理解促進や確実な異動時の引継ぎに効果的と考える取組みの確認

⑤ 連携項目抽出版タイムラインについて

I 連携項目抽出版タイムラインについて

- I -1 : 連携項目抽出版タイムラインの活用しやすいレイアウトの確認

ポータルサイトに関するアンケート結果

- 各自で必要な情報をブックマークしているため、ポータルサイトを見る習慣がない

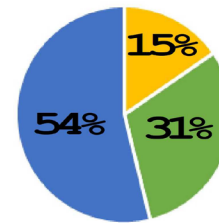
振り返りアンケートの結果報告

③ポータルサイトについて

■ 出水期にポータルサイトを活用しましたか？

- ✓ 5割の機関が出水期にポータルサイトを活用した。
- ✓ 緊急対応など活用が求められる場合で有効に活用するためにも、普段の情報収集にも活用すると良い。

選択肢	回答数
普段から活用している	2
活用した	4
活用しなかった	7



活用しなかった理由

- ✓今年度に限ると、活用が求められる状況が生じなかったため。状況により次年度以降はその限りではないと考えている。
- ✓緊急対応する場面には至らなかったため。
- ✓見る習慣がついていないのが原因だと感じている。
- ✓千代川タイムラインが発動となった際にサイト確認はしているが、実態としては本市防災ポータルサイトや、タイムラインポータルを介さずブックマークで川の防災情報、気象庁H1を活用している。

ポータルサイトに関するアンケート結果

- リンク（情報）が多すぎて見づらい、ポータルサイト独自の情報・コンテンツがないと利用する機関も少なくなる

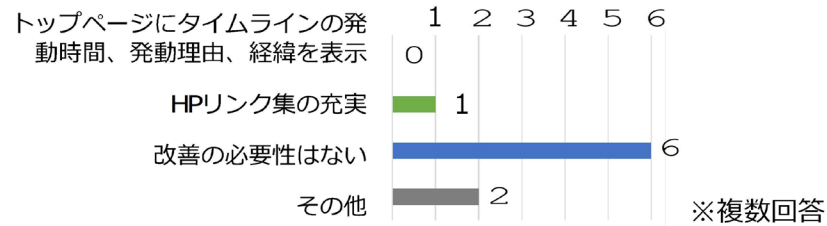
振り返りアンケートの結果報告

③ポータルサイトについて

■ ポータルサイトはどのような改善が必要だと考えますか？

✓「改善の必要性はない」という意見が多い一方、閲覧性に課題があるとの意見もあった。

選択肢	回答数
トップページにタイムラインの発動時間、発動理由、経緯を表示	0
HPリンク集の充実	1
改善の必要性はない	6
その他	1



その他

✓リンクがありすぎて見づらい気がする。
✓他のサイトにはない特異な情報が閲覧できないと、当該ポータルではないといけない状況生まれず、確認する機関も少なくなると思う。

ポータルサイトに関するアンケート結果

- ポータルサイトは、主に川の水位情報（外部サイト）やマルチ画面が活用

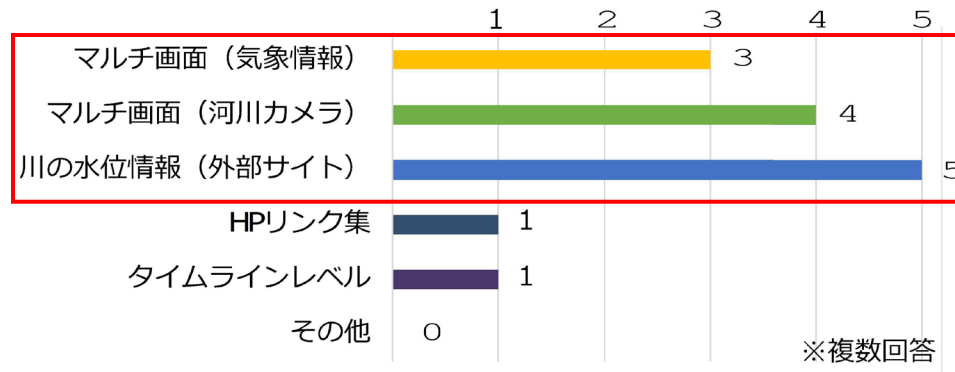
振り返りアンケートの結果報告

③ポータルサイトについて

■ ポータルサイトではどのような情報を活用しましたか？

✓ 「川の水位情報」、「マルチ画面（河川カメラ）」の活用が多く挙げられた。

選択肢	回答数
マルチ画面（気象情報）	3
マルチ画面（河川カメラ）	4
川の水位情報（外部サイト）	5
HPリンク集	1
タイムラインレベル	1
その他	0



ポータルサイトに関するアンケート結果

- ポータルサイトは、マルチ画面機能（複数画面の表示）が便利

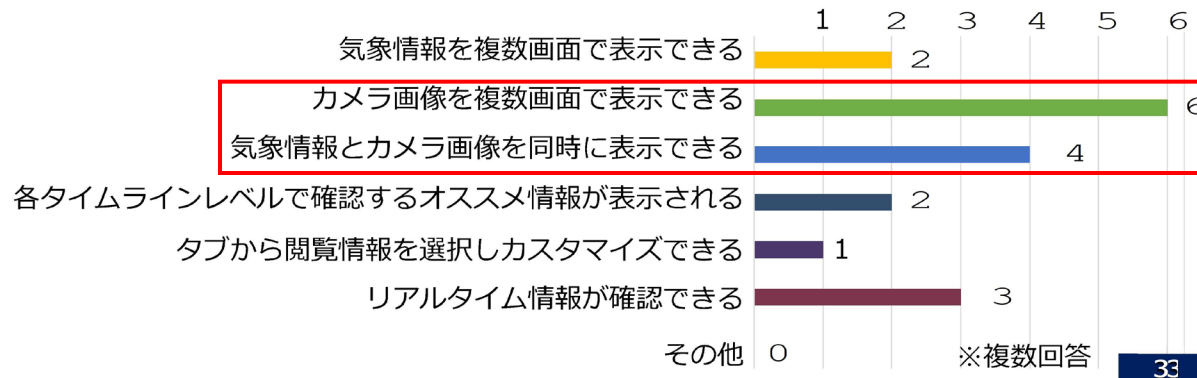
振り返りアンケートの結果報告

③ポータルサイトについて

■ マルチ画面のどのような機能が便利だと感じていますか？

✓ 「カメラ画像を複数画面で表示できる」、「気象情報とカメラ画像を同時に表示できる」機能に利点があるとの意見が多かった。

選択肢	回答数
気象情報を複数画面で表示できる	2
カメラ画像を複数画面で表示できる	6
気象情報とカメラ画像を同時に表示できる	4
各タイムラインレベルで確認するオススメ情報が表示される	2
タブから閲覧情報を選択しカスタマイズできる	1
リアルタイム情報が確認できる	3
その他	0



ポータルサイトの改良方針（素案）

- ポータルサイトの問題点に対する改良方針（素案）を整理
- 本検討会では、②のタイムラインの防災行動項目を起点とした画面構成（連携項目抽出版タイムラインの掲載）のイメージを整理

問題点	改良方針
①外部サイトのセキュリティ強化による制限	台風情報やレーダー雨量などの外部コンテンツは、“埋め込み表示”を廃止し、外部サイトへのリンク表示方式へ一本化。 ⇒ 外部環境の変化に左右されない安定した運用が可能
②情報の最適化不足と対応遅延のリスク	「外部情報中心の画面構成」から、「タイムラインの防災行動項目を起点とした画面構成」へ再設計。 現在のマルチ画面機能を活かした千代川状況監視に特化した画面構成。 ⇒ 各機関が必要な情報に容易にアクセスでき、効果的な情報提供が可能
③平時の活用不足とポータルサイト機能低下の懸念	タイムラインの基本的な考え方や運用方法、解説動画等を整理した平時から活用されるコンテンツを整備。 ⇒ ポータルサイトを通じて担当者が自身の疑問や理解不足をいつでも自主的に補うことが可能

新たな防災気象情報の説明

鳥取地方気象台
令和8年6月

3か月予報 6月～8月の天候見通し

中国地方（山口県を除く） 3か月予報（06月～08月）

2026年05月19日14時00分 広島地方気象台 発表

06月～08月	気温	平均気温は、高い確率70%です。
06月	天候	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
07月	天候	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
08月	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。

気温、降水量の各階級の確率（%）

気温	中国地方	06月～08月	10	20	70
		06月	10	30	60
		07月	10	30	60
		08月	10	30	60
降水量	中国地方	06月～08月	30	30	40
		06月	30	30	40
		07月	30	40	30
		08月	30	40	30

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

次回発表予定等

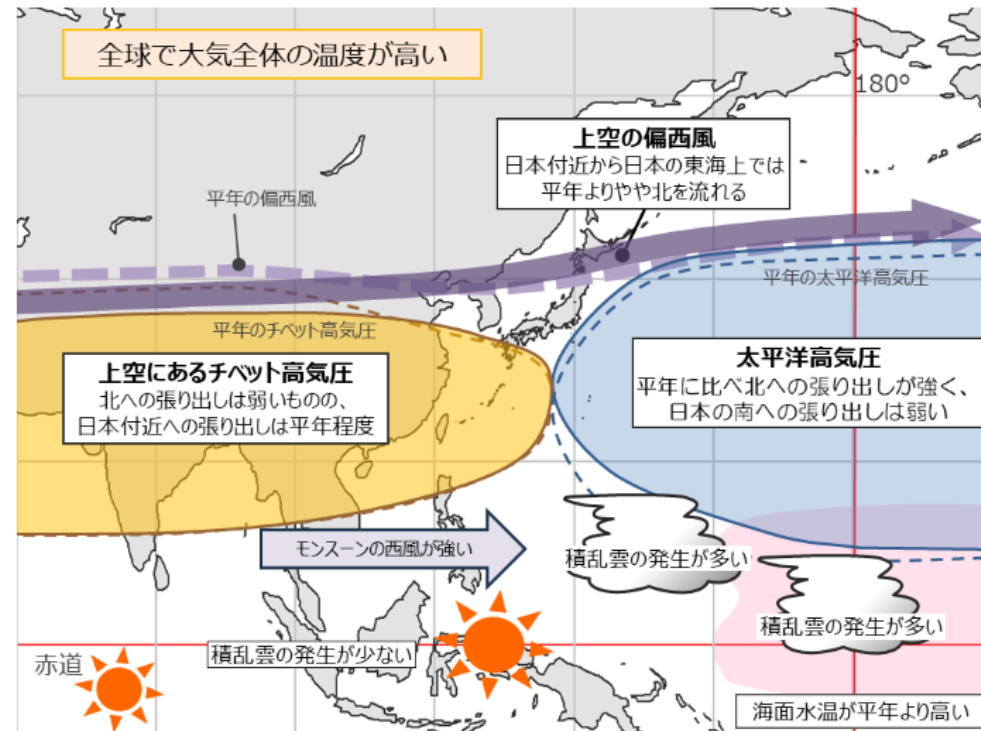
次回は2026年06月23日(火)14時00分に発表予定

最新の1か月予報もあわせてご利用ください。 暖候期予報として発表していたこの夏（6～8月）の予報については、今回の3か月予報等最新の予報をご利用ください。

予想される海洋と大気の特徴

中国地方3か月予報（令和8年5月19日発表）の解説資料より

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が発生する可能性が高く、海面水温は太平洋赤道域の東部から中部で高く、北太平洋熱帯域の中部でも高いでしょう。また、モンスーンの西風が強いでしょう。このため、積乱雲の発生はフィリピンの東から太平洋中部で多いでしょう。
- 一方、インドネシア付近からインド洋にかけては積乱雲の発生が少ないでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸では平年より南を流れるものの、日本付近から日本の東海上では平年よりやや北を流れる見込みです。チベット高気圧は北への張り出しは弱いものの、日本付近への張り出しは平年程度でしょう。また、太平洋高気圧の北への張り出しは強く、日本の南への張り出しは弱いでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。



数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

[中国地方の梅雨]

平 年	入 り	6月6日ごろ	明 け	7月19日ごろ
令和7年	入 り	5月16日ごろ	明 け	6月27日ごろ

注) 梅雨入り・明けは、一般に数日程度の幅を持つ現象（〇〇日ごろと表現）。

防災気象情報の改善について

- 「防災気象情報に関する検討会」の最終とりまとめ（令和6年6月）を踏まえた**新しい防災気象情報の運用を令和8年5月29日から開始。**
- 新しい防災気象情報では、**住民の避難行動に対応した5段階の警戒レベルに整合させ、災害発生危険度の高まりに応じて各情報を発表**します。
- この方針のもとで、**情報名称の変更、警戒レベル4相当となる危険警報の新設、洪水関係の情報変更、気象防災速報の新設**など、現行の大雨警報・注意報などの気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わります。

新しい防災気象情報（令和8年 5 月29日から運用開始）

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を 5 段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル 4 相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表**します。（例：レベル 4 大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1 級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5 相当	レベル 5 氾濫特別警報	レベル 5 大雨特別警報	レベル 5 土砂災害特別警報	レベル 5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル 4 までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4 相当	レベル 4 氾濫危険警報	レベル 4 大雨危険警報	レベル 4 土砂災害危険警報	レベル 4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3 相当	レベル 3 氾濫警報	レベル 3 大雨警報	レベル 3 土砂災害警報	レベル 3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル 2 氾濫注意報	レベル 2 大雨注意報	レベル 2 土砂災害注意報	レベル 2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

レベルの数字を見ただけで、どういう行動をとるべき気象状況になっているのか、すぐにわかるようになることを目指す

大雨警報等と対象災害との関係

①土砂災害



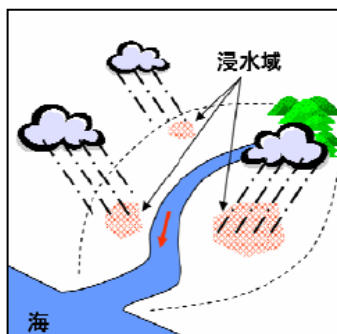
土石流

がけ崩れ

✓ 大雨により、土の中に雨が浸透し、土砂が崩れることにより発生。

土砂キキクル

②大雨による低地の浸水

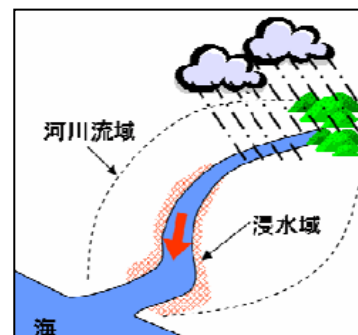


内水氾濫

✓ 大雨により雨水の排水能力が追いつかず発生する浸水。

浸水キキクル

③大雨による河川の氾濫



外水氾濫

✓ 河川の水位が上昇し、堤防を越えるなどして堤防から水があふれ出す。

洪水キキクル、水害リスクライン

大雨警報・大雨注意報

洪水警報・注意報

土砂災害警戒情報

(洪水予報河川以外) (洪水予報河川)



土砂キキクルを使って予測に基づき発表

レベル〇土砂災害警報 等
(市町村ごと)

浸水キキクル、洪水キキクルを使って
予測に基づき発表

レベル〇大雨警報 等
(市町村ごと)

水位到達情報
※今後も河川管理者
から実況水位が発表

**指定河川
洪水予報**



洪水予報を警報として発表

レベル〇氾濫警報 等
(河川ごと)

※ 河川水位の実況情報として、水位到達情報も河川管理者から引き続き発表されますので、洪水予報河川以外の個々の河川の水位の状況把握に有効活用。川の防災情報でリアルタイムに確認可能。

河川氾濫・大雨に関する情報

- 河川氾濫等に関する情報のうち、洪水予報河川は河川ごとに発表し、これを一般向けの警報扱いとします。これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。
- 水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱います。

河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				
分類		洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等
河川数		約400河川	河川事務所・都道府県 による水位情報は、これ までどおり発表すること とし、警戒レベルとの関 係は変更しない。	大雨に関する情報で扱 う。
発表主体		河川事務所または 都道府県と気象台		
発表単位		河川ごと		
対象とする 主な現象		外水氾濫		
発表指標		水位（実測・予測）		
情報 名称	5	レベル5 氾濫特別警報	当面は、大雨に関する 情報でも扱う。	
	4	レベル4 氾濫危険警報		
	3	レベル3 氾濫警報		
	2	レベル2 氾濫注意報		
	1	早期注意情報		
		〔 洪水予報河川への 移行を促進 〕		

大雨に に関する情報	
—	
気象台	
市町村ごと	
内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫	
表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）	
レベル5 大雨特別警報	
レベル4 大雨危険警報	
レベル3 大雨警報	
レベル2 大雨注意報	
早期注意情報	

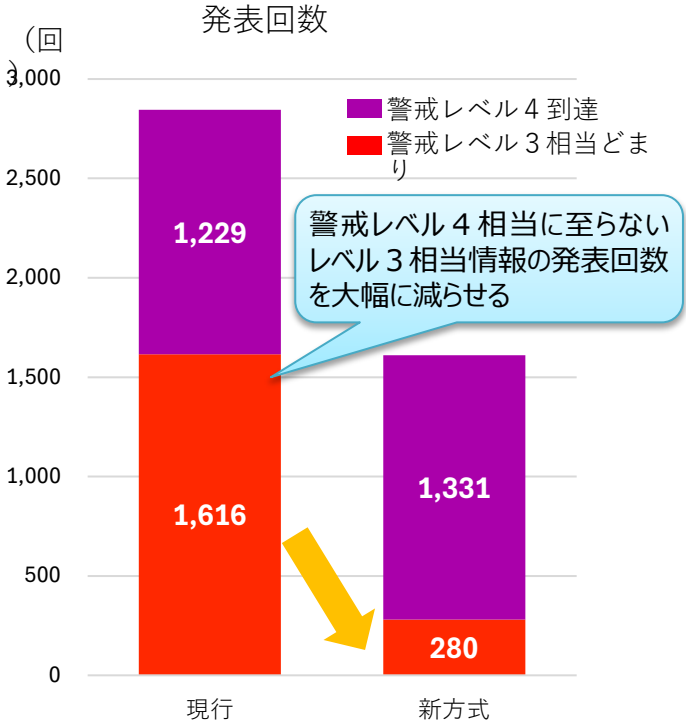
土砂災害に関する情報

- 警戒レベル 4 相当は、現在の土砂災害警戒情報から**レベル 4 土砂災害危険警報**に変更します。
- **レベル 3 土砂災害警報**は、発表基準を見直すことで、現在の大雨警報（土砂災害）に比べ、警戒レベル 4 相当に至らない**情報発表を大幅に減らします**。
- 今後は、**まもなくレベル 4 土砂災害危険警報を発表する可能性が高い**状況において、レベル 3 土砂災害警報を発表しますので、情報を活用いただくにあたりご留意ください。

土砂災害に関する情報体系と名称

発表指標		60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	レベル 5 土砂災害特別警報
	4	レベル 4 土砂災害危険警報
	3	レベル 3 土砂災害警報
	2	レベル 2 土砂災害注意報
	1	早期注意情報

レベル 3 警報は、レベル 4 危険警報への予告的な扱いになる！



土砂災害に関する警戒レベル 3 相当及び 4 相当情報の発表回数の比較（令和 5 年 6～9 月のデータに基づく）

新方式の警戒レベル 3 相当情報の発表回数は、レベル 4 相当情報の基準（CL）に 3 時間先に到達すると見込まれる場合として算出。

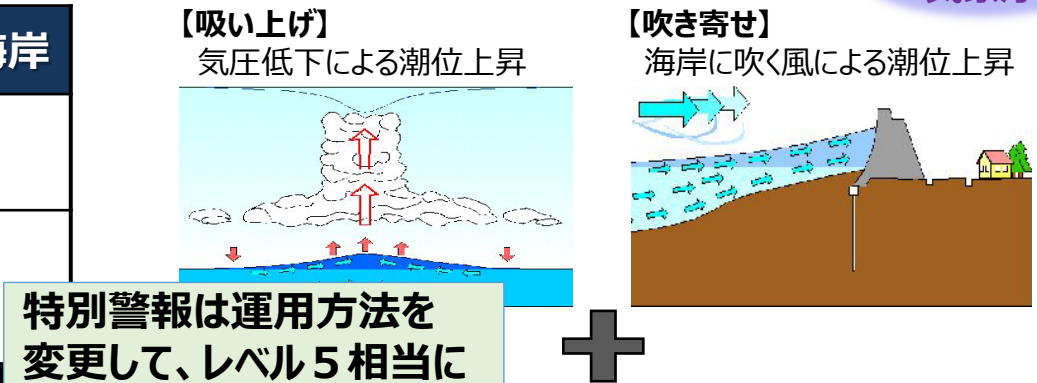
高潮に関する情報

- 国土交通大臣が指定する海岸（**高潮予報海岸**）では、国土交通省・気象台・都道府県が共同で、「**波の打上げ高**」を加味した、より精度の高い高潮の予報・警報を実施します。
- **レベル5 高潮特別警報は、氾濫が発生または切迫している場合に発表します。**（台風等を要因とした高潮特別警報から移行）
- レベル4 高潮危険警報、レベル3 高潮警報、レベル2 高潮注意報は、浸水被害のおそれがある状況から**リードタイムをとって発表**します。

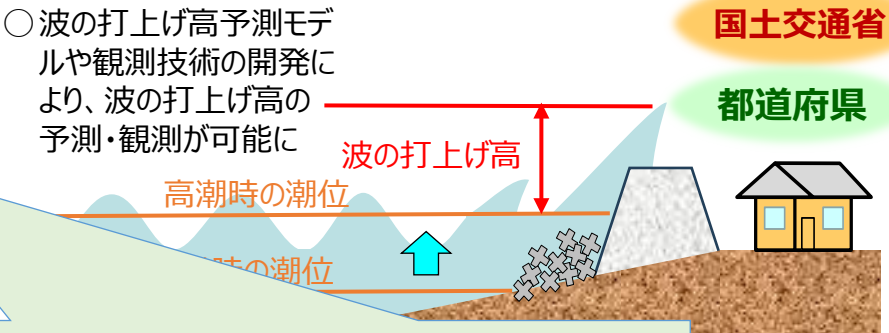
高潮に関する情報体系と名称

分類		高潮予報海岸	その他の海岸
発表主体		国土交通省・ 気象台・都道府県	気象台
発表指標		波による打上げ高を 考慮した水位・ 潮位	潮位
情報名称	5	レベル5 高潮特別警報	
	4	レベル4 高潮危険警報	
	3	レベル3 高潮警報	
	2	レベル2 高潮注意報	
	1	早期注意情報	

■ 現在の高潮予報・警報



■ 波の打上げ高を予報・警報に反映



レベル2 注意報とレベル3 警報は、レベル4 危険警報への予告的な扱いになる！

高潮に関する情報の主な変更点

警戒レベル毎に情報を整理し、避難行動との関係を明確化

(警戒レベル毎の情報に！)

- レベル 5 高潮特別警報を市町村による緊急安全確保発令、レベル 4 高潮危険警報を避難指示発令、レベル 3 高潮警報を高齢者等避難発令のトリガー情報として活用して頂くことを想定して情報を設計。

(発表基準等の見直し)

- 現在の高潮特別警報の台風等を要因としている発表指標は見直して、レベル 5 高潮特別警報として潮位等の基準を新たに設定して運用。
- レベル 4 高潮危険警報の基準は、その基準を超えると浸水被害のおそれがある状況となる高さに設定。
- レベル 4 高潮危険警報、レベル 3 高潮警報、レベル 2 高潮注意報は、浸水被害のおそれがある状況から リードタイムをとって発表。

(注) 現在は高潮注意報で行っている低地での軽微な浸水被害に対する注意喚起は、新たな情報体系では扱わず、今後は高い潮位、大潮等に関する「気象解説情報」で対応

(高潮予報海岸の導入)

- 高潮予報海岸では、従来の潮位予測に基づく発表に加えて波の打上げ高の効果を加味した水位予測に基づく発表も開始（波の効果も加味することで高潮浸水被害に対し、よりの確な情報発表が可能に）。高潮予報海岸以外では、潮位予測に基づき気象庁が発表。

情報名称	発表タイミング	住民がとるべき行動
レベル 5 高潮特別警報	浸水がすでに発生 or 切迫	ただちに安全確保の行動を
レベル 4 高潮危険警報	浸水被害のおそれがある状況となる約 6 時間前までに発表	浸水想定区域など、高潮による浸水被害のおそれのある場所に いる者は全員安全な場所に避難
レベル 3 高潮警報	浸水被害のおそれがある状況となる約 12 時間前までに発表	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
レベル 2 高潮注意報	浸水被害のおそれがある状況となる約 18 時間前までに発表	避難行動を確認（避難場所やルート、時期など）
早期注意情報	5 日先までにレベル 4 相当の現象が予想される場合に「高」「中」の 2 段階で発表	災害への心構えを高める

早期注意情報・時系列情報

- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日						3日	4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24				
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-				
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-				

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

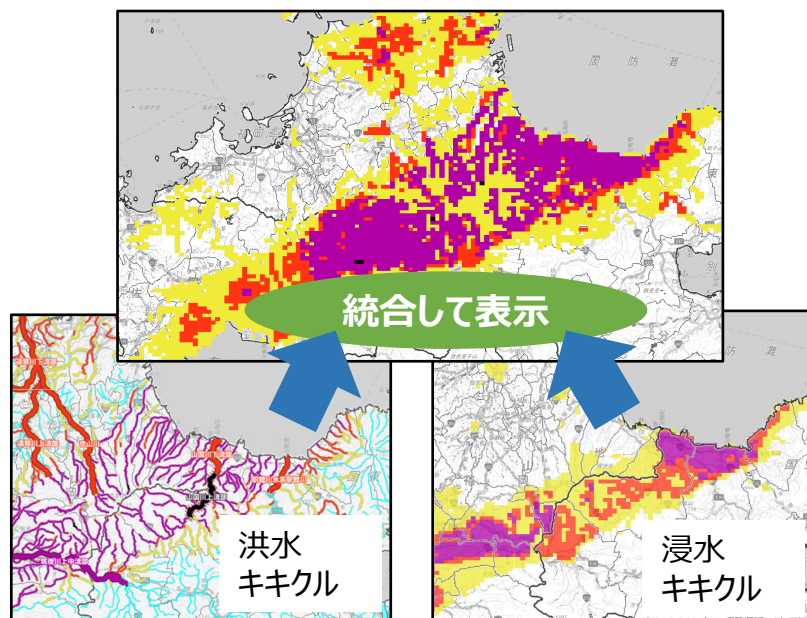
〇〇市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）														
2026年XX月XX日11時00分発表														
〇〇市	地域	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	30日
1時間最大雨量 (mm)					10	30	50	50	30	20	10			
2 4 時間最大雨量 (mm)					200				200					
大雨														
土砂災害														
暴風 (m/s)	陸上	5	10	15	20	25	25	25	25	25	25	25	15	5
	海上	10	15	20	25	30	30	30	30	30	30	20	10	5
6 時間最大降水量 (mm)														
24 時間最大降水量 (mm)														
大雪														
波浪 (m)		2	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	2	
高潮	潮位 (m)	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	1.5	1.0	0.5	
雪														
融雪														
濃霜	陸上													
	海上													
霜氷														
霜害														
乾燥	実効温度 (℃)			80				90					70	
	最小温度 (℃)			80				90					70	
なだれ														
低温														
霜														

災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

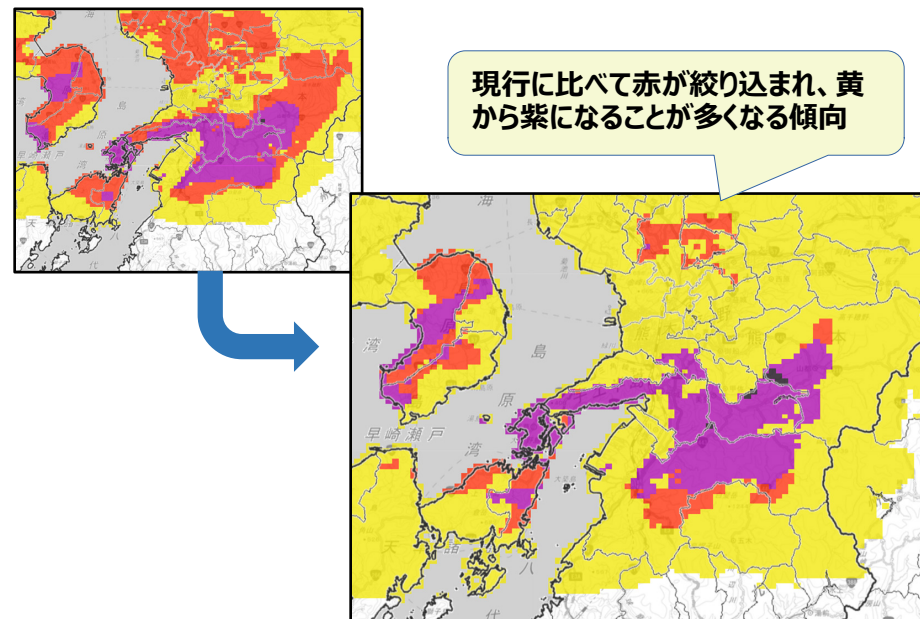
キキクル

- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、危険度が高まっている地域を確認するにはキキクルを活用してください。
- 「大雨キキクル」は、大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「土砂キキクル」は、土砂災害の危険度を表示するものです。表示方法は従来と変わりませんが、以下の特性の変化に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。

大雨キキクル（イメージ）



土砂キキクルの特性変化（イメージ）

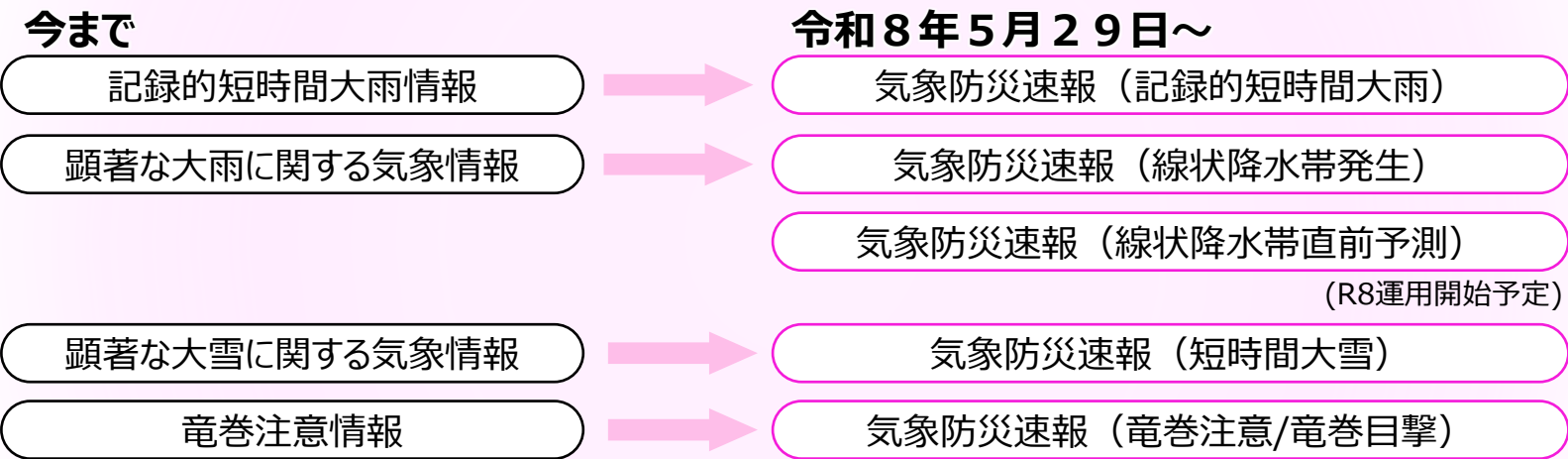


気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

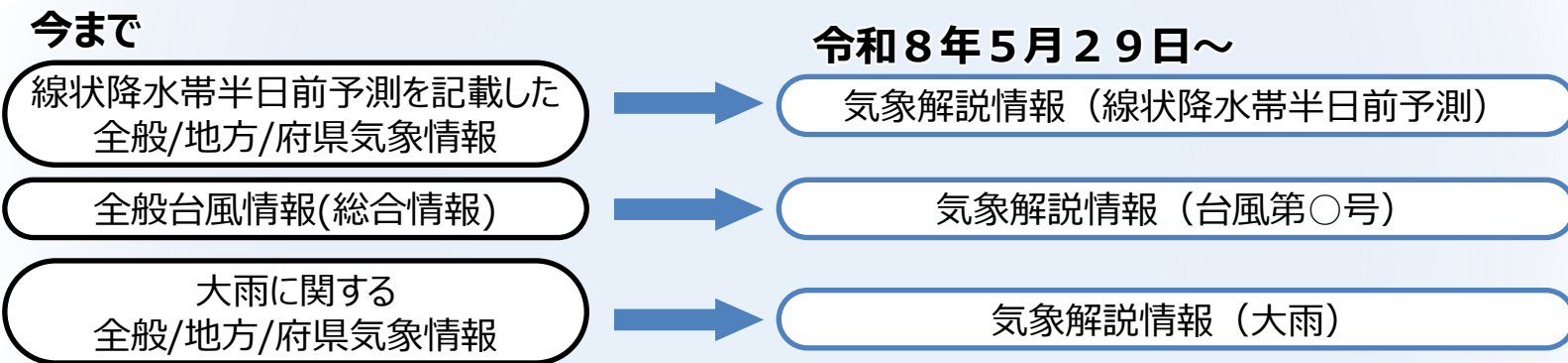
気象防災速報・気象解説情報

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報（府県単位でのみ発表）



気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報（全国・地方・府県単位で発表）



線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（情報の改善）

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施しています。

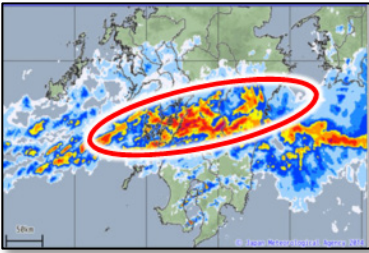
- 令和8年から、**2～3時間前**を目標にした予測情報を提供予定
- 令和11年から、半日前に**市町村単位**で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていきます。



発生情報

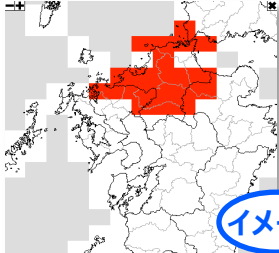
令和3年	線状降水帯の発生をお知らせする情報
令和5年	最大 30分 程度前倒し



線状降水帯の雨域を楕円で表示

直前予測

令和8年
2～3時間前を目標に
予測情報を発表



イメージ

補足情報として、線状降水帯による大雨の恐れがある大まかな領域を図情報で表示（予定）

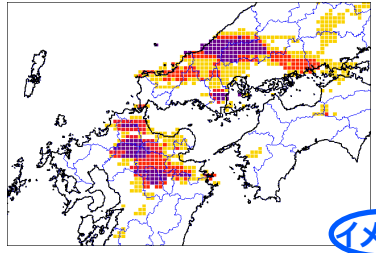
半日前予測

令和4年	地方単位 で予測
令和6年	府県単位 で予測

↓ さらに**対象地域を狭める**

令和11年

市町村単位で把握可能な危険度分布形式の情報を提供



イメージ

線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式で表示（予定）

河川管理者等による氾濫に係る通報

- 氾濫によって住民の生命に影響が及ぶ蓋然性が高くなる状況（警戒レベル5となる場合）においては、その状況の速やかな把握や迅速な身の安全を守る行動等の対応をとることが重要となります。
- 氾濫による著しい危険が切迫した状態にあることを、河川管理者等が水防事務を担う都道府県知事等にプッシュ型で通報し、通報を受けた都道府県知事が、水防関係者に通知を行うことで、市町村長等による迅速な緊急安全確保措置の指示やその他の的確な水防活動に繋がります。

※なお、通報を受けた都道府県知事が気象庁長官にも通知を行うことで、特別警報の発表の判断要素として活用されます。

※浸水想定区域・・・住宅等が所在する区域において、洪水や高潮による氾濫等により浸水が想定される区域（市町村がハザードマップを作成することとなっています）

新たな通報制度の概要

著しい危険が切迫していると認められるとき

河川管理者等
(河川・下水道・海岸管理者)



通報

都道府県知事
(水防)
※国管理河川は
国土交通大臣が通知

相当な損害が発生する
おそれがあると認められるとき



通知

市町村長
(水防、防災)



水防活動

水防活動・・・水災を警戒・防御し、被害を軽減する活動
・巡視活動、水防工法や避難誘導・救助活動



緊急安全確保

住民

報道機関

気象庁長官

防災気象情報の令和8年5月29日からの主な変更点（まとめ）

河川氾濫・大雨

- **洪水予報河川**では、新設する河川氾濫の特別警報を**レベル 5 氾濫特別警報**とする。
（発表には、河川管理者の氾濫通報を活用）
- **水位周知河川**では、これまでの水位情報による氾濫危険情報等の発表を続けつつ、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **その他河川・下水道**では、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **洪水警報**は、運用せず、**大雨の予報・警報と一体化**。
（レベル 4 大雨危険警報を新設）

土砂災害

- 警戒レベル 4 相当は、現在の**土砂災害警戒情報からレベル 4 土砂災害危険警報に変更**。
- **レベル 3 土砂災害警報**は、3時間先※に**レベル 4 土砂災害危険警報の基準に達すると予想される場合**に発表。
※4～6時間先にレベル 4 基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

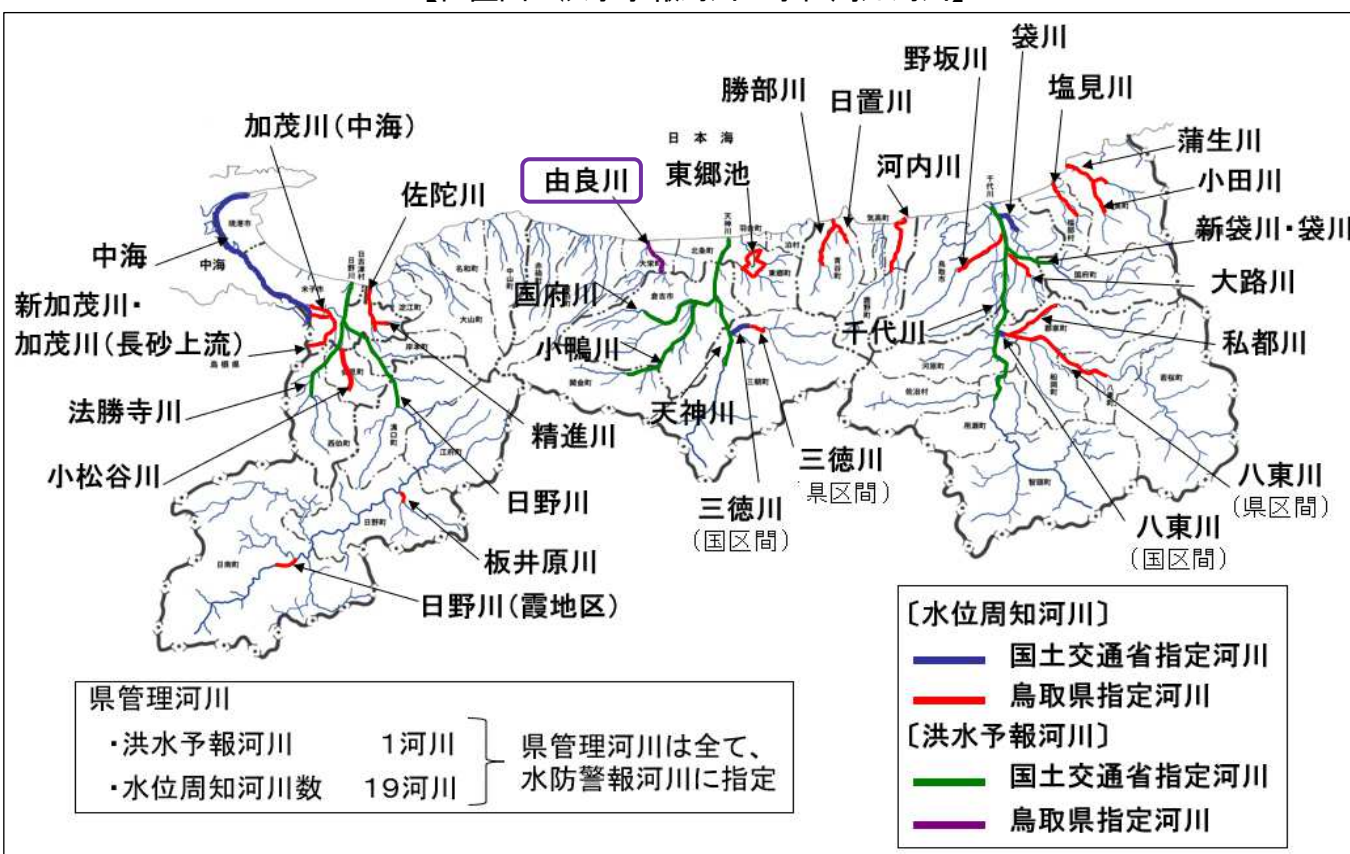
高潮

- **レベルに合わせた名称変更**。
- **気象庁**の潮位予測、**国土交通省**の波の打上げ高予測、**都道府県**の集約する地形情報等を結集し、国土交通大臣が**指定する海岸**について、**三者で共同して予報・警報を実施**
- **氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。

共通

- **情報名称にレベルの数字**をつけて発表。
- レベル 2 では「注意報」、レベル 3 では「警報」と**統一感を持った名称へ**。

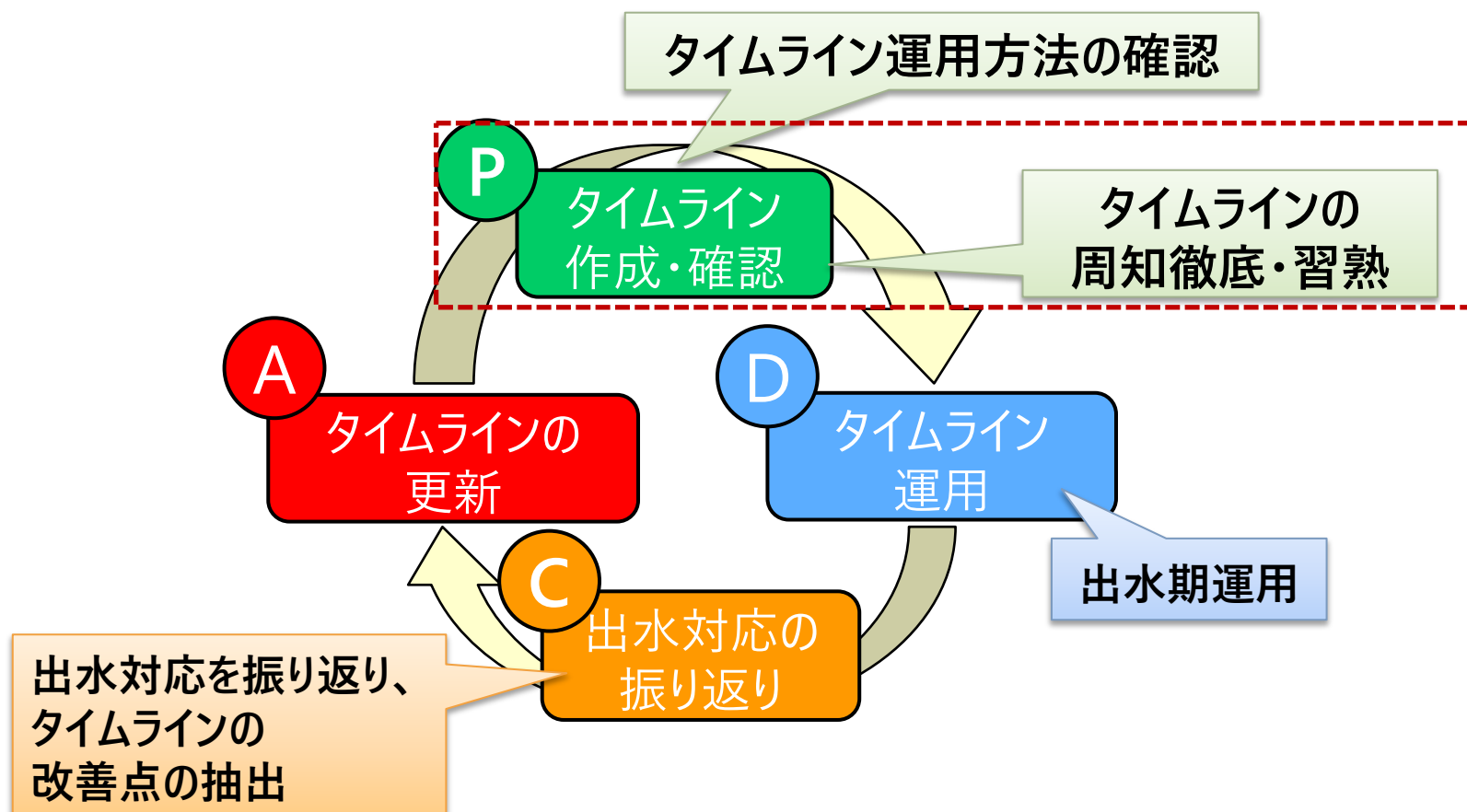
○これらの運用開始と併せ、平成27年から早期避難を促すため国管理河川より1段階早く設定していた県管理河川の水位情報に対応する警戒レベルについて、より河川状況に即した水位情報とし避難行動につなげるため、国管理河川と同様の警戒レベルに見直します。



読み合わせ訓練資料

読み合わせ訓練 目的

- 円滑な防災対応を行うため、関係機関の連携や公表される情報、入手方法を確認し、出水時の協力体制の強化を図る。



使用する資料

- ①読み合わせ訓練資料（本資料）
- ②千代川水害タイムライン【詳細版】（資料5）
- ③千代川水害タイムライン【連携項目抽出版】（資料6）

読み合わせ訓練資料

① 読み合わせ訓練資料（本資料）

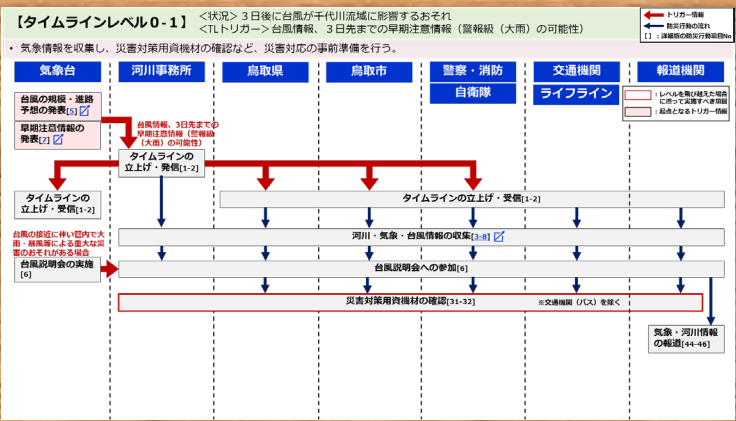
③千代川水害タイムライン
【連携項目抽出版】

タイムラインレベル1： 降雷の開始、内水氾濫発生の見込み
トリガー： 発報注意情報（警報級の可能性）【自主・自発に影響】

R6.74版

項目	気象台	河川事務所	鳥取県	鳥取市	警察・消防 自衛隊	交通機関	報道機関
1000	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)	気象情報、3日先までの 早期注意情報の 発表(1)
1001	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)	タイムラインの 立上げ・発表(1-2)
1002	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)	河川・気象・台風情報の収集(3-4)
1003	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)	台風説明会への参加(6)
1004	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)	災害対策用資機材の確認(31-32)
1005	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)	気象・河川情報の 報道(44-46)

②千代川水害タイムライン【詳細版】



事前の準備（お願い①）

- タイムラインでの自機関の行動を分かりやすくするため、下記のようにタイムライン詳細版の自機関の列にマーカーをしてください。

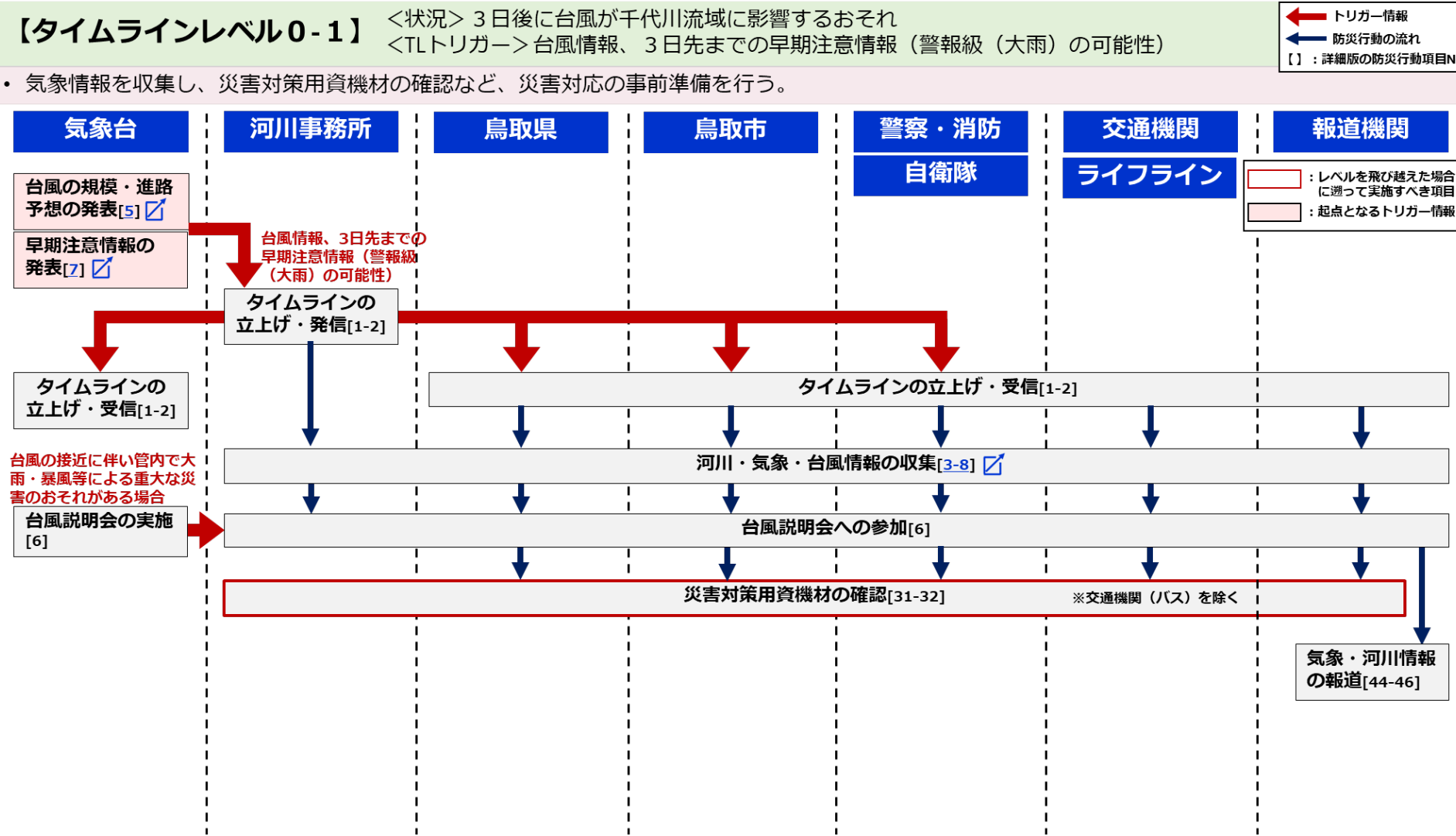
タイムラインレベル0-1 : 台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー : 早期注意情報 (警報級の可能性) 【目安: 3日後に影響】

R6.7.4版

[illegible]

事前の準備（お願い②）

- 関係機関との連携は、連携項目抽出版タイムラインを確認してください。



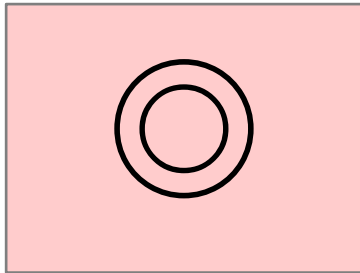
読み合わせる防災行動項目

- 多機関で特に共有すべき防災行動項目を抽出し、フロー図形式で示した**連携項目抽出版タイムラインから選定**

TL	No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
0-1	2	タイムラインの運用	タイムラインの立上げ	タイムライン立上げ・発信
0-1	5	情報収集	気象・台風情報の収集	台風の規模・進路予想の確認
0-1	7			早期注意情報の確認
0-2	63	体制の構築	機関内防災体制の構築	連絡会議の実施
1	109	情報収集	河川情報の収集	台風説明会の実施
2	192	水防警報	水防警報の発令	水防警報の発令
2	194			住民への周知（トリピーメール、HP）
2	195			水防警報の情報受け、水防団への指示
2	196	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報 （レベル2 氾濫注意報）の実施	指定河川洪水予報（レベル2 氾濫注意報）発表の判断・実施
2	197			関係機関への連絡
2	245	避難所の開設・運営	避難所の開設	避難所の開設
3	309	避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）
4	399	情報収集	気象・台風情報の収集	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認
4	399		被災情報の収集	
5	519	情報収集	河川情報の収集	氾濫発生・切迫の把握・通報／情報提供
5	520	情報収集	河川情報の収集	堤防の決壊、氾濫発生状況の確認
5	537	情報収集	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）
5	612	報道対応	現地取材により明らかになった被害状況	－

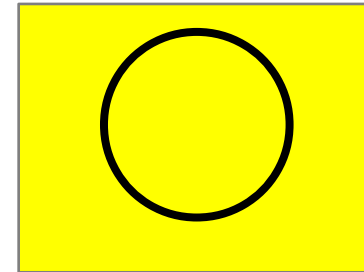
読み合わせの手順

- タイムラインレベルごとに進めます。1レベル=約8分（目安）
- 1. タイムラインレベルの状況説明 1分
- 2. タイムラインレベルの行動項目読み上げ及び補足 7分
 - ✓ 時間の都合上、全てを読み上げることが出来ないため、
連携項目抽出版タイムラインに記載の多機関で特に共有すべき防災行動項目を中心にピックアップして項目を読み上げます。
 - ✓ 役割を担う**各組織の代表者は手元のカードを挙げて**ください。
 - ✓ 事務局より事前に送付した質問に基づき、投げかけを行いますので、ご回答をお願いいたします。



行動の主体、情報の発信者
である場合

（詳細版の凡例が「発」、「◎」）



行動の支援・協働、情報の受信・収集者
である場合

（詳細版の凡例が「受」、「収」、「○」）

タイムラインレベル0 - 1

< 状況 >

- 台風発生、3 日後に台風が千代川流域に影響するおそれ

< トリガー >

- 台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）【目安：3 日後に影響】

【令和 5 年台風 7 号】



- 非常に強い台風
- 父島の北約110 km
- 北北西にゆっくり進む

翌々日まで
・天気予報と合わせて発表
・時間帯を区切って表示

3日先～5日先まで
・週間天気予報と合わせて発表
・日単位で表示

〇〇県〇〇地方	1日	2日				3日		4日	5日	6日
	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	—	[中]	[高]	[中]	[中]	[中]	—	—	—	—
土砂災害	—	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	—	—	—	—
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(雪)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
波浪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高潮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3日後に影響する
場合を目安

[高]: 警報を發表中、または、警報を發表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を時系列情報で確認してください。
[中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までの警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

※ 警戒レベルとの関係

早期注意情報(警報級の可能性).....【警戒レベル1】

*大雨、土砂災害、高潮に関して、[高]または[中]が予想されている場合

出典：気象庁HP「早期注意情報（警報級の可能性）」に追記

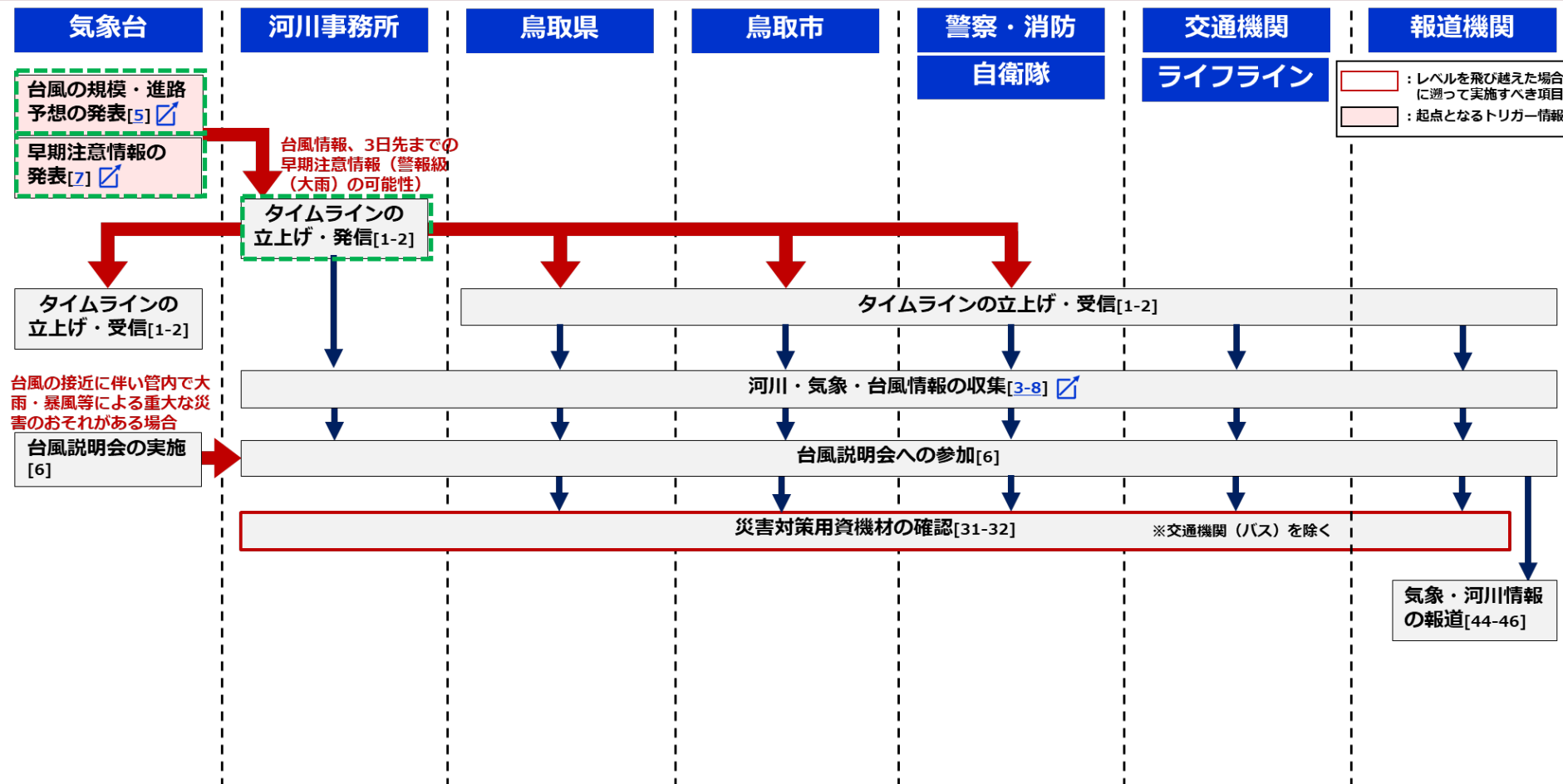
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/prob_warning.html

【タイムラインレベル0-1】

＜状況＞ 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
 ＜TLトリガー＞ 台風情報、3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

 トリガー情報
 防災行動の流れ
 【】：詳細版の防災行動項目No

- 気象情報を収集し、災害対策用資機材の確認など、災害対応の事前準備を行う。



読み合わせる防災行動項目

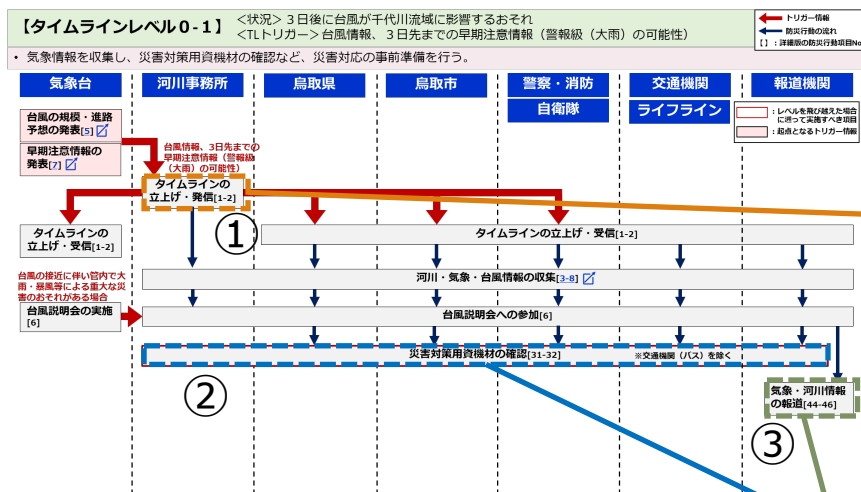
タイムラインレベル0 - 1

- 連携項目抽出版タイムラインと詳細版の対応は以下のとおり。

- ①タイムラインレベルの立上げ・発信
- ②災害対策用資機材の確認
- ③気象情報の報道

【詳細版】

【連携項目抽出版タイムライン】



タイムラインレベル0-1 : 台風発生、3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
トリガー : 早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】

項目No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		防災情報						避難対応	
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック欄	開始時刻	終了時刻	鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備部 河川課 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理課	鳥取県 危機管理課 危機管理政策課	鳥取市 危機管理課 危機管理課
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	☐			○			○				
2			タイムラインの立ち上げ・発信	☐			受	受	受	発	受	受	受	受
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			収	収	収	発	収	収	収	収
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収
5			台風の規模・進路予想の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収
6			台風説明会の実施、参加	☐			○	○	○	○	○	○	○	○
7			早期注意情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収
8			気象台からの発表情報の聞き取り確認	☐			発							

31	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	☐			○	○	○	○				○
32			排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認	☐			○	○		○				

44	報道対応	気象・河川情報の報道	気象会社からの情報提供、FAX、あんしんトリビメール、Lアラート等による情報収集	☐										
45			情報内容の精査	☐										
46			通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	☐										

タイムラインレベル0 - 1

0 - 1 - 1

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
2	タイムラインの運用	タイムラインの立上げ	タイムライン立上げ・発信

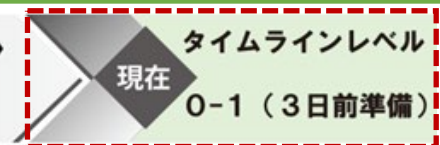
- タイムラインの立上げ・レベル移行・解除に関する通知は、**メールリングリストで行う**。メールの内容の確認が困難な機関は**件名だけでも確認**。

差出人	鳥取河川国道事務所 河川管理課
Cc	
件名	【千代川】水害TL（レベル0）_発動
千代川水害タイムライン検討会メンバー各位	
鳥取河川国道事務所河川管理課より、以下のとおり連絡します。	
【重要】タイムライン段階（レベル）について	
■千代川水害TLレベル0 - 1（3日前準備）	
主文：8月23日（金）14時00分に千代川水害タイムラインのレベルをレベル0 - 1とします。	
理由：台風10号が鳥取県付近を通過する恐れがあるため。	
：	

<ポータルサイト>

- タイムラインレベルの確認方法

千代川水害タイムラインポータルサイト



トップ画面で確認可能



<確認事項>

- トリガー情報によるタイムライン立上げの判断について（鳥取河川国道事務所河川管理課）

タイムラインレベル0 - 1

0 - 1 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
5	情報収集	気象・台風情報の収集	台風の規模・進路予想の確認
7			早期注意情報の確認

<連携項目抽出版タイムラインのリンク>

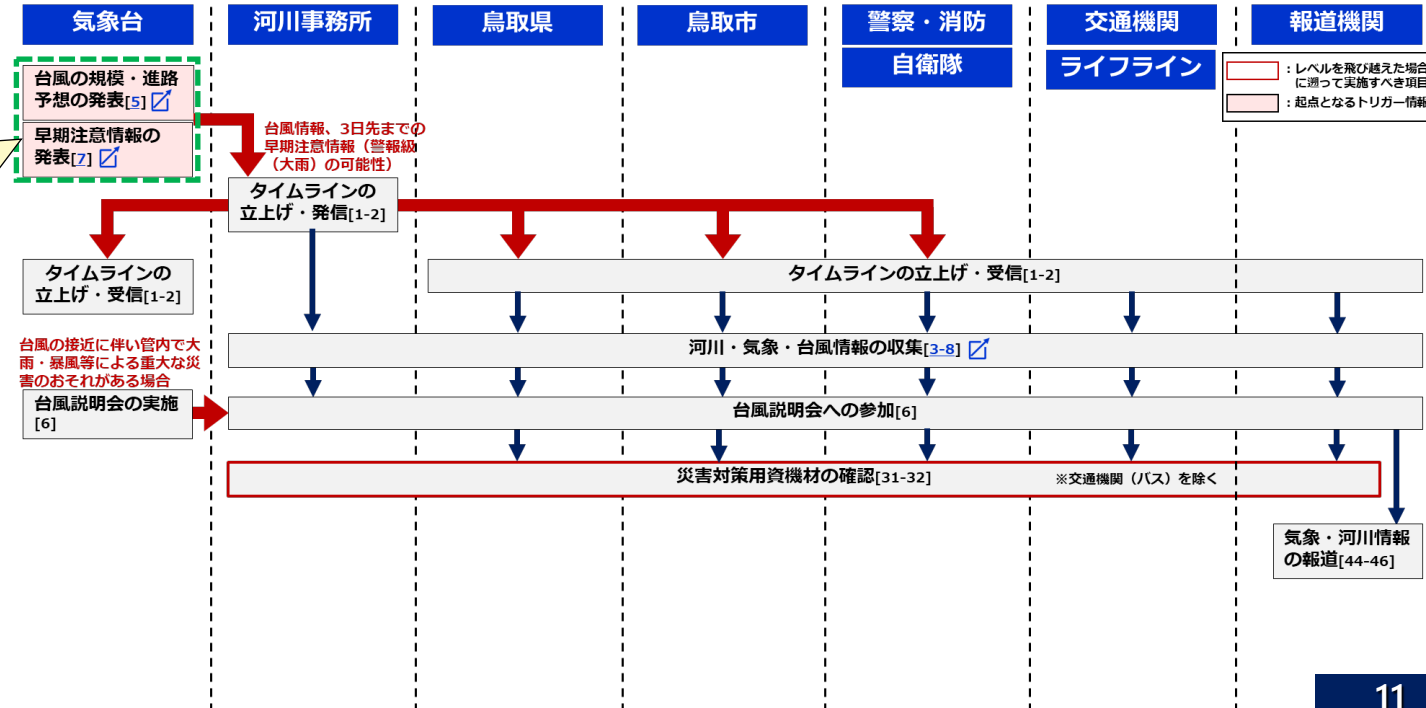
・ 台風情報、早期注意情報の確認方法

【タイムラインレベル0-1】 <状況> 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
<TLトリガー> 台風情報、3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

- ・ 気象情報を収集し、災害対策用資機材の確認など、災害対応の事前準備を行う。

防災行動項目の番号の
リンクから
「台風情報」
「早期注意情報」
を確認



タイムラインレベル0 - 1

0 - 1 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
5	情報収集	気象・台風情報の収集	台風の規模・進路予想の確認
7			早期注意情報の確認

<情報提供>

- ・ 台風情報、早期注意情報について（鳥取地方気象台）

■ 台風情報



出典：気象庁HP「台風情報」
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&elem=typhoon_all&typhoon=all&contents=typhoon

■ 早期注意情報

鳥取県の早期注意情報（警報級の可能性）										
2026年06月03日05時 鳥取地方気象台 発表										
東部では、5日までの期間内に「高」及び「中」はない。今後の情報に留意。 中・西部では、5日までの期間内に「高」及び「中」はない。今後の情報に留意。										
鳥取県東部	3日			4日				5日		
警報級の可能性	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24	
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県中・西部	3日			4日				5日		
警報級の可能性	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24	
大雨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

出典：気象庁HP「早期注意情報（警報級の可能性）」
https://www.jma.go.jp/bosai/probability/#area_type=offices&area_code=310000&lang=ja

タイムラインレベル0 - 2

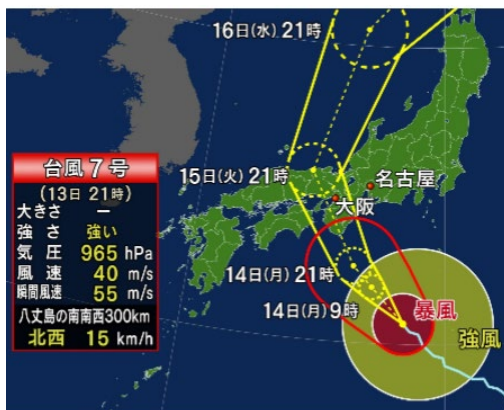
<状況>

- 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ

<トリガー>

- 台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）【目安：2日後に影響】

【令和5年台風7号】



- 強い台風
- 八丈島の南南西30 km
- 15 km/hで北西に進む

翌々日まで
・天気予報と合わせて発表
・時間帯を区切って表示

3日先～5日先まで
・週間天気予報と合わせて発表
・日単位で表示

〇〇県〇〇地方	1日	2日				3日		4日	5日	6日
	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	—	[中]	[高]	[中]	—	—	—	—	—	—
土砂災害	—	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	—	—	—	—
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(雪)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
波浪	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高潮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

2日後に影響する
場合を目安

[高]: 警報を發表中、または、警報を發表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を時系列情報で確認してください。
[中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までの警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

※ 警戒レベルとの関係

早期注意情報(警報級の可能性)*……【警戒レベル1】

*大雨、土砂災害、高潮に関して、[高]または[中]が予想されている場合

出典: 気象庁HP「早期注意情報（警報級の可能性）」に追記

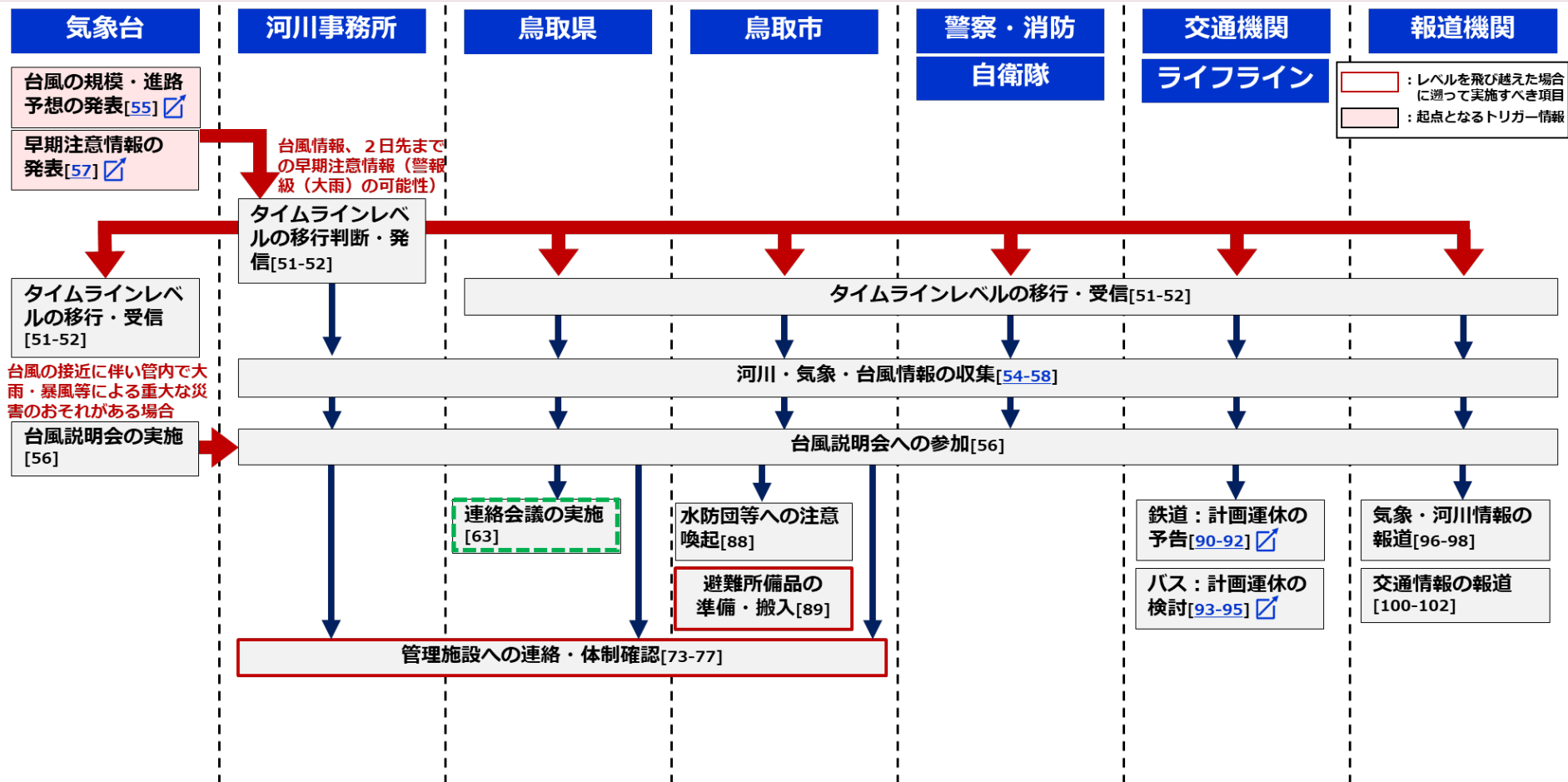
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/prob_warning.html

【タイムラインレベル0-2】

＜状況＞ 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
 ＜TLトリガー＞ 台風情報、2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

→ トリガー情報
→ 防災行動の流れ
【】：詳細版の防災行動項目No

- 引き続き気象情報を収集し、水防団への注意喚起や避難所備品の準備等、災害対応の事前準備を行う。



読み合わせる防災行動項目

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
63	体制の構築	機関内防災体制の構築	連絡会議の実施

<確認事項>

- 鳥取県警戒連絡会議の開催時期について（県危機管理）

<情報提供>

- 鳥取県警戒連絡会議での共有事項について（県危機管理）

令和4年台風第11号に係る鳥取県警戒連絡会議

2 市町村・県民への注意喚起等 (1) 市町村への依頼事項(その1)

【日 時】令和4年9月5日(月) 午後2時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

【参加者】知事、副知事、統轄監、関係部局

鳥取地方気象台

* 各総合事務所、市町村、消防局等には映像配信

【次 第】

- 最新の気象状況、今後の予測等（鳥取地方気象台資料）
- 市町村・県民への注意喚起等
 - 市町村への依頼事項
 - 県民への注意喚起等
- 警戒・即応体制の確保等
 - 県の体制
 - 各部局の対応
 - 関係機関の対応

■市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- ・ 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- ・ 「警戒レベル4」で、危険な場所から避難すること
- ・ 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

1 避難情報の発信と周知

- ・ 早期の発出
- ・ 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- ・ 夜間の状況を予測して、早め早めに発出を判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

令和4年台風第11号に係る鳥取県警戒連絡会議（令和4年9月5日）

出典「鳥取県HP」： www.pref.tottori.lg.jp/secure/1298082/R040905kaigisiryoku.pdf

タイムラインレベル 1

< 状況 >

- 降雨の開始、内水氾濫発生の見込み

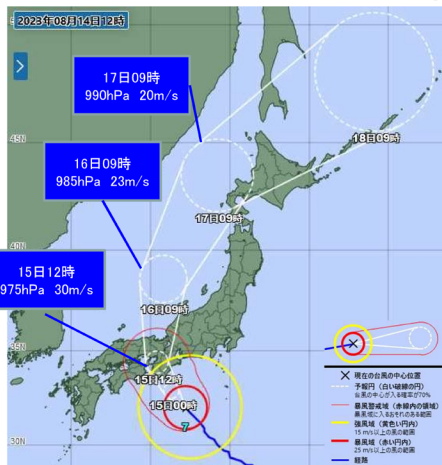
< トリガー >

- 台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）【目安：1日後に影響】

【令和5年台風7号】

➤ 台風進路予想

8月14日12時 現在



台風第7号(ラン)
8月14日12時の実況

大きさ -
強さ 強い
存在地域 潮岬の南東約210km
中心位置 北緯32度00分
東経137度10分
進行方向、速さ 北西 15 km/h
中心気圧 965 hPa
最大風速 40 m/s
最大瞬間風速 55 m/s
25m/s以上の暴風域 全周 130 km

強い台風第7号は、日本の南を北上して、15日は中国地方にかなり接近し、その後、16日は日本海を北へ進む見込みです。

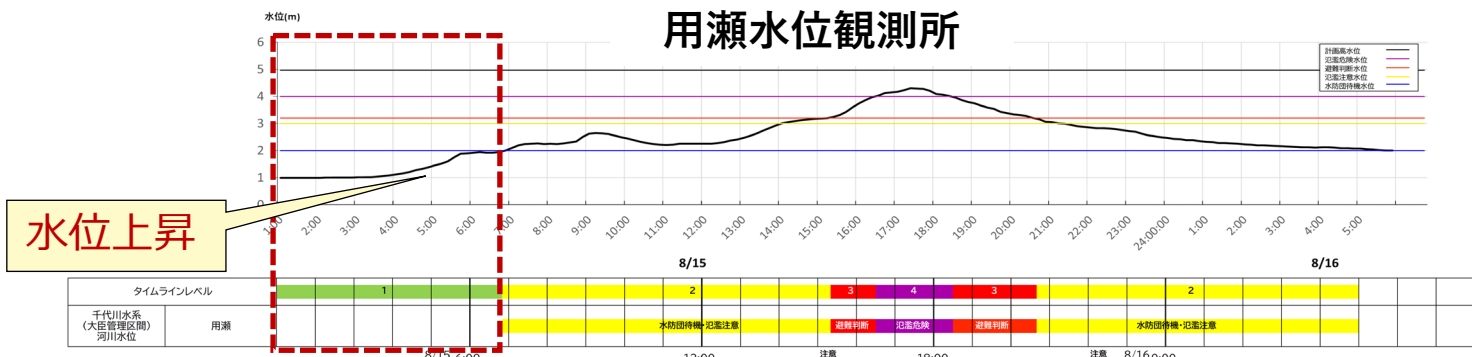
➤ 早期注意情報

8月14日12時 現在

	14日								15日								16日			
	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時				
台風最接近	経過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	経過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く								
大雨の早期注意情報							中	中	高	高	高	高	高	高	中					
暴風の早期注意情報									中	中	中									
大雨(浸水) (R1)	5	10	15	20	20	30	40	50	50	50	40	30								
大雨(土砂)	東部	5	10	15	20	20	30	40	50	50	40	30								
	中・西部																			
風	東部	陸上 6	陸上 7	陸上 10	陸上 10	陸上 12	陸上 13	陸上 15	陸上 18	陸上 18	陸上 18	陸上 15	海上 6	海上 7	海上 10	海上 10	海上 12	海上 13	海上 15	海上 18
	中・西部																			
高潮 (メートル)	東部	0.6	0.6	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6							
	中・西部	0.7	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.6	0.5							

1日後に影響する
場合を目安

用瀬水位観測所



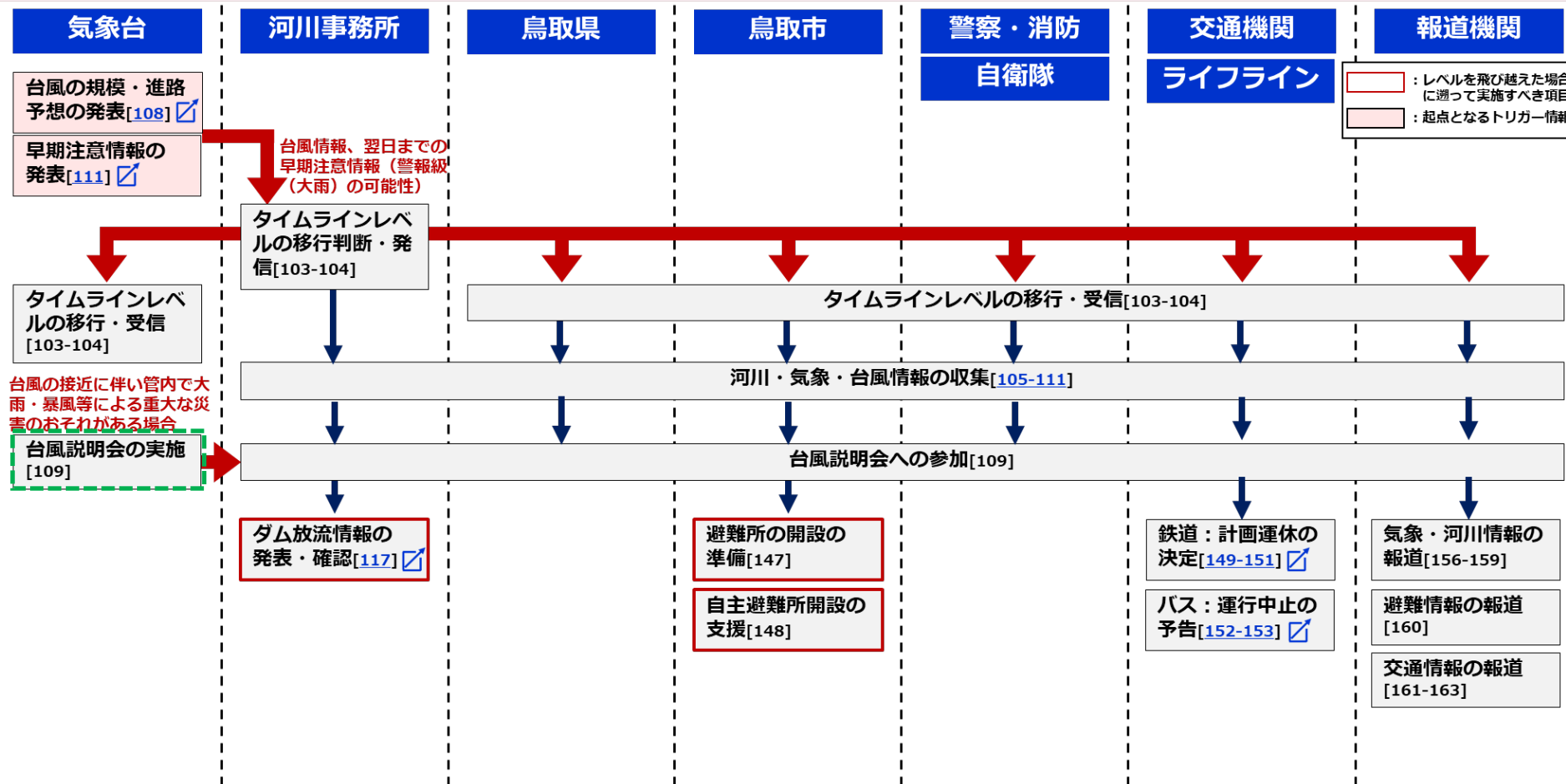
【タイムラインレベル1】

＜状況＞ 降雨の開始、内水氾濫発生の見込み

＜TLトリガー＞ 台風情報、翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

 トリガー情報
 防災行動の流れ
 【 】：詳細版の防災行動項目No

- 引き続き気象情報を収集し、避難所開設準備や、鉄道の計画運休の決定等、災害対応の備えを高める。



読み合わせる防災行動項目

タイムラインレベル1

1 - 1

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
109	情報収集	河川情報の収集	台風説明会の実施

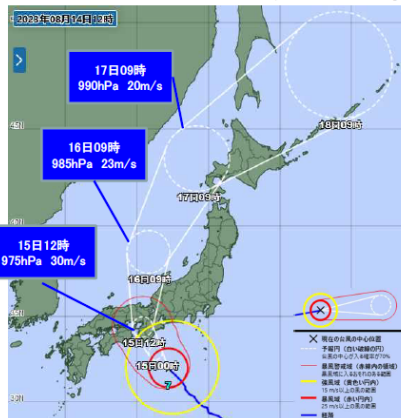
< 確認事項 >

- ・ 台風説明会の開催時期について（鳥取地方気象台）

台風第7号進路予想

気象庁 鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office, JMA

8月14日12時 現在



台風第7号(ラン)
8月14日12時の実況

大きさ -
強さ 強い
存在地域 潮岬の南東約210km
中心位置 北緯32度00分
東経137度10分
進行方向、速さ 北西 15 km/h
中心気圧 965 hPa
最大風速 40 m/s
最大瞬間風速 55 m/s
25m/s以上の暴風域 全域 130 km

強い台風第7号は、日本の南を北上して、15日は中国地方にかなり接近し、その後、16日は日本海を北へ進む見込みです。

これらの情報は、気象庁ホームページからご覧いただけます
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#4/36.28/155.409/&elem=root&typhoon=all&contents=typhoon>

5

台風第7号の防災バーチャート (予報円の中心を通った場合の見通し)

気象庁 鳥取地方気象台
Tottori Local Meteorological Office, JMA

8月14日12時 現在

	14日				15日								16日			
	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
台風最接近																
大雨の早期注意情報						中	中	高	高	高	高	中				
暴風の早期注意情報						中	中	高	高	高	高	中				
大雨(浸水)(R1)	5	10	15	20	20	30	30	40	50	50	40	30				
大雨(土砂)	5	10	15	20	20	30	30	40	50	50	40	30				
風(メートル)	陸上 6	7	8	10	10	12	13	15	18	18	18	15				
	海上 10	10	11	12	13	15	18	20	23	23	23	20				
波浪(メートル)	陸上 6	8	8	10	10	12	13	15	18	18	18	15				
	海上 10	10	11	12	13	15	18	20	23	23	23	20				
雷	2	2	2	2.5	2.5	3	3	4	4	5	5	4				
	2	2	2	2.5	2.5	3	3	4	4	5	5	4				
高潮(メートル)	東部 0.6	0.6	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6				
	中部 0.7	0.5	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.6	0.5				

14日12時～15日12時 15日12時～16日12時 16日 風 陸上 10～14メートル
東部 150ミリ 東部 100～200ミリ 海上 15～19メートル
中・西部 150ミリ 中・西部 100～200ミリ 波 4 のち 2メートル

6

令和5年台風第7号に関する台風説明会（令和5年8月14日）

出典：鳥取地方気象台HP（https://www.jma-net.go.jp/tottori/osirase/20230814_setsumeikai.pdf）

タイムラインレベル2

<状況>

- いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過、内水氾濫発生のおそれ

<トリガー>

- いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過、レベル2 氾濫注意報の発表

タイムラインレベル2 のイメージ

※いずれかの水位観測所：行徳・袋河原・用瀬・宮ノ下の水位



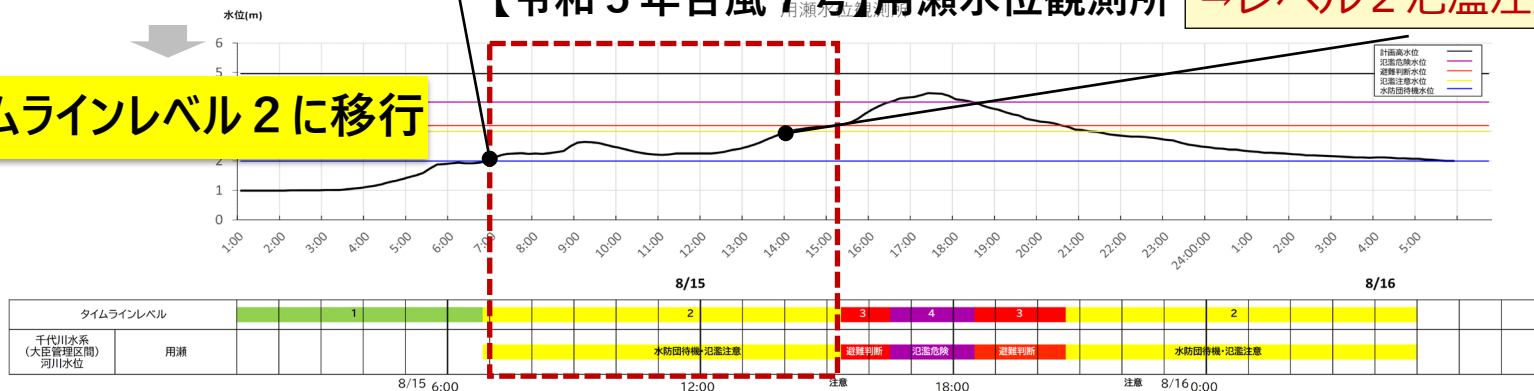
出典：www.cgr.mlit.go.jp/kisya/pdf/241106-2top.pdf

水防団待機水位を超過

タイムラインレベル2に移行

【令和5年台風7号】用瀬水位観測所

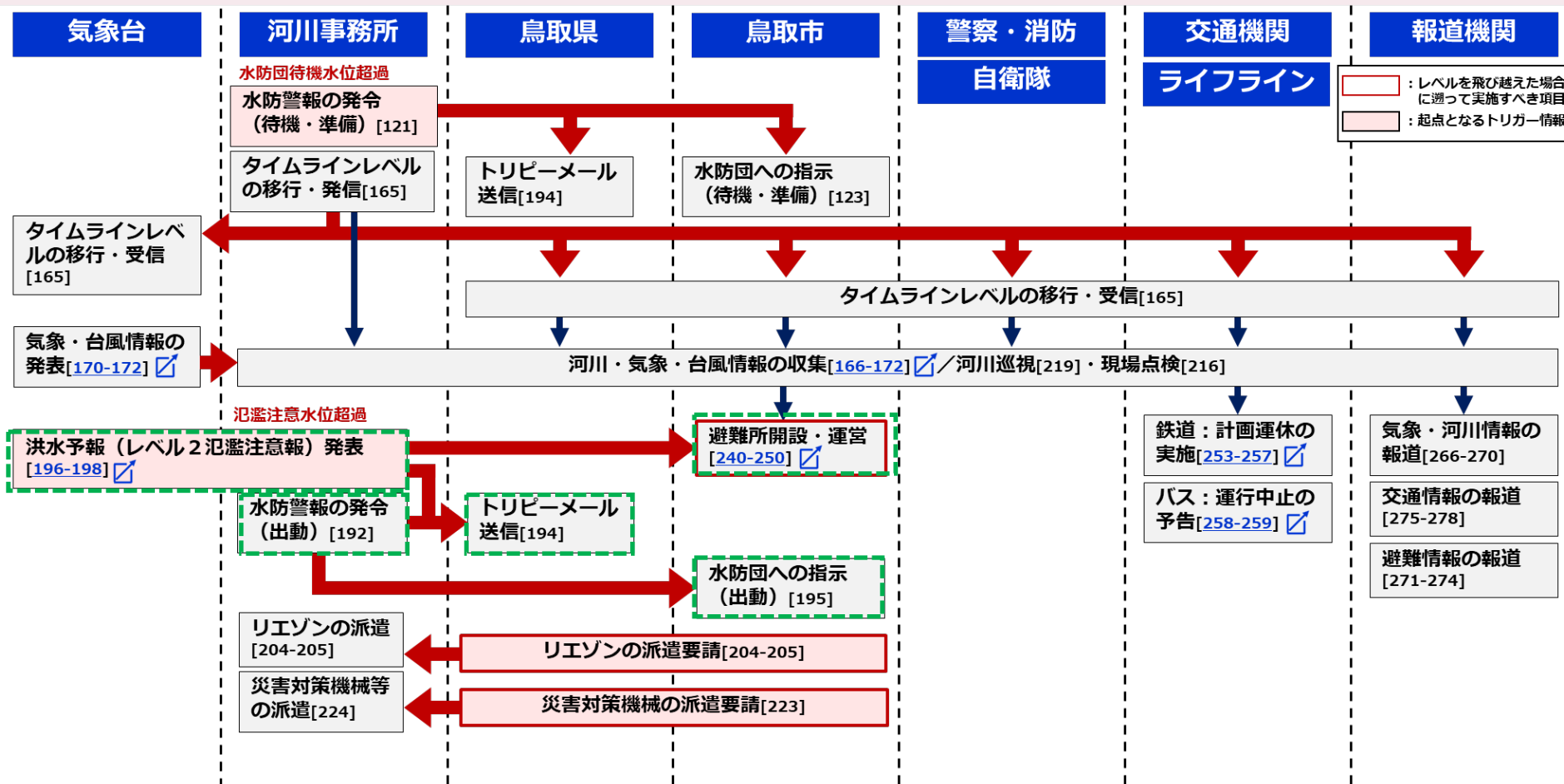
氾濫注意水位を超過
→レベル2 氾濫注意報発表



【タイムラインレベル2】＜状況＞ 本川の水位上昇、内水氾濫発生のおそれ
 ※行徳、袋河原、用瀬、宮ノ下
 ＜TLトリガー＞ いずれか(※)の水位観測所で水防団待機水位又は氾濫注意水位の超過、レベル2 氾濫注意報

← トリガー情報
 ← 防災行動の流れ
 【 】：詳細版の防災行動項目No

- 洪水予警報等を基にトリピーメールによる注意喚起や、収集した気象情報等の情報を基に自主避難所等の開設判断を行う。



読み合わせる防災行動項目

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
192	水防警報	水防警報の発令	水防警報の発令
194			住民への周知（トリピーメール、HP）
195			水防警報の情報受け、水防団への指示

<確認事項>

- ・ トリピーメールの配信情報の項目について（鳥取県県土整備部河川課）

水防警報（出動）の発表例（令和5年8月15日）

8月15日14時30分 国土交通省鳥取河川国道事務所 発表

情報発信：鳥取県庁県土整備部河川課

※川の防災情報（雨量・水位等） <https://www.river.go.jp/>

・ 発令河川：千代川（袋河原観測所）

<下から発表箇所のリンクを一つ選ぶこと>

・ 6時50分発令 水防警報【待機】

※千代川ライブカメラ（鳥取河川国道事務所）

※関係する水防団は、状況に応じて直ちに出勤できるよう待機してください。

http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/livecam_river/index.html

・ 8時05分発令 水防警報【準備】

※天神川水系防災ページ（倉吉河川国道事務所）

※関係する水防団は、資機材・通信・輸送等の確保を行ってください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/river/bosai/bosai.htm>

・ 14時30分発令 水防警報【出動】

※日野川ライブ映像（日野川河川事務所）

※関係する水防団は、市町村の指示に従って出勤してください。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/cameratop/index.html>

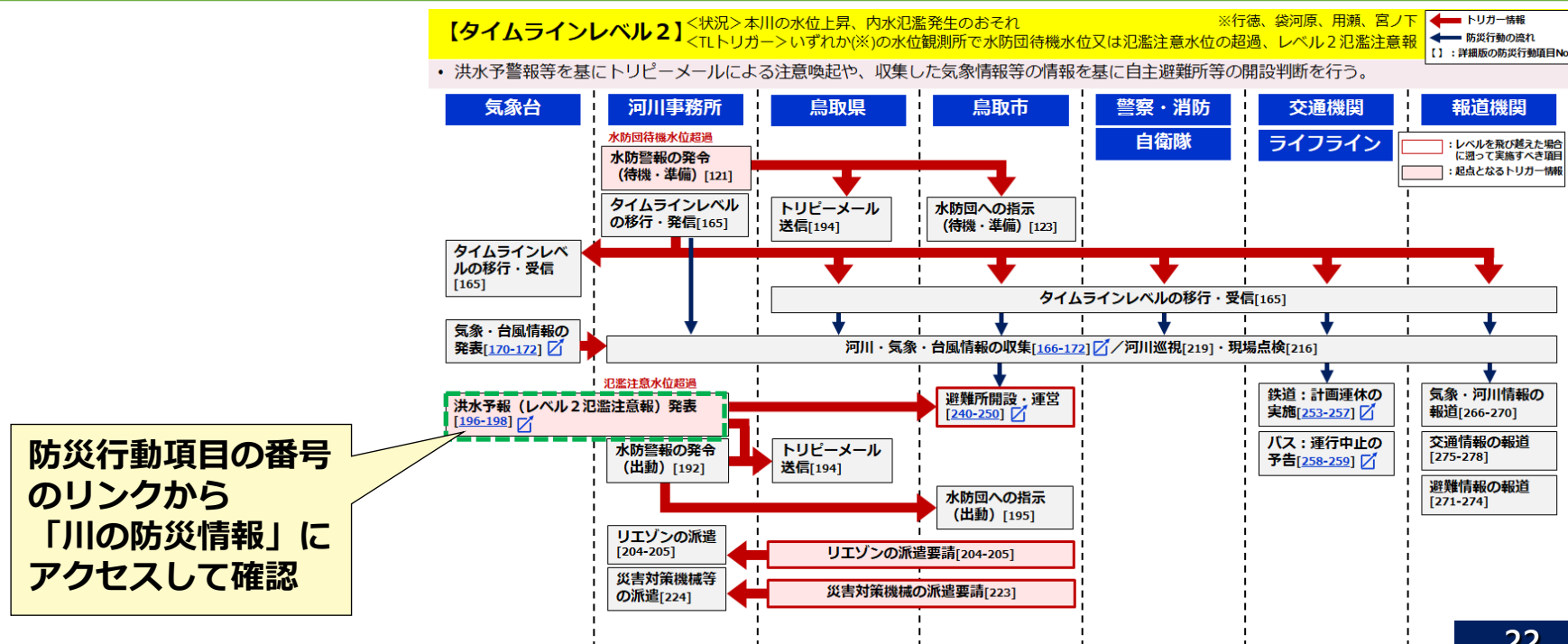
タイムラインレベル2

2 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
196	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報（レベル2 氾濫注意報）の実施	指定河川洪水予報（レベル2 氾濫注意報）発表の判断・実施
197			関係機関への連絡

<連携項目抽出版タイムラインのリンク>

・ 指定河川洪水予報の確認方法



タイムラインレベル2

2 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
196	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報（レベル2 氾濫注意報）の実施	指定河川洪水予報（レベル2 氾濫注意報）発表の判断・実施
197			関係機関への連絡

< 情報提供 >

- 洪水予報の発表内容について（鳥取河川国道事務所）

洪水予報等



川の防災情報

URL : <https://www.river.go.jp/index>

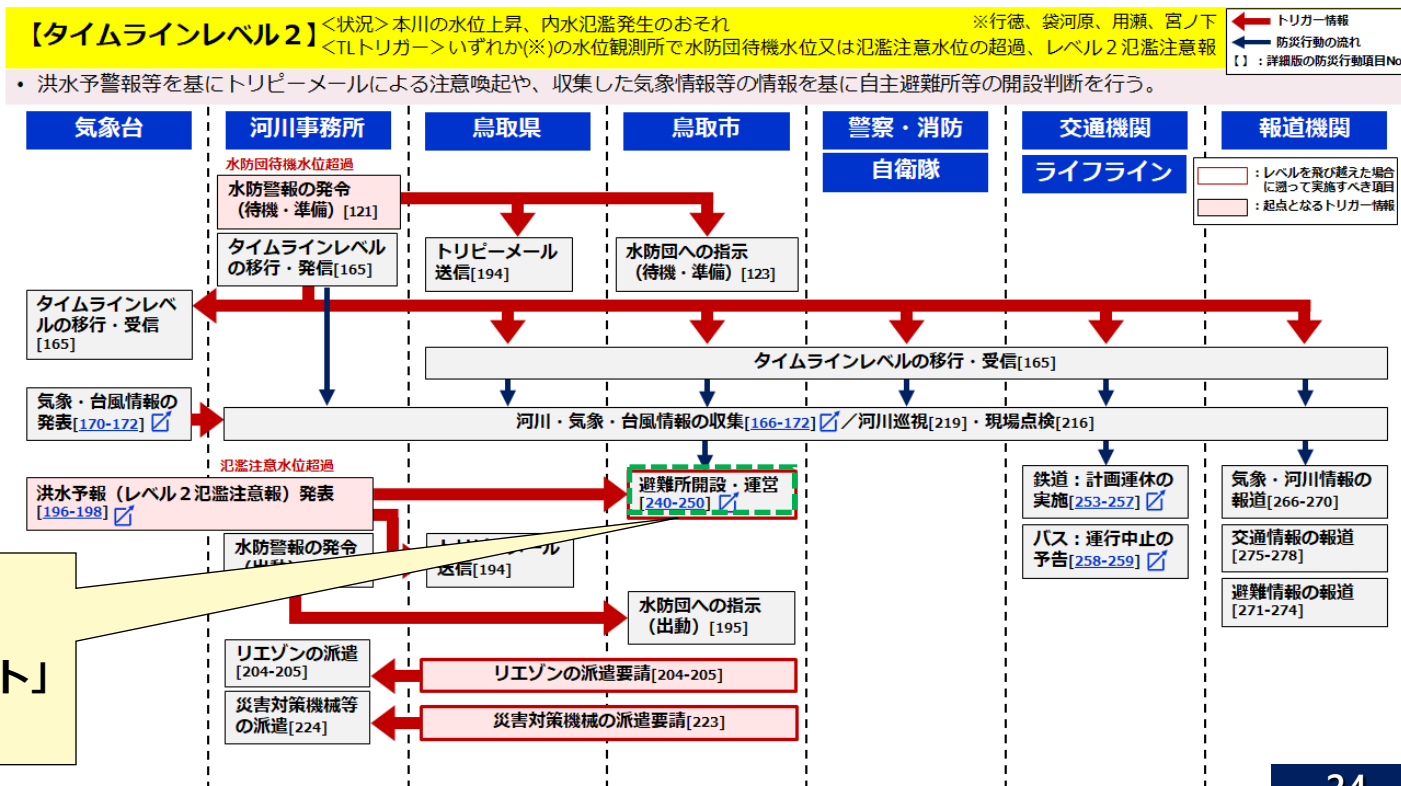
タイムラインレベル2

2 - 3

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
245	避難所の開設・運営	避難所の開設	避難所の開設

< 連携項目抽出版タイムラインのリンク >

- 避難所の開設状況の確認方法



＜情報提供＞

- ・ 鳥取市防災ポータルサイトで確認できる避難に関する情報について（鳥取市危機管理課）

<https://tottori-city-bousai-portal.transmod.jp/>

タイムラインレベル3

< 状況 >

- いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ

< トリガー（優先） >

- いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過、レベル3 氾濫警報の発表

タイムラインレベル3 のイメージ

※いずれかの水位観測所：行徳・袋河原・用瀬・宮ノ下の水位

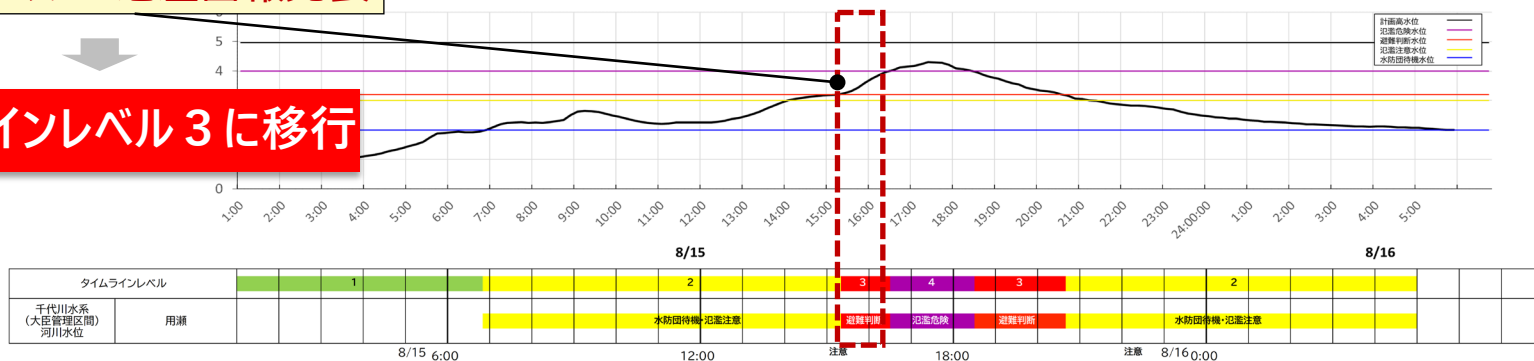


出典：www.cgr.mlit.go.jp/kisya/pdf/241106-2top.pdf

避難判断水位を超過
→レベル3 氾濫警報発表

【令和5年台風7号】用瀬水位観測所

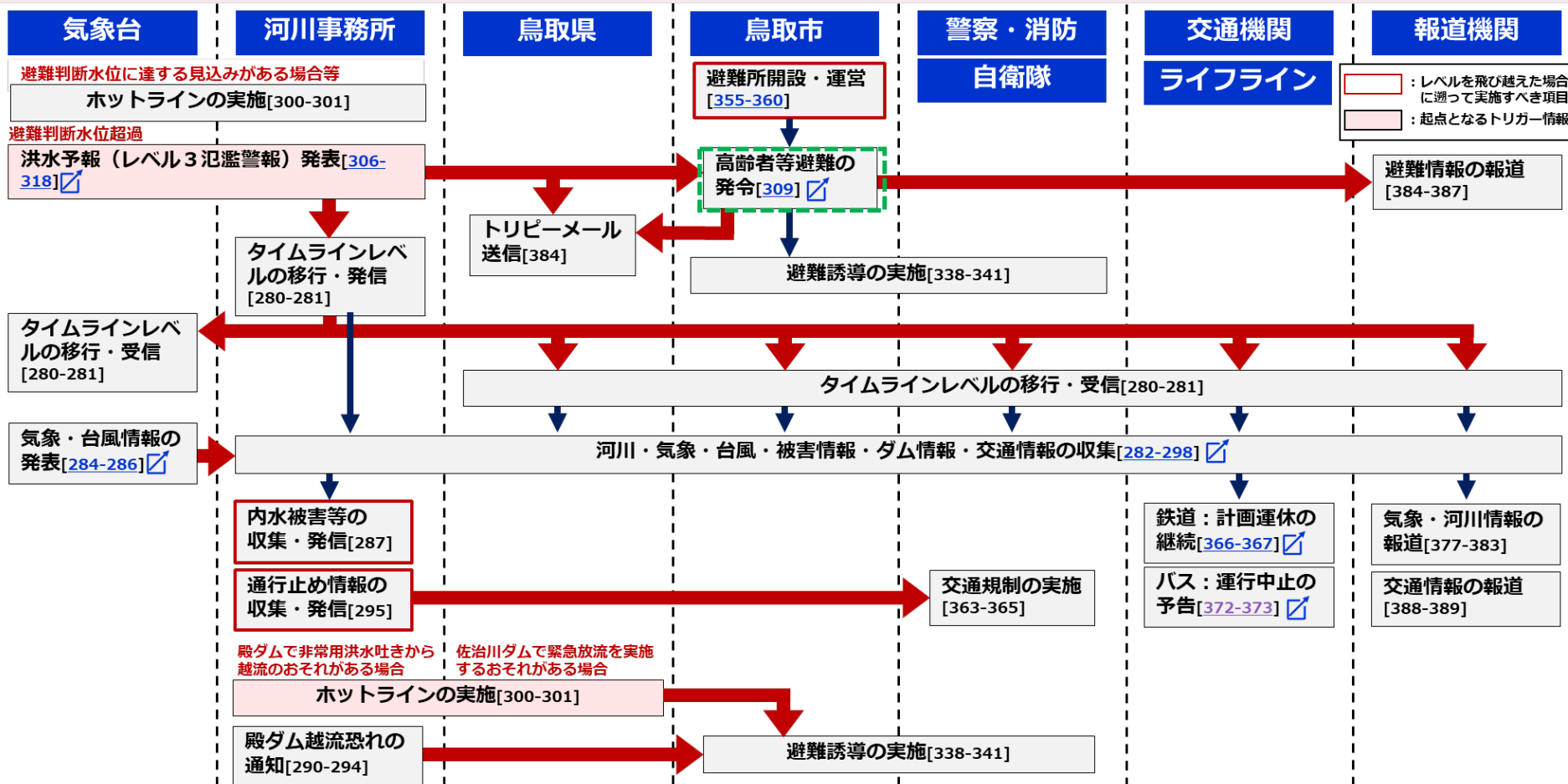
タイムラインレベル3に移行



【タイムラインレベル3】 <状況> 本川の水位上昇、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ ※行徳、袋河原、用瀬、宮ノ下
 <TLトリガー> いずれか(※)の水位観測所で避難判断水位の超過、レベル3 氾濫警報

← トリガー情報
 ← 防災行動の流れ
 【 】 : 詳細版の防災行動項目No

・ 内水被害等の情報や通行止め情報などの発信、収集した気象情報等やホットライン等の情報を基に高齢者等避難の判断や避難誘導を行う。



読み合わせる防災行動項目

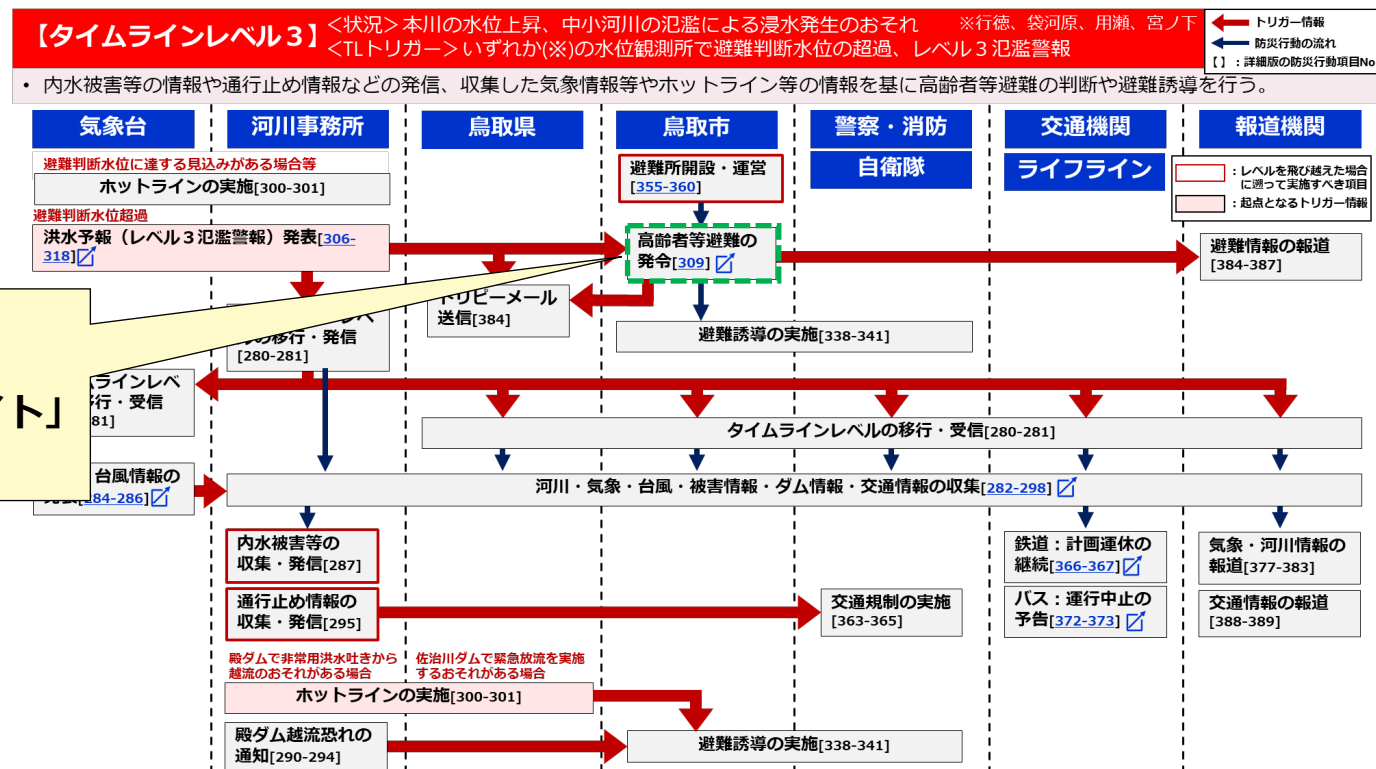
タイムラインレベル3

3 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
309	避難情報	避難情報の発令	避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、 明德、美穂地区等）

<連携項目抽出版タイムラインのリンク>

・ 避難情報の確認方法



タイムラインレベル3

3 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
309	避難情報	避難情報の発令	避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、 明德、美穂地区等）

<確認事項>

- 避難情報を周知する手段について（鳥取市危機管理課）

The screenshot displays the Tottori City Disaster Portal Site. At the top, there's a navigation bar with links to the portal site, weather forecast, area status, evacuation status, transportation, disaster map, and more. Below this, a red dashed box highlights a message: "現在、発令中の避難情報はありません。現在、指定避難所・指定緊急避難所・協定避難所の開設はありません。" (Currently, there is no evacuation information issued. Currently, no designated evacuation shelters, designated emergency evacuation shelters, or designated evacuation shelters are open.)

Below the message, there are three main sections:

- 雨土砂災害危険度情報** (Rain and Landslide Disaster Risk Information): A map showing risk levels for rain and landslides.
- 雨量分布** (Rainfall Distribution): A map showing rainfall distribution.
- 避難情報** (Evacuation Information): A map showing evacuation areas.

At the bottom, there are several smaller sections:

- 発表中の防災気象情報** (Disaster Weather Information Being Released): A table showing current disaster weather information.
- 緊急情報** (Emergency Information): A section for emergency information.
- 水位観測情報** (Water Level Observation Information): A section for water level observation information.
- 雨量観測情報** (Rainfall Observation Information): A section for rainfall observation information.
- 潮位観測情報** (Tide Observation Information): A section for tide observation information.
- ダム観測情報** (Dam Observation Information): A section for dam observation information.
- 地震観測情報** (Earthquake Observation Information): A section for earthquake observation information.
- 津波観測情報** (Tsunami Observation Information): A section for tsunami observation information.
- 土砂災害警戒情報** (Landslide Disaster Warning Information): A section for landslide disaster warning information.
- 記録の短時間大雨情報** (Recorded Short-Term Heavy Rain Information): A section for recorded short-term heavy rain information.
- 指定河川洪水情報** (Designated River Flood Information): A section for designated river flood information.

鳥取市防災ポータルサイト
<https://tottori-city-bousai-portal.transmod.jp/>

タイムラインレベル4

< 状況 >

- いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過、中小河川の氾濫による浸水

< トリガー（優先） >

- いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過、レベル4 氾濫危険警報の発表

タイムラインレベル4 のイメージ

※いずれかの水位観測所：行徳・袋河原・用瀬・宮ノ下の水位

江の川水系江の川（川越地先） 平常時



11月2日 17時頃



江の川水系江の川上流 内水浸水



出典：www.cgr.mlit.go.jp/kisya/pdf/241106-2top.pdf

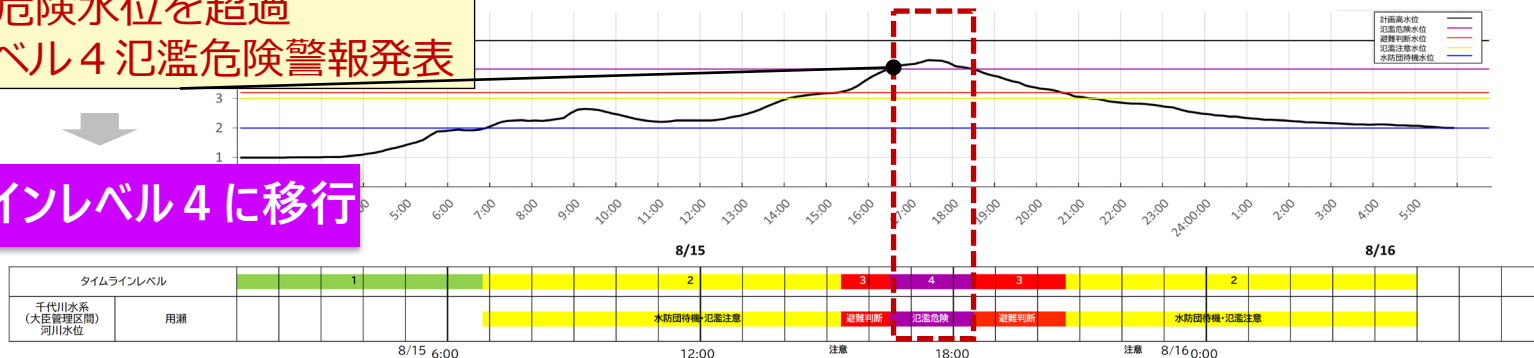
【令和5年台風7号】用瀬水位観測所

氾濫危険水位を超過

→レベル4 氾濫危険警報発表



タイムラインレベル4に移行



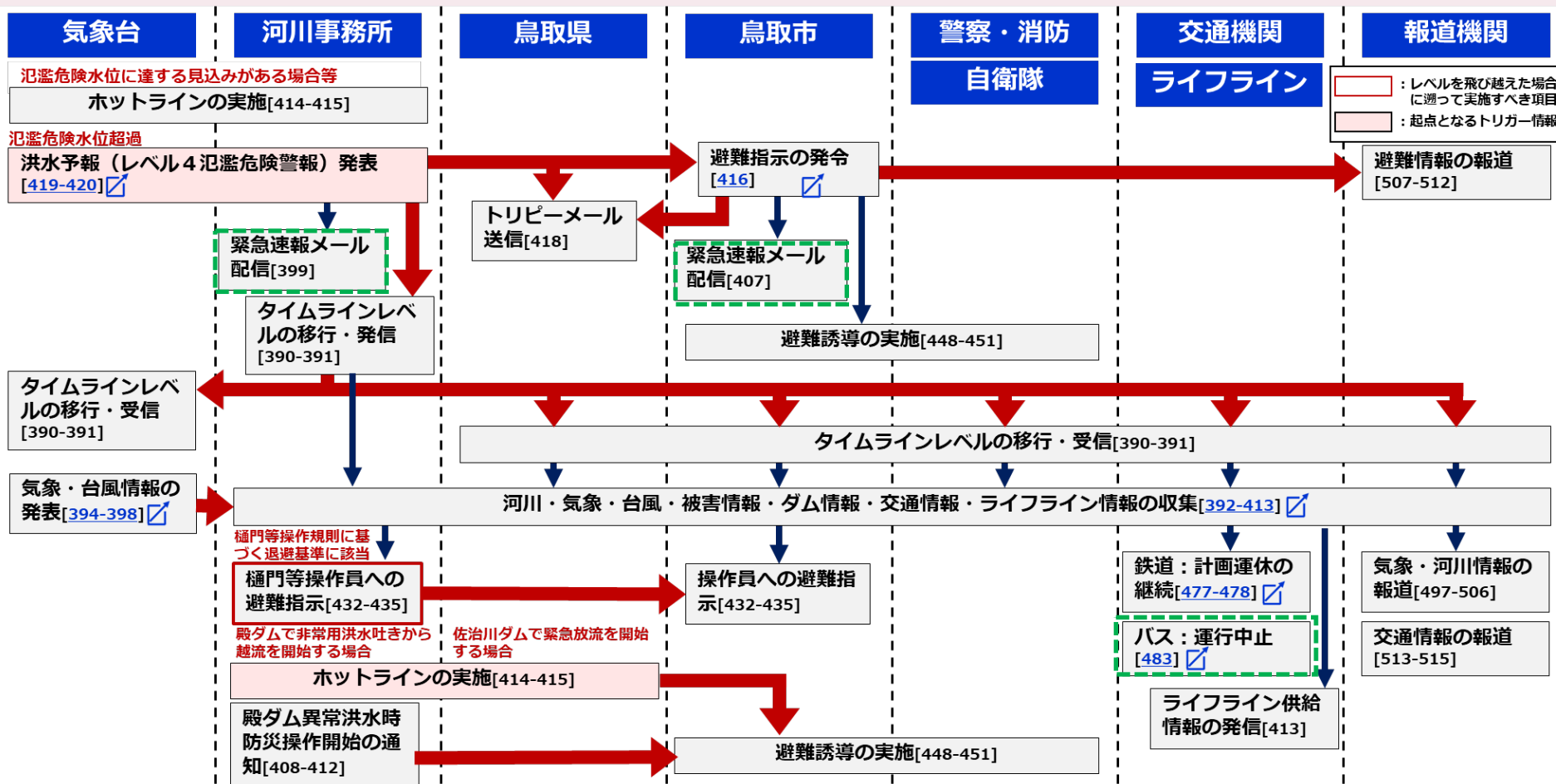
【タイムラインレベル4】

＜状況＞本川の水位上昇による氾濫のおそれ、中小河川の氾濫による浸水発生
 ＜TLトリガー＞いずれか(※)の水位観測所で氾濫危険水位の超過、レベル4 氾濫危険警報

※行徳、袋河原、
 用瀬、宮ノ下

← トリガー情報
 ← 防災行動の流れ
 【 】：詳細版の防災行動項目No

- 危険な場所にいる住民が安全に避難を完了できるように避難指示を発令し、住民の避難誘導等を行う。

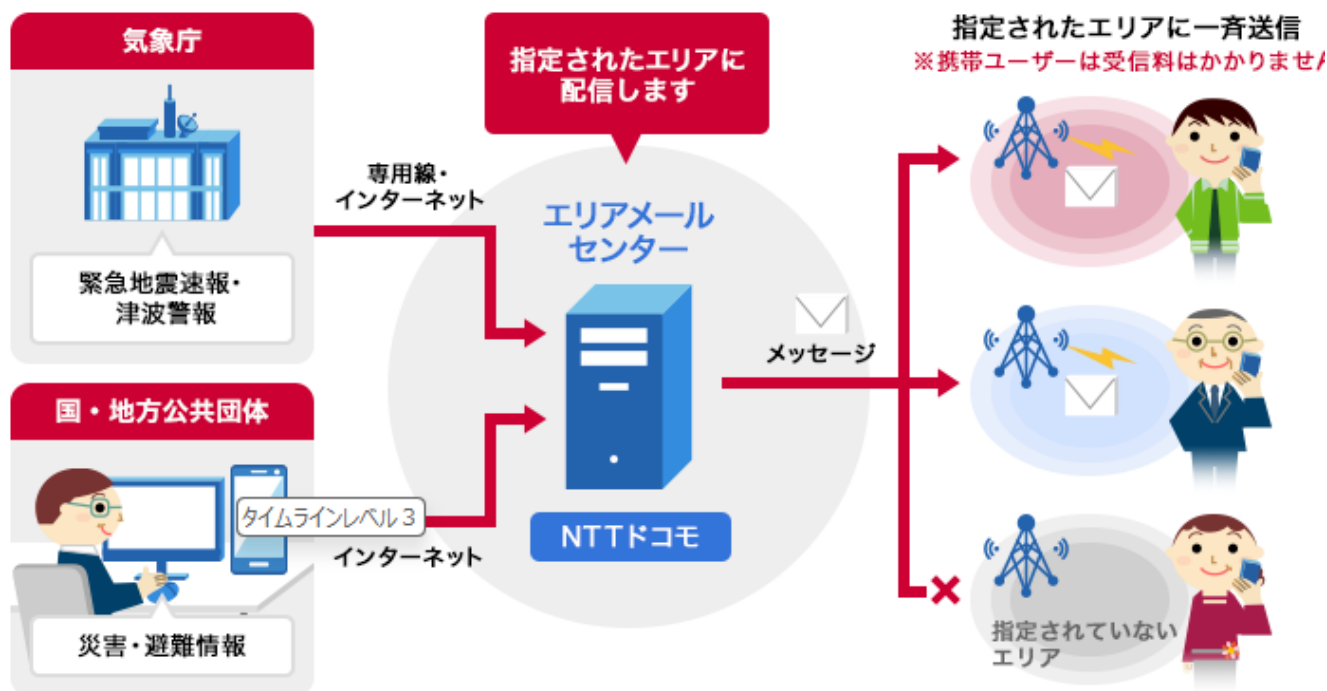


読み合わせる防災行動項目

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
399	情報収集	気象・台風情報の収集	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認
407		被災情報の収集	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認

<確認事項>

- 緊急速報メールの内容について（鳥取河川国道事務所河川管理課、鳥取市危機管理課）



出典： https://www.docomo.ne.jp/service/areamail/public_org/

タイムラインレベル5

<状況>

- 本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生

<トリガー>

- 氾濫発生・切迫、いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報の発表
※いずれかの水位観測所：行徳・袋河原・用瀬・宮ノ下の水位



平成30年7月豪雨による小田川（岡山県倉敷市真備町）堤防決壊

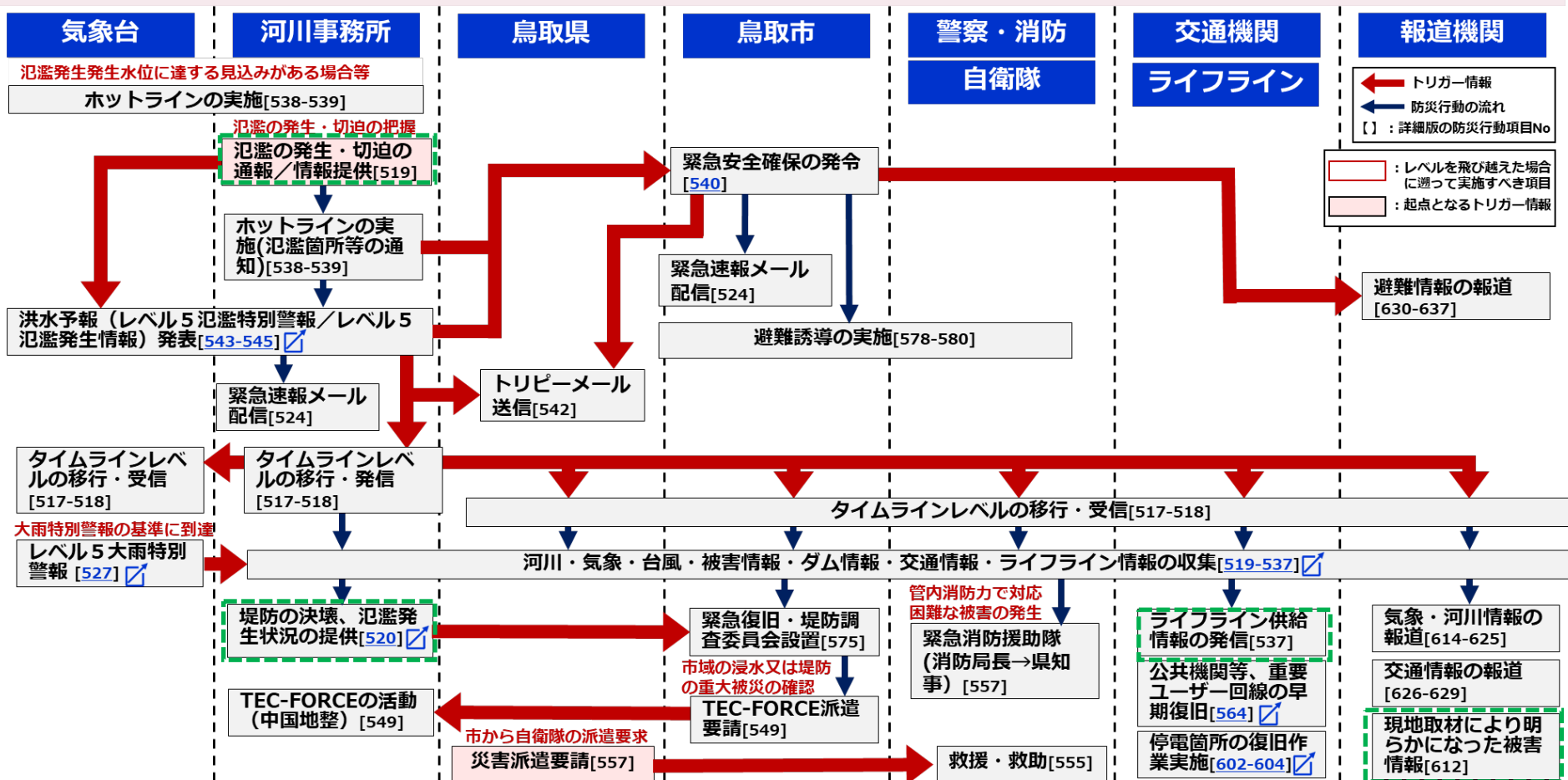
出典：<https://www.cgr.mlit.go.jp/photo/h3007gouu/higai/00006.html>

【タイムラインレベル5】

＜状況＞ 本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生

＜TLトリガー＞ 氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位の超過含む）、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報

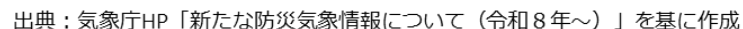
- 緊急安全確保を発令し、命を守る行動を促す。また、堤防の決壊、氾濫発生状況等の発信や、自衛隊派遣要請など逃げ遅れた住民の救助等を行う。



読み合わせる防災行動項目

＜確認事項＞

- 千代川の場合



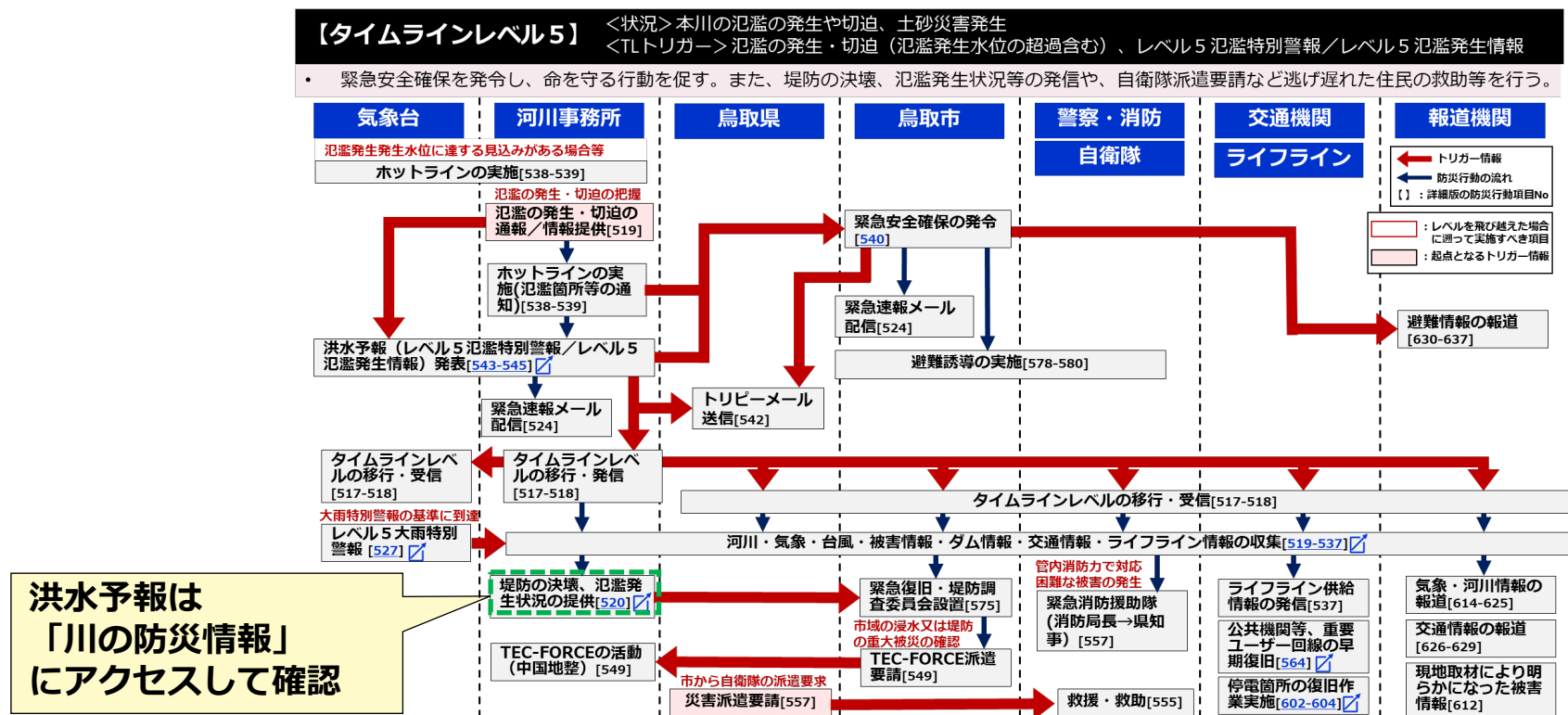
タイムラインレベル5

5 - 2

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
520	情報収集	河川情報の収集	堤防の決壊、氾濫発生状況の確認

<確認事項>

- ・ 氾濫発生状況の確認方法について（鳥取河川国道事務所河川管理課）



No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
537	情報収集	ライフライン供給情報の 収集	ライフライン供給情報の確認 (HP)

<ポータルサイト>

- ・ ライフライン供給情報の確認方法

HPリンク集

■ 河川・気象・ダム情報 - 国交省 川の防災情報 “気象”×“水害”×“土砂災害”情報マルチモニタ - 河川に関する情報 - 川の防災情報 - 川の水位情報 - 気象庁 指定河川洪水予報 - 鳥取県防災情報ポータル - 雨量 - 河川・港湾・ダム - 水害リスクライン - 水害リスクマップ - 気象に関する情報 - 気象庁 - 台風情報 - 早期注意情報（避難級の可能性） - 気象情報 - 気象警報・注意報 - 今後の雨（降水短時間予報） - 高解像度降水ナウキャスト - 土砂キキクル - 浸水キキクル - 洪水キキクル - 天気図 - 天気予報 - 気象衛星 - 風向風速 - 数値予報天気図 - 気象庁鳥取地方気象台 - 国土交通省 防災情報提供センター - 川の防災情報 レーダー雨量(X-RAIN) - 中国電力ネットワーク 雷情報 - ダムに関する情報 - 幾ダム管理支所 - 国交省 川の防災情報	■ 災害・避難情報 - 災害・被害に関する情報 - 内閣府 - 消防庁 - 国土交通省 - 国土交通省 中国地方整備局 - 鳥取河川国道事務所 - 鳥取県 - 鳥取県防災情報ポータル - あんしんトリピーナビ - とっとりwebマップ - 鳥取市 - 鳥取市防災ポータルサイト - 八頭町 - 智頭町 - 若桜町 - YAHOO! JAPAN（避難情報） - 土砂災害に関する情報 - 気象庁 - 土砂キキクル - 国土交通省 - 土砂災害危険箇所 - 土砂災害警戒情報 - 鳥取県土砂災害警戒情報システム - 避難・救助の情報 - 鳥取県警察 - 鳥取県警察 - 智頭警察署 - 郡家警察署 - 陸上自衛隊 - 米子駐屯地 - 鳥取県東部広域行政管理組合	■ 道路・交通情報 - 道路に関する情報 - 国土交通省 中国地方整備局 - 道路情報提供システム - 鳥取県 - 通行規制情報一覧 - 鳥取県防災ポータル 道路通行規制 - 鳥取県防災ポータル 行きみちなび - NEXCO西日本グループ - ハイウェイ交通情報 - 公益財団法人 日本道路交通情報センター - 道路に関する情報交通情報Now! - 国土交通省 - 道路防災情報 - 道路防災情報WEBマップ （道路に関するハザードマップ） - 交通に関する情報 - JR西日本 - 中国エリア運行情報 - 日本交通株式会社 - 日本交通鳥取エリア - 日の丸自動車株式会社 - ライフライン情報 - 中国電力ネットワーク - 鳥取ガス（ネストピア） - NTT西日本	■ メディア情報 - 報道機関の情報 - NHK - 鳥取放送局 - 日本海テレビジョン放送 - 山陰放送 - 山陰中央テレビジョン放送 - 日本海ケーブルネットワーク - いなびりびよんネット - 新聞社の情報 - 毎日新聞社 - 読売新聞社 - 日本経済新聞社 - 朝日新聞社 - 新日本新聞社 - 山陰中央新報社 - 海象に関する情報 - 気象庁 - 海上警報 - 日別海面水温 - 潮位観測 - 波浪観測 - 海上保安庁 - 潮汐・潮流情報 - 国土交通省 中国地方整備局 - 潮位情報 - リアルタイム ナウファス （国土交通省港湾局 全国港湾海洋波浪情報網） - ナウファス波浪データ - 海洋状況表示システム
---	---	---	--

HPリンク集

- ・ 中国電力ネットワーク
 - ・ 鳥取ガス（ネストピア）
 - ・ NTT西日本
- から確認

各情報をクリック
することでサイト
へリンクします

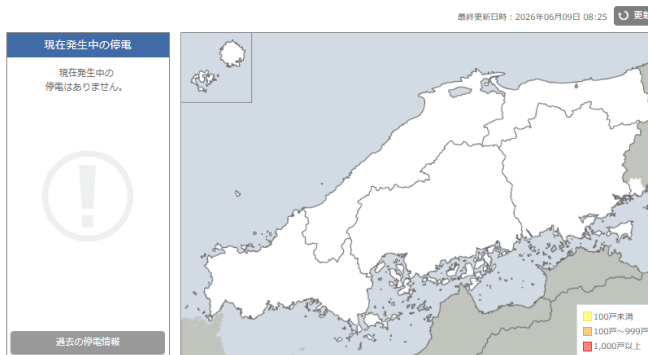
No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
537	情報収集	ライフライン供給情報の 収集	ライフライン供給情報の確認 (HP)

< 情報提供 >

- ・ ライフライン供給情報の提供内容について (中国電力ネットワーク)

中国電力ネットワーク株式会社

停電情報



中国電力ネットワークHP

<https://www.teideninfo.energia.co.jp/>



鳥取ガス (エネトピア) HP お知らせ

<https://www.enetopia.jp/>

NTT西日本
おしたへ~with you with ICT.

法人のお客さま

個人のお客さま

NTT西日本HP

<https://www.ntt-west.co.jp/>

通信サービス状況 (通信ビル間)

[この表について](#)

関西

東海

北陸

中国

四国

九州・沖縄

凡例

○ 正常

△ 一部エリアにてご利用できない状況等が発生

✕ 全エリアにてご利用できない状況等が発生

タイムラインレベル5

5 - 4

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
612	報道対応	現地取材により明らかになった被害状況	-

<ポータルサイト>

- 各情報機関の情報の確認方法

HPリンク集

■ 河川・気象・ダム情報 - 国交省 川の防災情報 “気象”×“水害”×“土砂災害”情報マルチモニタ - 河川に関する情報 - 川の防災情報 - 川の水位情報 - 気象庁 指定河川洪水予報 - 鳥取県防災情報ポータル - 河川・港湾・ダム - 水害リスクライン - 水害リスクマップ - 気象に関する情報 - 気象庁 - 台風情報 - 早期注意情報（警報級の可能性） - 気象情報 - 気象警報・注意報 - 今後の雨（降水短時間予報） - 高解像度降水ナウキャスト - 土砂主キクル - 浸水主キクル - 洪水主キクル - 天気図 - 天気予報 - 気象衛星 - 風向風速 - 数値予報天気図 - 気象庁鳥取地方気象台 - 国土交通省 防災情報提供センター - 川の防災情報 レーダー雨量(X-RAIN) - 中国電力ネットワーク 雷情報 - ダムに関する情報 - 幾ダム管理支所 - 国交省 川の防災情報	■ 災害・避難情報 - 災害・被害に関する情報 - 内閣府 - 消防庁 - 国土交通省 - 国土交通省 中国地方整備局 - 鳥取河川国道事務所 - 鳥取県 - 鳥取県防災情報ポータル - あんしんトリピーなび - とっとりwebマップ - 鳥取市 - 鳥取市防災ポータルサイト - 八頭町 - 智頭町 - 若桜町 - YAHOO! JAPAN（避難情報） - 土砂災害に関する情報 - 気象庁 - 土砂主キクル - 国土交通省 - 土砂災害危険箇所 - 土砂災害警戒情報 - 鳥取県土砂災害警戒情報システム - 避難・救助の情報 - 鳥取県警察 - 鳥取県警察署 - 智頭警察署 - 郡家警察署 - 陸上自衛隊 - 米子駐屯地 - 鳥取県東部広域行政管理局	■ 道路・交通情報 - 道路に関する情報 - 国土交通省 中国地方整備局 - 道路情報提供システム - 鳥取県 - 通行規制情報一覧 - 鳥取県防災ポータル 道路通行規制 - 鳥取県防災ポータル 行きみちなび - NEXCO西日本グループ - ハイウェイ交通情報 - 公益財団法人日本道路交通情報センター - 道路に関する情報交通情報Now.1 - 国土交通省 - 道路防災情報 - 道路防災情報WEBマップ（道路に関するハザードマップ） - 交通に関する情報 - JR西日本 - 中国エリア運行情報 - 日本交通株式会社 - 日本交通鳥取エリア - 日の丸自動車株式会社 - ライフライン情報 - 中国電力ネットワーク - 鳥取カス（エネトピア） - NTT西日本	■ メディア情報 - 報道機関の情報 - NHK - 鳥取放送局 - 日本海テレビジョン放送 - 山陰放送 - 山陰中央テレビジョン放送 - 日本海ケーブルネットワーク - いなばぴょんぴょんネット - 新聞社の情報 - 毎日新聞社 - 読売新聞社 - 日本経済新聞社 - 朝日新聞社 - 新日本海新聞社 - 山陰中央新報社 - 海象に関する情報 - 気象庁 - 海上警報 - 日別海面水温 - 潮位観測 - 波浪観測 - 海上保安庁海洋情報部 - 潮汐・潮流情報 - 国土交通省 中国地方整備局 - 潮位情報 - リアルタイム ナウファス（国土交通省港湾局 全国港湾海洋波浪情報網） - ナウファス波浪データ - 海洋状況表示システム
--	---	---	--

各情報をクリック
することでサイト
へリンクします

HPリンク集（情報発信内容一覧表）

- NHK鳥取放送局
 - 日本海テレビジョン放送
 - 山陰放送
 - 山陰中央テレビジョン放送
 - 日本海ケーブルネットワーク
 - いなばぴょんぴょんネット
- で確認

タイムラインレベル5

5 - 4

No.	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)
612	報道対応	現地取材により明らかになった被害状況	—

< 情報提供 >

- 各報道機関の情報の公開場所について（日本海ケーブルネットワーク、鳥取テレピア）

NHK

NHK鳥取放送局HP
<https://www.nhk.or.jp/tottori/index.html>

NHKについて
 コロナ・感染症
 ニュース
 番組表
 NHKプラス
 受信料の窓口

鳥取放送局

地域の番組
 イベント
 アナウンサー
 放送局情報
 お問い合わせ

わたしたちは、大阪・関西万博
— TEAM EXPO 2025 —
プログラムに参加しています

日本海テレビ

日本海テレビHP
<https://www.nkt-tv.co.jp/>

BSS
 山陰放送

Sign's Fest. 2025

地元の顔 募集
 新卒・経験者 採用情報

BSS
 オンラインチケット

山陰放送HP
<https://www.bss.jp/>

TSK
 さんいん中央テレビ

山陰中央テレビジョン放送HP
<https://tsk-tv.com/>

2025/05/19 月
 07:37

 天気

 メニュー

番組表
 番組情報
 ニュース
 アナウンサー
 イベント・エンタメ
 旅行
 プレゼント・試写会
 採用案内
 プレスリリース

いなばひょんぴょんネット

株式会社鳥取テレピア 〒680-0913 鳥取県鳥取市安長221 登録番号 T9270001000939
0857-22-6111 営業時間：9:00-17:15 定休日：日・祝

ケーブルテレビ

光インターネット

ケーブルインターネット

ひょんぴょん ch.

サービスエリア

いなばひょんぴょんネットHP
<https://inabapyonpyon.net/>

NCN
 日本海ケーブルネットワーク

フリーコール [営業時間] 9:30-17:00
 [定休日] 日・祝(サポーター受付 年中無休)
0800-123-2255
 携帯電話、一部の伊通電話、県外からは繋がりません

メンテナンス・障害情報

キーワード検索

→ よくあるご質問 → マイページ → 会社概要 → 採用情報

未加入のお客様

加入中のお客様

サービス案内

日本海ケーブルネットワークHP
<https://www.ncn-catv.ne.jp/>

千代川水害タイムライン【詳細版】

防災行動について

◎:主体的に行動する機関

○:それを支援または協働する機関

情報収集・伝達について

発: 情報を発信する機関

収: 情報を収集する機関

チェック欄、メーリングリスト発信について

□:出水時対応の際のチェック欄

✉: メーリングリストで発信する情報

: 関連機関HPリンク集で収集する情報

資料 5

タイムラインレベル0-1 : 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ

トリガー： 台風情報、3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

R8.6.11版

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																												備考
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報						避難対応		報道						大規模避難・救助					社会基盤									
							鳥取 地方気象台	鳥取 県土整備部 河川課	鳥取 県土整備事務所 計画調査課	鳥取 河川国道事務所 河川管理課	鳥取 河川国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取 河川国道事務所 防災課	鳥取 河川国道事務所 道路管理一課	鳥取 県危機管理局 危機管理政策課	鳥取 市危機管理部 危機管理課	NHK 鳥取放送局	日本海 ケーブルビジョン放送株式会社	株式 会社山陰放送 鳥取支局	山陰 中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式 会社鳥取テレトピア	鳥取 県警察本部 警備部 警備第二課	警察署 （鳥取・智頭・郡家）	陸上 自衛隊 第8普通科連隊	消防 局 警防課	鳥取 県東部広域行政管理組合	中国 電力ネット ワーク株式 会社配電補修課	中国 電力ネット ワーク株式 会社変電課	鳥取 ガス株式 会社	N.T.T 西日本株式 会社鳥取支店	J.R. 西日本株式 会社鳥取 中国統括本部	日本 交通株式 会社鳥取	日ノ丸 自動車株式 会社鳥取	鳥取 河川国道事務所 道路管理二課	
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	□			◎			◎																									
2			☑タイムラインの立ち上げ・発信	□					受	受	受	発	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	受	気象台が支援を行う。	
3	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	□			収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
4		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
5			台風の規模・進路予想の確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
6			台風説明会の実施、参加	□			◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※（国）防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
7			早期注意情報の確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収		
8			気象台からの発表情報の聞き取り確認	□			発								収	収	収	収	収	収	収	収		収				収							
9		交通情報の収集	交通情報の確認（HP） （通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	□					収			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	発	収	収	収			
10	体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内体制の確認	□				◎	◎	◎	◎	◎		◎																					
11			出水前チェックリストの作成と報告	□				◎	◎		○																								
12			連絡会議の実施	□									◎																						
13		他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	□			○	○	○	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
14			河川数での工事の安全確認	□					◎					◎																					
15			災害協定業者への事前連絡	□				◎	◎	○		◎																							
16			占用者への連絡	□						◎	◎		◎																						
17	リエゾンの準備		□					○	◎																										
18	管理施設対応	管理施設対応	管理施設の対応	□				◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎																	
19		管理施設の確認	排水機場の燃料確認・補給	□				◎	◎		○																								
20			ポンプ施設の準備、体制の確認	□				◎			○																								
21			施設（ダム・水門・排水機場等）の状況確認	□				◎	◎		○			◎																					
22		管理施設への連絡・体制確認	維持業者、河川巡視員、観測業者への情報提供	□				◎	◎					◎																					
23			樋門操作のための体制確認（鳥取市）	□				◎	◎					◎																					
24			水門、樋門、排水機場等 操作員への連絡（警戒体制）	□				◎	◎					◎																					
25			許可工作物を含む河川施設の操作に関する注意喚起	□					◎	◎					◎																				

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考												
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チェック 欄	開始時刻	終了時刻	鳥取 地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NHK 鳥取放送局	日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社鳥取テレビピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課	鳥取県 東部広域行政管理組合		鳥取NWC 配電補修課	中国電力ネットワーク株式会社	鳥取NWC 変電課	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 安全推進部	中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式会社 鳥取	鳥取河川国道事務所 道路管理二課		
26	点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	☐					◎	◎	◎	◎			◎								○	○		◎											警察：管内の被害情報の収集・確認。		
27			道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	☐						◎						◎																							
28			工事現場、危険箇所など注目ポイントの点検・巡視	☐						◎				○																									（国）防災課：現場がある場合のみ実施。
29			ポンプ施設の再点検（施設の再点検、パトロールによる現状確認、水位情報確認、運転操作）	☐						◎				○																									
30			電力設備の点検・巡視	変電所予防巡視	☐																										◎								
31	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	☐					◎	◎	◎	◎			◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			◎	◎	◎								
32			排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認	☐						◎	◎		◎																										
33	防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		☐					◎	◎					◎								◎	◎						◎								（国）総務課が実施。	
34		災害備蓄品の調整及び協定業者等の物資在庫の確認		☐											◎																								
35	浸水対策・水防活動	浸水対策の実施	施設の事前浸水対策	☐																											◎								
36			水防板の設置	☐						◎																					◎								
37		準備、体制の確認	準備品の確保	☐						◎																													
38			市町との連携・情報共有	☐						◎						○																							
39	鉄道の運休	計画運休の予告	対策本部会議の実施	☐																												◎							
40			計画運休予告実施の決断	☐																													◎						
41			プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	☐												収	収	収	収	収	収	収	収											発				JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達	
42	バスの運休対応	運行停止の検討	情報の収集・集約	☐																														◎	◎				
43			HP、各窓口での情報提供	☐												収	収	収	収	収	収	収	収												発	発			
44	報道対応	気象・河川情報の報道	気象会社からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	☐												◎	◎	◎	◎	◎	◎																		
45			情報内容の精査	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎																	
46			通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎																	
47		避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	☐												○	◎	◎	◎	◎	◎	◎																	
48		交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎											○						
49			情報内容の精査（気象情報の予報確認）	☐														◎	◎	◎	◎	◎	◎																
50			通常放送（計画運休情報）	☐														◎	◎	◎	◎	◎	◎																

タイムラインレベル2：本川の水位上昇、内水氾濫発生のおそれ トリガー：いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過、 レベル2 氾濫注意報																																	【補足】 ※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、 用瀬及び宮ノ下水位観測所である。										R8.6.11版
項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																										備考										
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	鳥 取 地 方 気 象 台	鳥 取 県 土 整 備 部 河 川 課	鳥 取 県 土 整 備 事 務 所 計 画 調 査 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 河 川 管 理 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 殿 ダ ム 管 理 支 所	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 防 災 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 一 課	鳥 取 県 危 機 管 理 局 危 機 管 理 政 策 課	鳥 取 市 危 機 管 理 部 危 機 管 理 課	N H K 鳥 取 放 送 局	報 道 制 作 局	日 本 海 テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 株 式 会 社	株 式 会 社 山 陰 放 送 鳥 取 支 局	山 陰 中 央 テ レ ビ ジ ョ ン 株 式 会 社	鳥 取 日 本 海 ケ ー ブ ル ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	株 式 会 社 鳥 取 テ レ ト ピ ア	鳥 取 県 警 察 本 部 警 備 部 警 備 第 二 課	警 察 署 （ 鳥 取 ・ 智 頭 ・ 郡 家 ）	陸 上 自 衛 隊 第 8 普 通 科 連 隊	鳥 取 県 警 防 局 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合	鳥 取 N W C 配 電 補 修 課	中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	鳥 取 N W C 変 電 課	鳥 取 ガ ス 株 式 会 社	N T T 西 日 本 株 式 会 社 鳥 取 支 店	J R 西 日 本 株 式 会 社 中 国 統 括 本 部		日 本 交 通 株 式 会 社 鳥 取	日 ノ 丸 自 動 車 株 式 会 社 鳥 取	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 二 課							
216	点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	☐					◎	◎	◎	◎			◎									◎	◎		◎								警察：管内の被害情報の収集・確認。								
217			点検・巡視のための待機	☐						◎			◎																						（国）防災課：準備のみ								
218			災害危険箇所の点検・巡視	☐						◎															◎	◎																	
219			河川巡視	☐						◎	◎	◎																															
220			道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	☐						◎	◎			◎	◎		◎																			（国）防災課：準備のみ							
221		巡視・被災情報報告（リエゾンより随時報告）	☐						◎	◎					◎	◎																											
222		電力設備の点検・巡視	浸水が想定される変電所の配電線転負荷	☐																								◎	◎														
223	災害対策用資機材の確認	災害対策機械の派遣要請	☐						◎						◎																												
224		災害対策機械等の派遣	☐								◎				◎																												
225		災害対策用資機材の使用可否の確認・準備	☐						◎		◎	◎			◎				◎	◎	◎						◎			◎													
226		災害対策用資機材の出動（出水対応）	☐									◎																															
227	浸水対策・水防活動	水防活動の実施	水防活動の実施	☐								◎															◎																
228			排水ポンプ車出動	☐							◎																																
229			水防団への指示（出動）	☐					◎						◎												◎																
230			水防活動等の情報提供（市災害対策本部）	☐												◎											◎																
231	電力施設の浸水対策	浸水対策実施判断	☐																							◎	◎																
232	被害想定	被害想定の実施	☐						◎		◎																																
233	住民避難	住民避難の実施	☐												◎									◎	◎		◎																
234		住民からの通報対応	☐																					◎	◎		◎																
235		避難誘導の実施	避難誘導の実施	☐												◎								◎	◎		◎																
236			役場等との連携	☐																				◎	◎		◎																
237			必要な支援の実施	☐																				◎	◎		◎																
238			パトカー等による広報等実施	☐																				◎	◎										消防団は広報を実施する場合もある。								
239	救援・救助	救援・救助の実施	☐												◎									◎	◎	◎	◎																
240	避難所の開設・運営	自主避難所の開設実施	資料提供	☐											◎																												
241			人員の確保	☐												◎																											
242			自主避難所の場所決定	☐												◎																											
243			住民への周知	☐												◎																											
244			自主避難所の開設	☐												◎																											
245		避難所の開設	避難所の開設	☐												◎									収	収	収	収															
246			範囲の決定	☐												◎																											
247			避難所の決定	☐												◎																											
248			人員確保	☐												◎																											
249			物資輸送	☐												◎																											
250			避難所に特設公衆電話の開設・事前設置	特設公衆電話が使えない際の、電話回線の修理対応。修理担当者の確保手配。	☐																									◎													

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考										
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チェック欄	開始時刻	終了時刻	防災情報						避難対応		報道						大規模避難・救助				社会基盤												
							鳥取 地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NHK 鳥取放送局	日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社鳥取テレトピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	鳥取県 消防局 東部広域行政管理組合 警防課	鳥取NWC 配電補修課	中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC変電課	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 安全推進部 中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式会社 鳥取	鳥取河川国道事務所 道路管理二課				
280	タイムラインの運用	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集	☐			◎			◎																											
281			☑タイムラインレベルの移行・発信	☐				○			◎																									（国）河川管理課：移行の判断実施。	
282	情報収集	河川情報の収集	水位情報の確認	☐			収	収	収	発収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
283			水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	☐				収		収	発				収								収														
284		気象・台風情報の収集	雨量情報の確認	☐			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
285			レベル3警報の確認、キキクルの確認	☐				発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収		
286			FAXやHP利用、気象庁への聞き取りによる気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	☐				発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収		
287		被災情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	☐			収	収	収	発収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収		
288			外水発生した河川管理者との情報共有	☐					◎	◎	◎		○																								
289			水位情報や河川カメラ映像の確認	☐					◎	◎	◎		○																								
290		ダム諸量情報の収集	罨ダム操作情報の確認	☐					受	受	受	発	受	受	受	受	収	収	収	収	収	収	収	受	受	受	受										
291			放流警報の実施	☐						収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	受	受	受	受										
292			体制発令の関係機関通知連絡	☐								◎																									
293			FAX、メール等による通知の確認	☐							受	受	発		受		受							受	受												
294			電話による伝達確認	☐						受	受	発	受		受																						
295		交通情報の収集	罨通行止め情報の確認	☐				収	収	収	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	
296			交通情報の確認（HP）（交通規制等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	☐				収	収	収	収	収	収	発	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	発	収	収		
297			交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	☐									発				受	受	受	受	受	受	受									発					
298			移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	☐										◎		◎														◎		◎					
299	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	☐											収	収	収	収	収	収	収	収	収	収		収	発	発	発	発								
300	ホットライン	ホットラインの実施	水位・気象情報、浸水範囲の確認	☐			◎		◎	◎	◎				◎																						
301			鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施	☐				◎		◎	◎	◎			◎	◎																					
302	水防警報	水防警報の発令	水防警報の発令	☐				受	受	◎発	受			受	受																						
303			洪水予警報システムに必要情報を入力	☐							◎																										
304			住民への周知（トリピーメール、HP）	☐					◎		○																										
305			水防警報の情報受け、水防団への指示（出動）	☐													◎									○											

タイムラインレベル3：本川の水位上昇、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ
トリガー：いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過、**レベル3 氾濫警報**

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考										
							防災情報								避難対応		報道						大規模避難・救助					社会基盤									
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チェック欄	開始時刻	終了時刻	鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NHK 鳥取放送局	日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社鳥取テレピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	鳥取県 消防局 東部広域行政管理組合 警防課	鳥取NWC 配電補修課		中国電力ネットワーク株式会社 変電課	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 安全推進部 中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式会社 鳥取	鳥取河川国道事務所 道路管理二課			
306	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報（レベル3氾濫警報）の実施	指定河川洪水予報（レベル3氾濫警報）発表の判断・実施	□			◎			◎																											
307			関係機関への連絡	□			発	収	収	◎発	受	受	収	収	受	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
308			住民への周知	□											◎								○	○													
309	避難情報	避難情報の発令	〃避難指示の発表高齢者等避難発表（城北、富榮、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達） 県知事へ避難情報等の報告	□			収	収	収	収	収	収	受	◎発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			
310					□									○	◎																						
311	体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内防災体制の構築	□			◎	◎	◎	○	◎	○	◎		◎								◎	◎	◎	◎				◎		◎					
312			FF（ファストフォース（即動部隊））準備	□																					◎												
313			道路管理者との連携	□									◎											◎	◎										◎		
314			災害協定業者待機	□									◎																								
315		洪水警戒体制発令（FAX、メール等による通知、電話確認等）	□						受	発																											
316		他機関との体制構築	災害に係る支援要請、及びその確認	□								◎				◎									◎												
317		リエゾンの実施	リエゾン派遣の検討	□			◎				○		◎		◎	◎							◎	◎	◎	◎											
318			リエゾン派遣（県）の調整	□			◎								○										◎	◎											
319			リエゾン派遣の実施	□			◎				○		◎		◎	◎									○												
320		災害対策本部の準備	災害対策本部（第2配備）の移行、伝達	□																						◎											
321	管理施設対応	管理施設の対応	□					◎		◎	◎	◎		◎																				◎			
322		業務車両の移動	ルートの確認	□																									◎								
323	点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	□				◎	◎	◎	◎	◎		◎									○	○	○	◎			◎		◎					警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
324			災害危険箇所の点検・巡視	□					◎														○	○													
325			下流巡視	□					◎		◎																										
326			水防団・住民による漏水・浸食箇所の発見	□												◎																					
327			パトロールの実施	危険防止の措置	□									◎																							
328			災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	□					◎		◎				◎				◎	◎	◎					◎					◎					
329		災害対策機械の派遣要請	□											◎																							
330		災害対策機械等の派遣	□								◎			◎																							
331		災害対策車の待機・出動（排水ポンプ車等）	□											◎																							
332	浸水対策・水防活動	浸水対策の実施	□					◎																	◎												
333		水防活動の実施	□					◎							○										◎												
334			水防団への指示（水防工法の実施）	□											◎																						
335	被害想定	被害想定の実施	□					◎		◎				◎																							
336		二次被害への対応準備	□											◎																							

[illegible]

タイムラインレベル3：本川の水位上昇、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ
 トリガー：いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過、**レベル3 氾濫警報**

R8.6.11版

【補足】
 ※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考									
							防災情報								避難対応		報道						大規模避難・救助					社会基盤								
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック欄	開始時刻	終了時刻	鳥取 地方 気象台	鳥取 県 土整備部 河川課	鳥取 県土整備事務所 計画調査課	鳥取 河川 国道事務所 河川管理課	鳥取 河川 国道事務所 殿ダム管理支所	鳥取 河川 国道事務所 防災課	鳥取 河川 国道事務所 道路管理一課	鳥取 県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NH K 鳥取放送局	日本海 テレビジョン放送株式 会社 報道制作局	株式会 社山陰放送 鳥取支局	山陰中 央テレビジョン株式有 限会社	鳥取 日本海ケーブルネットワ ーク株式有 限会社	株式会 社鳥取テレビア ンテナ	鳥取 県警察本部 警備部 警備第二課	警察署 (鳥取・智頭・郡家)	陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課	鳥取 県東部広域行政管理組 合		鳥取 NWC 配電補修株式有 限会社	中国電力 ネットワーク株式有 限会社	鳥取 NWC 変電課	中国電力 ネットワーク株式有 限会社	鳥取ガス株式会社	NIT西日本株式会社 鳥取支店	安全推進部 JR西日本株式会社 中国統括本部	日本交通株式会社 鳥取	日ノ丸自動車株式有 限会社 鳥取
366	鉄道の運休対応	計画運休の実施	☒運行停止	☐												受	受	受	受	受	受										発	○	○		JR→(県)交通政策課にホットラインで伝達	
367			☒利用者の避難状況	☐																												◎				
368		線路・設備状況・並行道路の状況把握	線路・設備状況の把握	☐																												◎				
369			点検に向かう際に使用する、通行可能並行道路の状況確認	☐								○																				◎				
370		点検の実施	台風通過後の点検整備体制の構築	☐																												◎				
371			点検計画の策定(トラック使用)	☐																												◎				
372	バスの運休対応	運行中止の予告	情報の集約	☐																												◎	◎			
373			HP、各窓口での情報提供	☐												収	収	収	収	収	収											発	発			
374	停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	☐																		○	○				◎	◎								
375			停電箇所の復旧作業実施	☐																												◎	◎			
376	報道対応	☒現地取材により明らかになった被害状況 気象・河川情報の報道		☐			収	収	収	収	収	収	収	収	収	発	発	発	発	発	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	報道対応→(国)計画課が対応
377			報道担当者の人員確保	☐												◎	◎	◎	◎	◎	◎															
378			記者への気象台などへの取材指示・取材 気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、Lアラート等による情報収集	☐			○									◎	◎	◎	◎	◎	◎															
379			情報内容の精査・とりまとめ	☐				○	○	◎		○		◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○			○	○									
380			通常ニュース以外の方法・番組(ニュース速報等)での情報提供を検討・社内会議	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
381			原稿の作成	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
382			ニューステロップ作成・放送	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
383																	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
384		避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難準備の最新情報入手(高齢者向け)	☐				○	○	◎		○		◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○			○	○									
385			情報内容の精査	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
386			速報文・L字画面の作成	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
387			L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	☐													◎	◎	◎	◎	◎	◎														
388			交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	☐												◎	◎	◎	◎	◎	◎								○						
389		情報内容の精査(気象情報の予報確認)	☐												◎	◎	◎	◎	◎	◎																

【補足】

※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考									
							防災情報								避難対応		報道						大規模避難・救助					社会基盤								
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チェック 欄	開始時刻	終了時刻	鳥取 地方気 象台	鳥取 県 県土 整備 部 河川 課	鳥取 県土 整備 事務 所 計 画 調 査 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 河 川 管 理 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 堰 ダ ム 管 理 支 所	鳥取 河川 国 道 事 務 所 防 災 課	鳥取 河川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 一 課	鳥取 県 危 機 管 理 局 危 機 管 理 政 策 課	鳥取 市 危 機 管 理 部 危 機 管 理 課	NH K 鳥取 放 送 局	報 道 制 作 局 日 本 海 テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 株 式 会 社	株 式 会 社 山 陰 放 送 鳥 取 支 局	山 陰 中 央 テ レ ビ ジ ョ ン 株 式 会 社	鳥 取 日 本 海 ケ ー ブ ル ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	株 式 会 社 鳥 取 テ レ ト ピ ア	鳥 取 県 警 察 本 部 警 備 部 警 備 第 二 課	警 察 署 （ 鳥 取 ・ 智 頭 ・ 郡 家 ）	陸 上 自 衛 隊 第 8 普 通 科 連 隊	消 防 局 警 防 課	鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合		鳥 取 N W C 配 電 補 修 課	中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	鳥 取 N W C 変 電 課	鳥 取 ガ ス 株 式 会 社	N T T 西 日 本 株 式 会 社 鳥 取 支 店	J R 西 日 本 株 式 会 社 中 国 統 括 本 部	日 本 交 通 株 式 会 社 鳥 取	日 ノ 丸 自 動 車 株 式 会 社 鳥 取	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 二 課
417	水防警報	水防警報の発令	水防警報の発令	☐				受	受	◎ 発	受			受	受																					
418			住民への周知（トリピーメール、HP）	☐				◎		◎																										
419	指定河川洪水予報	指定河川洪水予報（レベル4氾濫危険警報）の実施	指定河川洪水予報（レベル4氾濫危険警報）発表の判断・実施	☐			◎			◎																										
420			関係機関への連絡	☐			発	収	収	◎ 発	受	受	収	収	受	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	
421			住民への周知	☐											◎							○	○													
422	体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内防災体制の構築	☐			◎	◎	◎	○	◎	○	◎		◎								◎	◎	◎	◎				◎		◎				
423			FF（ファストフォース（即動部隊））準備	☐																				◎												
424			災害協定業者待機	☐								◎																								
425			洪水警戒体制発令（FAX、メール等による通知、電話確認等）	☐						受	発	受																								
426		他機関との体制構築	災害に係る支援要請、及びその確認	☐								◎			◎									◎												（国）災害対策マネジメント室が実施。
427			災害派遣の要請に対応	☐								◎											◎													
428		リエゾンの実施	リエゾン派遣の検討	☐			◎			◎		◎		◎	◎								◎	◎		◎										（国）防災課→総務が担当の可能性あり。
429			リエゾン派遣の調整	☐			◎			◎		◎		◎	◎									◎	◎											同上
430			リエゾン派遣の実施	☐			◎			◎		◎		◎	◎									◎												同上
431		災害対策本部の準備	災害対策本部（第3配備）の移行、伝達、移行の周知（HP掲載）	☐											◎																					
432	管理施設対応	管理施設対応	管理施設の対応	☐					◎		◎	◎	◎		◎																				◎	
433			排水機場のポンプ停止指示・停止	☐						◎					◎																					
434			操作員へ避難指示（水門、樋門、排水機場等の操作が安全に行えないと判断される場合）	☐											◎																					
435			施設操作員の避難	☐											◎																					
436	点検・巡視	現場点検	現場点検の実施	☐					◎	◎		◎	◎		◎								○	○		◎										警察：管内の被害情報の収集・確認。
437			ドローン等、被害状況調査の準備	☐						◎																										
438			巡視員退避	☐											◎																					
439		パトロールの実施	ルートの確認	☐									◎																							
440			危険防止の措置	☐									◎																							
441	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認		☐					◎		◎				◎				◎	◎	◎					◎								◎		
442		災害対策車の出動（排水ポンプ車等）		☐											◎																					
443	浸水対策・水防活動	浸水対策の実施		☐					◎	◎					◎											◎										
444		水防活動の実施	水防団の退避	☐						◎					◎											◎										
445	被害想定	被害想定の実施		☐					◎		◎				◎																					
446		被害想定の実施		☐																																
447	住民避難	住民からの通報対応		☐																			○	○		◎										
448		避難誘導の実施	避難誘導の実施	☐											◎								◎	◎		○		◎								
449			役場等との連携	☐																			◎	◎		◎										
450			必要な支援の実施	☐																			◎	◎		◎										
451			パトカー等による広報等実施	☐																			◎	◎												消防団は広報を実施する場合もある。
452	救援・救助	救援・救助の実施		☐											◎								◎	◎		◎	◎									

タイムラインレベル4：本川の水位上昇による氾濫のおそれ、中小河川の氾濫による浸水発生

トリガー：いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過、レベル4 氾濫危険警報

R8.6.11版

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																						備考				
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報					避難対応		報道						大規模避難・救助				社会基盤									
							鳥取地方気象台	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取県土整備事務所 計画調査課	鳥取河川国道事務所 河川管理課	鳥取河川国道事務所 ダム管理支所	鳥取河川国道事務所 防災課	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取市 危機管理部 危機管理課	NH K 鳥取放送局	日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	株式会社山陰放送 鳥取支局	山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取 日本海ケーブルネットワーク株式会社	株式会社鳥取テレトピア	鳥取県警察本部 警備部 警備第二課	警察署（鳥取・智頭・郡家）	陸上自衛隊 第8普通科連隊	消防局 警防課	鳥取県 東部広域行政管理組合	鳥取NWC 配電補修課	中国電力ネットワーク株式会社		鳥取NWC 変電課	鳥取ガス株式会社	NTT西日本株式会社 鳥取支店	JR西日本株式会社 安全推進部
453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485	広域避難（市町村域を超えた避難）	広域避難の決定	市外への避難の必要性を検討 避難者数の見積 県へ調整依頼（自治体間での調整ができない場合） 受け入れ先の調整・決定 受け入れ先の避難所の開設（立ち上げ）を依頼 当面の運営体制を調整（3者） 住民への広域避難の周知・広報 メディアへ広報を依頼 防災行政無線など直営の広報手配 自治会長、民生委員へ周知依頼 広域避難の誘導 輸送手段の確保（交通機関へ打診） 住民への移送手段の周知 避難先までの運行ルートの設定 避難所等の開設・運営 避難所の開設 避難情報の提供 範囲の決定 避難所の決定 人員確保 物資輸送 避難所に特設公衆電話開設 特設公衆電話が使えない時、電話回線の修理対応。修理担当者の確保手配。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐																													

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

[illegible]

タイムラインレベル5：本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生 R8.6.11版

トリガー：氾濫の発生・切迫、いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報

【補足】
※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、
用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

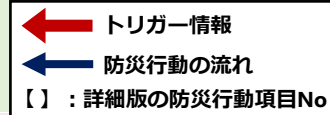
項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																				備考												
							防災情報								避難対応		報道						大規模避難・救助					社会基盤											
	第 1 階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	鳥 取 地 方 気 象 台	鳥 取 県 県 土 整 備 部 河 川 課	鳥 取 県 土 整 備 事 務 所 計 画 調 査 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 河 川 管 理 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 殷 ダ ム 管 理 支 所	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 防 災 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 一 課	鳥 取 県 危 機 管 理 局 危 機 管 理 政 策 課	鳥 取 市 危 機 管 理 部 危 機 管 理 課	N H K 鳥 取 放 送 局	日 本 海 テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 株 式 有 限 公 司 報 道 制 作 局	株 式 有 限 公 司 山 陰 放 送 鳥 取 支 局	山 陰 中 央 テ レ ビ ジ ョ ン 株 式 有 限 公 司	鳥 取 日 本 海 ケ ー ブ ル ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 有 限 公 司	株 式 有 限 公 司 鳥 取 テ レ ビ ア	鳥 取 県 警 察 本 部 警 備 部 警 備 第 二 課	警 察 署 （ 鳥 取 ・ 智 頭 ・ 郡 家 ）	陸 上 自 衛 隊 第 8 普 通 科 連 隊	鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合 防 防 局 警 防 課	鳥 取 県 中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 有 限 公 司 配 電 補 修 課		鳥 取 県 中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 有 限 公 司 変 電 課	鳥 取 県 中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 有 限 公 司	鳥 取 ガ ス 株 式 有 限 公 司	N T T 西 日 本 株 式 有 限 公 司 鳥 取 支 店	J R 西 日 本 株 式 有 限 公 司 安 全 推 進 部	中 国 統 括 本 部	日 本 交 通 株 式 有 限 公 司 鳥 取	日 ノ 丸 自 動 車 株 式 有 限 公 司 鳥 取	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 二 課			
517	タイムラインの運用	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集	□			◎			◎																													
518			☑タイムラインレベルの移行・発信	□			○			◎																													
519	情報収集	河川情報の収集	氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供	□			受	受		発																													
520			☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	□			受	受	受	発	受	受	受	受	受	収	収	収	収	収	収	受	受	受	受	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	受	
521			水位情報の収集・確認	□			収	収		発	収	収	収	収	◎	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	
522			八東川、袋川水位情報通報（報道、トリピーメール等）の確認	□				発		収					収																								
523			水位予測の確認	□						発					収																								
524			緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	□			収	収	収	発	収		収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
525		気象・台風情報の収集	FAXやHP利用、気象庁への聞き取りによる気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
526			雨量情報の収集・確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
527			レベル5大雨特別警報、キキクルの確認	□			発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
528			緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認	□			収	収	収	発	収		収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
529		被災情報の収集	被害状況・調査結果等の確認	□			収	収	収	収	収	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
530			水位情報や河川カメラ映像の確認	□				◎	◎	◎																													
531		交通情報の収集	☑通行止め情報の確認	□			収	収	収	収	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
532			交通情報の確認（HP）（交通規制等の道路交通情報、計画連休情報の収集）	□			収	収	収	収	収	収	収	発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
533			通行可能道路の情報に関する記者発表	□									発			収	収	収	収	収	収																		
534			現場情報班との連絡	□									◎																										
535			ライブカメラの確認	□									◎																										
536			交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	□									発			受	受	受	受	受	受														発				
537		ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	□										収	収	収	収	収	収	収	収	収	収			発	発	発	発										
538	ホットライン	ホットラインの実施（氾濫箇所、浸水予測等の情報提供）	水位・気象情報、浸水範囲の確認	□			◎			◎				◎																									
539			鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施	□			◎			◎				◎	◎																								
540	避難情報	避難情報の発令	☑緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	□			収	収	収	収	収	収	収	受	◎ 発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収
541	水防警報	水防警報の発令	水防警報の発令	□				受	受	◎ 発	受			受	受																								
542			住民への周知（トリピーメール、HP）	□				◎		◎																													

項目 No.	防災行動項目				実施状況 チェック欄		役割																						備考					
	第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	チ ェ ッ ク 欄	開始時刻	終了時刻	防災情報							避難対応		報道						大規模避難・救助				社会基盤								
							鳥 取 地 方 気 象 台	鳥 取 県 県 土 整 備 部 河 川 課	鳥 取 県 土 整 備 事 務 所 計 画 調 査 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 河 川 管 理 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 殿 ダ ム 管 理 支 所	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 防 災 課	鳥 取 河 川 国 道 事 務 所 道 路 管 理 一 課	鳥 取 県 危 機 管 理 局 危 機 管 理 政 策 課	鳥 取 市 危 機 管 理 部 危 機 管 理 課	N H K 鳥 取 放 送 局	日 本 海 テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 株 式 会 社 報 道 制 作 局	株 式 会 社 山 陰 放 送 鳥 取 支 局	山 陰 中 央 テ レ ビ ジ ョ ン 株 式 会 社	鳥 取 日 本 海 ケ ー プ ル ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	株 式 会 社 鳥 取 テ レ ト ビ ア	鳥 取 県 警 察 本 部 警 備 部 警 備 第 二 課	警 察 署 （ 鳥 取 ・ 智 頭 ・ 郡 家 ）	陸 上 自 衛 隊 第 8 普 通 科 連 隊	鳥 取 県 警 防 隊 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合	鳥 取 N W C 配 電 補 修 課	中 国 電 力 ネ ッ ト ワ ー ク 株 式 会 社	鳥 取 N W C 変 電 課		鳥 取 ガ ス 株 式 会 社	N T T 西 日 本 株 式 会 社 鳥 取 支 店	J R 西 日 本 株 式 会 社 中 国 統 括 本 部	日 本 交 通 株 式 会 社 鳥 取	日 ノ 丸 自 動 車 株 式 会 社 鳥 取
578	住民避難	住民支援（避難行動）		☐											◎								◎	◎		◎								
579		住民支援（給水活動）		☐											◎											◎	◎							
580		避難誘導の実施		☐											◎								◎	◎		◎								
581	救援・救助	救出・救助の実施	被害情報の確認	☐																			◎	◎		◎	◎							
582			現場の状況確認	☐																			◎	◎		◎	◎							
583			救出・救助方法の検討	☐																			◎	◎		◎	◎							
584			救助活動の実施	☐																			◎	◎		◎	◎							
585			被害者の搬送手配	☐																			◎	◎		◎	◎							
586	避難所等の開設・運営	避難情報の提供・実施	☒避難情報の提供	☐											◎ 発	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収	収							
587			防災行政無線	☐											◎																			
588			Lアラート	☐											◎																			
589	交通規制	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生の認知（路肩崩落、土砂崩れ等）	☐					◎				◎	◎										◎	◎									
590			現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止め、迂回措置等）	☐					◎				◎	◎										◎	◎									
591			道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終的な対応の引き継ぎ	☐					◎				◎	◎										◎	◎									
592	鉄道の運休対応	計画運休の実施	☒運行停止	☐													受	受	受	受	受	受							発	○	○		JRから（県）交通政策課にホットラインで伝達	
593			利用者の避難状況	☐																								◎						
594		線路・設備状況・並行道路の状況把握	線路・設備状況の把握	☐																								◎						
595			点検に向かう際に使用する、通行可能並行道路の状況確認	☐									○															◎						
596		点検の実施	台風通過後の点検整備体制の構築	☐																								◎						
597			点検計画の策定（トラック使用）	☐																								◎						
598	バスの運休対応	☒バスの運休		☐													収	収	収	収	収	収											バス会社から運輸局、（県）交通へ情報発信	
599		避難行動への移行	より詳細な情報の収集	☐																										◎	◎			
600			情報集約を継続的に行う	☐																										◎	◎			
601			情報発信後に避難	☐																										◎	◎			
602	停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	☐																			○	○			◎	◎						
603			停電箇所の復旧作業実施	☐																							◎	◎						
604			変電所の浸水状況確認	☐																									◎					
605	ライフライン供給停止の対応	供給停止の対応	資材確保	☐																								◎						
606			復旧計画（交通・代理役協議・優先通行）	☐																								◎						
607		供給停止地区の選定	現況・今後の予測の確認	☐																								◎						
608			供給停止操作	☐																								◎						
609		移動ルート指示	住民避難状況	☐																								◎						
610			停止設備への移動	☐																								◎						
611			供給停止周知	☐																								◎						

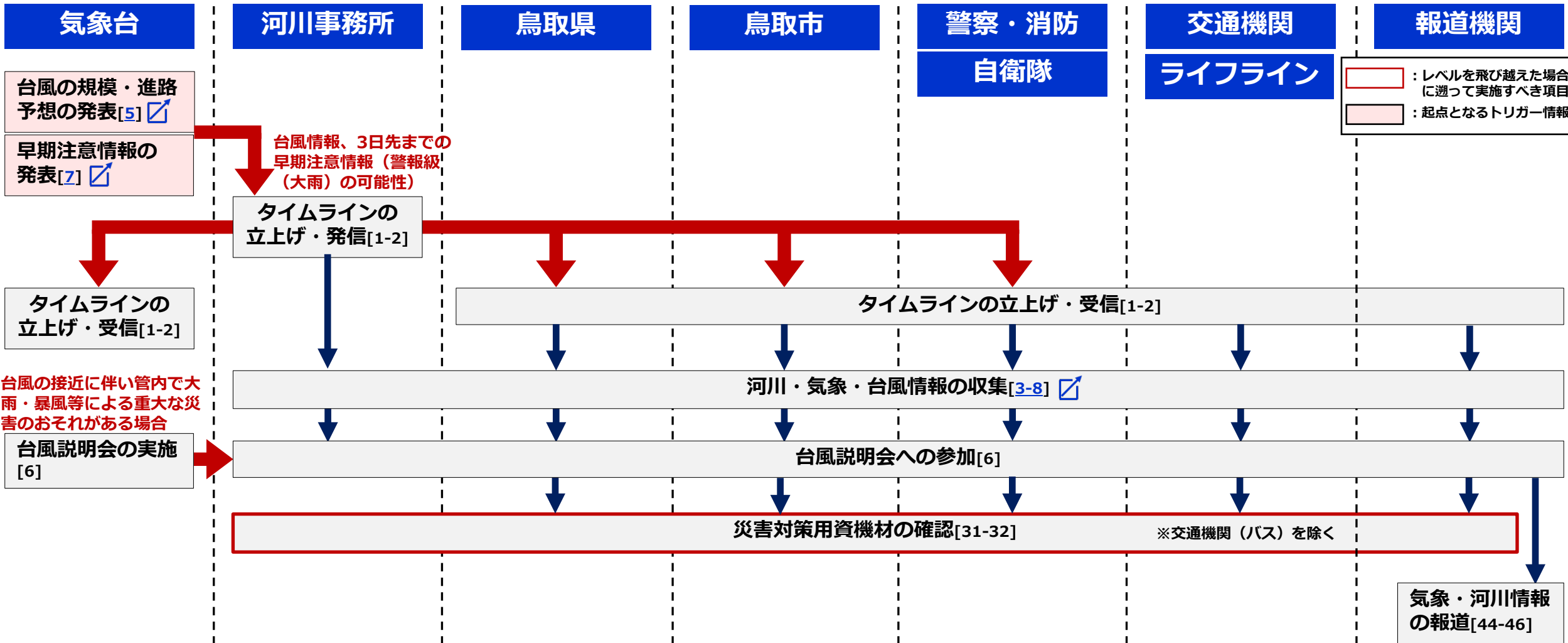
連携項目抽出版タイムライン (令和8年度版)

【タイムラインレベル0-1】

＜状況＞ 3 日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
＜TLトリガー＞ 台風情報、3 日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

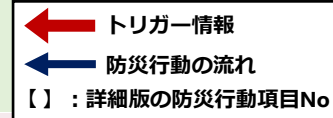


- 気象情報を収集し、災害対策用資機材の確認など、災害対応の事前準備を行う。

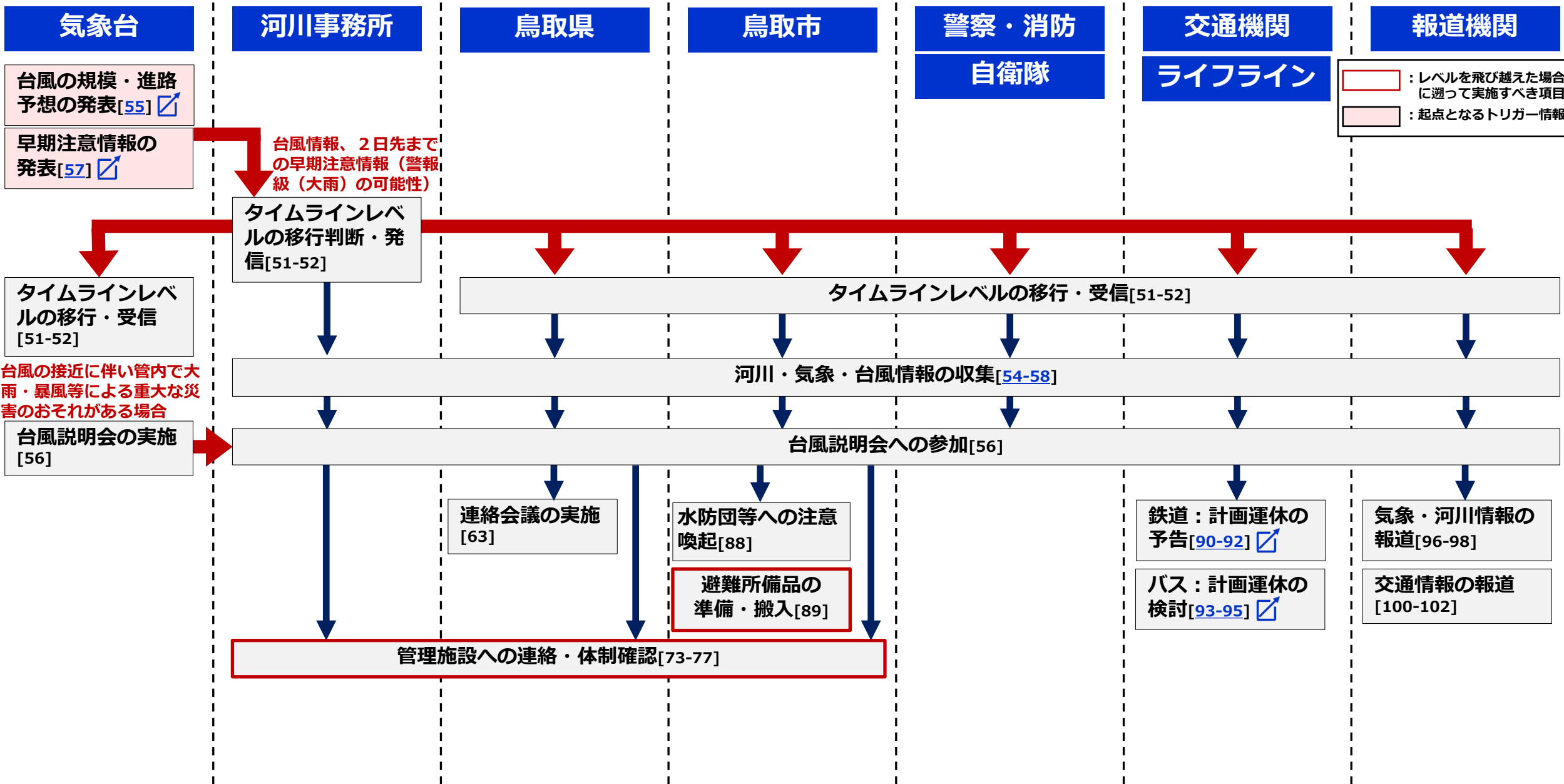


【タイムラインレベル0-2】

＜状況＞ 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ
＜TLトリガー＞ 台風情報、2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）



・引き続き気象情報を収集し、水防団への注意喚起や避難所備品の準備等、災害対応の事前準備を行う。

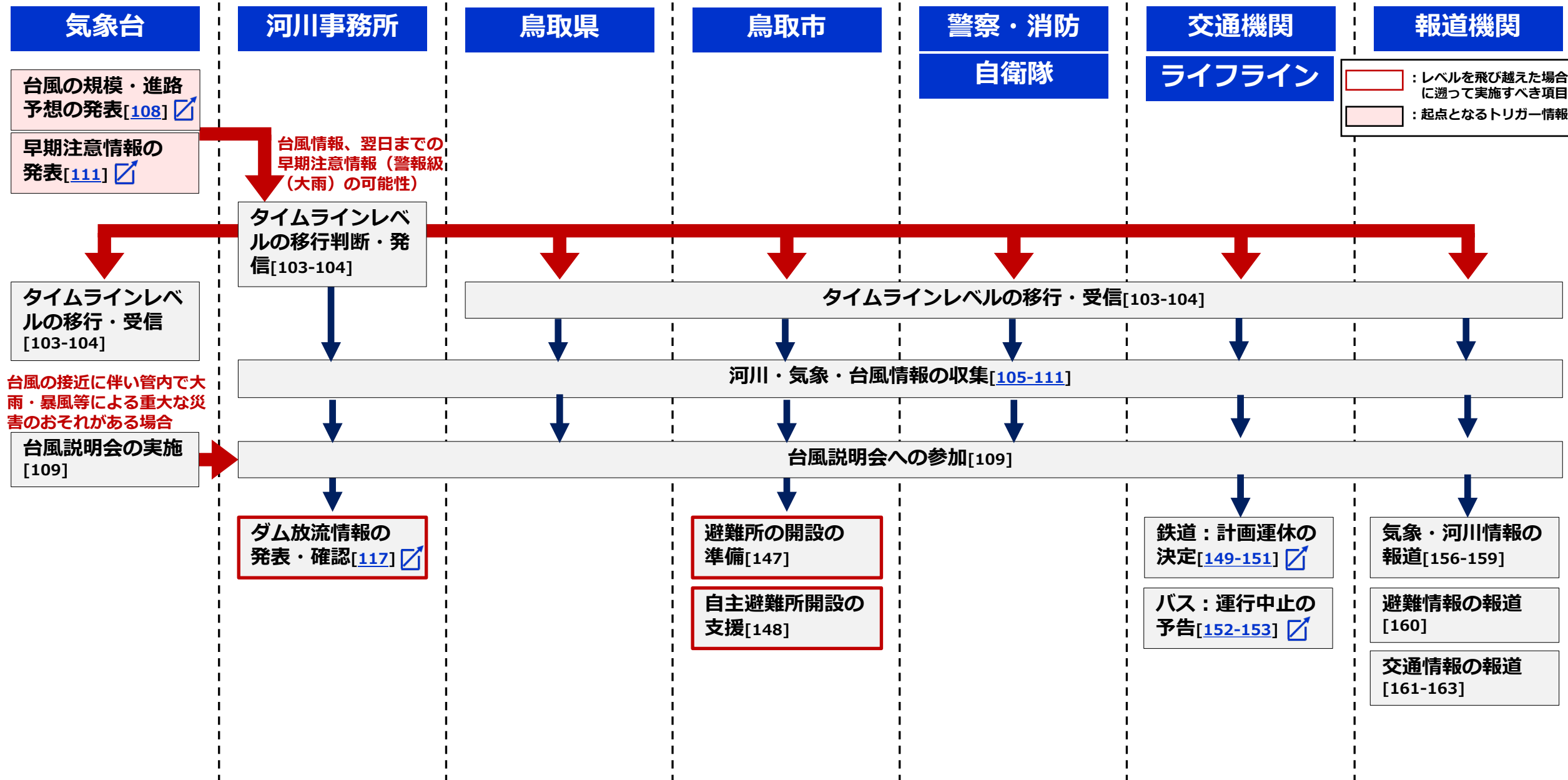


【タイムラインレベル1】

＜状況＞ 降雨の開始、内水氾濫発生の見込み
＜TLトリガー＞ 台風情報、翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

- 引き続き気象情報を収集し、避難所開設準備や、鉄道の計画運休の決定等、災害対応の備えを高める。

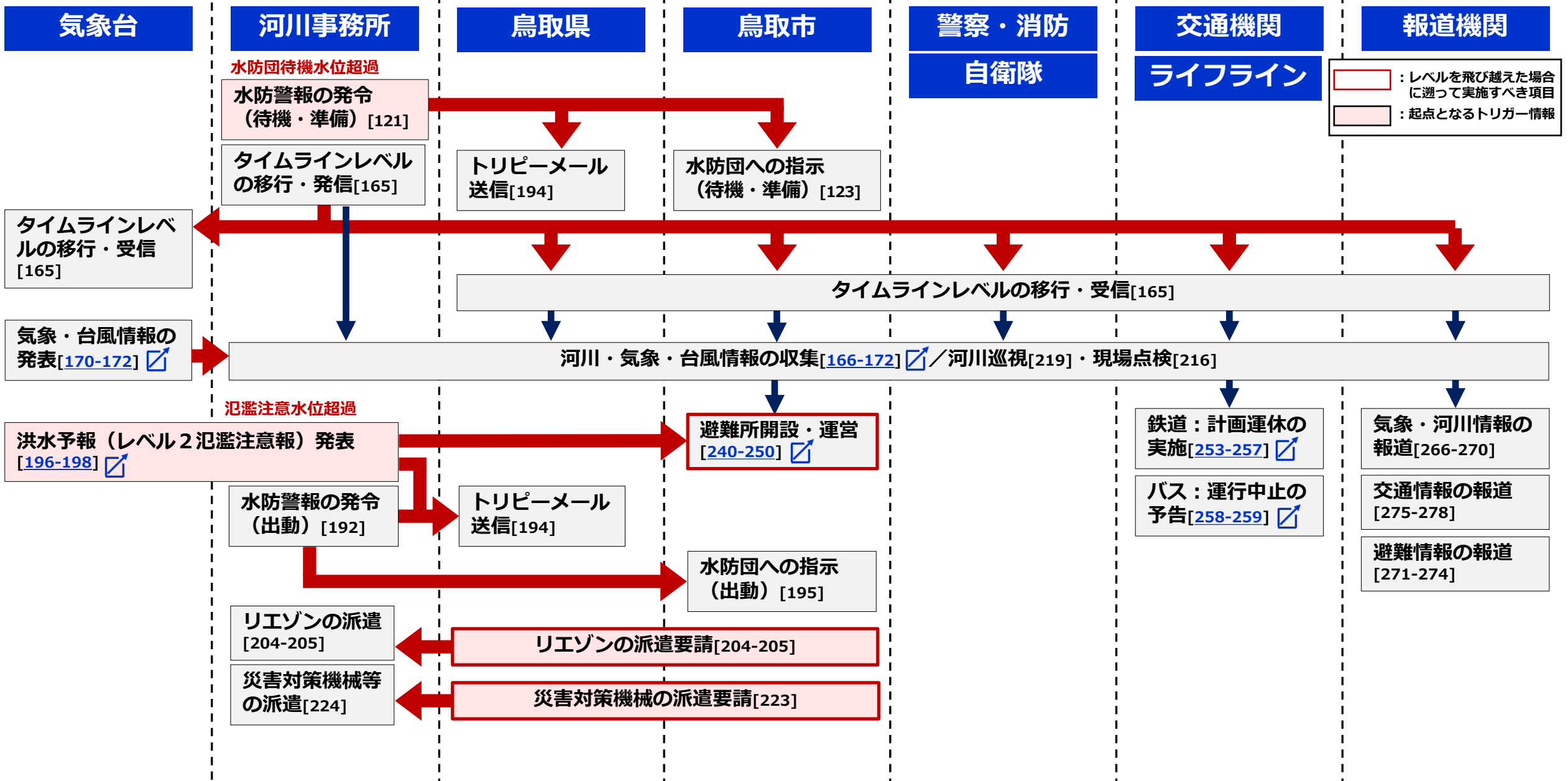


【タイムラインレベル2】<状況> 本川の水位上昇、内水氾濫発生のおそれ
<TLトリガー> いずれか(※)の水位観測所で水防団待機水位又は氾濫注意水位の超過、レベル2 氾濫注意報

※行徳、袋河原、用瀬、宮ノ下

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

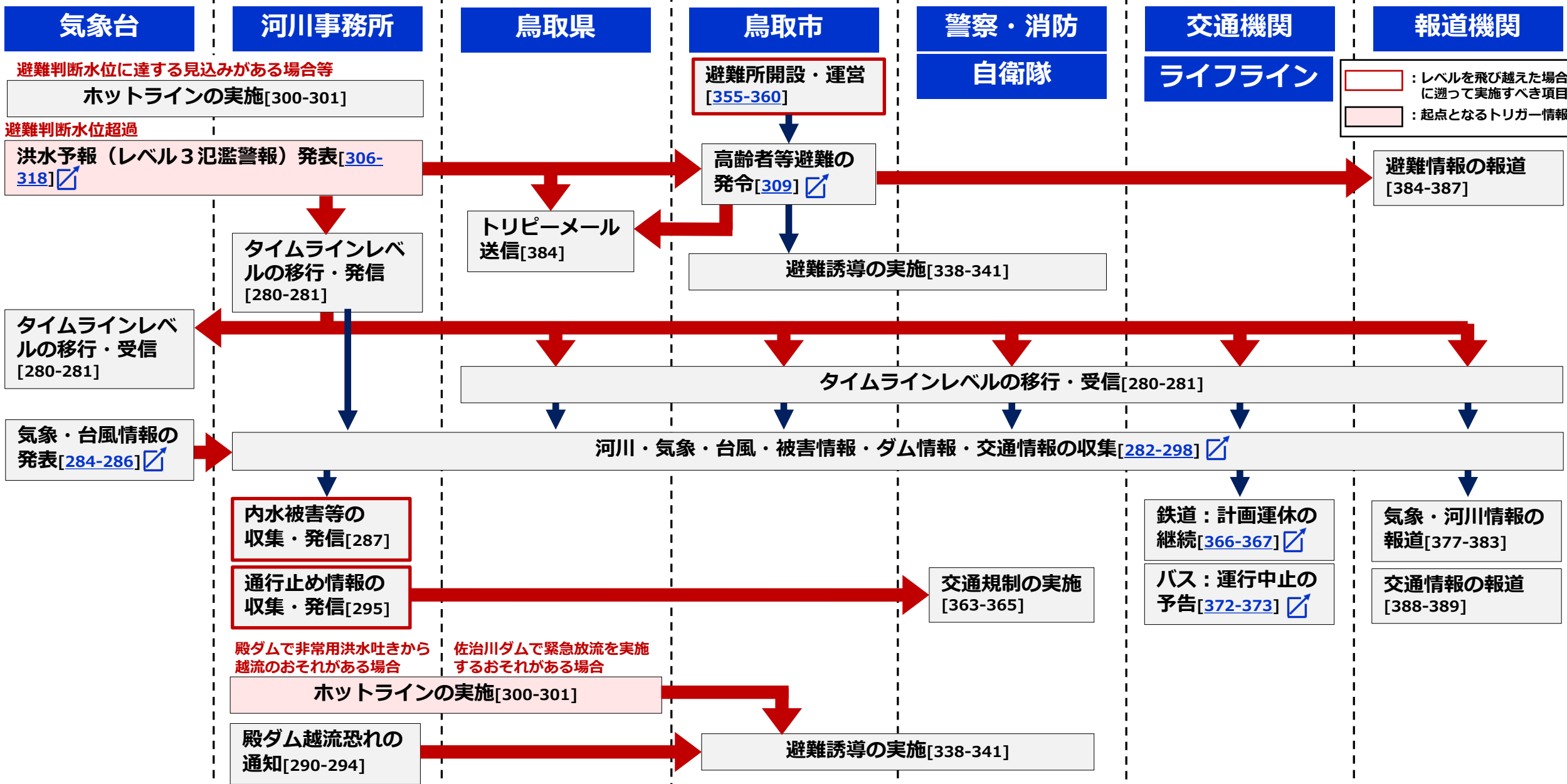
・ 洪水予警報等を基にトリピーメールによる注意喚起や、収集した気象情報等の情報を基に自主避難所等の開設判断を行う。



【タイムラインレベル3】 <状況> 本川の水位上昇、中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ ※行徳、袋河原、用瀬、宮ノ下
<TLトリガー> いずれか(※)の水位観測所で避難判断水位の超過、レベル3 氾濫警報

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

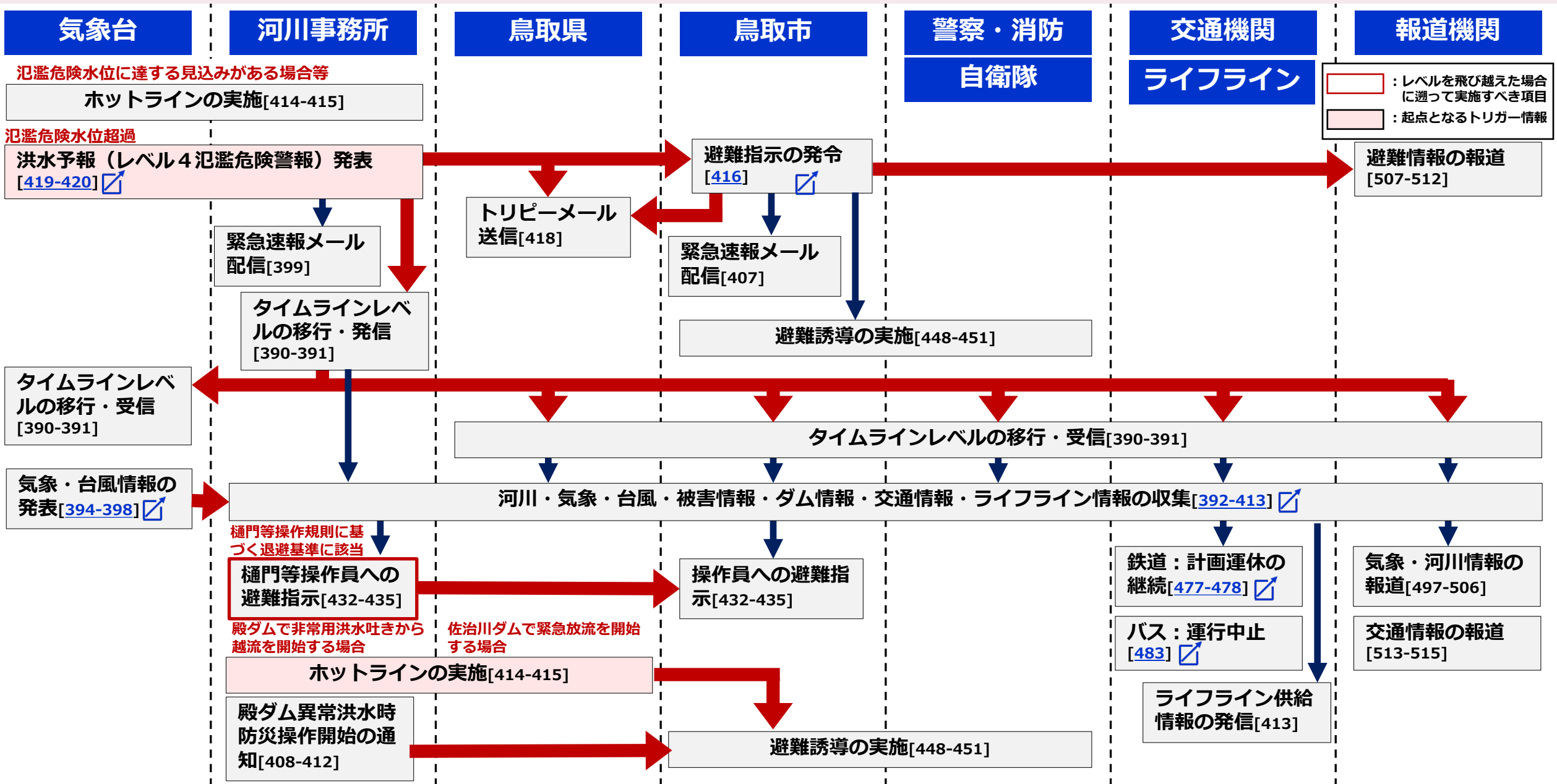
・ 内水被害等の情報や通行止め情報などの発信、収集した気象情報等やホットライン等の情報を基に高齢者等避難の判断や避難誘導を行う。



【タイムラインレベル4】 <状況> 本川の水位上昇による氾濫のおそれ、中小河川の氾濫による浸水発生 ※行徳、袋河原、
<TLトリガー> いずれか(※)の水位観測所で氾濫危険水位の超過、レベル4 氾濫危険警報 用瀬、宮ノ下

← トリガー情報
← 防災行動の流れ
【 】：詳細版の防災行動項目No

危険な場所にいる住民が安全に避難を完了できるよう避難指示を発令し、住民の避難誘導等を行う。

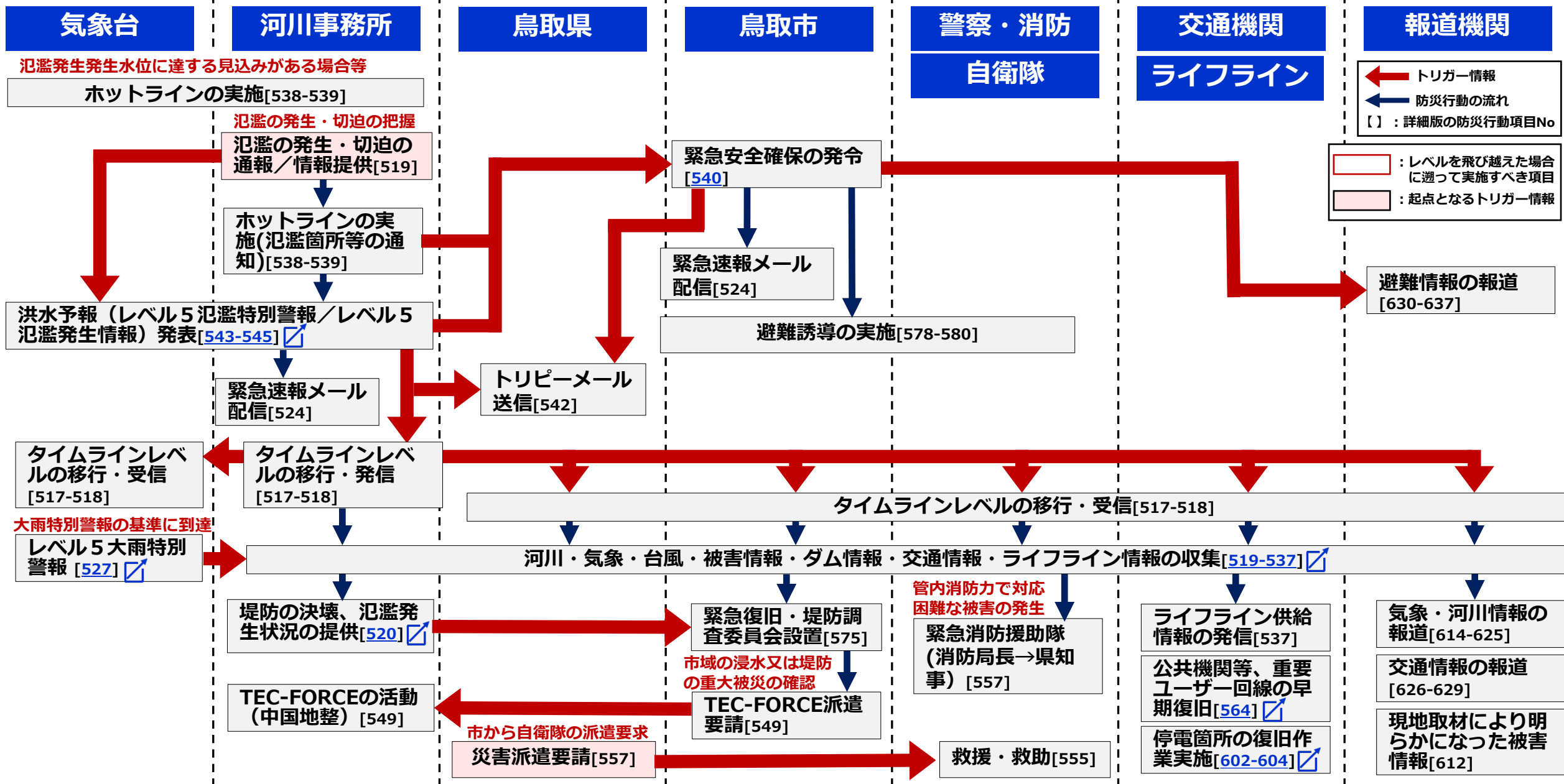


【タイムラインレベル5】

＜状況＞ 本川の氾濫の発生や切迫、土砂災害発生

＜TLトリガー＞ 氾濫の発生・切迫（氾濫発生水位の超過含む）、レベル5 氾濫特別警報／レベル5 氾濫発生情報

- ・ 緊急安全確保を発令し、命を守る行動を促す。また、堤防の決壊、氾濫発生状況等の発信や、自衛隊派遣要請など逃げ遅れた住民の救助等を行う。



千代川水害タイムライン運用方法 (令和 8 年度)

千代川水害タイムライン検討会

改訂履歴

改訂年月日	改訂内容／理由
2020.1.7	運用方法（令和元年度版）（案）作成
2020.1.15	運用方法（令和元年度版）（案）修正
2020.1.20	運用方法（令和元年度版）（案）修正
2020.2.21	p.9 表 4 文言修正
2020.4.2	p.4 図 3 修正、p.15 機関名変更、p.18~20 文言修正、p.21 写真変更
2020.8.19	p.15 にメーリングリストアドレス追記
2021.7.1	メーリングリストとシステムを併用した情報共有ルールについて追記
2022.7.1	p.17 にメーリングリストアドレス追記、p.15 図 13 変更、p.16 表 5 の修正、p.20~22 にポータルサイトによる情報共有の変更
2023.1.31	p.21 ポータルサイトの URL を修正 p.17 機関名変更
2024.1.31	p.12 図 9 および p.13 図 10 トリガー名称の修正 p.13 図 11 図更新 p.14 図 12 図更新
2024.7.4	情報共有システムをポータルサイトへ修正 タイムライン【連携項目抽出版】を追加 タイムラインレベルの移行条件について、明確化
2025.6.16	p.19~20 メーリングリスト発信例の件名を修正 p.22 図 15 及び図 16 更新
2025.12.10	p.12 図 9 及び図 10 修正 p.22 図 15 更新
2026.5.29	令和 8 年 5 月 29 日施行の気象業務法及び水防法の一部改正の内容（防災気象情報の体系見直し）を反映

目 次

運用方法の構成	1
1 はじめに	2
(1) タイムラインとは	2
(2) 千代川におけるタイムライン作成のポイント	3
(3) タイムライン検討の経緯と今後の予定	4
(4) タイムライン作成過程で想定する災害シナリオ	5
(5) タイムラインの構成	8
(6) 出水対応に向けて準備しておくもの	9
(7) タイムライン【詳細版】について	10
2 タイムライン立ち上げ・レベル移行・解除	11
3 レベル情報の連絡と各機関からの情報共有	15
4 メーリングリストによる連絡	17
(1) メールについて	17
(2) メーリングリストのアドレス・参加機関	17
(3) メーリングリストの運用方針案	18
5 タイムラインポータルサイトによる情報共有	21
(1) ポータルサイトについて	21
6 出水対応の記録	23
7 振り返りの実施	24

運用方法の構成

本書は、タイムラインの実際の運用にあたり、実施すべき手順（タイムラインへの記録方法）を示すとともに、運用後の振り返り（事後検証）の方法について示したものです。

本書は、以下のような構成となっています。

表 1 運用方法の構成

構成	概要	場面
1. はじめに	・タイムラインやこれまでの検討経緯について記載	—
2. タイムライン立ち上げ ・レベル移行・解除	・「タイムラインの立ち上げ」、「レベルの移行」及び「タイムラインの解除」の判断に必要な情報・状況を記載	出水期
3. レベル情報の連絡と 各機関からの情報共有	・情報共有の対象となる行動項目とその手段について記載	
4. メーリングリストによる 連絡	・メーリングリストや運用方針案について記載	
5. タイムラインポータルサ イトによる情報共有	・タイムラインポータルサイトについて ・関係機関HPリンク集について	
6. 出水対応の記録	・タイムライン【詳細版】を用いた出水対応の記録について記載	
7. 振り返りの実施	・タイムライン運用後の振り返りの実施方法について記載	出水期後

1 はじめに

(1) タイムラインとは

「タイムライン」とは、住民の命を守る、さらに経済被害を最小化することを目的に、「いつ」「誰が」「何を」の3つの要素を、防災に係わる機関が連携し、災害に対するそれぞれの役割や対応行動をあらかじめ定めたもので、全国で検討・運用が進められています。タイムラインを導入することにより、災害対応の抜け、漏れ、落ちの確認が可能となること、「先を見越した対応」が可能となること、関係機関との協働作業で「顔の見える関係」が構築され、「相互の役割分担」が明確になること等の効果が期待できます。

タイムラインは米国において開発された、被害発生を前提とした災害対応プログラムであり、2012年10月にアメリカ東海岸にハリケーン・サンディが上陸した際に、タイムラインに従った事前の対応により被害を最小限に抑えた事例を受けて、日本で導入されました。

<タイムライン導入のメリット>

- ① 災害時、実務担当者は先を見越した早め早めの行動ができます。また、意思決定者は不測の事態の対応に専念できます。
- ② 防災関係機関の責任の明確化、防災行動の抜け、漏れ、落ちの防止が図れます（行動のチェックリストとして機能します）。
- ③ 防災関係機関で顔の見える関係を構築できます。
- ④ 災害対応の振り返り（検証）、改善を容易に行うことができます。

(2) 千代川におけるタイムライン作成のポイント

「タイムライン」とは、住民の命を守る、さらに経済被害を最小化することを目的に、「いつ」「誰が」「何を」の3つの要素を、防災に係わる機関が連携し、災害に対するそれぞれの役割や対応行動をあらかじめ定めたもので、全国で検討・運用が進められています。

千代川においては、これまで個別で対応していた防災に対する課題について、千代川（鳥取河川国道事務所管内）に関わる関係者全員で知恵を出し合うことで解決策を導き出し防災対応力を向上させることを目指し、タイムラインの作成を行いました。

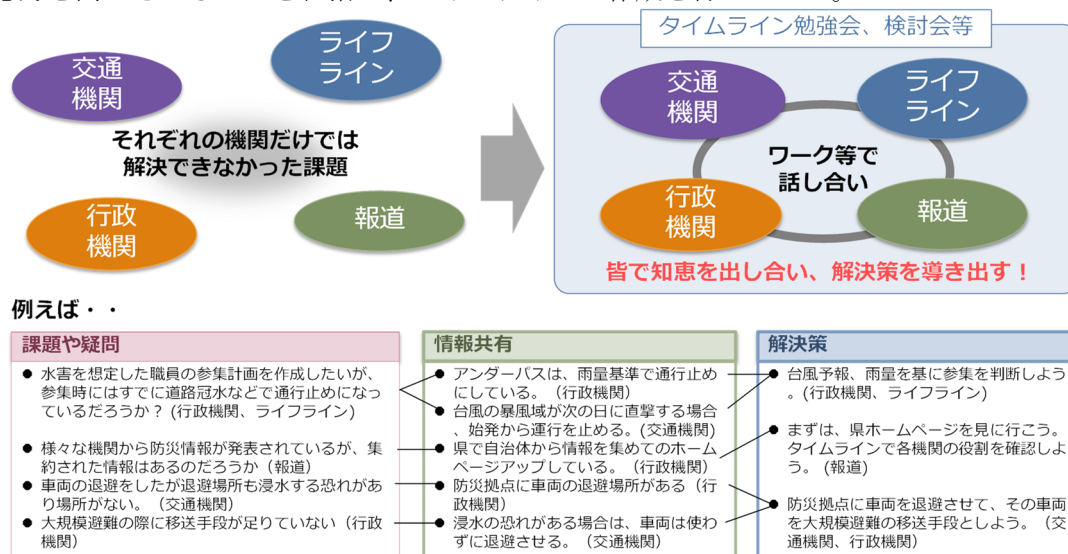


図 1 千代川におけるタイムライン作成で目指すこと

また、千代川水害タイムラインは、千代川の水害特性を踏まえながら、前線や台風による水害に対する逃げ遅れゼロ及び社会経済被害の最小化に向けて、以下の観点に着目したタイムラインを作成しています。

■ 広範囲に渡る浸水

→→→→**的確な避難行動に向けた多様な防災活動を含む多機関連携**

- ・ 鳥取市：行政機能を確保、広域避難を視野に自治体間の調整
- ・ 鉄道、バス運行业者：運行調整と運行状況の共有
- ・ 電力事業者：避難所への電力供給や停電の調整
- ・ 要配慮者施設：受入施設の事前調整、移送支援者・経路確保の調整

■ 交通途絶・ライフラインの停止

→→→→**早期の復旧活動、社会経済被害の軽減のための多機関連携**

- ・ 鉄道、バス運行业者：運行停止に向けた準備、施設利用者の避難誘導
- ・ 道路管理者：鉄道の停止等と連携、迂回路
- ・ ライフライン事業者：浸水に伴う機能停止に向けた準備

■ 情報途絶

→→→→**的確な情報収集・情報発信を行うための多機関連携**

- ・ 鳥取市：明確な役割分担、広報担当、関係機関と連絡要員（リエゾン）を相互派遣
- ・ 気象庁：関係機関と連絡要員（リエゾン）を相互派遣
- ・ 報道：関係機関と連絡要員（リエゾン）を相互派遣、市町村広報担当と連携

図 2 千代川流域の特性を踏まえたタイムライン作成のポイント

(3) タイムライン検討の経緯と今後の予定

千代川流域では、平成 30 年 7 月豪雨を踏まえ、多機関連携による防災行動の見える化を目的とした「千代川水害タイムライン」を早期に作成し、令和 2 年度の出水期（6/10）より運用を開始しています。

作成にあたっては、令和元年度に開催された「千代川水害タイムライン検討会」による研修会と計 4 回の検討会を通して千代川の氾濫特性や被害状況を把握しながら、対応行動を検討しました。その後各機関に内容を確認いただき、「千代川水害タイムライン（令和元年度版）」の作成を行いました。

タイムライン作成後は、実際の出水時におけるタイムラインの運用をふまえて、項目の漏れや役割の再確認を行うことでブラッシュアップを図ります。それに加えて、実効性を高めるために運用方法も含めた課題抽出をして検証を行っていきます。このように運用・振り返り・改善を行い、継続的な活用によるスパイラルアップを行い、タイムラインを育成していきます。

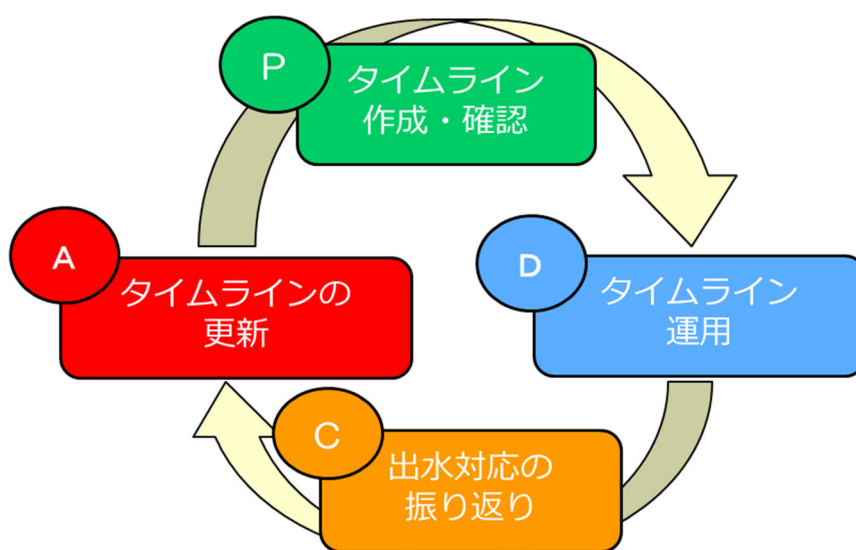


図 3 千代川水害タイムライン運用の進め方

(4) タイムライン作成過程で想定する災害シナリオ

千代川流域は山地に取り囲まれた中央に鳥取平野が位置し、河口部には砂丘を有することから、水はけが悪く内水被害が発生しやすい地形です。

近年の大災害を振り返ると H27 関東東北豪雨、H29 九州北部豪雨災害、令和元年の台風 19 号など、各地で災害が生じています。中国地方でも H26 の土砂災害や、H30 の 7 月豪雨や、R2 の 7 月豪雨にて甚大な被害が生じました。

千代川流域では S54.10 台風の戦後最大洪水や、H30.7 豪雨（基準地点で戦後第 2 位の水位、3 観測所にて氾濫危険水位に迫る水位を観測。内水被害、低水護岸被害、漏水も発生）など、度重なる洪水が発生しています。千代川流域でも同様の雨が集中して降れば破堤する可能性があります。上記を踏まえて、千代川水害タイムライン作成における災害シナリオでは、想定最大規模（H10.10 型）波形を使用しました。

想定最大規模（H10.10 型）における観測所水位の氾濫危険水位の超過時刻は、用瀬地点が最も早いです。各観測所の氾濫危険水位の超過は、用瀬地点の氾濫危険水位超過から 3 時間程度と短く、本支川ともに水位上昇量が大きいことが特徴です。

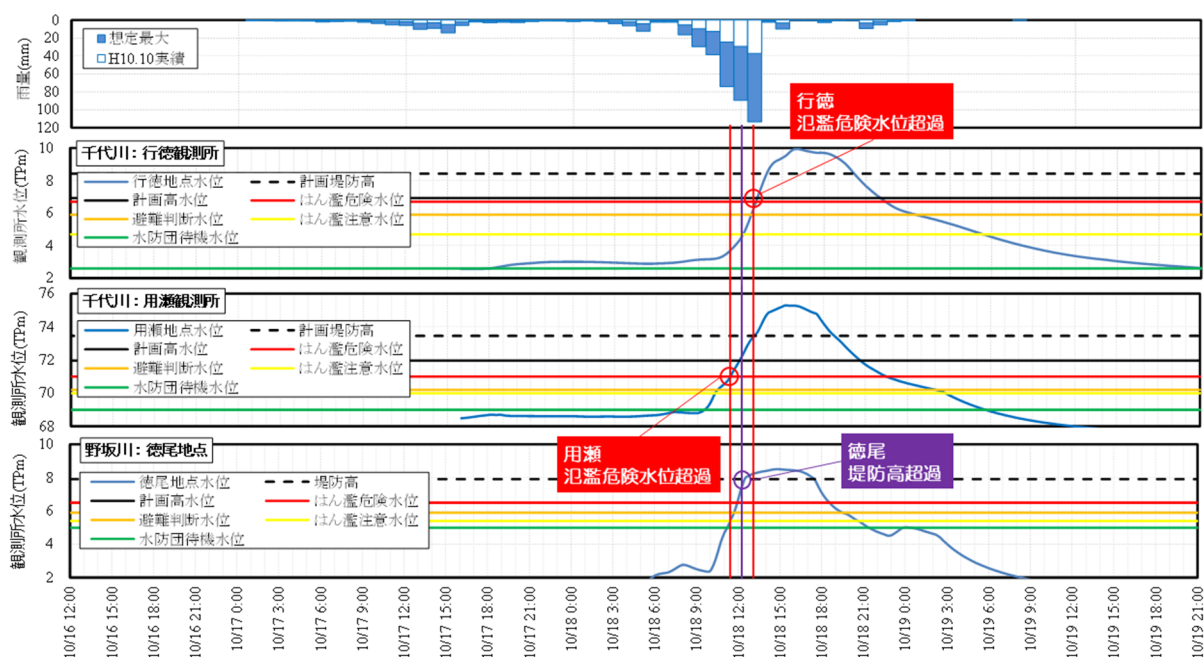


図 4 想定最大規模（H10.10 型）の洪水波形

また、被害想定外力は、千代川流域で想定し得る最大降雨が発生した場合の洪水波形を対象として浸水被害を想定しました。

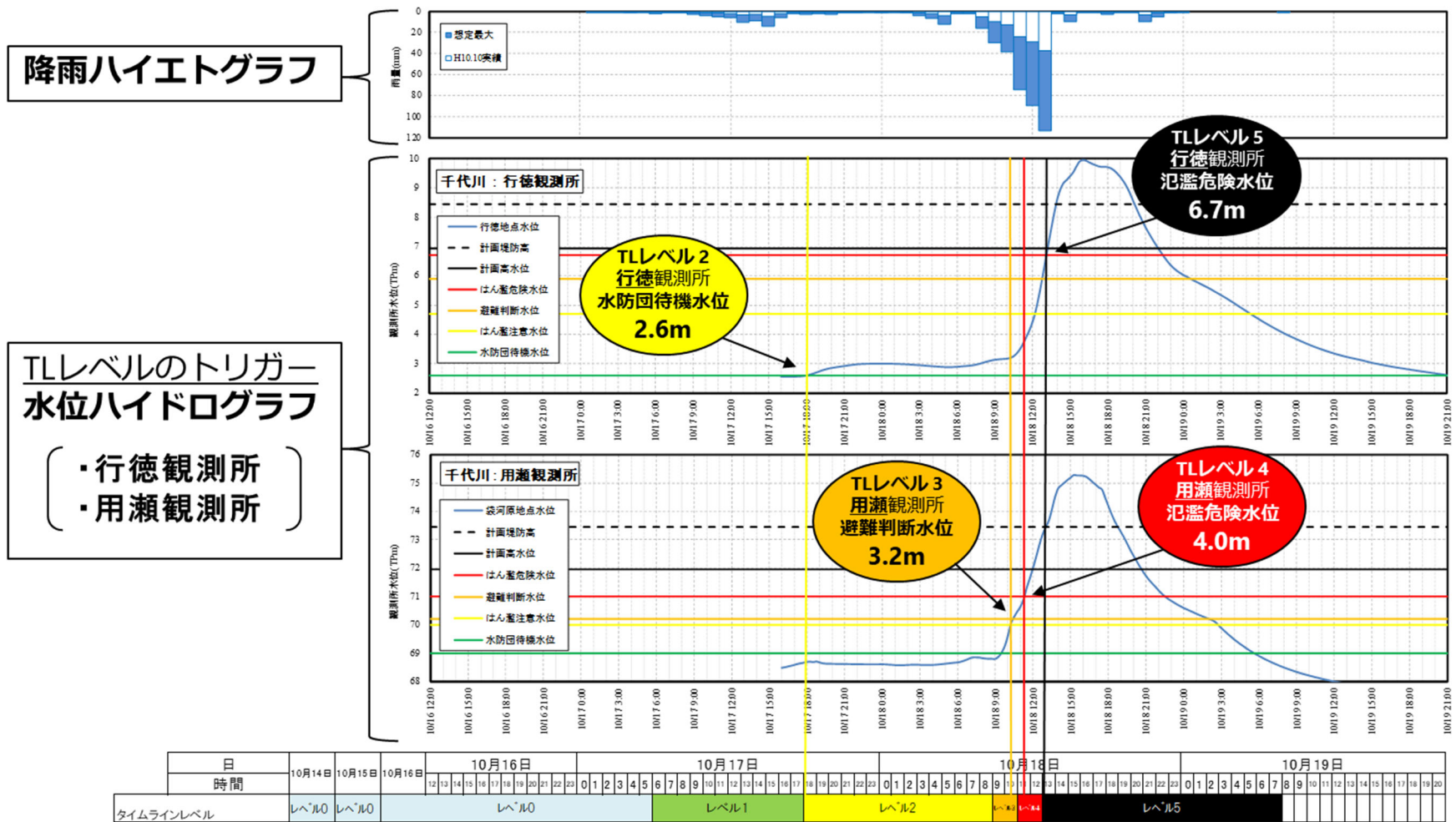
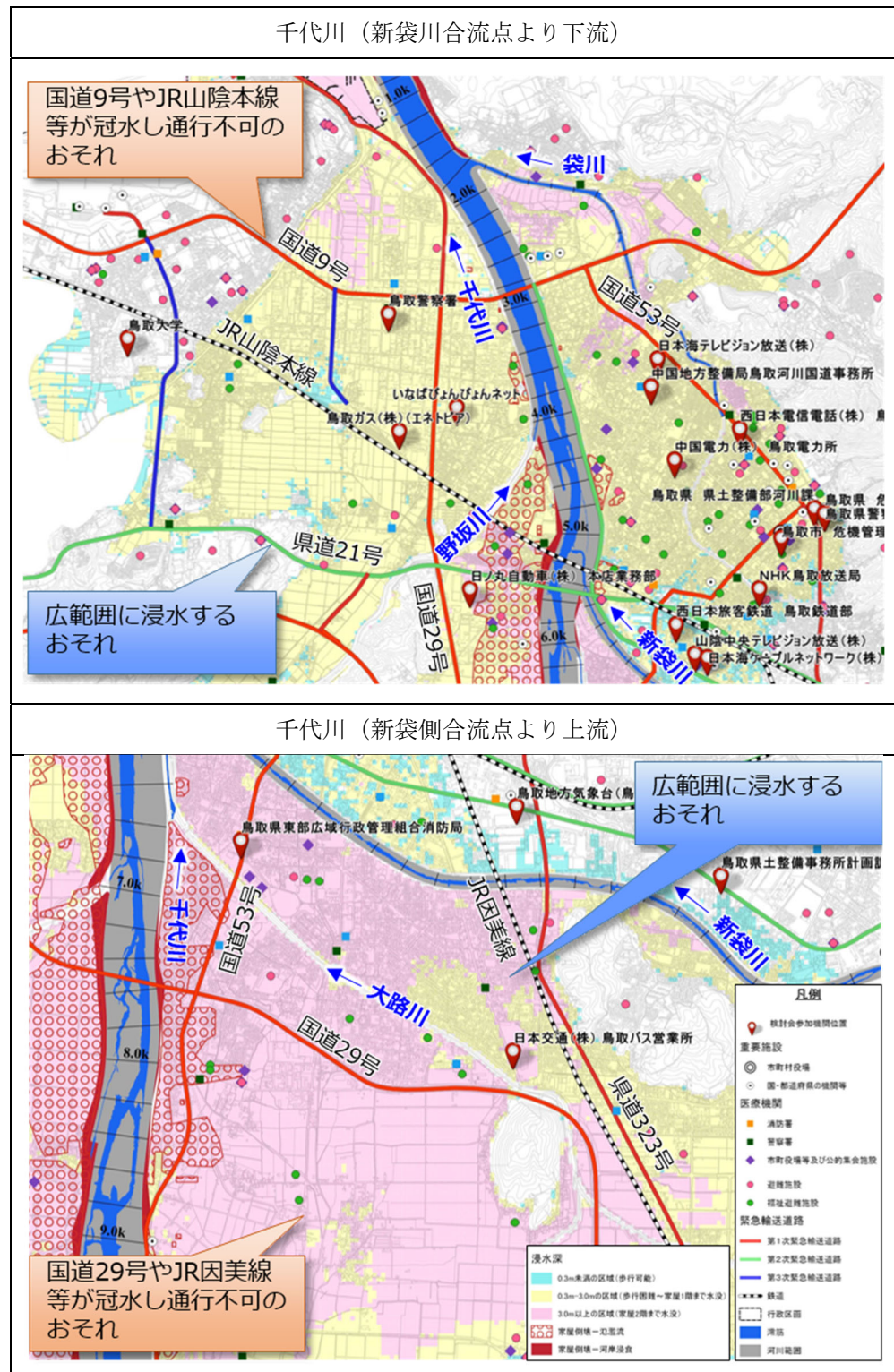


図 5 千代川水害タイムライン 想定シナリオ(行徳観測所、用瀬観測所)

■想定する浸水被害（千代川における外水氾濫）

- 鳥取市の中心市街地は、ほぼ全域が浸水する恐れがあります。
- 緊急輸送道路や JR 線が冠水し通行不可の恐れがあります。



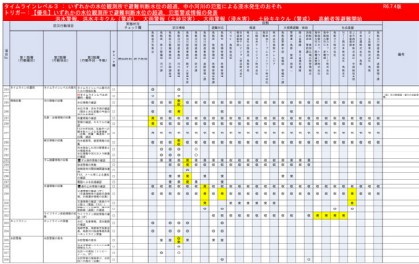
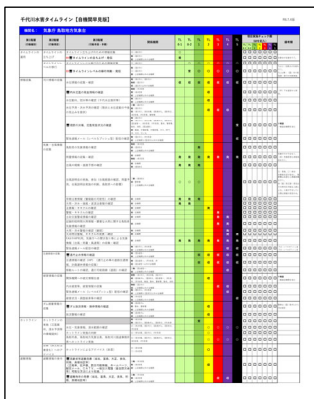
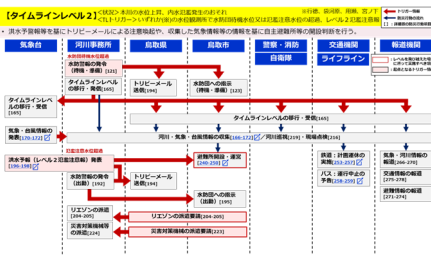
出典：令和元年度第1回千代川水害タイムライン検討会 資料6-1 水害リスク分布図

図6 想定する浸水被害（千代川における外水氾濫）

(5) タイムラインの構成

千代川水害タイムラインは、以下の 5 つから構成されます。

表 2 千代川水害タイムラインの構成

種類	概要	イメージ
タイムライン運用方法	台風や大雨に対するタイムラインの立上げ・移行基準や、メーリングリストを利用した情報発信等が記載されています。タイムラインを運用する際に確認・活用します。	
タイムライン【詳細版】	行動手段・手順（第 3 階層）までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されています。水害時は対応のチェックリストとして活用します。	
タイムライン【概要版】	タイムライン【詳細版】の対応項目を抜粋して防災行動の種別毎に整理されています。対応の全体像を確認するときに活用します。	
タイムライン【自機関早見版】	【詳細版】に基づいた、参加機関毎のタイムラインです。自機関の実施行動項目のみ記載し、各レベル横並びで記号表示することで、時系列に沿った流れを、分かり易く把握することが可能です。関係機関欄を設けることで、連携機関を明確化しています。	
タイムライン【連携項目抽出版】	【詳細版】に基づいて、多機関で特に共有すべき行動項目が抽出されています。	

(7) タイムライン【詳細版】について

これまでの研修会・検討会ワーキング、事前作業で抽出頂いた防災行動項目、鳥取市地域防災計画等を基に、「千代川水害タイムライン【詳細版】」が作成されました。

「千代川水害タイムライン【詳細版】」では、各機関の連携や役割分担、情報発信・受信を分かり易く表現するため、下記の防災行動項目の階層分類・記号分類を採用しています。

表 3 千代川水害タイムライン【詳細版】の階層分類

第 1 階層	行動種別	事務局で想定した大分類の行動項目を基に、ワーキング成果を反映しながら整理しました。他機関との係わりが強い重点行動項目についても、グループワーキングを通じて抽出しました。 例) 情報収集
第 2 階層	行動項目	第 1 階層の項目を実施するにあたって行う、中分類の行動項目です。 例) 河川情報の収集
第 3 階層	行動手段	第 2 階層の項目をより具体化・細分化した行動手段です。 例) 水位情報の収集

表 4 千代川水害タイムライン【詳細版】の記号分類

◎	主体的に行動する機関
○	支援または協働する機関
発	情報を発信する機関
収	情報を自ら収集する機関
受	情報を受ける機関
✉	メーリングリストで発信する情報（防災行動項目名称の文頭に記載。上記の項目と関連しない）
🖨	関連機関 HP リンク集で収集する情報

2 タイムライン立ち上げ・レベル移行・解除

タイムラインの立ち上げ・レベル移行・解除（レベル情報）は、台風及び前線性降雨による鳥取県への影響を考慮し、鳥取河川国道事務所が主体となってタイムライン検討会メンバーにメーリングリストにて連絡します。（図 8 参照）

【タイムラインレベル移行の概要】

- ・タイムラインは、台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）、観測所の水位状況及び指定河川洪水予報をトリガー情報として、順次レベルを移行（引き上げ、引き下げ）します。防災気象情報はレベル移行の判断の目安となる情報として収集します。（図 9 参照）
- ・台風及び前線性降雨によるタイムラインレベルの移行については、気象情報、河川水位の基準水位超過状況等を勘案し、必要に応じて鳥取地方気象台の助言を受けながら、鳥取河川国道事務所が関係機関へ連絡します。（図 8 参照）
- ・被害が発生した場合（レベル 5 に到達した場合）は、応急復旧や救助活動が収束するまでレベル 5 を維持し、応急復旧や救助活動が収束した段階でタイムラインを解除します。

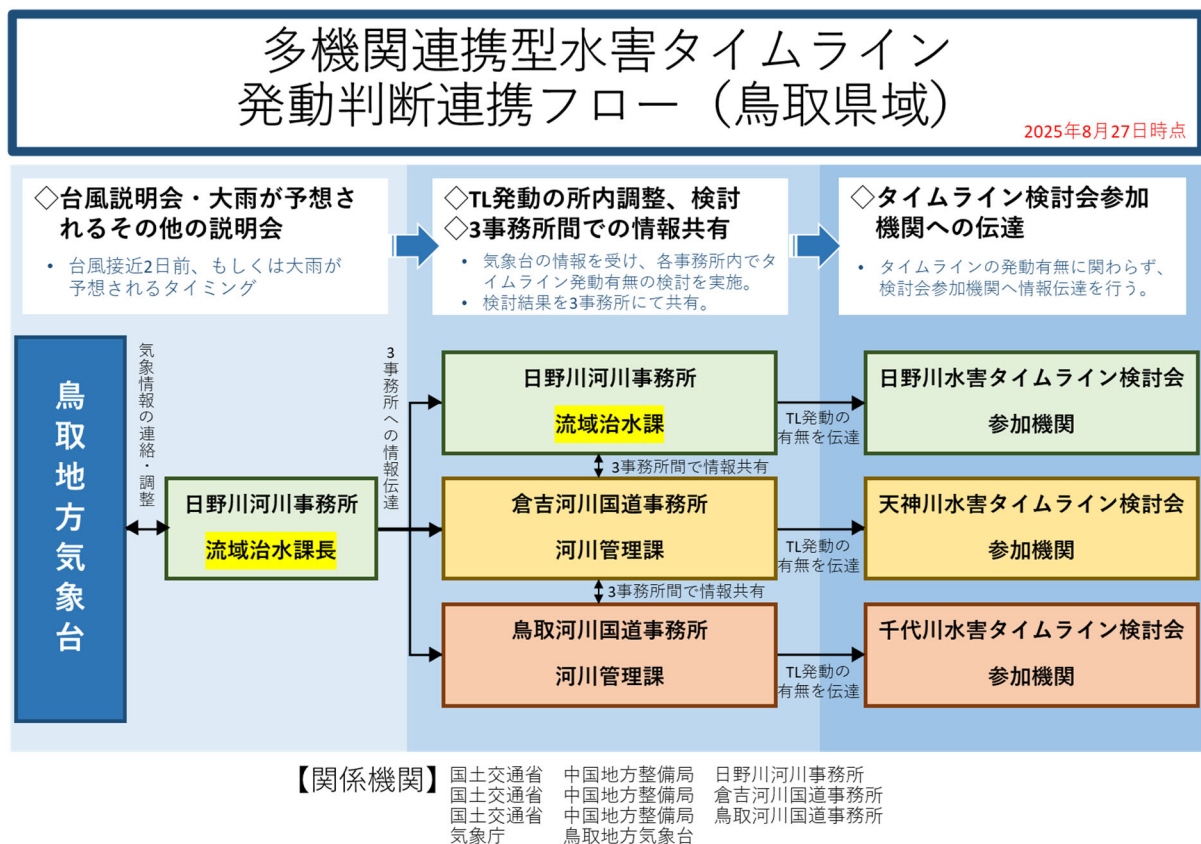
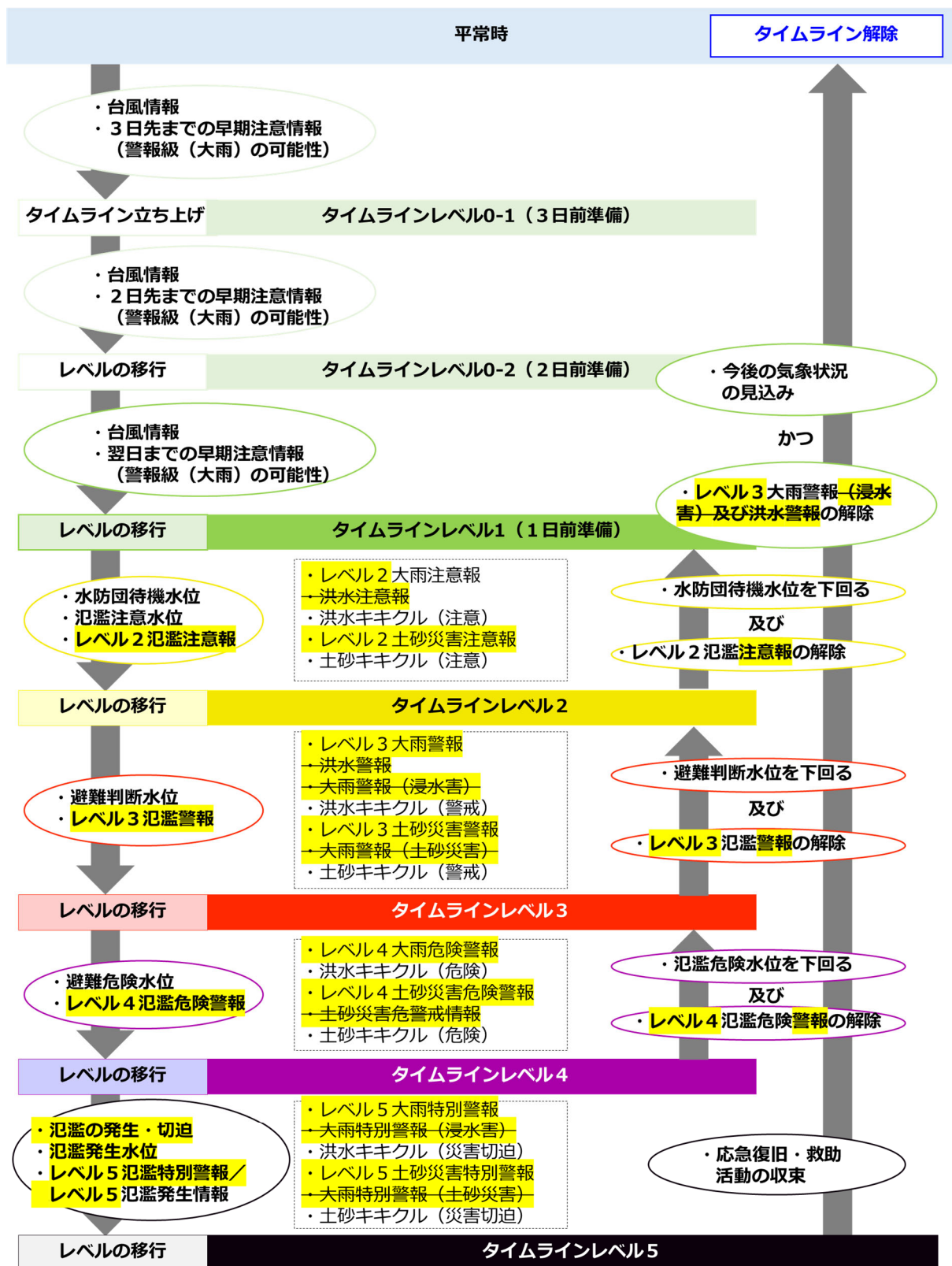


図 8 千代川タイムラインの連絡系統図



- 内の情報をトリガー情報としてタイムラインレベルを移行する。
※行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所のうち、1箇所でも水位基準を超過した場合に移行する。
- 内の情報については、レベル移行の判断の目安となる情報として収集する。
「指定河川洪水予報」は河川水位の上昇見通しに基づいて発表するため、タイムラインレベルが1や2であっても、タイムラインレベル4へ移行する場合がある。

図 9 レベル立ち上げ、移行、引き下げのトリガーと流れ

千代川水害タイムラインでは、タイムラインレベルは台風情報、早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）、河川水位の基準水位超過状況及び指定河川洪水予報をトリガー情報として移行を行います。警戒レベル相当情報（気象情報）はレベル移行の判断の目安となる情報としています。図 10 には、タイムランレベル移行の条件等を整理しています。

タイムラインレベル	TLレベル0-1 (3日前準備)	TLレベル0-2 (2日前準備)	TLレベル1	TLレベル2	TLレベル3	TLレベル4	TLレベル5
警戒レベル	—	—	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当	警戒レベル5相当
目標	内部調整	機関調整	地域調整	避難（内水）	早期避難（外水）	避難（外水）	緊急対応
状況	・3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	・本川の水位上昇 ・内水氾濫発生のおそれ	・本川の水位上昇 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	・本川の水位上昇による氾濫のおそれ ・中小河川の氾濫による浸水発生	・本川の氾濫の発生や切迫 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生
レベル移行のトリガー情報	・台風情報 ・3日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・台風情報 ・2日先までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・台風情報 ・翌日までの早期注意情報（警報級（大雨）の可能性）	・いずれかの水位観測所で水防団待機水位または氾濫注意水位の超過 ・氾濫注意情報 ・レベル2 氾濫注意情報	・いずれかの水位観測所で避難判断水位の超過 ・氾濫警戒情報 ・レベル3 氾濫警戒情報	・いずれかの水位観測所で氾濫危険水位の超過 ・氾濫危険情報 ・レベル4 氾濫危険警戒情報	・本川からの越水、堤防の決壊 ・氾濫の発生、切迫 ・いずれかの水位観測所で氾濫発生水位の超過 ・レベル5 氾濫特別警戒情報／レベル5 氾濫発生情報
レベル移行の判断の目安となる情報				・レベル2 大雨注意情報 ・洪水注意情報 ・洪水キキクル（注意） ・レベル2 土砂災害注意情報 ・土砂キキクル（注意）	・レベル3 大雨警戒情報 ・洪水警戒情報 ・大雨警戒（浸水害） ・洪水キキクル（警戒） ・レベル3 土砂災害警戒情報 ・大雨警戒（土砂災害） ・土砂キキクル（警戒）	・レベル4 大雨危険警戒情報 ・洪水キキクル（危険） ・レベル4 土砂災害危険警戒情報 ・土砂災害警戒情報 ・土砂キキクル（危険）	・レベル5 大雨特別警戒情報 ・大雨特別警戒（浸水害） ・洪水キキクル（災害切迫） ・レベル5 土砂災害特別警戒情報 ・大雨特別警戒（土砂災害） ・土砂キキクル（災害切迫）
住民等の行動	・災害への心構えを高める			・自らの避難行動を確認	・危険な場所から高齢者等は避難	・危険な場所から全員避難	・命の危険 直ちに安全確保！

※いずれかの水位観測所：行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下

図 10 タイムライレベル移行の条件等

【参考：警戒レベルについて】

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報（避難情報等）	災害種別	洪水等			土砂災害	高潮
					洪水予報河川 ※外水氾濫	水位周知河川※2 ※外水氾濫	その他河川、水路・下水道 ※洪水予報河川以外外水氾濫、内水氾濫		
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保（必ず実施されるものはない）	発表主体 発表単位	河川事務所または都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台	関係機関が協力して発表または気象台※3
5相当					河川にこ	河川にこ	市町村にこ ※市町村を分断して発生する場合もある	市町村にこ	市町村にこ
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	警戒レベル相当情報※1	レベル5 氾濫特別警戒 レベル5 氾濫発生情報※4 水害リスクライン：黒	レベル5 氾濫発生情報※4	レベル5 大雨特別警戒※4 洪水キキクル：黒 浸水キキクル：黒	レベル5 土砂災害特別警戒 土砂キキクル：黒	レベル5 高潮特別警戒 レベル5 高潮氾濫発生情報※4
4相当					レベル4 氾濫危険警戒 水害リスクライン：紫	レベル4 氾濫危険警戒情報	レベル4 大雨危険警戒（内水氾濫危険警戒）※5 洪水キキクル：紫 浸水キキクル：紫	レベル4 土砂災害危険警戒 土砂キキクル：紫	レベル4 高潮危険警戒
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難	3相当	レベル3 氾濫警戒 水害リスクライン：赤	レベル3 氾濫警戒情報	レベル3 大雨警戒 洪水キキクル：赤 浸水キキクル：赤	レベル3 土砂災害警戒 土砂キキクル：赤	レベル3 高潮警戒
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	レベル2 氾濫・大雨・土砂災害・高潮注意情報	2相当	レベル2 氾濫注意情報 水害リスクライン：黄	レベル2 氾濫注意情報	レベル2 大雨注意情報 洪水キキクル：黄 浸水キキクル：黄	レベル2 土砂災害注意情報 土砂キキクル：黄	レベル2 高潮注意情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1	早期注意情報				

※高齢者等以外の人、必要に応じ、前段の行動を見合わせたり、避難の準備をしたり、自主的に避難

上段太字：危険性が高まるなど、特定の条件となった際に発表される情報（市町村に対し関係機関からプッシュ型で提供される情報）
下段細字：Webサイトで常時、地図上で色表示などにより状況が提供されている情報（市町村が自ら確認するプル型の情報）

※1 警戒レベル相当情報とは、国・都道府県が発表する防災気象情報のうち、居住者等が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報と5段階の警戒レベルを関連付けるものである。警戒レベル相当情報が発表されたとしても必ずしも同時刻に同じレベルの避難情報が発表されるものではない。
※2 水位周知河川については、河川事務所等から発表される水位到達情報を警戒レベル相当情報とすることを基本とするが、気象台が発表する市町村毎の大雨に関する情報の中でも取り扱われるので、大雨に関する情報や洪水キキクルについても参考とすることができる。
※3 高潮予報海岸については、国交省・都道府県・気象台が共同して発表。それ以外の海岸については、気象台が発表。
※4 水防計画に定められた河川は、河川管理者等からの氾濫通報に基づくレベル5 氾濫発生情報が発表される。
（当該通報した者が河川管理者や海岸管理者である国土交通大臣の場合には、国土交通大臣から発表）
※5 内水氾濫危険警戒情報は、水位周知下水道において都道府県又は市町村から発表される。
※6 下段細字（水害リスクライン、洪水キキクル、浸水キキクル、土砂キキクル）は「警戒レベル2 相当情報」であり、「警戒レベル2」ではない。

図 11 避難情報に関するガイドライン（内閣府）

【参考：早期注意情報（警報級の可能性）について】

「早期注意情報（警報級の可能性）」は、定時の天気予報の発表（毎日 05 時、11 時、17 時）に合わせて、天気予報の対象地域と同じ発表単位（鳥取県東部など）で発表しています。また、3 日先から 5 日先までの「早期注意情報（警報級の可能性）」は、週間天気予報の発表（毎日 11 時、17 時）に合わせて、週間天気予報の対象地域と同じ発表単位（鳥取県など）で発表しています。これらは、大雨、土砂災害、雪、風、波、潮位を対象に発表しています。

警報級の現象が 5 日先までに予想されているときには、その可能性を「早期注意情報（警報級の可能性）」として [高]、[中] の 2 段階で発表しています。警報級の現象は、ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きいと、可能性が高いことを表す [高] だけでなく、可能性が高くはないが一定程度認められることを表す [中] も発表しています。

		翌々日まで ・天気予報と合わせて発表 ・時間帯を区切って表示					3 日先～5 日先まで ・週間天気予報と合わせて発表 ・日単位で表示		
〇〇県〇〇地方	1日 18-24	2日 00-06 06-12 12-18 18-24				3日 00-12 12-24	4日	5日	6日
大雨	—	[中]	[高]	[中]	—	—	—	—	—
土砂災害	—	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	—	—	—
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(雪)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
波浪	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高潮	—	—	—	—	—	—	—	—	—

[高]: 警報を発表中、または、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が[高]とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を時系列情報で確認してください。

[中]: [高]ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までの警報級の可能性が[中]とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

※ 警戒レベルとの関係
早期注意情報(警報級の可能性)*・・・【警戒レベル1】
*大雨、土砂災害、高潮に関して、[高]または[中]が予想されている場合

	翌々日まで 積乱雲や線状降水帯などの小規模な現象に伴う大雨等から、 台風・低気圧・前線などの大規模な現象に伴う大雨等までが対象。	3 日先から 5 日先まで 台風・低気圧・前線などの大規模な現象に 伴う大雨等が主な対象。
発表時刻・発表単位	天気予報に合わせて発表 毎日05時・11時・17時に、一次細分区域ごとに発表	週間天気予報に合わせて発表 毎日11時・17時に、府県予報区ごとに発表
[高] 対象区域内の いずれかの市町村で 警報発表中、又は、 警報を発表する ような現象発生 の <u>可能性が高い</u> 状況。	翌々日までの期間に早期注意情報（警報級の可能性）の [高] が発表されたときは、今後、警報級の現象の可能性が高いことを表しています。命に危険が及ぶような警報級の現象が予想される詳細な時間帯を、気象状況の見通しを示す「時系列情報」等で確認してください。	数日先の早期注意情報（警報級の可能性）の [高] や [中] が発表されたときは、心構えを早めに高めて、これから発表される「台風情報」や「気象解説情報」の内容に十分留意するようにしてください。
[中] [高] ほど可能性は 高くはないが、 対象区域内の いずれかの市町村で 警報を発表する ような現象発生 の <u>可能性がある</u> 状況。	翌々日までの期間に早期注意情報（警報級の可能性）の [中] が発表されたときは、これをもって直ちに避難等の対応をとる必要はありませんが、深夜などの警報発表も想定して心構えを一段高めておくようにしてください。	

図 12 早期注意情報（警報級の可能性）について

出典：気象庁 HP 早期注意情報（警報級の可能性）

3 レベル情報の連絡と各機関からの情報共有

タイムラインの立ち上げ・レベル移行・解除に関する「レベル情報」は、各機関がタイムラインを活用した出水対応を行うため、「メーリングリスト」にて連絡を行います。

「各機関からの情報共有」は、タイムライン関係機関が連携して対応をする上で必要な情報です。各機関のホームページ等から入手することが出来ます。ポータルサイトにおける関係機関 HP リンク集では各機関のホームページリンク先一覧や、各機関の情報の発信内容・発信基準・公開場所を取りまとめた情報発信内容一覧表から、効率的に情報収集を行うことが可能です。

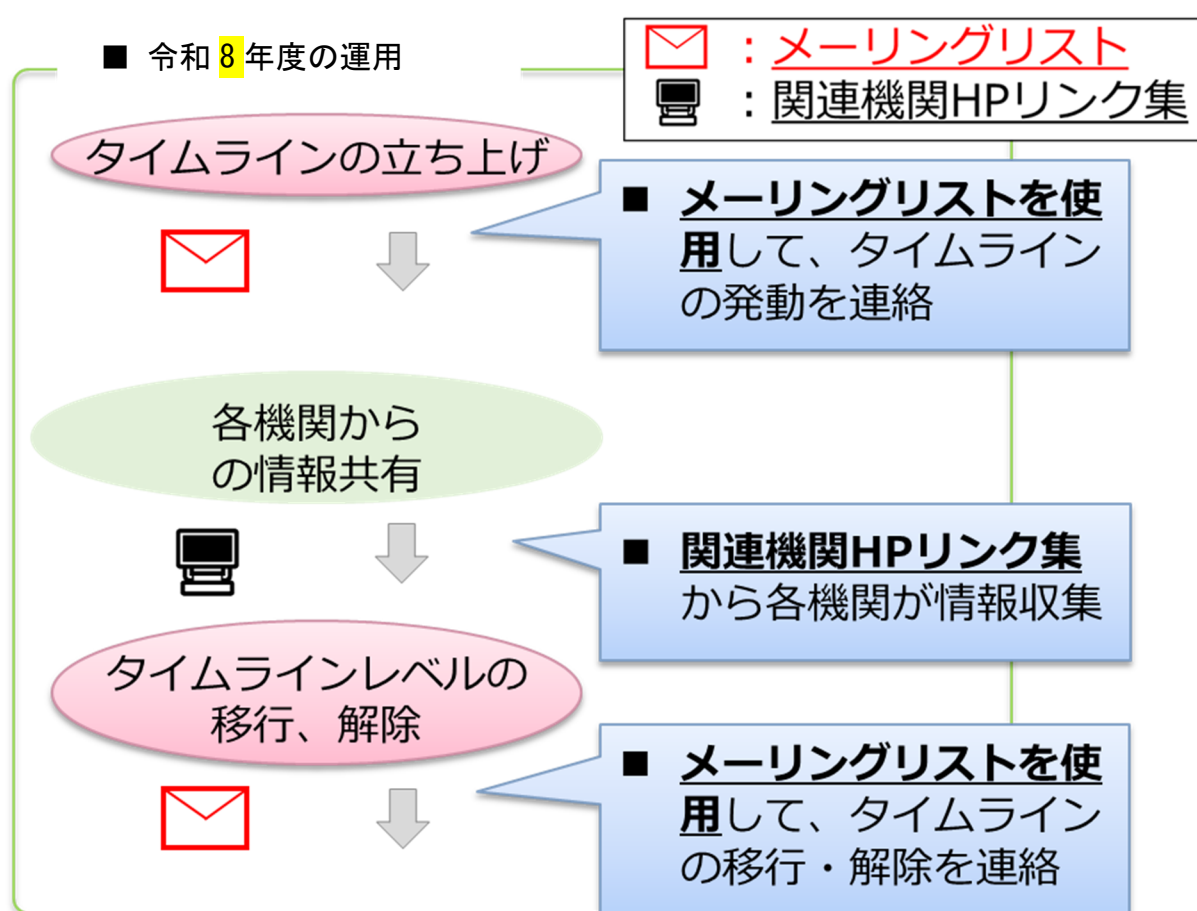


図 13 タイムラインの連絡系統図

表 5 情報共有の対象となる行動項目とその手段

発信する内容※	手段		発信する機関
	メーリング リスト	ポータルサイト	
		関連機関 HP リンク集	
レベル情報	○		鳥取河川国道事務所 河川管理課
ダム放流情報		○	ダム管理者
レベル5 氾濫発生情報		○	河川管理者
避難所の開設状況 避難情報の発令状況		○	鳥取市
現地取材により明らかになった被害状況		○	報道機関
通行止め情報		○	道路管理者
鉄道の運行停止情報		○	鉄道会社
バスの運行中止状況		○	バス会社

※発信する内容は、タイムライン詳細版における「発」の行動項目ではなく、タイムライン関係機関で共有すべき情報としてタイムライン作成時に整理したものです。

4 メーリングリストによる連絡

(1) メールについて

- 千代川水害タイムラインを確実に運用するために、タイムラインの運用に関するレベル情報を連絡する手段としてメールを活用します。
- タイムライン構成機関のメールアドレスが登録されたメーリングリストのアドレスからメールを一斉発信します。

(2) メーリングリストのアドレス・参加機関

- メーリングリストのアドレスは以下の通りです。

sendaiTL2026@cgr.mlit.go.jp

- メーリングリストは、千代川検討会参加機関 29 機関が対象となります。

千代川検討会参加機関 ※参加団体名は順不同

鳥取市 危機管理部 危機管理課、鳥取県 県土整備部 河川課、鳥取県 危機管理局 危機管理政策課、鳥取県 鳥取県土整備事務所 計画調査課、鳥取県警察本部 警備部 警備第二課、鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署、陸上自衛隊 第8普通科連隊、鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局、中国電力ネットワーク(株) 鳥取ネットワークセンター 配電補修課・変電課、鳥取ガス(株)、西日本電信電話(株) 鳥取支店、西日本旅客鉄道(株) 中国統括本部 安全推進部、日本交通(株)、日ノ丸自動車(株)、NHK 鳥取放送局、日本海テレビジョン(株)、(株)山陰放送、山陰中央テレビジョン(株)、日本海ケーブルネットワーク(株)、(株)鳥取テレトピア、気象庁 鳥取地方気象台、国土交通省 鳥取河川国道事務所 河川管理課・殿ダム管理支所・防災課・道路管理一課・道路管理二課

- メンバーの追加・変更登録が必要な場合は、鳥取河川国道事務所にその旨を相談して下さい。

(3) メーリングリストの運用方針案

- メーリングリストを BCC で発信します。

※転送等を行う場合に、意図せずメーリングリストのアドレスが拡散してしまったり、使用するソフトによっては個人のアドレスが判明したりしてしまう懸念があるため。

- メールで連絡するレベル情報は、以下の通りとします。
 - ① タイムラインの立ち上げ
 - ② タイムラインレベルの移行
 - ③ タイムラインの解除

<考え方>

- タイムラインの運用においては、各機関が必要な情報を収集し、情報交換を行いながら連携した対応を行うことが重要です。
- 出水期においてタイムラインを確実に運用するために、タイムラインの運用に関するレベル情報は確実に連絡しておく必要があると考えられます。そのため、レベル情報については、メールで連絡するほか、ポータルサイトでも表示します。

【発信例】

例 1) タイムラインの立ち上げについて

件名：【千代川】水害 TL（レベル 0）_発動
千代川水害タイムライン検討会メンバー各位
鳥取河川国道事務所河川管理課より、以下のとおり連絡します。
【重要】タイムライン段階（レベル）について 台風経路や今後の気象情報等から、 <u>〇時〇分現在のタイムライン段階をレベル 0（3 日前準備）</u> とします。
■現状について 台風〇号は、現在〇〇付近に位置しており、尚も北上中です。
■今後の気象情報等について 〇日には、千代川流域に最接近することが予想されます。 千代川流域では、〇日の早朝から猛烈な雨と風が予想されており 厳重な警戒が必要です。

例 2) タイムラインの解除について

件名：【千代川】水害 TL（レベル 1）_解除
千代川水害タイムライン検討会メンバー各位
鳥取河川国道事務所河川管理課より、以下のとおり連絡します。
千代川流域の自治体に発表されていた全ての気象警報が解除され、全ての基準観測所で水防団待機水位を下回ったため、本メールをもってタイムラインを解除します。
タイムラインは解除されますが、各関係機関で対応中または対応すべき行動がある場合は引き続き対応をお願い致します。

例 3) タイムラインレベルの移行

件名：【千代川】水害 TL（レベル 3）_移行

千代川水害タイムライン検討会メンバー各位

鳥取河川国道事務所河川管理課より、以下のとおり連絡します。

【重要】タイムライン段階（レベル）について

用瀬水位観測所で避難判断水位を超過したため、タイムライン段階をレベル 3 とします。

■現在の基準観測所の水位

用瀬地点で避難判断水位を超過しました。

中小河川の氾濫による浸水発生の恐れがあります。

■今後の気象情報

○日にかけて、引き続き非常に激しい雨の降るおそれがあります。

今後の台風情報にご注意下さい。

■現在の避難情報

〇〇市は全域に高齢者等避難を発令しました。（□時□分）

5 タイムラインポータルサイトによる情報共有

(1) ポータルサイトについて

- ポータルサイトは、タイムラインの運用に関するレベル情報（タイムラインの立ち上げ、レベル移行、解除）と各機関からの情報を閲覧するためのシステムです。
- ポータルサイトのブラウザ動作環境条件は以下の通りです。

- ・ google chrome91.0 以降
- ・ FireFox 88.0 以降
- ・ Microsoft Edge 91.0 以降

□以下の QR コードからも
アクセスできます。



URL : https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/sendagawa_timeline_portal/

千代川水害タイムライン ポータルサイト



発動して いません

行動連携フロー	多機関連携の行動項目をフロー図で表示 ■各機関が連携する主要な防災行動項目を確認し、必要な情報へアクセスする際に活用
マルチ画面	水位監視・雨量監視に特化した情報の集約 ■タイムラインレベルに応じた複数の防災・気象情報を一度に同時に見たい時に活用
川の防災情報 (外部サイト)	対応の遅れを防ぐための水系全体における水文情報の集約 ■千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流域も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用
HPリンク集	防災行動に必要な様々な情報の集約 ■防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

図 14 ポータルサイトトップページ

- # HPリンク集

■ 河川、気象・ダム情報 > 国交省 川の防災情報 「緊急度」表示、主要災害「情報マルチメディア」 ■ 河川に関する情報 > 川の防災情報 > 川の水位情報 > 気象庁 指定河川洪水予報 > 国土防災防衛情報ポータル ・雨量 ・河川・海浜・ダム > 水害リスクライン > 水害リスクマップ ■ 気象に関する情報 > 気象庁 ・台風情報 ・早期注意情報（警報発の可能性） ・気象情報 ・気象警報・注意報 ・今後の雨（降水域時間予報） ・高層雲降水ナウキャスト ・土砂警戒レベル ・浸水警戒レベル ・洪水警戒レベル ・天気予報 ・気象衛星 ・風内風速 ・数値予報天気図解 > 気象庁気候地方気象台 > 国土交通省 防災情報提供センター > 川の防災情報 レーダー雨量(X-RATN) > 中国電力ネットワーク 気候情報 ■ ダムに関する情報 > 関ダ管理支所 > 関交省 川の防災情報	■ 災害・避難情報 > 災害・被害に関する情報 > 内閣府 > 消防庁 > 国土交通省 > 国土交通省 中国電力整備局 > 国土交通省 河川国道事務所 > 総務省 ・自治体防災情報ポータル ・あんしんトリビュティブ ・とっとりWebマップ > 取組市 > 自治体防災ポータルサイト > 八幡町 > 若穂町 > YAHOO! JAPAN（避難情報） ■ 土砂災害に関する情報 > 気象庁 > 土砂警戒レベル > 国土交通省 > 土砂災害危険箇所 > 土砂災害警戒情報 > 取組県土砂災害警戒情報システム ■ 道路・救助の情報 > 取組警察署 > 取組警察署 > 新潟県警察 > 新潟県警察 > 陸上自衛隊 > 米子駐屯地 > 取組県東部地域行政推進組合	■ 道路・交通情報 > 国土交通省 中国電力整備局 > 道路情報提供システム > 道路情報 ・通行規制情報一覧 ・取組防災ポータル 道路通行規制 ・取組防災ポータル 行きみちナビ > NEXT西日本グループ > ハイウェイ交通情報 > 会社別道路 日本道路交通情報センター > 道路に関する情報交通性Now! > 国土交通省 ・道路防災情報 ・道路防災情報WEBマップ > 道路に関するハザードマップ ■ 交通に関する情報 > JR西日本 > 中国エリア運行情報 > 日本交通株式会社 > 日本交通運輸エリア > 日の丸自動車株式会社 ■ ライフライン情報 > 中国電力ネットワーク > 取組ガス（エネトピア） > NTT西日本	■ メディア情報 > 報道機関の情報は > NHK ・取組放送局 > 日本海テレビジョン放送 > 山陰放送 > 山陰中央テレビジョン放送 > 日本ケーブルネットウエスト > いなばびよんびよんネット ■ 新聞社の情報 > 毎日新聞社 > 読売新聞社 > 日本経済新聞社 > 朝日新聞社 > 新日本海新聞社 > 山陰中央新報社 ■ 海象に関する情報 > 気象庁 ・海上警備 ・目黒海面水雷 ・船舶観測 ・波浪観測 > 海上保安庁海洋情報部 ・潮汐・潮流情報 > 国土交通省 中国電力整備局 ・船舶情報 > リアルタイムオアフラス (海上交通安全関係 金沢市港湾安全協会関係) > オアフラス波高データ > 海洋防災調査システム
--	---	--	---

**各情報をクリック
することでサイト
へリンクします**

防災行動項目	No.	発信内容	発信基準	公開場所	発信機関
避難情報の 発令・提供	199	・ 避難情報の発令状況	・ 指定河川洪水予報 ・ 水位到達情報 ・ 堤防の決壊に繋がる漏水や亀裂の発見 ・ 浸水拡大や床上浸水	・ 鳥取市HP (避難情報発令一覧)	・ 鳥取市
	311				
	417				
	585				
避難所の開設	147	・ 避難所の開設状況	・ 災害の状況を考慮した上で開設	・ 鳥取市HP (開設避難所一覧)	・ 鳥取市
	247				
	356				
	466				
ダム放流・操作 情報の確認	117	・ ダム放流情報	・ 貯水位	・ 川の防災情報	・ 鳥取河川国道事務所 霞ダム管理支所
	173				
	292				
	409				
鉄道の運行停止	255	・ 鉄道の運行停止状況	・ 一定時間の大雨または長時間の雨 ・ 一定以上の強い風	・ JR西日本列車運行情報	・ JR西日本
	367				
	478				
	591				
バスの運行中止	484	・ バスの運行中止状況	・ 一定時間の大雨または長時間の雨 ・ 一定以上の強い風	・ 日本交通株式会社鳥取エリア ・ 日ノ丸自動車株式会社	・ 日本交通株式会社 ・ 日ノ丸自動車株式会社
	597				
通行止め情報 の確認	112	・ 通行止め情報	・ 規制基準雨量への到達 ・ 土砂崩落の恐れ ・ 道路冠水	・ 中国地方整備局 道路情報提供システム ・ ハイウェイ交通情報 ・ 鳥取県HP (通行規制情報一覧)	・ 鳥取河川国道事務所 ・ NEXCO西日本 ・ 鳥取県
	177				
	297				
	401				
	531				
氾濫の発生情報 の確認	167	・ 内水氾濫の発生情報 ・ 堤防決壊、氾濫発生状況	・ 氾濫の発生 ・ 指定河川洪水予報（氾濫発生情報）の 発表	・ 気象庁HP (指定河川洪水予報) ・ 川の防災情報	・ 鳥取河川国道事務所 ・ 鳥取市下水道部
	520				
現地取材により 明らかになった 被害状況	267	・ 現地取材により明らか になった被害状況	・ 現地取材により、被害状況を確認した 場合	・ NHK鳥取放送局 ・ 日本海テレビジョン放送 ・ 山陰放送 ・ 山陰中央テレビジョン放送 ・ 日本海ケーブルネットワーク ・ いなびよんびよんネット	・ 各報道機関
	377				
	497				
	611				

22

6 出水対応の記録

タイムライン【詳細版】は、以下の通り出水対応を記録することができます。

- 行動記録の手順：タイムライン【詳細版】（紙資料、エクセル資料）

A. 「チェック欄」

行動項目に漏れがないよう、実施した行動についてチェックをつけます。

B. 「実施状況チェック欄」

行動開始時刻と終了時刻を記入します。

C. 「行動項目追加欄」

タイムライン記載以外で実施した行動を追記します。合わせて、対応機関、実施開始時刻、終了時刻も記入します。

D. 「メモ欄」

課題や改善点等を記入する欄として使用します。

項目 No.	防災行動			実施状況 チェック欄		備考
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	チェック 欄	開始時刻	
1	タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための 情報収集	☐		
2			☑タイムラインの立ち上げ・発信	☐		気象台が支援を行う。
				☐		
				☐		
				☐		

図17 チェック欄付きタイムライン(イメージ)

7 振り返りの実施

大きな出水があった場合は、各機関の行動記録をもとに振り返りを実施します。振り返りの結果をタイムラインに反映し次年度の出水期に備えます。振り返りの手順は以下の通りです。

- ① 出水対応を振り返るにあたり、当時のクロノロや防災計画を参考にしながら、「起きたこと」、「行ったこと」を振り返ります。検討会等では必要に応じてテーブルで共有します。
- ② 出水対応について、「うまくいったこと」、「うまくいかなかったこと」を、各自で抽出します。
- ③ うまくいったこと、うまくいかなかったことについて、グルーピングを行い、タイムラインの活用による効果やタイムラインの改善点を抽出します。
- ④ タイムラインの活動による効果や改善点をタイムラインに反映します。

Work1（振り返り）

STEP1 各自振り返り

「いつ」、「どのような状況の中で」、「何を実施したか」自問自答

STEP2 グループ内発表

STEP1を1人1分で発表



Work2（検証）

「うまくいったこと」「うまくいかなかったこと」を、各自（機関・部署ごと）で付箋に書き出す



Work3（グルーピング、改善点抽出）

各自（機関・部署ごと）で考えた、うまくいったこと（今後も活かしたいこと）、うまくいかなかったことを、グルーピングし、タイムラインの効果やタイムラインの改善点を抽出



タイムライン詳細版、自機関早見版、運用方法へ反映

図 18 振り返りの実施方法

千代川水害タイムライン【概要版】

参考資料 2

本資料は、千代川水害タイムライン【詳細版】の対応項目を抜粋して防災行動の種別ごとに整理しています。対応の全体像を確認するときに活用してください。

R8.6.11版

TL レベル	事象	レベル 移行の トリガー情報	レベル移行の 判断の目安と なる情報	避難情報・ 住民等の 行動	対応項目					
					①	②	③	④	社会基盤(ライフライン)	社会基盤(交通・運輸)
					防災情報	避難対応	報道・広報	大規模避難・救助		
0-1	・3日後に 台風が千 代川流域 に影響す るおそれ	・台風情報 ・3日先までの早期 注意情報(警 報級(大雨)の可 能性)	-		タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集
					河川・気象・台風・道路情報の発信	機関内防災体制の構築・他機関との体制構築	災害対策用資機材の確認	体制の構築	災害対策用資機材の確認	計画運休の予告
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの準備	管理施設対応、連絡・体制の確認	気象・河川・避難・交通情報の報道	点検・巡視	防災備蓄品の確認	バスの運休停止の検討
					管理施設対応	災害対策用資機材の確認		災害対策用資機材の確認	浸水対策・水防活動の実施	
					現場点検(管理施設)	点検・巡視		防災備蓄品の確認		
					災害対策用資機材の確認					
0-2	・2日後に 台風が千 代川流域 に影響す るおそれ	・台風情報 ・2日先までの早期 注意情報(警 報級(大雨)の可 能性)	-	・災害への 心構えを 高める	タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集
					河川・気象・台風・道路情報の発信	機関内防災体制の構築	災害対策用資機材の確認	体制の構築	災害対策用資機材の確認	災害対策本部の立ち上げ
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの準備	他機関との体制構築	気象・河川・避難・交通情報の報道	点検・巡視	防災備蓄品の確認	計画運休の予告
					管理施設対応	管理施設対応、連絡・体制の確認		災害対策用資機材の確認	浸水対策・水防活動の実施	バスの運休停止の検討
					現場点検(管理施設)	災害対策用資機材の確認		防災備蓄品の確認		
					災害対策用資機材の確認	水防団への注意喚起				
					防災備蓄品の確認	休校の判断				
1	・降雨の 開始 ・内水氾 濫発生 の見込み	・台風情報 ・翌日までの早期 注意情報(警報 級(大雨)の可能 性)	-		タイムラインの立ち上げ・周知	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	管理施設対応
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	避難情報の収集・発令	避難情報の収集	体制の構築	災害対策用資機材の確認	対策本部の立上げ
					指定河川洪水予報の実施	水防警報の実施	気象・河川・避難・交通情報の報道	災害対策本部の準備	災害対策本部の設置準備	線路・設備の事前点検・巡視
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの実施	機関内防災体制の構築・他機関との体制構築		浸水対策・水防活動の実施	浸水対策・水防活動の実施(電力施設の浸水対策 実施判断等)	計画運休の決定
					管理施設対応	災害対策本部の設置準備				バス運行中止の予告
					現場点検(管理施設)	管理施設対応、連絡・体制の確認			停電箇所の復旧対応	
					災害対策用資機材の確認	災害対策用資材の確認				
						水防団への注意喚起				
						要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援				
2	・本川の 水位上昇 ・内水氾 濫発生 のおそれ	・いずれかの水 位観測所で水防 団待機水位また は氾濫注意水位 の超過 ・レベル2氾濫注 意報	・レベル2大雨注 意報 ・洪水キキクル (注意) ・レベル2土砂災 害注意報 ・土砂キキクル (注意)	・自らの避 難行動を 確認	タイムラインの移行	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	避難情報の収集・発令	避難情報の収集	避難情報の収集	避難情報の収集	避難所に特設公衆電話開設
					避難情報の発令	ホットラインの実施	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備	体制の構築(即応部隊準備、関係機関への連絡等)	ライフライン供給情報の収集	計画運休の実施
					水防警報の発令、伝達	水防警報の発令	従業員の安全確保	災害危険箇所の点検・巡視	管理施設対応(被害情報の収集(通信設備等)、行 政等の重要ユーザーへのサービス影響の確認)	バスの運行中止の予告
					指定河川洪水予報の実施	指定河川洪水予報の発信	気象・河川・避難・交通情報の報道	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備	
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの実施	リエゾンの検討・実施		浸水対策・水防活動の実施		
					避難所の開設	避難所の開設		住民避難	電力施設の浸水対策	
					管理施設対応	要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援			避難所に特設公衆電話開設	
					現場点検(管理施設)			救援・救助	停電箇所の復旧対応	
					災害対策用資機材の確認			交通規制		
					被害想定					
3	・本川の 水位上昇 ・中小河 川の氾濫 による浸 水発生 のおそれ	・いずれかの水 位観測所で避難 判断水位の超過 ・レベル3氾濫警 報	・レベル3大雨警 報 ・洪水キキクル (警戒) ・レベル3土砂災 害警報 ・土砂キキクル (警戒)	・危険な場 所から高 齢者等は 避難	タイムラインの移行	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災・避難情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	鉄道の運休対応(計画運休の実施、線路・設備状 況・並行道路の状況把握、点検の実施)
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	ホットラインの実施	避難情報の収集	避難情報の収集	避難情報の収集	
					ホットラインの実施	避難情報の発令	災害対策用資機材の確認	機関内防災体制の構築、他機関との体制構築	業務車両の移動、ルートの確認	バス運行の中止
					避難情報の発令	リエゾン派遣の実施	現地取材により明らかになった被害状況	災害に係る支援要請、及びその確認	点検・巡視	
					水防警報の発令、伝達	広域避難(住民への周知、避難所の決定、住民の 輸送・移動)	気象・河川・避難・交通情報の報道	災害危険箇所の点検・巡視	避難所に特設公衆電話の開設・事前設置(特設公 衆電話が使えない時、電話回線の修理対応。修理 担当者の確保手配。)	
					指定河川洪水予報の実施	指定河川洪水予報の発信		災害対策用資機材の確認	浸水対策・水防活動	
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの実施	避難所の開設・運営		浸水対策・水防活動	住民避難(市町からの情報収集・パトカーによる広 報実施、避難誘導の実施)	従業員の安全確保
					管理施設対応	交通規制		住民避難(市町からの情報収集・パトカーによる広 報実施、避難誘導の実施)	停電箇所の復旧対応	
					点検・巡視	要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援		交通規制の実施(対応の引継ぎ)		
					災害対策用資機材の確認			施設利用者支援		
					被害想定					
4	・本川の 水位上昇 による氾 濫のおそ れ ・中小河 川の氾濫 による浸 水発生	・いずれかの水 位観測所で氾濫 危険水位の超過 レベル4氾濫危 険警報	・レベル4大雨危 険警報 ・洪水キキクル (危険) ・レベル4土砂災 害危険警報 ・土砂キキクル (危険)	・危険な場 所から全 員避難	タイムラインの移行	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災・避難情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	鉄道の運休対応(計画運休の実施、線路・設備状 況・並行道路の状況把握、点検の実施)
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	レベル4プッシュ型配信	避難情報の収集	避難情報の収集	業務車両の移動、ルートの確認	
					ホットラインの実施	ホットラインの実施	災害対策用資機材の確認	機関内防災体制の構築、他機関との体制構築、リ エゾンの実施	体制の構築	バスの運行中止
					避難情報の発令	避難情報の発令	現地取材により明らかになった被害状況の発信	点検・巡視	点検・巡視	
					水防警報の発令、伝達	指定河川洪水予報の発信	気象・河川・避難・交通情報の報道	点検・巡視	浸水対策・水防活動の実施	
					指定河川洪水予報の実施	リエゾンの派遣の検討・調整・実施	報道車両を高台へ避難	住民避難(市町からの情報収集・パトカーによる広 報実施、避難誘導の実施)	被害想定	
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの実施	災害対策本部の準備		交通規制	避難所に特設公衆電話の開設・事前設置(特設公 衆電話が使えない時、電話回線の修理対応。修理 担当者の確保手配。)	
					管理施設対応	避難所の開設		緊急対応	停電箇所の復旧対応	
					点検・巡視	要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援		施設利用者支援	ライフライン(ガス)供給停止の対応	
									避難情報の収集	
5	・本川の 氾濫の発 生や切迫 ・土砂災 害発生	・氾濫の発生・切 迫 ・いずれかの水 位観測所で氾濫 発生水位の超過 ・レベル5氾濫特 別警報/レベル 5氾濫発生情報	・レベル5大雨特 別警報 ・洪水キキクル (災害切迫) ・レベル5土砂災 害特別警報 ・土砂キキクル (災害切迫)	・命の危険 直ちに安 全確保！	タイムラインの移行	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通・被災・避難情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	河川・気象・台風・交通情報の収集	従業員の安全確保(社員の安否確認)
					河川・気象・台風・道路・ダム情報の発信	レベル5プッシュ型配信	災害対策用資機材の確認	機関内防災体制の構築、他機関との体制構築、リ エゾンの実施	体制の構築	被害状況の把握
					ホットラインの実施	被害状況・調査結果等の公表	現地取材により明らかになった被害状況の発信	リエゾンの実施	管理施設対応(公共機関等、重要ユーザー回線の 早期復旧(応援復旧班の準備、復旧作業開始))	浸水対策・水防活動の実施
					避難情報の発令	避難情報の発令	避難情報の収集	避難情報の収集		
					水防警報の発令、伝達	ホットラインの実施(氾濫箇所、浸水予測等の情報 提供)	気象・河川・避難・交通情報の報道	点検・巡視	従業員の安全確保(社員避難)	鉄道の運休対応(運行停止、利用者の避難状況発 信、線路・設備状況・並行道路の状況把握)
					指定河川洪水予報の実施		緊急対応	浸水対策・水防活動の実施		
					機関内防災体制の構築・他機関との体制構築・リエ ゾンの実施	応援要請の実施		災害対策用資機材の確認	点検・巡視	バスの運休、避難行動への移行
					管理施設対応	災害対策本部の準備		住民避難	浸水対策・水防活動の実施	記者発表
					点検・巡視	被害状況の把握		救出・救助の実施	被害想定	緊急対応
					点検・巡視(現場点検・パトロールの実施)	浸水対策・水防活動の実施		交通規制	停電箇所の復旧対応	
					被害想定	二次被害への対応準備		記者発表	ライフライン供給停止の対応	
					交通規制	避難情報の提供・実施		緊急対応	緊急対応	
					記者発表	緊急時一時退避施設の開設(受け入れ)			避難情報の収集	
					緊急対応	要配慮者施設、医療施設、学校、施設利用者支援				

※ いずれかの水位観測所とは、行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所である。

機関名： 気象庁 鳥取地方気象台																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集	◎：(国)河川	◎							◎	☐								
		☑ ☑タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受								☐							気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集	◎：(国)河川		◎	◎	◎	◎	◎	◎		○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施
☑ ☑タイムラインレベルの移行判断・発信		発：(国)河川 ◎：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受	○	○	○	○		☐	☐		☐	☐	☐	☐				
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 発収：(国)河川 収：(国)河川以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		☑ ☑内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐				(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 発：(国)河川 収：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察署				収	収	収			受				☐	☐	☐		
		氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供	発：(国)河川 受：(県)河川															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う追加	
		☑ ☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道→報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関									収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発収：(県)危管 受：(国)防災 収：上記機関以外の全機関			発					発				☐					
		雨量情報の収集・確認	収：全機関 発収：(県)危管	発	発	発	発	発	発	発			☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	収：全機関 受：(国)防災	発	発	発						☐	☐	☐						
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	◎	◎	◎						発	☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	収：全機関	発	発	発					☐		☐	☐						
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	収→全機関	発	発														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキクルの確認	収：全機関				発					発				☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキクルの確認	収：全機関					発								☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関							発							☐		詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	収：全機関							発	発	発					☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	収：全機関						発	発							☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	収→全機関							発									詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	収：全機関								発	発						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	収：全機関	発	発	発	発	発	発	発	発		☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収		収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	☑ ☑通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関				収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐		
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐		
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 収：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防					収				収				☐			※報道→報道全機関を含む	
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		
	ダム諸量情報の収集	☑ ☑ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収				◎				☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信	
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収									☐			
ホットライン	ホットラインの実施（氾濫箇所、浸水予測等の情報提供）		発：(県)計画 受：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管			受					◎			☐						
		水位・気象情報、浸水範囲の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐		
		ホットライン実施の判断	◎：(県)計画、(国)河川、(市)危管				◎									☐				
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐		
	首長（防災担当者含む）へのアドバイス	ホットラインによるアドバイス（助言）	◎：(県)計画 ○：(市)危管				○				◎					☐				

機関名： 気象庁 鳥取地方気象台																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
避難情報	避難情報の発令	■高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		■避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		■緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	指定河川洪水予報発表の判断・実施	◎：(国)河川				◎	◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	
		関係機関への連絡	◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				発	発	発		発					☐	☐	☐	☐		
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○					◎		☐									
		機関内防災体制の構築	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎		◎					☐	☐	☐	☐	※防災 →防災情報全機関を含む	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○								☐									
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	◎：(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸自、NTT			◎								☐						(国) 防災課ではなく総務課の可能性あり。	
		リエゾン派遣の検討	◎：(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 ○：(国)河川			◎	◎	◎	◎		◎			☐	☐	☐	☐	☐	☐	同上	
		派遣の有無確認、派遣準備	◎：陸自、消防									◎							☐		
		リエゾン派遣の調整	○：(県)危管 ◎：(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸自、消防						◎		◎	◎					☐	☐	☐	同上	
リエゾン派遣の実施	◎：(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸自、消防 ○：(国)河川、(国)防災、陸自、消防			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	☐	同上			
報道対応	■現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						☐	☐	☐	☐	報道対応→(国) 計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	◎：報道 ○：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防		○								☐							※報道 →報道全機関を含む	
		記者への気象台などへの取材指示・取材	◎：報道			○	○	○	○		○	○			☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	◎：報道 ○：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防		○									☐							
記者発表	レベル5 特別警報発表に伴う記者発表	記者発表の実施	－							◎								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：鳥取県 県土整備部 河川課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ 〰 タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ 〰 タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					気象台が支援を行う。			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川 ◎：(市)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		〰 内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐			(市) 下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 収：気象台、(県)計画、(国)殿ダム、(県)危管、(市)危管				収									☐					
		氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供	発：(国)河川 受：気象台										受						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う追加	
		〰 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸																☐	※報道 →報道全機関を含む	
		八東川、袋川水位情報通報（報道、トリピーメール等）の確認	収：(国)河川、(市)危管										発						☐		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収			☐				
			雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収		収			☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐						
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※（国）防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐						
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発+気象台 収+上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関							発								☐	詳細版との不整合に伴う変更		
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発+気象台 収+上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除		
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収							☐	☐	☐	☐	
	緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型			
	交通情報の収集	〰 通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	☐		
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収								☐			
		被害情報の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 ○：(国)防災			◎	◎	◎	◎	◎		◎				☐	☐	☐	☐	
	関係機関への被災情報伝達		発受：(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				発受	発受							☐	☐			※報道 →報道全機関を含む		
	内水被害等、被害情報の収集		発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐				
	外水発生した河川管理者との情報共有		◎：(県)計画、(国)河川 ○：(国)防災						◎	◎						☐	☐				
	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収	収					☐				
	被害状況・調査結果等の確認		発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐			
	ダム諸量情報の収集	〰 ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関				受	収	受	受					☐	☐	☐	☐	警察は（国）殿ダムからFAX受信		
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐					

機関名：鳥取県 県土整備部 河川課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、消防			受	受	受	受	受	受			☐	☐	☐	☐	☐	TL1：水防団待機水位		
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川 ○：(国)殿ダム、(県)危管			○								☐							
		住民への周知（トリピーメール、HP）	○：(国)河川 ◎：(国)河川				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐			
避難情報	避難情報の発令	☣高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収			収								鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		☣避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収						☐			鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		☣緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐					
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収								新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報		
体制の構築	機関内防災体制の構築	出水前チェックリストの作成と報告	◎+：(県)計画、(国)河川 ◎+：(国)防災																	詳細版との不整合に伴う削除	
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○									☐							
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○								☐									
		災害協定業者への事前連絡	◎：(県)計画、(国)殿ダム ○：(国)河川	◎	◎								☐	☐							
		点検→巡視	現場点検の実施	道路、橋梁、河川施設、線路→設備等の事前点検→巡視	◎+：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、JR														詳細版との不整合に伴う削除		
報道対応	☣現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収									報道対応→（国）計画課が対応 ※報道→報道全機関を含む	
		気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○		○		☐	☐	☐	☐	☐	☐		※報道→報道全機関を含む
		避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○		○		☐	☐	☐	☐	☐	☐		

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取県 鳥取県土整備事務所 計画調査課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ☒ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							受	☐						気象台が支援を行う。
	タイムラインレベルの移行	☑ ☒ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					気象台が支援を行う。
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収		受 							

機関名：鳥取県 鳥取県土整備事務所 計画調査課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄			
												TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3		TL 4	TL 5	
ホットライン	ホットラインの 実施（氾濫箇 所、浸水予測等 の情報提供）		受：気象台、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、 (市)危管			発								☐						
		水位・気象情報、浸水範囲の確認	◎：気象台、(国)河川、(国)殿ダム、(市)危管				◎	◎						☐	☐					
		ホットライン実施の判断	◎：気象台、(国)河川、(市)危管				◎							☐						
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務 所長へホットライン実施	◎：気象台、(国)河川、(国)殿ダム、(県)危管、 (市)危管						◎	◎					☐	☐				
	首長（防災担当 者含む）へのア ドバイス	ホットラインによるアドバイス（助言）	○：気象台、(市)危管				◎							☐						
		防災担当者（市町）との連絡調整	○：(市)危管				◎							☐						
		施設パトロール結果（出水、土砂流出状況の確 認）の報告	—				◎							☐						
		積極的な情報発信（河川情報）	発：(国)河川 受：(市)危管				発							☐						
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、(県)危管、(市)危管、消防			受	受	受	受	受				☐	☐	☐	☐	☐	TL1：水防団待機水位	
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(国)河川 ○：(県)河川、(国)殿ダム、(県)危管、消防			◎								☐						
		水防警報の情報受け、水防団への指示（待機、準 備）	◎：(国)河川、(市)危管 ○：消防			◎								☐						
避難情報	避難情報の発令	■高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、 明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームペー ジ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主 防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐			鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更	
		■避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明 徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐			鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更	
		■緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美 保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐		鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更	
指定河川洪水予 報	指定河川洪水予 報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に 伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制 の構築	機関内体制の確認	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、(市)危管	◎								☐								
		出水前チェックリストの作成と報告	◎：(県)河川、(国)河川 ○：(国)防災	◎	◎								☐	☐						
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関			○								☐						
		注意配備：連絡要員の配備	◎：(市)危管		◎									☐						
		事務所体制の連絡	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一				◎							☐						
		職員の配置計画	◎：(国)防災				◎							☐						(国)総務課も実施。
		機関内防災体制の準備・構築	◎：気象台、(県)河川、(国)河川、(国)殿ダム、 (国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、 陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	
		注意体制の発令	◎：(国)殿ダム ○：(国)防災				◎								☐					
	他機関との体制 構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○									☐							
		河川数での工事の安全確認	◎：(国)河川、(市)危管	☹	◎									☐						詳細版との不整合に伴う削 除
災害協定業者への事前連絡		○：(国)河川 ◎：(県)河川、(国)防災	◎	◎								☐	☐							
占用者への連絡		◎：(国)河川		◎									☐							
管理施設対応	管理施設の対 応・確認	管理施設の対応	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、(市)危管、報道、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		排水機場の燃料確認・補給	◎：(国)河川 ○：(国)防災	◎	◎								☐	☐						
		ポンプ施設の準備、体制の確認（準備品の確保、 市町との連携・情報共有）	◎：(国)河川	◎	◎								☐	☐						
		施設（ダム・水門・排水機場等）の状況確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：(国)防災	◎	◎								☐	☐						
		水門、樋門、排水機場等の操作の確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：(国)防災		◎	◎	◎	◎						☐	☐	☐				
	管理施設への連 絡・体制確認	維持業者、河川巡視員、観測業者への情報提供	◎：(国)河川、(市)危管	◎	◎								☐	☐						
		樋門操作のための体制確認（鳥取市）	◎：(国)河川、(市)危管	◎	◎								☐	☐						
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収 集・確認。 TL3：陸自：必要があれば 実施。	
		道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	◎：(国)河川、(国)道管一、(市)危管 ○：(国)防災	◎	◎		◎						☐	☐		☐			(国)防災課：準備のみ	
		工事現場、危険箇所など注目ポイントの点検・巡 視	○：(国)防災	◎	◎								☐	☐					(国)防災課：現場がある 場合のみ実施。	
		ポンプ施設の再点検（施設の再点検、パトロール による現状確認、水位情報確認、運転操作）	○：(国)防災	◎	◎								☐	☐						
		出水時点検（巡視） (はん濫注意水位に達する恐れがある時～減水し水 防団待機水位に至るまで)	◎：(市)危管			◎									☐					
		道路、橋梁、河川施設、線路・設備等の事前点 検・巡視	◎：(県)河川、(国)河川、(国)道管一、JR				◎								☐					
		点検・巡視のための待機	○：(国)防災				◎									☐			(国)防災課：準備のみ	
		巡視・被災情報報告（リエゾンより随時報告）	◎：(国)河川、(県)危管、(市)危管				◎									☐				
		河川巡視	◎：(国)河川、(国)殿ダム				◎									☐				
		災害危険箇所の点検・巡視	○：警本、警察署				◎	◎								☐	☐			
		下流巡視	◎：(国)殿ダム						◎	◎							☐			
		被災箇所確認	◎：(国)河川															☐		
	現場点検のため の連絡	危険箇所監視・点検業者への待機指示 （今後も水位が上昇し、避難判断水位へ到達する 可能性がある場合）	◎：(国)防災、(市)危管			◎									☐					

機関名：鳥取県 鳥取県土整備事務所 計画調査課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
災害対策用資機 材の確認	災害対策用資機 材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確 認・準備	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、 TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消 防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐		☐	☐	☐		
		排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認	◎：(国)河川、(国)防災	◎	◎							☐	☐							
	災害対策機械の 点検		◎：(国)防災			◎								☐						
	災害対策機械の 派遣要請		◎：(市)危管				◎								☐					
	災害対策用資機 材の使用可否の 確認・準備		◎：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、 NCN、いなば、消防、ガス、JR				◎								☐					
防災備蓄品の確 認	防災備蓄品の確 認		◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、 警本、警察署、ガス		◎								☐						(国) 総務課が実施。	
浸水対策・水防 活動	浸水対策の実 施・水防活動の 実施		◎：(国)殿ダム、(市)危管、陸自、消防、中電変 電、ガス、JR					◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		水防板の設置	◎：NTT	◎	◎							☐	☐							
		水防団への指示（待機、準備、出動）	◎：(市)危管 ○：消防				◎								☐					
	準備、体制の確 認	準備品の確保	－	◎								☐								
		市町との連携・情報共有	○：(市)危管	◎								☐								
被害想定	被害想定の実施		◎：(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管、ガス				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐		
従業員の安全確 保	職員の安否確認		◎：(国)殿ダム、(市)危管、NKT、いなば、陸自、 JR				◎								☐					
交通規制	交通規制の実施 (事前)		◎：(国)道管一、(市)危管				◎								☐					
	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生 の認知 (路肩崩落、土砂崩れ等)	◎：(国)道管一、(県)危管、警本、警察署						◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	
		現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止 め、迂回措置等）	◎：(国)道管一、(県)危管、警本、警察署							◎	◎	◎					☐	☐	☐	
		道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終 的な対応の引き継ぎ	◎：(国)道管一、(県)危管、警本、警察署							◎	◎	◎					☐	☐	☐	
報道対応	☎ 現地取材によ り明らかになっ た被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む ※情報発信内容一覧表を参 考に、各報道機関HPや報 道から情報収集	
	気象・河川情報 の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、 FAX、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(国)河川、(国)防災、(県) 危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	◎	◎	○	○				☐	☐	☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等によ る避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(国)河川、(国)防災、(県) 危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○				☐	☐	☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
記者発表	レベル5 特別警 報発表に伴う記 者発表	応急対応準備	－							◎	◎							☐	新たな防災気象情報の運用 に伴う表現変更	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取河川国道事務所 河川管理課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
												TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインレベルの移行	タイムライン立ち上げのための情報収集	◎：気象台	◎							☐										
		☑タイムラインの立ち上げ・発信	受：全機関	発							☐							気象台が支援を行う。			
		タイムラインレベル移行のための情報収集	◎：気象台		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		☑タイムラインレベルの移行判断・発信	受：全機関 ○：気象台		発	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		☐	☐	☐	☐	☐	☐	(国) 河川管理課：移行の判断実施。	
情報の収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川 収：上記機関以外の全機関 ◎：(市)危管	発	発	発	発	発収	発	発	発	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		☑内水氾濫の発生情報の確認	受：(県)危管 発収：(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収								☐				(市) 下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	収：全機関					発								☐					
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	収：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察署					◎ 発	発	発	発	発				☐	☐	☐	☐		
		氾濫の発生・切迫の把握（河川の水位や流量の変動、堤防、水門等の損壊状況等の情報）・通報／情報提供	発：(国)河川 受：(県)河川、気象台									発							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う追加	
		☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：上記機関以外の全機関									発							☐		
		八東川、袋川水位情報通報（報道、トリビメール等）の確認	発：(県)河川 収：(市)危管									収							☐		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(市)危管 収：上記機関以外の機関（(国)防災を除く）									発							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		気象・台風情報の報道	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
			雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 発収：(県)危管（TL1） 受：(国)防災（TL1）	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐						
	台風説明会の実施、参加 （台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐					◎：実施、○：参加 ※警本が参加し、警察署は本部から情報収集。 ※（国）防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐						
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収															詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収								☐				新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収							☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関									発						☐		詳細版との不整合に伴う変更	
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収						☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収						☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収								詳細版との不整合に伴う削除	
	土砂災害発表の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収								詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取りによる気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収	収	収				☐	☐	☐	☐		
	緊急速報メール配信の確認		発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関									発	発					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型	
	交通情報の収集 （通行止め等の 道路交通情報、 計画運休情報の 収集）		☑通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐	
			交通情報の確認（HP） （交通規制等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(国)道管一、(市)危管、JR 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐			

機関名：鳥取河川国道事務所 河川管理課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
情報の収集	ダム諸量情報の 収集	☒ ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の機関（警本・警察署を除く） 受：(県)河川、(県)計画、(国)防災、(国)道管一、 (県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防			受	収	受	受	収				☐	☐	☐	☐	警察は（国）殿ダムから FAX受信	
		HP等による下流河川水位、流量等の情報確認	発：(国)殿ダム 収：(国)防災、警察署			収								☐					
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、 (市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防					収								☐		※報道 →報道全機関を含む	
		FAX、メール等による通知の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、警本、 警察署				受	受	受						☐	☐	☐		
		電話による伝達確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)防災、(市)危管				受	受	受						☐	☐	☐		
	被害・被災情報 の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、 (国)道管一、(県)危管、(市)危管			◎	◎	◎	◎		◎				☐	☐	☐	☐	「被害情報の収集」、「被災 情報の収集」統合
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画 受：(県)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危 管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、 (県)危管、(市)危管、報道機関、警本、警察署、陸 自、消防			発 受	発 受								☐	☐			※報道機関 →報道全機関を含む
		外水発生した河川管理者との情報共有	◎：(県)河川、(県)計画 ○：(国)防災						◎		◎						☐	☐	
		内水被害等、被害情報の収集	収：全機関						発 収		発 収						☐	☐	
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の機関（(国)防災を除く）									発						☐	
ホットライン	ホットラインの 実施	ホットラインの実施	発：(県)計画 受：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管			受								☐					
		水位・気象情報、浸水範囲の確認	◎：気象台、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、 (市)危管				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐	
		ホットライン実施の判断	◎：気象台、(県)計画、(市)危管				◎								☐				
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務 所長へホットライン実施	◎：気象台、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、 (県)危管、(市)危管				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐	
	首長（防災担当 者含む）へのア ドバイス	積極的な情報発信（河川情報）	発：(県)計画 受：(市)危管				発								☐				
避難情報	避難情報の発令	☒ 高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、 明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームペー ジ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主 防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更		
		☒ 避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明 徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更		
		☒ 緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美 保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐	鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更	
水防警報	水防警報の実 施・発令	水防警報の発令	受：(県)河川、(県)河川、(国)殿ダム、(国)防災、 (国)道管一、(県)危管、(市)危管、消防			◎ 発	◎ 発	◎ 発	◎ 発	◎ 発	◎ 発			☐	☐	☐	☐	☐	
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(県)計画 ○：(県)河川、(国)殿ダム、(県)危管、消防			◎								☐					
		水防警報の情報受け、水防団への指示（待機、準 備）	◎：(県)計画、(市)危管 ○：消防			◎								☐					
		洪水予警報システムに必要な情報を入力	－				◎	◎							☐	☐			
		住民への周知（トリピーメール、HP）	◎：(県)河川						○	◎	◎					☐	☐	☐	
指定河川洪水予 報	指定河川洪水予 報の実施	指定河川洪水予報発表の判断・実施	◎：気象台				◎	◎	◎	◎	◎							新たな防災気象情報の運用に 伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	
		関係機関への連絡	発：気象台 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				◎ 発	◎ 発	◎ 発	◎ 発	◎ 発				☐	☐	☐	☐	
体制の構築	機関内防災体制 の構築	機関内（事務所）体制の確認	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、(市)危管	◎	◎								☐	☐				「機関内体制の確認」、 「事務所体制の確認」 統 合	
		出水前チェックリストの作成と報告	◎：(県)河川、(県)計画 ○：(国)防災	◎	◎								☐	☐					
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○									☐				詳細版との不整合に伴う変 更	
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、 (国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、 陸自、消防、ガス、J R ○：(国)防災				◎	○	○	○	○				☐	☐	☐	☐	
		事務所体制の連絡（鳥取県、鳥取市へ）	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管 一、陸自 ○：(県)危管			◎	◎							☐	☐				
		洪水警戒体制発令（FAX、メール等による通知、 電話確認等）	発：(国)殿ダム 受：(国)防災				受	受	受						☐	☐	☐		
	他機関との体制 構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	◎	⊕									☐					詳細版との不整合に伴う削 除
		河川敷での工事の安全確認	◎：(県)計画、(市)危管	◎	◎									☐	☐				
		災害協定業者への事前連絡	◎：(県)河川、(県)計画、(国)防災	○	○									☐	☐				
		占用者への連絡	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)道管一	◎	◎									☐	☐				
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	◎：気象台、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸 自、N T T	○	○	◎								☐	☐	☐			
		リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警 本、警察署、陸自、消防			◎	◎	○	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	(国) 防災課 →総務が担当の可能性あ り。
リエゾン派遣の調整		◎：気象台、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸 自、消防								◎						☐		(国) 防災課 →総務が担当の可能性あ り。	
リエゾン派遣の実施		◎：気象台、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察 署、陸自、N T T ○：(国)防災、陸自、消防			◎	○	○	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	(国) 防災課 →総務が担当の可能性あ り。	

機関名：鳥取河川国道事務所 河川管理課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
管理施設対応	管理施設の対応	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道、J R	◎	◎	◎						☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む	
		施設（ダム・水門・排水機場等）の状況確認	◎：(県)計画、(市)危管 ○：(国)防災	◎	◎							☐	☐						
		排水機場の燃料確認・補給	◎：(県)計画 ○：(国)防災	◎	◎							☐	☐						
		排水機場操作の確認	◎：(県)計画 ○：(国)防災			◎	◎							☐	☐			詳細版との不整合に伴う変更	
		樋門操作の確認	◎：(県)計画 ○：(国)防災			◎	◎							☐	☐			詳細版との不整合に伴う変更	
		排水機場のポンプ停止指示・停止	◎：(市)危管								◎						☐		
	管理施設への連絡・体制確認	維持業者、河川巡視員、観測業者への情報提供	◎：(県)計画、(市)危管	◎	◎							☐	☐						
		樋門操作のための体制確認（鳥取市）	◎：(県)計画、(市)危管	◎	◎							☐	☐						
		水門、樋門、排水機場等操作員への連絡（警戒体制）	◎：(県)計画、(市)危管	◎	◎							☐	☐						
		許可工作物を含む河川施設の操作に関する注意喚	◎：(県)計画、(市)危管	◎	◎							☐	☐						
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、J R ○：警本、警察署	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。	
		ドローン等、被害状況調査の準備	－								◎						☐		
		道路、橋梁、河川施設、線路・設備等の（事前）点検・巡視	◎：(県)河川、(県)計画、(国)道管一、(市)危管、J R ○：(国)防災			◎	◎							☐	☐			(国) 防災課：準備のみ	
		河川巡視	◎：(県)計画、(国)殿ダム				◎							☐					
		巡視・被災情報報告（リエゾンより随時報告）	◎：(県)計画、(県)危管、(市)危管				◎							☐					
		被災箇所確認	◎：(県)計画									◎						☐	
		被害施設の調査	◎：(国)防災									◎						☐	
		被害状況の把握	◎：(国)防災、(市)危管、J R									◎						☐	
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス、N T T	◎	◎							☐	☐						
		排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認	◎：(県)計画、(国)防災	◎	◎								☐	☐					
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、警本、警察署、ガス	◎	◎							☐	☐					(国) 総務課が実施。	
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施		◎：(市)危管、ガス							◎						☐			
		排水ポンプ車出動	◎：(国)防災				◎							☐					
		水防団の退避	◎：(市)危管、消防								◎						☐		
報道対応	☎ 現地取材により明らかにされた被害状況		発：報道機関 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	報道対応 →(国) 計画課が対応
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、Lアラート等による情報収集	◎：(県)計画、(県)危管、報道 ○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)防災、(市)危管、警本、陸自、消防		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	◎：(県)危管、報道 ○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							収	☐						気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国) 河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐			(市) 下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 収：気象台、(県)河川、(県)計画、(県)危管、(市)危管				収									☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収			☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県) 危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国) 防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収						☐	☐	☐	☐
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	☐
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関				収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐		
	被害情報の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管					◎				収				☐				
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				受	収							☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関										収						☐	
情報収集	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関				発	発	発	発	収				☐	☐	☐	警察は(国) 殿ダムからFAX受信		
		HP等による下流河川水位、流量等の情報確認	収：(国)河川、(国)防災、警察署				発								☐					
		放流警報の確認	収：全機関					発								☐				
		放流警報の実施	収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						発								☐		※報道 →報道全機関を含む	
		体制発令の関係機関通知連絡	－						◎								☐			
		異常洪水操作の判断・予測、実施の周知	－									◎						☐		
		ダム貯水量・放水量の予測確認	－									◎							☐	
		FAX、メール等による通知の確認	受：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署					発	発	発							☐	☐	☐	
		電話による伝達確認	受：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(市)危管					発	発	発							☐	☐	☐	

機関名：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
ホットライン	ホットラインの 実施（氾濫箇 所、浸水予測等 の情報提供）		発：(県)計画 受：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管			受					受				☐						
		水位・気象情報、浸水範囲の確認	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(市)危管					◎									☐				
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(県)危管、(市)危管					◎	◎	◎							☐	☐			
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、消防			受	受	受	受	受	受				☐	☐	☐	☐	☐	TL1：水防団待機水位	
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川 ○：(県)河川、(県)危管、消防			○										☐					
避難情報	避難情報の発令	■高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収			収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		■避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収								☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		■緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				受	受	受	受	受						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内（事務所）体制の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管	◎	◎								☐	☐							
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○									☐						詳細版との不整合に伴う変更	
		機関内防災体制の準備・構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災			◎	◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	☐		
		事務所体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、陸自 ○：(県)危管			◎	◎								☐	☐				TL2：鳥取県、鳥取市へ	
		注意体制の発令	◎：(国)殿ダム ○：(国)防災				◎									☐					
		洪水警戒体制発令（FAX、メール等による通知、電話確認等）	受：(国)河川、(国)防災				発	発	発							☐	☐	☐			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖								☐							詳細版との不整合に伴う削除	
	占用者への連絡	◎：(国)河川、(国)道管一	◎									☐									
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、報道、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自	◎	◎		◎	◎			◎	☐	☐			☐	☐		☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 TL3：陸自：必要があれば実施。	
		河川巡視	◎：(県)計画、(国)河川				◎								☐						
		下流巡視	◎：(県)計画					◎								☐					
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐		☐	☐	☐			
	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備		◎：(県)計画、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、消防、ガス、JR				◎									☐					
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(市)危管、警本、警察署、ガス	◎	◎						◎	☐	☐							(国)総務課が実施。	
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施		◎：(県)計画、(市)危管、消防、ガス、JR									◎							☐		
被害想定	被害想定の実施		◎：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、ガス				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐			
従業員の安全確保	職員の安否確認		◎：(県)計画、(市)危管、NKT、いなば、陸自、JR				◎				収				☐						
報道対応	■現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収					☐	☐	☐	☐	報道対応→(国)計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取河川国道事務所 防災課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ☒タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ ☒タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		☒内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐		(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	発：(国)河川 収：気象台、(県)計画、(市)危管							収							☐			
		☒堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収			☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○ 受	○ 受	○ 収							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収		収				☐	☐	☐	☐
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収									☐
	交通情報の収集	☒通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	☐
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関				収	収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	☐
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐		
	被害情報の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、(県)危管、(市)危管					◎	○	○		収				☐	☐	☐		
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				受	収							☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐		
		外水発生した河川管理者との情報共有	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川						○								☐			
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		
		ダム諸量情報の収集	☒ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関				受	収	受	受		受	◎ ◎			☐	☐	☐	☐
	HP等による下流河川水位、流量等の情報確認		収：(国)河川、警察署 発：(国)殿ダム				収								☐					
	放流警報の確認		発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐				
	放流警報の実施		発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収								☐			
	電話による伝達確認		発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(市)危管					受	受	受						☐	☐	☐		
	ホットライン		ホットラインの実施（氾濫箇所、浸水予測等の情報提供）		発：(県)計画 受：気象台、(国)河川、(国)殿ダム、(市)危管			受					◎ ◎				☐			
		水位・気象情報、浸水範囲の確認		◎：気象台、(国)河川、(市)危管							◎							☐	☐	
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施		◎：気象台、(国)河川、(県)危管、(市)危管															☐	
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、消防			受								☐				TL1：水防団待機水位		

機関名： 鳥取河川国道事務所 防災課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4		TL 5		
避難情報	避難情報の発令	⚠ 高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収			収							鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		⚠ 避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収									鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		⚠ 緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				受	受	受	受	受							新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報		
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内（事務所）体制の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管	◎	◎							◎	☐	☐						
		出水前チェックリストの作成と報告	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川	○	○									☐	☐					
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○									☐						
		事務所体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一			◎								☐				TL2：鳥取県、鳥取市へ		
		職員の配置計画	◎：(県)計画			◎								☐				(国) 総務課も実施。		
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川			◎		○	○			◎				☐	☐	☐	☐	
		注意体制の発令	◎：(県)計画、(国)殿ダム				○									☐				
		洪水警戒体制発令（FAX、メール等による通知、電話確認等）	受：(国)河川 発：(国)殿ダム							受							☐			
		災害協定業者待機	—							◎	◎	◎					☐	☐	☐	
		TEC-FORCEの派遣、活動（中国地方整備局）	◎：(市)危管															☐		
	本局に応援要請	◎：警本、警察署															☐			
	レベル5プッシュ型配信	◎：(市)危管									◎						☐			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○								◎	☐							
		災害協定業者への事前連絡	◎：(県)河川、(県)計画 ○：(国)河川	◎	◎								☐	☐						
		災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(市)危管、陸自 ○：警本、警察署、陸自、消防				◎	◎	◎							☐	☐	☐	☐	(国) 災害対策マネジメント室が実施。
		災害派遣の要請に対応	◎：陸自							◎							☐			
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	○：(国)河川 ◎：気象台、(国)河川、(県)危管、(市)危管、陸自、NTT	◎	◎	◎						◎	☐	☐	☐				(国) 防災課ではなく総務課の可能性あり。	
		リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 ○：(国)河川			◎	◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐	☐	同上
		リエゾン派遣の調整	◎：気象台、(国)河川、(県)危管、(市)危管、陸自、消防							◎								☐		同上
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、NTT ○：(国)河川、陸自、消防			◎	○	◎	◎						☐	☐	☐	☐	☐	同上
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管、報道、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		排水機場の燃料確認・補給	◎：(県)計画、(国)河川	○										☐						
		ポンプ施設の準備、体制の確認（準備品の確保、市町との連携・情報共有）	◎：(県)計画	○										☐						
		施設（ダム・水門・排水機場等）の状況確認	◎：(県)計画、(国)河川、(市)危管	○	○									☐	☐					
		水門、樋門、排水機場等の操作の確認	◎：(県)計画、(国)河川				◎	○								☐	☐			詳細版との不整合に伴う変更
		設備の準備	—				◎									☐				
		排水ポンプ車の段取り	—										◎						☐	
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
		道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	◎：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(市)危管					○								☐				(国) 防災課：準備のみ
		工事現場、危険箇所など注目ポイントの点検・巡視	◎：(県)計画	○	○									☐	☐					(国) 防災課：現場がある場合のみ実施。
		ポンプ施設の再点検（施設の再点検、パトロールによる現状確認、水位情報確認、運転操作）	◎：(県)計画	○	○									☐	☐					
		点検・巡視のための待機	◎：(県)計画					○									☐			(国) 防災課：準備のみ
		被害施設の調査	◎：(国)河川										◎						☐	
		被害状況の把握	◎：(国)河川										◎						☐	
	現場点検のための連絡	危険箇所監視・点検業者への待機指示 （今後も水位が上昇し、避難判断水位へ到達する可能性がある場合）	◎：(国)河川、(市)危管			◎									☐					
	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎					◎	☐	☐	☐					
排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認		◎：(県)計画、(国)河川	◎	◎									☐	☐						
災害対策機械の点検		◎：(県)計画			◎										☐					
災害対策機械等の派遣		◎：(市)危管					◎	◎								☐	☐			
災害対策用資機材の使用可否の確認・準備		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、TSK、NCN、いなば、消防、ガス、JR					◎									☐				
災害対策用資機材の出動		—					○				◎					☐		☐	TL2：出水対応	
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(市)危管、警本、警察署、ガス		◎									☐				(国) 総務課が実施。			
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施	排水ポンプ車出動	◎：(国)河川				◎								☐					

機関名：鳥取河川国道事務所 防災課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	☑ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

【関係機関 凡例】		
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア 警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取河川国道事務所 道路管理一課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
												TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐						TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：（国）河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐				(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収			☐			
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐		☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐					
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※（国）防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐					
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関							発								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	大雨→洪水警報の確認（継続）		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収						☐	☐	☐	☐
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	☐
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	収：全機関			発	発	発	発	発	発	発 ◎ ◎			☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画連休情報の収集）	発：(県)計画、(市)危管、JR 収：全機関	発	発	発	発	発	発	発	発		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：JR 受：報道			発	発	発	発	発	発				☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎：(市)危管、ガス、JR 収：全機関				◎	◎	◎	発						☐	☐	☐		
		通行可能道路の情報に関する記者発表	収：報道										発 ◎ ◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
		現場情報班との連絡	－																☐	
		ライブカメラの確認	－																☐	
	被害情報の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管				◎					収				☐				
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防			受	収								☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収	収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		
		ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関			受	収	受	受	受						☐	☐	☐	☐
	放流警報の確認		発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
	放流警報の実施		発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収							☐			※報道 →報道全機関を含む	
	FAX、メール等による通知の確認		発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川一、(市)危管、警本、警察署				受	受	受	受						☐	☐	☐		
水防警報	水防警報の実施		水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、(市)危管、消防			受								☐				TL1：水防団待機水位	

機関名：鳥取河川国道事務所 道路管理一課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
避難情報	避難情報の発令	☑高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収			収								鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更
		☑避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収									☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更
		☑緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関																☐
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収		収								新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内（事務所）体制の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管	◎	◎								☐	☐					
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○										☐				詳細版との不整合に伴う変更
		事務所体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、陸自 ○：(県)危管			◎	◎							☐	☐			TL2：鳥取県、鳥取市へ	
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐		
		道路管理者との連携	◎：警本、警察署、(国)道管二						◎							☐			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐							詳細版との不整合に伴う削除
		占用者への連絡	◎：(国)河川、(国)殿ダム	◎								☐							
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、JR					◎	◎		◎					☐	☐	☐	
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自		◎				◎	◎	◎		☐				☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。
		道路、橋梁、河川施設、線路・設備等の事前点検・巡視	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、JR			◎								☐					
		道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	◎：(県)計画、(国)河川、(市)危管 ○：(国)防災				◎								☐				
		パトロールの実施	ルートの確認 －							◎								☐	
	危険防止の措置	－							◎	◎						☐	☐		
		浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施	◎：陸自、消防				◎								☐			
被害想定	被害想定の実施		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、ガス					◎	◎		◎					☐	☐	☐	
従業員の安全確保	従業員の安全確保	従業員避難、家族安否確認、社内外待機	◎：中電配電、中電変電、NTT					◎	◎							☐			
		現地従事者の退避	◎：中電配電、中電変電、NTT					◎	◎							☐			
交通規制	交通規制の実施（事前）		◎：(県)計画、(市)危管				◎								☐				
	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生の認知（路肩崩落、土砂崩れ等）	◎：(県)計画、(県)危管、警本、警察署						◎	◎	◎					☐	☐	☐	
		現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止め、迂回措置等）	◎：(県)計画、(県)危管、警本、警察署						◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	
		道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終的な対応の引き継ぎ	◎：(県)計画、(県)危管、警本、警察署						◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	
鉄道の運休対応	計画運休の実施	点検実施のための、沿線道路情報収集	◎：JR				○								☐				
	線路・設備状況・並行道路の状況把握	点検に向かう際に使用する、通行可能並行道路の状況確認	◎：JR						○	○	○						☐	☐	☐
報道対応	☑現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収		収					☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ☒ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ ☒ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		☒内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 収：上記機関以外の全機関				受								☐			(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 収：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管				収								☐					
		☒堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸									受						☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 収：上記機関以外の全機関				発収					収			☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	発収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発+気象台 収+上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発+気象台 収+上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収					☐	☐	☐	☐
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収	収						☐	☐
	交通情報の収集	☒通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収								☐	
	被害情報の収集	水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管					◎				収				☐				
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				受	収							☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		県への一般被害等の報告（県災害情報システム）	◎：(市)危管					○								☐				
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関										収						☐	
		ダム諸量情報の収集	☒ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関				受	収	受	受					☐	☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信
	ライフライン供給情報の収集	放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収							☐					
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収							☐				
		ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
ホットライン	ホットラインの実施（氾濫箇所、浸水予測等の情報提供）	鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務所長へホットライン実施	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管				◎	◎	◎	◎	受				☐	☐	☐	☐		
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防				受	受	受	受					☐	☐	☐	☐	☐	TL1：水防団待機水位
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川 ○：(県)河川、(国)殿ダム、消防				○							☐						

機関名：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
避難情報	避難情報の発令	☑高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関				受	受		受						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		☑避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関					受	受							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		☑緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		県知事へ避難情報等の報告	◎：(市)危管				⊖	○							☐			鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報		
体制の構築	機関内防災体制の構築	連絡会議の実施	－	◎	◎							☐	☐								
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関			○								☐						詳細版との不整合に伴う変更	
		事務所体制の連絡	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一、陸自				○								☐					TL2：鳥取県、鳥取市へ	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖								☐							詳細版との不整合に伴う削除	
		リエゾンの実施	○：(国)河川 ◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、陸自、NTT			◎	◎							☐	☐					(国) 防災課ではなく総務課の可能性あり。	
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 ○：(国)河川				◎	◎	◎		◎				☐	☐	☐	☐		同上	
		リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、陸自、消防 ○：(国)河川					◎	◎		◎	◎				☐	☐	☐	☐	同上	
		リエゾン派遣の調整	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、陸自、消防								○	◎					☐	☐		同上	
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、陸自 ○：(国)河川、(国)防災、陸自、消防				◎	◎	◎		◎	◎				☐	☐	☐	☐	同上	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、中電支電、JR				◎									☐					
		災害対策本部の設置準備	◎：(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、中電支電、NTT				◎									☐					
点検・巡視	現場点検の実施	巡視・被災情報報告（リエゾンより随時報告）	◎：(県)計画、(国)河川、(市)危管				◎								☐						
救援・救助	救援・救助の実施		◎：(市)危管、警本、警察署、消防						◎							☐					
広域避難（市町村域を超えた避難）	広域避難の決定	県へ調整依頼（自治体間での調整ができない場合）	◎：(市)危管						○	○						☐	☐				
		受け入れ先の調整・決定	◎：(市)危管							○	○						☐	☐			
		受け入れ先の避難所の開設（立ち上げ）を依頼	◎：(市)危管								○	○					☐	☐			
		当面の運営体制を調整（3者）	◎：(市)危管								○	○					☐	☐			
	広域避難の誘導	輸送手段の確保（交通機関へ打診）	◎：(市)危管							○	○						☐	☐			
		住民への移送手段の周知	◎：(市)危管								○	○					☐	☐			
		避難先までの運行ルートの設定	◎：(市)危管								○	○					☐	☐			
交通規制	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生の認知（路肩崩落、土砂崩れ等）	◎：(県)計画、(国)道管一、警本、警察署							◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止め、迂回措置等）	◎：(県)計画、(国)道管一、警本、警察署								◎		◎					☐	☐	☐	
		道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終的な対応の引き継ぎ	◎：(県)計画、(国)道管一、警本、警察署								◎		◎					☐	☐	☐	
報道対応	☑現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、アラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、報道			○	◎	◎	◎	◎		◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、アラート等による避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、報道				○	◎	◎	◎		◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電支電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取市 危機管理部 危機管理課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑  タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							◎	☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑  タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受									☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収		◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		 内水氾濫の発生情報の確認	受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				発収									☐			(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	◎発：(国)河川 発：(国)河川 収：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(県)危管、警察署				収	収	収							☐	☐	☐	☐		
		 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸																☐	※報道 →報道全機関を含む	
		八東川、袋川水位情報通報（報道、トリピーメール等）の確認	発：(県)河川 収：(国)河川																☐		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川 収：上記機関と(国)防災以外の全機関																☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							◎				☐				
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収								☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○								☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収																詳細版との不整合に伴う削除
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐				新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収										☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関									発							☐		詳細版との不整合に伴う変更
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関							収											詳細版との不整合に伴う削除
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収							☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関									発		発					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	 通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収			◎			☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	発	収	収	発	収	収		発		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎：(国)道管一、ガス、JR ◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				◎	◎	収								☐	☐	☐		
		水位情報や河川カメラ映像の確認	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管				◎										☐				
		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防			受	収										☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
	被害情報の収集	県への一般被害等の報告（県災害情報システム）	○：(県)危管				◎						◎				☐				
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川 収：上記機関と(国)防災以外の全機関									発		発					☐		
		被害状況・調査結果等の確認	収：全機関											発	発					☐	

機関名：鳥取市 危機管理部 危機管理課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
情報収集	ダム諸量情報の 収集	☒ ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、 (国)道管一、(県)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関			受	収	受	受	収				☐	☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムから FAX受信		
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、 (県)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防					収								☐				
		FAX、メール等による通知の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、警本、警察 署				受	受	受						☐	☐	☐			
		電話による伝達確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(国)防災				受	受	受						☐	☐	☐			
	ライフライン供 給情報の収集	ライフライン供給情報の確認 (HP)	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、報道、警本、警察署、消防				収	収	収						☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
ホットライン	ホットラインの 実施（氾濫箇 所、浸水予測等 の情報提供）		発：(県)計画 受：気象台、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災			受				◎			☐							
		水位・気象情報、浸水範囲の確認	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、 (国)防災				◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐		
		ホットライン実施の判断	◎：気象台、(県)計画、(国)河川				◎								☐					
		鳥取市長、鳥取地方気象台長、鳥取河川国道事務 所長へホットライン実施	◎：気象台、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、 (国)防災、(県)危管				◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐		
	首長（防災担当 者含む）へのア ドバイス	ホットラインによるアドバイス（助言）	○：気象台 ◎：(県)計画				○				◎				☐					
		防災担当者（市町）との連絡調整	◎：(県)計画				○									☐				
		積極的な情報発信（河川情報）	発：(県)計画、(国)河川				受									☐				
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、 (国)道管一、(県)危管、消防			受	受	受	受	受			☐	☐	☐	☐	☐	TL1：水防団待機水位		
		水防警報の情報受け、水防団への指示（待機、準 備）	◎：(県)計画、(国)河川 ○：消防			◎								☐						
		水防警報の情報受け、水防団への指示（出動）	○：消防				◎	◎							☐	☐				
避難情報	避難情報の発令	☒ 高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、 明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームペー ジ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主 防災会等）可能な方法により伝達。）	受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				⊖ 発	◎ 発		◎ 発								鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更		
		☒ 避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明 徳、美穂地区等）	受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					⊖ 発	◎ 発							☐		鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更		
		☒ 緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美 保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更	
		県知事へ避難情報等の報告	○：(県)危管				⊖	◎								☐		鳥取市の発令基準の見直し に伴う変更		
		指定河川洪水予 報	指定河川洪水予 報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災 収：上記機関以外の全機関				受		受	受	受					☐	☐	☐
住民への周知	○：警本、警察署 ◎：警本、警察署、消防				◎	◎	◎		◎					☐	☐	☐	☐			
体制の構築	機関内防災体制 の構築	機関内体制の確認	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、 (国)道管一	◎	◎					◎	☐	☐								
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		◎								☐							
		注意配備：連絡要員の配備	◎：(県)計画		◎								☐							
		警戒配備：災害対策本部設置に備える	—			◎								☐						
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国) 殿ダム、(国)防災、(国)道管一、警本、警察署、陸 自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐		
		TEC-FORCEの派遣、活動（中国地方整備局）	◎：(国)防災									◎						☐		
		レベル5ブッシュ型配信	◎：(国)防災									◎						☐		
	他機関との体制 構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関	◎							◎	☐								
		河川数での工事の安全確認	◎：(県)計画、(国)河川	◎	◎								☐	☐						
		災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(国)防災、陸自 ○：警本、警察署、陸自、消防				◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐	(国) 災害対策マネジメン ト室が実施。	
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	○：(国)河川 ◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、陸 自、NTT		◎	◎					◎		☐	☐					(国) 防災課ではなく総務 課の可能性あり。	
		リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、警 本、警察署、陸自、消防 ○：(国)河川			◎	◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐	同上	
		リエゾン派遣の調整	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、陸 自、消防							◎								☐	同上	
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、警察 署、陸自、NTT ○：(国)河川、(国)防災、陸自、消防			◎	◎	◎	◎						☐	☐	☐	☐	同上	
	災害対策本部の 準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電 配電、中電変電、JR			◎					◎				☐					
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電 配電、中電変電、NTT			◎									☐					
		災害対策本部の設置（第1 配備）、設置の伝達	◎：消防				◎									☐				
		災害対策本部（第2 配備）の移行、伝達	◎：消防						◎								☐			
		災害対策本部（第3 配備）の移行、伝達、移行の 周知（HP掲載）	◎：消防							◎								☐	☐	
	応援要請の実施	自衛隊派遣要請（県知事）	◎：陸自								◎ ◎							☐		
		緊急消防援助隊（消防局長→県知事）	◎：消防																☐	

機関名：鳥取市 危機管理部 危機管理課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、報道、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		施設（ダム・水門・排水機場等）の状況確認	◎：(県)計画、(国)河川 ○：(国)防災	◎	◎							☐	☐							
		水門、樋門、排水機場等の操作の確認	◎：(県)計画		◎								☐							
		河川内工作物（公園施設等）の撤去	－			◎								☐						
		排水機場のポンプ停止指示・停止	◎：(国)河川								◎						☐			
		操作員へ避難指示 (水門、樋門、排水機場等の操作が安全に行えないと判断される場合)	－														☐			
		施設操作員の避難	－								◎						☐			
		管理施設への連絡・体制確認	維持業者、河川巡視員、観測業者への情報提供	◎：(県)計画、(国)河川	◎	◎							☐	☐						
	樋門操作のための体制確認（鳥取市）		◎：(県)計画、(国)河川	◎								☐								
	水門、樋門、排水機場等操作員への連絡（警戒体制）		◎：(県)計画、(国)河川	◎	◎							☐	☐							
許可工作物を含む河川施設の操作に関する注意喚 体育・文化施設の利用休止時期の協議、決定	◎：(県)計画、(国)河川 －		◎	◎							☐	☐								
関係機関への連絡	市町役場の担当部署との情報共有	◎：警本、警察署、消防 ○：陸自					○								☐					
	維持業者に出勤指示	－					◎								☐					
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、消防、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自	◎				◎	◎	◎	◎	☐			☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
		道路、橋梁、河川施設の点検・巡視	◎：(県)計画、(国)河川、(国)道管一 ○：(国)防災	◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐			(国)防災課：準備のみ		
		出水時点検（巡視） (はん濫注意水位に達する恐れがある時～減水し水防団待機水位に至るまで)	◎：(県)計画				◎							☐						
		巡視・被災情報報告（リエゾンより随時報告）	◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管					◎							☐					
		水防団・住民による漏水・浸食箇所の発見	－							◎						☐				
		巡視員退避	－								◎						☐			
		被害状況の把握	◎：(国)河川、(国)防災、JR									◎						☐		
		現場点検のための連絡	危険箇所監視・点検業者への待機指示 (今後も水位が上昇し、避難判断水位へ到達する可能性がある場合)	◎：(県)計画、(国)防災				◎							☐					
	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		災害対策機械の派遣要請		◎：(県)計画					◎	◎						☐	☐			
災害対策機械等の派遣			◎：(国)防災					◎	◎						☐	☐				
災害対策車の待機・出勤（排水ポンプ車等）			－						◎	◎						☐	☐			
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、警本、警察署、ガス	◎	◎						☐	☐					(国)総務課が実施。			
	災害備蓄品の調整及び協定業者等の物資在庫の確認		－	◎	◎						☐	☐								
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、陸自、消防、中電変電、ガス、JR						○	◎	◎					☐	☐	☐		
		水防団等への注意喚起	－		◎								☐							
		水防団への指示（待機、準備、出勤）	◎：(県)計画 ○：消防				◎	◎	◎					☐	☐	☐		TL3：水防工法の実施 出勤		
		水防活動等の情報提供（市災害対策本部）	○：消防					◎							☐					
		水防団の退避	◎：(国)河川、消防								◎						☐			
	準備、体制の確認	市町との連携・情報共有	◎：(県)計画	○								☐								
緊急堤防対応	緊急堤防対応の実施	緊急復旧・堤防調査委員会設置	－								◎						☐			
被害想定	被害想定の実施		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)道管一、ガス						◎	◎	◎					☐	☐	☐		
	二次被害への対応準備		－						◎			◎				☐		☐		
住民避難	住民避難の実施		○：警本、警察署、陸自、消防					◎							☐					
	避難誘導の実施	避難誘導の実施	◎：警本、警察署、陸自、消防 ○：陸自、消防					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐		
	住民支援（避難行動）		◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
	住民支援（給水活動）		◎：陸自、消防									◎						☐		
救援・救助	救援・救助の実施		○：警本、警察署、陸自、消防 ◎：(県)危管、警本、警察署、陸自、消防					◎	◎	◎					☐	☐	☐			
広域避難（市町村域を超えた避難）	広域避難の決定	市外への避難の必要性を検討	－						◎	◎							☐	☐	広域避難は被災した市町村が行う。 県は市町村が壊滅し、市町村が行動できない際に主体的に実施。	
		避難者数の見積	－						◎	◎							☐	☐		
		県へ調整依頼（自治体間での調整ができない場合）	○：(県)危管							◎	◎						☐	☐		
		受け入れ先の調整・決定	○：(県)危管							◎	◎						☐	☐		
		受け入れ先の避難所の開設（立ち上げ）を依頼	○：(県)危管							◎	◎						☐	☐		
		当面の運営体制を調整（3者）	○：(県)危管							◎	◎						☐	☐		
		住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	○：報道						◎	◎							☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	広域避難の誘導	防災行政無線など直営の広報手配	－						◎	◎							☐	☐		
		自治会長、民生委員へ周知依頼	－							◎	◎							☐	☐	
		輸送手段の確保（交通機関へ打診）	○：(県)危管							◎	◎							☐	☐	
	住民への移送手段の周知	○：(県)危管							◎	◎							☐	☐		
	避難先までの運行ルートの設定	○：(県)危管							◎	◎							☐	☐		

機関名：鳥取市 危機管理部 危機管理課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
避難所の開設・運営	避難所備品の準備、避難所備品の搬入		－		◎								□							
	避難所の開設の準備（文教部と合同）		－			◎								□						
	自主避難所開設の支援		－			◎								□						
	自主避難所の開設実施	資料提供	－				◎								□					
		人員の確保	－					◎							□					
		自主避難所の場所決定	－					◎							□					
		住民への周知	－					◎							□					
		☑自主避難所の開設	－					◎							□					
	避難所の開設	☑避難所の開設	収：警本、警察署、陸自、消防					◎	◎	◎						□	□	□		
		範囲の決定	－					◎	◎	◎							□	□	□	
		避難所の決定	－					◎	◎	◎							□	□	□	バス会社から運輸局、 （県）交通へ情報発信。
		人員確保	－					◎	◎	◎							□	□	□	
		物資輸送	－					◎	◎	◎							□	□	□	
		避難情報の提供	－					◎	◎	◎								□		詳細版との不整合に伴う削除
		避難情報の提供・実施	☑避難情報の提供	収：報道、警本、警察署、陸自、消防									◎							□
	防災行政無線		－									◎							□	
	Lアラート		－									◎							□	
	避難所に特設公衆電話開設		◎÷NTT					◎												詳細版との不整合に伴う削除
従業員の安全確保	職員の安否確認		◎：（県）計画、（国）殿ダム、NKT、いなば、陸自、JR				◎								□					
交通規制	交通規制の実施（事前）		◎：（県）計画、（国）道管－				◎									□				
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：報道	収	収							□	□						JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：報道				収							□					JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	発：JR 収：報道					収							□					
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収								□								
ライフライン供給停止の対応	移動ルート指示	住民避難状況	◎：ガス							○							□			
報道対応	☑現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					□	□	□	□	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、Lアラート等による情報収集	○：気象台、（県）河川、（県）計画、（国）河川、（国）防災、（県）危管、警本、陸自、消防 ◎：（県）計画、（国）河川、（県）危管、報道		○	○	○	○	○	○	○		□	□	□	□	□	□	※報道 →報道全機関を含む	
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：気象台、（県）河川、（県）計画、（国）河川、（国）防災、（県）危管、警本、陸自、消防 ◎：（国）河川、（県）危管、報道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	□	□	□	□	□	□	※報道 →報道全機関を含む	
		自治体（市町村）への取材	◎：報道								○	○					□	□	※報道 →報道全機関を含む	
要配慮者利用施設支援	要配慮者施設との連絡	要配慮者施設、大規模事業者に洪水予報伝達	－				◎								□					

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：NHK 鳥取放送局																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ㊟ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ ㊟ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		㊟ 内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐		(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		㊟ 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収			☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		収		☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	㊟ 通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道			受	受	受	受	受	受				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐		
		通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道																※報道 →報道全機関を含む	
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防			収	収					収			☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		
	ダム諸量情報の収集	㊟ ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関					収	収	収		収					☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信	
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐				
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防							収							☐		※報道 →報道全機関を含む	
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：NHK 鳥取放送局																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○					受		☐							詳細版との不整合に伴う変更
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐								詳細版との不整合に伴う削除
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道	◎	◎						☐	☐							詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○	収					☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防															☐	※報道 →報道全機関を含む
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収						☐	☐							JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収							☐					JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	⚠鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸				受	受	受	受					☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）		発：JR 収：(市)危管、報道				収							☐				※報道 →報道全機関を含む		
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収	収					収	☐	☐						※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収					☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収								☐	※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸															☐	バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む
報道対応	⚠現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎			◎	☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐					※報道 →報道全機関を含む
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道						◎							☐			※報道 →報道全機関を含む
		原稿の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		報道担当者の人員確保	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の速報対応	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スパー、L字画面）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名： NHK 鳥取放送局																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎						☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		速報文・L字画面の作成	◎：報道					◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道						◎	◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道							◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道							◎						☐		※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
		カットインでローカル情報を放送	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道							◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道						◎							☐		※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ ☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐						TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		☑内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐			(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収			☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関															☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	☑通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道			受	受	受	受	受	受				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収								☐		
		通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道										収						☐	※報道 →報道全機関を含む
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防			収	収								☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収					☐	☐				
緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収	収						☐				
被害状況・調査結果等の確認		発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関									収						☐			
ダム諸量情報の収集	☑ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関				収	収	収	収						☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信		
	放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐						
	放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収								☐		※報道 →報道全機関を含む		
ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防	収			収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	

機関名：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○					受		☐							詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐								詳細版との不整合に伴う削除	
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道	◎	◎					収	☐	☐							詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む	
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防								収							☐	※報道 →報道全機関を含む	
従業員の安全確保	職員の安否確認		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、いなば、陸自、JR				◎								☐					
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収					受	☐	☐							JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収								☐					JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	⚠鉄道の運行停止 プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸 発：JR 収：(市)危管、報道				受	受	受						☐	☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収	収					収	☐	☐							※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収						☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収									☐	※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸															☐	バス会社から運輸局、 （県）交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む	
報道対応	⚠現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道							◎								☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎				◎	☐	☐	☐	☐					※報道 →報道全機関を含む
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎								☐					※報道 →報道全機関を含む
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道							◎						☐				※報道 →報道全機関を含む
		原稿の作成	◎：報道							◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道								◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		報道担当者の人員確保	◎：報道								◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道									◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道															☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の速報対応	◎：報道															☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道															☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道																☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道																☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：气象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎								☐			※報道 →報道全機関を含む	
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
		速報文・L字画面の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
		カットインでローカル情報を放送	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎									☐			※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：株式会社山陰放送 鳥取支局																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐		(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐			
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収				☐			
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐				
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐				
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		土砂災害警戒情報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		収	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収		収					☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道			受	受	受	受	受	受	受			☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収						☐		
		通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道									収						☐	※報道 →報道全機関を含む
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防			収	収					収				☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐	
緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐		
被害状況・調査結果等の確認		発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐		
ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関					収	収	収		収					☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信	
	放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐				
	放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収									☐	※報道 →報道全機関を含む	
ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：株式会社山陰放送 鳥取支局																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
避難情報	避難情報の発令	⚠ 高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠ 避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠ 緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○					受		☐						詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐							詳細版との不整合に伴う削除	
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道	◎	◎						☐	☐						詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む	
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○	収					☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠ 避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防														☐	※報道 →報道全機関を含む	
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収						☐	☐						JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収							☐				JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む		
	計画運休の実施	⚠ 鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸				受	受	受	受				☐	☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）		発：JR 収：(市)危管、報道				収							☐				※報道 →報道全機関を含む		
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収	収					収	☐	☐						※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収					☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
	⚠ バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収							☐		※報道 →報道全機関を含む	
	⚠ バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸														☐	バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む	
報道対応	⚠ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発				☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎				◎	☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐					※報道 →報道全機関を含む
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道						◎							☐			※報道 →報道全機関を含む
		原稿の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		報道担当者の人員確保	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の速報対応	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スパー、L字画面）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：株式会社山陰放送 鳥取支局																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：气象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎								☐			※報道 →報道全機関を含む	
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
		速報文・L字画面の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	カットインでローカル情報を放送	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む	
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道		◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道					◎								☐			※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：山陰中央テレビジョン株式会社																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							収	☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受									☐						TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収												(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関					収									☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸																☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収					収				☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐						
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐					◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐						
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収															詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								第								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収									詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収		収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型	
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐			
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道				受	受	受	受	受	受			☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認		◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収	収						☐				
被害情報の収集	通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道									収							☐	※報道 →報道全機関を含む		
	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				収	収							☐	☐				※報道 →報道全機関を含む		
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐				
	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収	収						☐				
	被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関										収						☐			
ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関					収	収	収		収					☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信			
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収							☐						
	放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防							収								☐		※報道 →報道全機関を含む		
ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む			

機関名： 山陰中央テレビジョン株式会社																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○					◎		☐					詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐						詳細版との不整合に伴う削除	
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道	◎	◎					◎	☐	☐				☐	詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む	
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電交電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○	収						☐	※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防														☐	※報道 →報道全機関を含む
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収					受	☐	☐					JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収							☐				JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	⚠鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸				受	受	受					☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	発：JR 収：(市)危管、報道				収							☐			※報道 →報道全機関を含む	
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収	収					収	☐	☐					※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収					☐	☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収							☐	※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸													☐	バス会社から運輸局、（県）交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む	
報道対応	⚠現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発				☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道							◎						☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎			◎	☐	☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道						◎						☐			※報道 →報道全機関を含む
		原稿の作成	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐		※報道 →報道全機関を含む
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		報道担当者の人員確保	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎	◎				☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎	◎				☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の速報対応	◎：報道								◎	◎				☐		※報道 →報道全機関を含む
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道								◎	◎				☐		※報道 →報道全機関を含む
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道									◎					☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎					☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名： 山陰中央テレビジョン株式会社																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：气象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎								☐			※報道 →報道全機関を含む	
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
		速報文・L字画面の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
		カットインでローカル情報を放送	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道		◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道					◎								☐			※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐			(市)下水道部から発信。			
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収						収				☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐						
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐						
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発							☐	詳細版との不整合に伴う変更		
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		大雨特別警報発表	発→気象台 収→上記機関以外の全機関											収						詳細版との不整合に伴う削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関		収	収	収	収	収	収	収		収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	☐	
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道				受	受	受	受	受	受				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐			
		通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道									収						☐	※報道 →報道全機関を含む		
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				収	収				収					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収							☐			
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関																☐		
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関					収	収	収		収						☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収									☐				
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防						収									☐	※報道 →報道全機関を含む		
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取																			
第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○					受		☐							詳細版との不整合に伴う変更
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐								詳細版との不整合に伴う削除
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、報道、JR	◎	◎					◎	☐	☐						☐	詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電交電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○	収						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防															☐	※報道 →報道全機関を含む
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収					受	☐	☐						JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収							☐					JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	⚠鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸				受	受	受					☐	☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	発：JR 収：(市)危管、報道				収							☐				※報道 →報道全機関を含む	
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道	収	収					収	☐	☐						※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収					☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収								☐	※報道 →報道全機関を含む	
	⚠バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸														☐	バス会社から運輸局、（県）交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む	
報道対応	⚠現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発				☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む	
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎			◎	☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐					※報道 →報道全機関を含む
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道						◎							☐			※報道 →報道全機関を含む
		原稿の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		報道担当者の人員確保	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象情報の速報対応	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道								◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：气象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎								☐			※報道 →報道全機関を含む	
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
		速報文・L字画面の作成	◎：報道						◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道									◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
		カットインでローカル情報を放送	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎									☐			※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道								◎	◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道									◎						☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：株式会社鳥取テレトピア																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受								☐						気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収											(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐				
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐				
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収								☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								発						☐		詳細版との不整合に伴う変更
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収						☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収						☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一、JR 受：報道				受	受	受	受	受	受			☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収						☐		
		通行可能道路の情報に関する記者発表	発：(国)道管一 収：報道															☐	※報道 →報道全機関を含む
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防				収	収							☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収						☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関					収	収	収	収	収				☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐			
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自、消防							収							☐		※報道 →報道全機関を含む
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					収	収	収	収	収				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

機関名：株式会社鳥取テレトピア																				
第1階層 （行動種別）	第2階層 （行動項目）	第3階層 （行動手段・手順）	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川 ○：上記機関以外の全機関		○								☐						詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐							詳細版との不整合に伴う削除	
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、報道	◎	◎					受	☐	☐							詳細版との不整合に伴う変更 ※報道 →報道全機関を含む	
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、警本、警察署、陸自、消防、中電安電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎		☐	☐	☐	☐	☐	☐				
広域避難（市町村域を超えた避難）	住民への広域避難の周知・広報	メディアへ広報を依頼	◎：(市)危管 ○：報道					○	○							☐	☐		※報道 →報道全機関を含む	
避難所の開設・運営	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自、消防							収							☐	※報道 →報道全機関を含む		
鉄道の運休対応	計画運休の予告	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道	収	収						☐	☐						JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む		
	計画運休の決定	プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	発：JR 収：(市)危管、報道			収							☐					JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む		
	計画運休の実施	鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交、日ノ丸				受	受	受				☐	☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課にホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む			
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	発：JR 収：(市)危管、報道				収						☐				※報道 →報道全機関を含む			
バスの運休対応	運行停止の検討	HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：(市)危管、報道	収	収					収	☐	☐						※報道 →報道全機関を含む		
	運行中止の予告	HP、各窓口での情報提供	発：日交、日ノ丸 収：報道			収	収	収					☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む		
	⚠バスの運行中止	HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交、日ノ丸						収							☐		※報道 →報道全機関を含む		
	⚠バスの運休		収：報道 ◎：日交、日ノ丸													☐	バス会社から運輸局、（県）交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む			
報道対応	⚠現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				発	発	発	発				☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む		
	緊急報道の実施	鳥取市から直接連絡を受け、報道	◎：報道								◎						☐	※報道 →報道全機関を含む		
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	
		情報内容の精査・とりまとめ	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む		
		記者への気象台などへの取材指示・取材	○：気象台 ◎：報道			◎	◎	◎	◎	◎			☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む		
		通常ニュース以外の方法・番組（ニュース速報等）での情報提供を検討・社内会議	◎：報道						◎						☐			※報道 →報道全機関を含む		
		原稿の作成	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		ニューステロップ作成・放送	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		報道担当者の人員確保	◎：報道						◎	◎	◎				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		河川情報の報道（河川の様子、浸水予測ハザードマップ、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		気象情報の報道（見込まれる影響、避難の目安、準備の呼びかけ）	◎：報道								◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		気象情報の速報対応	◎：報道								◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		気象・河川情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道								◎					☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
		決壊氾濫情報の報道	◎：報道														☐	※報道 →報道全機関を含む		
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道														☐	※報道 →報道全機関を含む		

機関名： 株式会社鳥取テレトピア																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
報道対応	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：气象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査	◎：報道				◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（通常ニュース、気象コーナー等）	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送・静止画文字画面等による避難情報提供	◎：報道				◎	◎						☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
		速報文・L字画面の作成	◎：報道					◎	◎	◎					☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		自治体（市町村）への取材	○：(市)危管 ◎：報道						◎	◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		避難情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道							◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		生放送による避難情報の報道	◎：報道							◎						☐		※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
		カットインでローカル情報を放送	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道 ○：JR	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		情報内容の精査（気象情報の予報確認）	◎：報道	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		通常放送（計画運休情報）	◎：報道	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐				※報道 →報道全機関を含む
		L字放送・データ放送による情報提供	◎：報道				◎							☐				※報道 →報道全機関を含む
		交通情報の速報対応（ニュース速報スーパー、L字画面）	◎：報道							◎						☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
		静止画文字画面・データ放送による情報提供	◎：報道							◎							☐	※報道 →報道全機関を含む
	報道車両を高台へ避難		◎：報道						◎							☐		※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレトピア	

機関名：鳥取県警察本部 警備部 警備第二課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑  タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							受	☐						気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑  タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		 内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐			(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5プッシュ型）配信の確認（ 氾濫切迫／発生時 ）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収			☐		
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐		☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐				
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐				
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除
	レベル2 注意報・キキルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	レベル3 警報・キキルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除
	レベル4 危険警報の確認、キキルの確認		収：全機関							発							☐		詳細版との不整合に伴う変更
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
	レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐		☐	☐	☐	☐	☐
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収	収						☐	☐
	交通情報の収集	 通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収						☐			
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警察署、陸自、消防				収					収				☐			※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収							☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関														☐		
ダム諸量情報の収集	 ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警察署以外の全機関			受	受	受	受	受		収			☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信		
	放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
	放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警察署、陸自、消防					収								☐			※報道 →報道全機関を含む	
	FAX、メール等による通知の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(市)危管、警察署				受	受	受	受						☐	☐	☐		
ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警察署、消防						収	収	収	収				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む	

機関名：鳥取県警察本部 警備部 警備第二課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4		TL 5		
避難情報	避難情報の発令	■高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収		収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		■避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更				
		■緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関												☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更				
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	
		住民への周知	○：警察署 ◎：(市)危管、警察署、消防				○	○	○		◎				☐	☐	☐	☐		
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○					◎		☐								
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警察署、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎		◎				☐	☐	☐	☐		
		道路管理者との連携	◎：(国)道管一、警察署、(国)道管二					◎				◎				☐				
		本局に応援要請	◎：(国)防災、警察署									◎						☐		
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○							◎	☐								
		災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(国)防災、(市)危管 ○：警察署、陸自、消防					○								☐			(国) 災害対策マネジメント室が実施。	
	リエゾンの実施	リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、消防						◎	◎	◎					☐	☐	☐	(国) 防災課→総務が担当の可能性あり。	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、消防、中電配電、中電変電、JR				◎								☐					
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、消防、中電配電、中電変電、NTT				◎						☐							
管理施設対応	関係機関への連絡	情報収集体制の確立	◎：警察署、陸自、消防				◎			◎				☐						
		市町役場の担当部署との情報共有	◎：警察署、消防 ○：(市)危管、陸自					◎							☐					
		災害発生情報の共有（情報提供と入手、発生現場の対応状況、被害拡大可能性の有無）	◎：警察署、消防 ○：陸自					◎							☐					
															☐					
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警察署、陸自	○	○	○	○	○	○	○	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。		
		災害危険箇所の点検・巡視	◎：(県)計画 ○：警察署					○	○						☐	☐				
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎					☐	☐	☐							
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、警察署、ガス	◎	◎						☐	☐						(国) 総務課が実施。		
住民避難	住民避難の実施		◎：(市)危管 ○：警察署、陸自、消防				○			◎				☐						
	住民からの通報対応		○：警察署 ◎：消防				○	○	○						☐	☐	☐			
	避難誘導の実施	避難誘導の実施	◎：(市)危管、警察署、陸自、消防 ○：陸自、消防				◎	◎	◎		◎					☐	☐	☐	☐	
		役場等との連携	◎：警察署、陸自、消防					◎	◎		◎					☐	☐	☐		
		必要な支援の実施	◎：警察署、陸自、消防					◎	◎		◎					☐	☐	☐		
		パトカー等による広報等実施	◎：警察署					◎	◎		◎					☐	☐	☐		消防団は広報を実施する場合もある。
	住民支援（避難行動）		◎：(市)危管、警察署、消防								◎							☐		
救援・救助	救援・救助の実施		◎：(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、消防 ○：警察署、陸自、消防				○	◎	◎	◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎				☐	☐	☐				
		被害情報の確認	◎：警察署、陸自、消防															☐		
		現場の状況確認	◎：警察署、陸自、消防															☐		
		救出・救助方法の検討	◎：警察署、陸自、消防															☐		
		救助活動の実施	◎：警察署、陸自、消防															☐		
		被害者の搬送手配	◎：警察署、陸自、消防															☐		
避難所の開設・運営	避難所の開設	■避難所の開設	◎：(市)危管 収：警察署、陸自、消防				収	収	収	収				☐	☐	☐				
	避難情報の提供・実施	■避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警察署、陸自、消防														☐	※報道→報道全機関を含む		
交通規制	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生の認知（路肩崩落、土砂崩れ等）	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警察署					◎	◎	◎ ◎ ◎						☐	☐	☐		
		現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止め、迂回措置等）	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警察署						◎		◎						☐	☐	☐	
		道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終的な対応の引き継ぎ	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警察署						◎		◎						☐	☐	☐	
停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	○：警察署 ◎：中電配電、中電変電				○	○	○	○				☐	☐	☐	☐	鳥取ガス：HP、広報車による広報実施。		

機関名：鳥取県警察本部 警備部 警備第二課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
報道対応	☑ 現地取材により明らかに なった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む
	気象・河川情報 の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、 FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等によ る情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国) 防災、(県)危管、(市)危管、陸自、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等によ る避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国) 防災、(県)危管、(市)危管、陸自、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名： 警察署(鳥取・智頭・郡家)																						
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄				
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5					
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑警タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							受	☐						気象台が支援を行う。				
	タイムラインレベルの移行	☑警タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施				
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	受	☐	☐	☐	☐	☐	☐					
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐			(市)下水道部から発信。			
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐						
		水位予測・洪水予測の確認（現状と水位変動の今後の見込みを提供）	発：(国)河川 収：気象台、(県)計画、(市)危管						収								☐					
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む			
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収						収				☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収		収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収								☐	☐	☐						
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 ○：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐						
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収															詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収											☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関									発							☐	詳細版との不整合に伴う変更		
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収		収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収		収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除		
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関											収						詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関											収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収		収		収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関											収		収					☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収	収				☐	☐	☐	☐		
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収		収		収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関									収							☐			
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、陸自、消防					収					収					☐		※報道 →報道全機関を含む		
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関							収		収						☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4 プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関									収							☐			
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関											収						☐		
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 収：(国)殿ダムと警本以外の全機関				受	受	受	受			収				☐	☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信	
		HP等による下流河川水位、流量等の情報確認	発：(国)殿ダム 収：(国)河川、(国)防災				収										☐					
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収										☐				
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、陸自、消防							収									☐		※報道 →報道全機関を含む	
		FAX、メール等による通知の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)計画、(国)河川、(国)道管一、(市)危管、警本					受	受	受								☐	☐	☐		
		ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、消防						収		収		収						☐	☐	☐

機関名： 警察署(鳥取・智頭・郡家)																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4		TL 5	
避難情報	避難情報の発令	☒ 高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		☒ 避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		☒ 緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関													☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収						新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報			
		住民への周知	○：警本 ◎：(市)危管、警本、消防				○	○	○	◎				☐	☐	☐	☐		
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								☐				詳細版との不整合に伴う変更		
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、陸自、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐		
		道路管理者との連携	◎：(国)道管一、警本、(国)道管二					◎							☐				
		本局に応援要請	◎：(国)防災、警本								◎					☐			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐					詳細版との不整合に伴う削除		
		災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(国)防災、(市)危管 ○：警本、陸自、消防				○							☐			(国) 災害対策マネジメント室が実施。		
	リエゾンの実施	リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ○：(国)河川					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	(国) 防災課一総務が担当の可能性あり。	
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、陸自、NTT								◎						☐	同上	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防、中電配電、中電変電、JR				◎							☐					
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防、中電配電、中電変電、NTT				◎							☐					
管理施設対応	関係機関への連絡	情報収集体制の確立	◎：警本、陸自、消防				◎								☐				
		市町役場の担当部署との情報共有	◎：警本、消防 ○：(市)危管、陸自					◎							☐				
		災害発生情報の共有（情報提供と入手、発生現場の対応状況、被害拡大可能性の有無）	◎：警本、消防 ○：陸自					◎							☐				
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、陸自	○	○	○	○	○	○	○	○	☐	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
		災害危険箇所の点検・巡視	◎：(県)計画 ○：警本					○	○						☐	☐			
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、陸自、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎						☐	☐	☐					
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、警本、ガス	◎	◎							☐	☐				(国) 総務課が実施。		
住民避難	住民避難の実施		◎：(市)危管 ○：警本、陸自、消防				○								☐				
	住民からの通報対応		○：警本 ◎：消防				○	○	○						☐	☐	☐		
	避難誘導の実施	避難誘導の実施	◎：(市)危管、警本、陸自、消防 ○：陸自、消防					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	
		役場等との連携	◎：警本、陸自、消防					◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		必要な支援の実施	◎：警本、陸自、消防					◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		パトカー等による広報等実施	◎：警本					◎	◎	◎					☐	☐	☐	消防団は広報を実施する場合もある。	
	住民支援（避難行動）		◎：(市)危管、警本、消防								◎						☐		
救援・救助	救援・救助の実施		◎：(県)危管、(市)危管、警本、陸自、消防 ○：警本、陸自、消防				○	◎	◎					☐	☐	☐			
		被害情報の確認	◎：警本、陸自、消防								◎						☐		
		現場の状況確認	◎：警本、陸自、消防								◎						☐		
		救出・救助方法の検討	◎：警本、陸自、消防								◎						☐		
		救助活動の実施	◎：警本、陸自、消防								◎						☐		
		被害者の搬送手配	◎：警本、陸自、消防								◎						☐		
避難所の開設・運営	避難所の開設	☒ 避難所の開設	◎：(市)危管 収：警本、陸自、消防				収	収	収					☐	☐	☐			
	避難情報の提供・実施	☒ 避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、陸自、消防								収						※報道 →報道全機関を含む		
交通規制	交通規制の実施	110番通報、パトロール等による災害発生の認知（路肩崩落、土砂崩れ等）	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警本							◎					☐	☐	☐		
		現場確認と必要に応じた交通規制の実施（通行止め、迂回措置等）	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警本								◎					☐	☐	☐	
		道路管理者（国交省・県・市町）との連携、最終的な対応の引き継ぎ	◎：(県)計画、(国)道管一、(県)危管、警本								◎					☐	☐	☐	
停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	○：警本 ◎：中電配電、中電変電				○	○	○	○				☐	☐	☐	☐	鳥取ガス：HP、広報車による広報実施。	
報道対応	☒ 現地取材により明らかにった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】			
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	NHK：NHK 鳥取放送局	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊	日交：日本交通株式会社 鳥取
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課	
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課	
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	ガス：鳥取ガス株式会社	
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	いなば：株式会社鳥取テレビア		

機関名： 陸上自衛隊 第8普通科連隊																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑警タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受								☐						気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑警タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国) 河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		警内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐		(市) 下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐			
		警堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収										☐			
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県) 危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐				
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国) 防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐				
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収													詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収								☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収								詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								発						☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関		収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	警通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収						☐		
	被害情報の収集	関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防				収									☐			※報道 →報道全機関を含む
		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収						☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関									収						☐	
	ダム諸量情報の収集	警ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、消防 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関			受	収	受	受	受					☐	☐	☐	警察は(国) 殿ダムからFAX受信	
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防						収							☐		※報道 →報道全機関を含む	
避難情報	避難情報の発令	警高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		警避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		警緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	

機関名： 陸上自衛隊 第8普通科連隊																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	
体制の構築	機関内防災体制の構築	事務所体制の連絡	◎：(国)河川、(国)殿ダム、(国)道管一 ○：(県)危管				◎								☐				TL2：鳥取県、鳥取市へ	
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								☐						詳細版との不整合に伴う変更	
		機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、消防、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐		
		FF（ファストフォース（即動部隊））準備	－					◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		上級部隊との調整	－															☐		
		他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐							詳細版との不整合に伴う削除
	関係機関等の連絡先確認	災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(国)防災、(市)危管 ○：警本、警察署、消防				○	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	(国) 災害対策マネジメント室が実施。	
		災害派遣の要請に対応	－								◎						☐	☐		
		派遣の有無の確認	－															☐		
		リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、NTT				◎								☐				(国) 防災課ではなく総務課の可能性あり。
	リエゾン派遣の検討	リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、消防						◎								☐			同上
		派遣の有無確認、派遣準備	◎：気象台、消防																☐	
		リエゾン派遣の調整	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、消防 ○：(県)危管						◎	◎	◎						☐	☐	☐	同上
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管 ○：(国)河川、(国)防災、消防					○	○	◎	◎						☐	☐	☐	同上 詳細版との不整合に伴う変更
		災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、消防、中電配電、中電変電、JR				◎									☐			
			災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、消防、中電配電、中電変電、NTT				◎									☐			
	応援要請の実施	自衛隊派遣要請（県知事）	◎：(市)危管								◎								☐	
管理施設対応	関係機関への連絡	情報収集体制の確立	◎：警本、警察署、消防				◎									☐				
		市町役場の担当部署との情報共有	◎：警本、警察署、消防					○									☐			
		災害発生情報の共有（情報提供と入手、発生現場の対応状況、被害拡大可能性の有無）	◎：警本、警察署、消防					○									☐			
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス、JR ○：警本、警察署						○								☐		警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、消防、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎				◎	◎	☐	☐	☐				☐		
住民避難	避難誘導の実施	避難誘導の実施	◎：(市)危管、警本、警察署 ○：消防						○	○							☐	☐		
	住民支援（給水活動）		◎：(市)危管、消防								◎							☐		
救援・救助	救援・救助の実施		○：警本、警察署、消防 ◎：(市)危管、警本、警察署、消防				○	◎	◎						☐	☐	☐			
		被害情報の確認	◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
		現場の状況確認	◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
		救出・救助方法の検討	◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
		救助活動の実施	◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
		被害者の搬送手配	◎：警本、警察署、消防									◎						☐		
避難所の開設・運営	避難所の開設	☑ 避難所の開設	◎：(市)危管 収：警本、警察署、消防				収	収	収						☐	☐	☐			
	避難情報の提供・実施	☑ 避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、消防								収							☐	※報道 →報道全機関を含む	
従業員の安全確保	職員の安否確認		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、NKT、いなば、JR				◎								☐					
報道対応	☑ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、消防 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道			○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、消防 ◎：(国)河川、(県)危管、報道			○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑  タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑  タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐						TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		 内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐		(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		 堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収			☐			
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐		☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。	
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐					
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐					
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関							発								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐	☐
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収							☐	☐
	交通情報の収集		 通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐	
			交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収		収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐
			移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収							☐		
	被害情報の収集		関係機関への被災情報伝達	発受：(県)河川、(県)計画、(国)河川 収：気象台、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自				収				収			☐				※報道 →報道全機関を含む	
			内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関					収	収						☐	☐			
			緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収							☐		
被害状況・調査結果等の確認			発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関														☐			
ダム諸量情報の収集		 ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自 収：(国)殿ダムと警本と警察署以外の全機関			受	収	受	受	収			☐	☐	☐	☐	警察は(国)殿ダムからFAX受信			
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐					
		放流警報の実施	発：(国)殿ダム 収：(県)計画、(国)河川、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、陸自					収								☐		※報道 →報道全機関を含む		
ライフライン供給情報の収集		発：中電配電、中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署					収			収				☐		※報道 →報道全機関を含む				
水防警報	水防警報の実施	水防警報の発令	◎発：(国)河川 受：(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管			受								☐				TL1：水防団待機水位		
		水防警報・水防体制の連絡	◎：(県)計画、(国)河川 ○：(県)河川、(国)殿ダム、(県)危管			○									☐					
		水防警報の情報受け、水防団への指示（待機、準備）	◎：(県)計画、(国)河川、(市)危管			○									☐					
		水防警報の情報受け、水防団への指示（出動）	◎：(市)危管				○	○							☐	☐				

機関名：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)					備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3		TL 4	TL 5	
避難情報	避難情報の発令	⚠高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		⚠避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収					☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更				
		⚠緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関								収				☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報			
		住民への周知	◎：(市)危管、警本、警察署								◎					☐			
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、ガス、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐			
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								☐				詳細版との不整合に伴う変更		
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐						詳細版との不整合に伴う削除		
		災害に係る支援要請、及びその確認	◎：(国)防災、(市)危管 ○：警本、警察署、陸自				○							☐			(国) 災害対策マネジメント室が実施。		
	リエゾンの実施	リエゾン派遣の検討	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自 ○：(国)河川					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	同上	
		派遣の有無確認、派遣準備	◎：気象台、陸自								◎						☐		
		リエゾン派遣の調整	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸自 ○：(県)危管						◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	同上
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警察署、陸自、NTT ○：(国)河川、(国)防災				○				◎				☐		☐	同上	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、中電配電、中電変電、JR			◎								☐					
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、中電配電、中電変電、NTT			◎								☐					
		災害対策本部の設置（第1 配備）、設置の伝達	◎：(市)危管				◎								☐				
		災害対策本部（第2 配備）の移行、伝達	◎：(市)危管						◎							☐			
		災害対策本部（第3 配備）の移行、伝達、移行の周知（HP掲載）	◎：(市)危管								◎						☐		
		応援要請の実施	緊急消防援助隊（消防局長→県知事）	◎：(市)危管							◎						☐		
管理施設対応	関係機関への連絡	情報収集体制の確立	◎：警本、警察署、陸自				◎							☐					
		市町役場の担当部署との情報共有	◎：警本、警察署 ○：(市)危管、陸自				◎							☐					
		災害発生情報の共有（情報提供と入手、発生現場の対応状況、被害拡大可能性の有無）	◎：警本、警察署 ○：陸自				◎								☐				
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、ガス、JR ○：警本、警察署、陸自	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐	☐	☐	警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。		
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、中電変電、ガス、NTT、JR	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	☐	☐	☐		☐			
	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備		◎：(県)計画、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、消防、ガス、JR				◎							☐					
浸水対策・水防活動	浸水対策の実施		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、ガス、JR					◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐		
		施設の浸水対策の実施	◎：中電配電、中電変電			◎							☐						
	電力施設の浸水対策	浸水対策実施判断	◎：中電配電、中電変電				○							☐					
		水防活動の実施	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)道管一、陸自、ガス、JR ○：(市)危管				◎	◎	⊖	◎		◎			☐	☐	☐	詳細版との不整合に伴う削除	
		水防団への指示（待機、準備、出動）	◎：(県)計画、(市)危管				○							☐			TL3：水防工法の実施出動		
		水防活動等の情報提供（市災害対策本部）	◎：(市)危管				○							☐					
	水防団の退避	◎：(国)河川、(市)危管							◎						☐				
住民避難	住民避難の実施		◎：(市)危管 ○：警本、警察署、陸自				○							☐					
	住民からの通報対応		○：警本、警察署				◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐			
	避難誘導の実施	避難誘導の実施	◎：(市)危管、警本、警察署、陸自				◎	◎	◎	◎	◎				☐	☐	☐	☐	
		役場等との連携	◎：警本、警察署、陸自				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐		
		必要な支援の実施	◎：警本、警察署、陸自				◎	◎	◎	◎					☐	☐	☐		
	住民支援（避難行動）		◎：(市)危管、警本、警察署								◎						☐		
住民支援（給水活動）		◎：(市)危管、陸自								◎						☐			
救援・救助	救援・救助の実施		○：警本、警察署、陸自 ◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自				○	◎	◎					☐	☐	☐			
		被害情報の確認	◎：警本、警察署、陸自								◎						☐		
		現場の状況確認	◎：警本、警察署、陸自								◎						☐		
		救出・救助方法の検討	◎：警本、警察署、陸自								◎						☐		
		救助活動の実施	◎：警本、警察署、陸自								◎						☐		
		被害者の搬送手配	◎：警本、警察署、陸自								◎						☐		
避難所の開設・運営	避難所の開設	⚠避難所の開設	◎：(市)危管 収：警本、警察署、陸自				収	収	収					☐	☐	☐			
	避難情報の提供・実施	⚠避難情報の提供	◎発：(市)危管 収：報道、警本、警察署、陸自								収					☐	※報道 →報道全機関を含む		

機関名：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
報道対応	☔ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→(国)計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む
	気象・河川情報の報道	気象庁・気象会社、河川課からの情報提供、FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による情報収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自 ◎：(県)計画、(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
	避難情報の報道	FAX、あんしんトリピーメール、Lアラート等による避難情報の収集	○：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、警本、陸自 ◎：(国)河川、(県)危管、報道		○	○	○	○	○	○	○		☐	☐	☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課 (県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレビア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社 NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC 配電保修課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐						気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受							☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収							☐			(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐			
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関														☐ 新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収									☐			
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐			
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐		◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐			
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収													詳細版との不整合に伴う削除
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収								☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関														☐ 詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐ 新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐ 新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関							収								詳細版との不整合に伴う削除
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収							☐ 新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収							☐ 新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収						☐		
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐	
		緊急速報メール（レベル4 プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収							☐	
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関														☐	
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関				収								☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐			
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電変電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					発	発	発	発	発				☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関														☐ 鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	

機関名：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC 配電保修課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4		TL 5
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								□				詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						□						詳細版との不整合に伴う削除	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、JR			◎							□					
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、NTT			◎							□					
点検・巡視	電力設備の点検・巡視	浸水が想定される変電所の配電線転負荷	◎：中電変電				◎								□			
浸水対策・水防活動	浸水対策の実施	施設の浸水対策の実施	◎：消防、中電変電			◎							□					
	電力施設の浸水対策	浸水対策実施判断	○：消防 ◎：中電変電			◎	◎						□	□				
従業員の安全確保	従業員の安全確保	従業員避難	◎：中電変電				◎							□				
		家族安否確認	◎：中電変電				◎							□				
		社内外待機	◎：中電変電				◎							□				
		従業員避難、家族安否確認、社内外待機	◎：(国)道管一、中電変電、NTT						◎	◎					□	□		
		現地従事者の退避	◎：(国)道管一、中電変電、NTT						◎	◎					□	□		
停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	○：警本、警察署 ◎：中電変電			◎	◎	◎	◎	◎	◎		□	□	□	□	鳥取ガス：HP、広報車による広報実施。	
		停電箇所の復旧作業実施	◎：中電変電			◎	◎	◎	◎	◎	◎		□	□	□	□	□	
		浸水が想定される変電所の配電線転負荷の実施	—							◎					□			
報道対応	☑ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収				□	□	□	□	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC 変電課																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ ☑タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ ☑タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		☑ ☑内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収												(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		☑ ☑堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（ 氾濫切迫／発生時 ）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収				☐			
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐		☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。	
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐						
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐						
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収										☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関								発								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	鳥取県の 気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生） の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収									詳細版との不整合に伴う削除	
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収	収						☐	☐	☐	☐
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収								☐	☐
	交通情報の収集		☑ ☑通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	☐		
			交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収		収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
			移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関									収						☐		
	被害情報の収集		内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収	収					☐	☐			
			緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関									収						☐		
			被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関																☐	
	ダム諸量情報の収集		☑ ☑ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収			収				☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信		
放流警報の確認			発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐					
被害情報の発信		管理施設・担当区域の被害状況確認	—				◎							☐							
ライフライン供給情報の収集			発：中電配電、ガス、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					発	発	発	発				☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
避難情報	避難情報の発令	☑ ☑高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）（広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		☑ ☑避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		☑ ☑緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関																☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	

機関名：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取NWC 変電課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								□					詳細版との不整合に伴う変更
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							□						詳細版との不整合に伴う削除
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、JR			◎								□				
		災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、NTT			◎								□				
点検・巡視	電力設備の点検・巡視	変電所予防巡視	－	◎	◎	◎						□	□	□				
		浸水が想定される変電所の配電線転負荷	◎：中電配電				◎								□			
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、ガス、NTT	◎	◎							□	□					
浸水対策・水防活動	浸水対策の実施	施設の浸水対策の実施	◎：消防、中電配電			◎								□				
	電力施設の浸水対策	浸水対策実施判断	○：消防 ◎：中電配電			◎	◎							□	□			
従業員の安全確保	従業員の安全確保	従業員避難	◎：中電配電				◎								□			
		家族安否確認	◎：中電配電				◎								□			
		社内外待機	◎：中電配電				◎								□			
		従業員避難、家族安否確認、社内外待機	◎：(国)道管一、中電配電、NTT						◎	◎						□	□	
		現地従事者の退避	◎：(国)道管一、中電配電、NTT						◎	◎						□	□	
停電の対応	停電箇所の復旧対応	停電箇所の把握	○：警本、警察署 ◎：中電配電			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		□	□	□	□	鳥取ガス：HP、広報車による広報実施。
		停電箇所の復旧作業実施	◎：中電配電			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		□	□	□	□	
		変電所の浸水状況確認	－							◎	◎					□	□	
報道対応	📰 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収				□	□	□	□	報道対応→(国)計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：鳥取ガス株式会社																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							TL 5	☐						気象台が支援を行う。		
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施		
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	TL 5	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収											(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収										☐			
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、NTT、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収		収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収								☐	☐	☐				
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○								☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐				
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収									☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収							詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関										発					☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため	
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関									収	収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収		収	収				☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関									収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収		収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一、(市)危管、JR ◎発：(国)道管一 収：(国)道管一以外の全機関					◎	◎	収							☐	☐		
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収		収						☐	☐	
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関									収						☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関										収						☐	
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収									☐		警察は(国)殿ダムからFAX受信	
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収									☐			
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、NTT 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					発	発	発		発	発				☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関									収					☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	

機関名：鳥取ガス株式会社																						
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄				
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5					
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、JR ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎					□	□	□	□				
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								□						詳細版との不整合に伴う変更			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							□							詳細版との不整合に伴う削除			
管理施設対応	業務車両の移動	ルートの確認	－					◎								□						
	従業員の安全確保	社員避難	－								◎							□				
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、JR ○：警本、警察署、陸自				◎	◎	◎	◎									警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。			
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、NTT、JR	◎	◎	◎	◎					□	□	□	□							
防災備蓄品の確認	防災備蓄品の確認		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、警本、警察署	◎	◎							□	□						(国)総務課が実施。			
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施		◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(市)危管、消防、JR							◎	◎						□	□				
被害想定	被害想定の実施		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)道管一、(市)危管							◎	◎							□	□			
停電の対応	停電の対応		－							◎								□				
ライフライン供給停止の対応	供給停止地区の公表・選定	現況・今後の予測の確認	－							◎	◎							□	□			
		供給停止操作	－								◎	◎							□	□		
		移動ルート指示	住民避難状況 ○：(市)危管								◎	◎							□	□		
		停止設備への移動	－								◎	◎							□	□		
		供給停止周知	－								◎	◎							□	□		
	供給停止の対応	資材確保	－								◎								□			
		復旧計画（交通・代理役協議・優先通行）	－								◎								□			
報道対応	☎ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収								□	□	□	□	報道対応→(国)計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	
いなば：株式会社鳥取テレビア	

機関名：NTT西日本株式会社 鳥取支店																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収											(市)下水道部から発信。			
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)蔵ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、JR、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収										☐				
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。		
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収								☐	☐	☐					
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関		○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐					
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発→気象台 収→上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収										☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発→気象台 収→上記機関以外の全機関								収									詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収			収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収			収						☐	☐
		交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収	収				☐	☐	☐	☐
	交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）		発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐		☐	☐	☐	☐	☐		
	移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認		◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収								☐		
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収		収					☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収								☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関																☐		
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)蔵ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収									☐		警察は(国)蔵ダムからFAX受信		
		放流警報の確認	発：(国)蔵ダム 収：上記機関以外の全機関					収									☐				
	ライフライン供給情報の収集	ライフライン供給情報の確認（HP）	発：中電配電、中電変電、ガス 収：(県)危管、(市)危管、報道、警本、警察署、消防					発	発	発	発	発					☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収		収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関																☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)蔵ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報

機関名：NTT西日本株式会社 鳥取支店																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○								☐					詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐						詳細版との不整合に伴う削除	
	リエゾンの実施	リエゾン体制の準備	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(県)危管、(市)危管、陸自			◎								☐				(国) 防災課ではなく総務課の可能性あり。	
		リエゾン派遣の実施	◎：気象台、(国)河川、(国)防災、(市)危管、警察署、消防									◎					☐	同上	
	災害対策本部の準備	災害対策本部の設置準備	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、中電変電			◎									☐				
管理施設対応	管理施設の対応・確認	被害情報の収集（通信設備）	－				◎								☐				
		行政等、重要ユーザーへのサービス影響の確認	－				◎								☐				
		公共機関等、重要ユーザー回線の早期復旧（応援復旧班の準備、復旧作業開始）	－									◎					☐		
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、中電変電、ガス	◎	◎							☐	☐						
浸水対策・水防活動	浸水対策の実施	施設の事前浸水対策	－	◎									☐						
		水防板の設置	◎：(県)計画	◎									☐						
避難所の開設・運営	避難所に特設公衆電話開設		○：(市)危管				◎								☐				
	避難所に特設公衆電話の開設・事前設置	特設公衆電話が使えない時、電話回線の修理対応。修理担当者の確保手配。	－						◎	◎						☐	☐		
従業員の安全確保	従業員の安全確保	従業員避難、家族安否確認、社内外待機	◎：(国)道管一、中電配電、中電変電						◎	◎						☐	☐		
		現地従事者の退避	◎：(国)道管一、中電配電、中電変電						◎	◎						☐	☐		
報道対応	☑ 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収					☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】

気象台：気象庁 鳥取地方気象台
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課
NHK：NHK 鳥取放送局
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取
いなば：株式会社鳥取テレビア

警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
ガス：鳥取ガス株式会社
NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
日交：日本交通株式会社 鳥取
日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名： JR西日本株式会社 中国統括本部 安全推進部																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐	☐						気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収												(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、日交、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収					収				☐					
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、(県)危機管理も情報発信を行う。	
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐						
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐				◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐						
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル2 注意報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		レベル3 警報・キキクルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収										☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収								詳細版との不整合に伴う削除		
		レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認	収：全機関								発								☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため	
		レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収		収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収		収					☐	☐	☐	☐
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関										収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
		交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収	収				☐	☐	☐	☐
交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管 収：(国)道管一以外の全機関		発	発	発	発	発	発	収	収	☐	☐	☐		☐	☐	☐	☐			
交通情報の確認（直接のやり取り（電話・FAX））	発：(国)道管一 受：報道					発	発	発	発	発					☐	☐	☐	☐	※報道 →報道全機関を含む		
移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎：(国)道管一、(市)危管、ガス ◎発：(国)道管一 収：(国)道管一以外の全機関						◎	◎	収							☐	☐	☐			
被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関							収	収	収					☐	☐				
	緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収								☐			
	被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関																☐			
ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収				収					☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信		
	放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収										☐				
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収		収						☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関																☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収							☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報	

機関名： JR西日本株式会社 中国統括本部 安全推進部																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
体制の構築	機関内防災体制の構築	機関内防災体制の構築	◎：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、ガス ○：(国)河川、(国)防災				◎	◎	◎	◎					□	□	□	□		
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関			○							□						詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	○							□							詳細版との不整合に伴う削除	
	災害対策本部の準備	対策本部の立上げ	◎：(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、中電配電、中電実電				◎							□						
管理施設対応	管理施設の対応・確認	管理施設の対応	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、TSK、NCN				◎	◎	◎	◎	◎				□	□	□	□		
	従業員の安全確保	社員の安否確認	—								◎							□		
点検・巡視	現場点検の実施	現場点検の実施	◎：(県)計画、(国)河川、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(市)危管、消防、ガス ○：警本、警察署、陸自					◎	◎	◎									警察：管内の被害情報の収集・確認。 陸自：必要があれば実施。	
		道路、橋梁、河川施設、線路・設備等の事前点検・巡視	◎：(県)河川、(県)計画、(国)河川、(国)道管一				◎							□						
		被害状況の把握	◎：(国)河川、(国)防災、(市)危管									◎						□		
災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材の確認	災害対策用資機材・応急復旧資機材等の状況確認・準備	◎：(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、警本、警察署、陸自、消防、ガス				◎		◎	◎					□		□	□		
	災害対策用資機材の使用可否の確認・準備		◎：(県)計画、(国)防災、(市)危管、TSK、NCN、いなば、消防、ガス、JR					◎								□				
浸水対策・水防活動	浸水対策・水防活動の実施		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、消防、ガス								◎							□		
従業員の安全確保	職員の安否確認		◎：(県)計画、(国)殿ダム、(市)危管、NKT、いなば、陸自					◎								□				
鉄道の運休対応	計画運休の予告	対策本部会議の実施	—	◎	◎							□	□							
		計画運休予告実施の決断	—	◎	◎								□	□						
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	収：(市)危管、報道	発	発								□	□					JR→(県)交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の決定	対策本部会議の実施（計画運休の決定）	—				◎							□						
		本社・他支社との調整（ダイヤ）	—				◎							□						
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知	収：(市)危管、報道				発								□				JR→(県)交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
	計画運休の実施	■鉄道の運行停止	受：報道 ○：日交、日ノ丸					発	発	発	発					□	□	□	□	JR→(県)交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む
		運転再開に向けた対策本部会議の実施	—					◎								□				
		点検実施のための、沿線道路情報収集	○：(国)道管一					◎								□				
		プレス発表、HP、駅頭掲示での周知（再開見込みを含む）	収：(市)危管、報道					発								□				※報道 →報道全機関を含む
		利用者の避難状況確認	—					◎	◎	◎	◎					□	□	□	□	
		線路・設備状況・並行道路の状況把握	線路・設備状況の把握	—						◎	◎	◎	◎					□	□	□
	点検の実施	点検に向かう際に使用する、通行可能並行道路の状況確認	○：(国)道管一						◎	◎	◎	◎					□	□	□	
点検の実施		台風通過後の点検整備体制の構築	—						◎	◎	◎	◎					□	□	□	
報道対応	点検計画の策定（トラック使用）	—						◎	◎	◎	◎					□	□	□		
	■現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収					□	□	□	□	報道対応→(国)計画課が対応 ※報道 →報道全機関を含む
	交通情報の報道	鉄道会社への取材による情報収集	◎：報道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	□	□	□	□	□	□	□	※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】	
気象台：気象庁 鳥取地方気象台	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課
(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課	警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署
(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課	陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊
(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課	消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局
(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課
(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課	中電実電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課
(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課	ガス：鳥取ガス株式会社
(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店
(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部
(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課	日交：日本交通株式会社 鳥取
NHK：NHK 鳥取放送局	日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取
NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	
BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局	
TSK：山陰中央テレビジョン株式会社	
NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	

機関名：日本交通株式会社 鳥取																					
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄			
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5				
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。			
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施			
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐				
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収												(市)下水道部から発信。		
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収									☐					
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日ノ丸															☐	※報道 →報道全機関を含む		
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関															☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収									☐				
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。		
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収								☐	☐	☐					
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関		○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。		
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収								☐	☐	☐					
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除		
	レベル2 注意報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収										☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	レベル3 警報・キキクルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収										☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更		
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発：気象台 収：上記機関以外の全機関																詳細版との不整合に伴う削除		
	レベル4 危険警報の確認、キキクルの確認		収：全機関																☐	詳細版との不整合に伴う変更	
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収								☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
	レベル5 大雨特別警報、キキクルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関																☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収		収				☐	☐	☐		
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収									☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収			収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐			
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収							☐			
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収		収					☐	☐			
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収								☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関																☐		
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関					収								☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信		
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関					収								☐					
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収		収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更			
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収	収	収						☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報

機関名：日本交通株式会社 鳥取																						
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)						備考欄					
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4		TL 5				
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○						○		☐						詳細版との不整合に伴う変更			
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐							詳細版との不整合に伴う削除			
広域避難（市町村域を超えた避難）	広域避難の誘導	輸送手段の確保（交通機関へ打診）	◎：(市)危管 ○：(県)危管、日ノ丸					○	○								☐	☐				
		避難先までの運行ルートの設定	◎：(市)危管 ○：(県)危管、日ノ丸						○	○								☐	☐			
鉄道の運休対応	計画運休の実施	🚂 鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日ノ丸				○	○	○								☐	☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む	
バスの運休対応	運行停止の検討	情報の収集・集約	—	◎	◎								☐	☐								
		HP、各窓口での情報提供	収：(市)危管、報道	発	発									☐	☐						※報道 →報道全機関を含む	
	運行中止の予告	情報の集約	◎：日ノ丸			◎	◎	◎								☐	☐	☐				
		HP、各窓口での情報提供	発：日ノ丸 収：報道			発	発	発								☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む	
	🚏 バスの運行中止		◎発：日ノ丸									◎	発						☐		バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。	
		情報の集約	◎：日ノ丸										◎						☐			
		HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日ノ丸										◎						☐		※報道 →報道全機関を含む	
	🚏 バスの運休		収：報道 ◎：日ノ丸										◎						☐	バス会社から運輸局、 バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む		
	避難行動への移行	より詳細な情報の収集	—										◎						☐			
		情報集約を継続的に行う	—										◎						☐			
情報発信後に避難		—										◎						☐				
報道対応	📰 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関					収	収	収		収						☐	☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】

気象台：気象庁 鳥取地方気象台

(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課

(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課

(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課

(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所

(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課

(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課

(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課

(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課

(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課

NHK：NHK 鳥取放送局

NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局

BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局

TSK：山陰中央テレビジョン株式会社

NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取

いなば：株式会社鳥取テレビア

警本：鳥取県 警察本部 警備第二課

警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署

陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊

消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局

中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課

中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課

ガス：鳥取ガス株式会社

NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店

JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部

日交：日本交通株式会社 鳥取

日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：日ノ丸自動車株式会社 鳥取																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐			(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防、(国)道管二 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（氾濫切迫／発生時）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収									☐				
		雨量情報の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
		台風の規模・進路予想の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収							☐	☐	☐				
		台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）	◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○							☐	☐	☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
		早期注意情報（警報級の可能性）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収							☐	☐	☐				
		大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収													詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル2 注意報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル3 警報・キキルの確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収								☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更	
		レベル4 危険警報の確認、キキルの確認	収：全機関								発						☐	詳細版との不整合に伴う変更	
		レベル4 土砂災害危険警報の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除	
		鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関						収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため	
		大雨→洪水警報の確認（継続）→	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収							詳細版との不整合に伴う削除	
		レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除	
		FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認	発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収		収				☐	☐	☐	
		緊急速報メール配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関								収	収					☐	☐	TL4：レベル4プッシュ型 TL5：レベル5プッシュ型
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関								収						☐		
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	☐		
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関								収						☐		
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関									収						☐	
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関				収								☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信	
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収							☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関						収	収						☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更		
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明徳、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関									収					☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収				☐	☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報

機関名： 日ノ丸自動車株式会社 鳥取																				
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄		
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5			
体制の構築	機関内防災体制の構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○						○		☐						詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖							☐							詳細版との不整合に伴う削除	
広域避難（市町村域を超えた避難）	広域避難の誘導	輸送手段の確保（交通機関へ打診）	◎：(市)危管 ○：(県)危管、日交					○	○								☐	☐		
		避難先までの運行ルートの設定	◎：(市)危管 ○：(県)危管、日交						○	○							☐	☐		
鉄道の運休対応	計画運休の実施	🚆 鉄道の運行停止	発：JR 受：報道 ○：日交				○	○	○								☐	☐	☐	JR→（県）交通政策課に ホットラインで伝達 ※報道 →報道全機関を含む
バスの運休対応	運行停止の検討	情報の収集・集約	—	◎	◎								☐	☐						
		HP、各窓口での情報提供	収：(市)危管、報道	発	発								☐	☐						※報道 →報道全機関を含む
	運行中止の予告	情報の集約	◎：日交			◎	◎	◎							☐	☐	☐			
		HP、各窓口での情報提供	発：日交 収：報道			発	発	発							☐	☐	☐			※報道 →報道全機関を含む
	🚌 バスの運行中止		◎発：日交							◎		発						☐		バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。
		情報の集約	◎：日交									◎						☐		
		HP、各窓口での情報提供	収：報道 ◎：日交									◎						☐		※報道 →報道全機関を含む
	🚌 バスの運休		収：報道 ◎：日交									◎						☐	バス会社から運輸局、 バス会社から運輸局、 (県) 交通へ情報発信。 ※報道 →報道全機関を含む	
	避難行動への移行	より詳細な情報の収集	—										◎						☐	
		情報集約を継続的に行う	—										◎						☐	
情報発信後に避難		—										◎						☐		
報道対応	📰 現地取材により明らかになった被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収			収					☐	☐	☐	報道対応→（国）計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む

【関係機関 凡例】

気象台：気象庁 鳥取地方気象台

(県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課

(県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課

(国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課

(国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所

(国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課

(国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課

(国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課

(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課

(市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課

NHK：NHK 鳥取放送局

NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局

BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局

TSK：山陰中央テレビジョン株式会社

NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取

いなば：株式会社鳥取テレビア

警本：鳥取県 警察本部 警備第二課

警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署

陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊

消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局

中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課

中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課

ガス：鳥取ガス株式会社

NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店

JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部

日交：日本交通株式会社 鳥取

日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

機関名：鳥取河川国道事務所 道路管理二課																			
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄	
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5		
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	☑ タイムラインの立ち上げ・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関	受							☐							気象台が支援を行う。	
	タイムラインレベルの移行	☑ タイムラインレベルの移行判断・発信	発：(国)河川 受：上記機関以外の全機関		受								☐					TL0-2：気象台が支援を行う。 TL1以降：(国)河川管理課：移行の判断実施	
情報収集	河川情報の収集	水位情報の収集・確認	発：(県)河川、(国)河川 収：(国)河川以外の全機関 受：(国)防災 発収：(国)河川	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		内水氾濫の発生情報の確認	発収：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収								☐			(市)下水道部から発信。	
		水位動向、冠水等の確認（千代水出張所等）	発：(国)河川 収：上記機関以外の全機関				収								☐				
		堤防の決壊、氾濫発生状況の確認	発：(国)河川 受：気象台、(県)河川、(県)計画、(国)殿ダム、(国)防災、(国)道管一、(県)危管、(市)危管、警本、警察署、陸自、消防 収：報道、中電配電、中電変電、ガス、NTT、JR、日交、日ノ丸														☐	※報道 →報道全機関を含む	
		緊急速報メール（レベル5 プッシュ型）配信の確認（ 氾濫切迫／発生時 ）	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関										収					☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
		気象・台風情報の収集	鳥取県の気象情報の確認	発：気象台 受：(国)防災 発収：(県)危管 収：上記機関以外の全機関			収							収			☐		
	雨量情報の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災 発収：(県)危管	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐		☐	☐	☐	☐	気象庁だけではなく、 (県)危機管理も情報発信を行う。
	台風の規模・進路予想の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関 受：(国)防災	収	収	収						☐	☐		☐				
	台風説明会の実施、参加（台風経路の確認、雨量予測、台風説明会実施の判断、鳥取県への影響）		◎：気象台 ○受：(国)防災 収：警察署 ○：上記機関以外の全機関	○	○	○						☐	☐		☐			◎：実施、○：参加 ※警察本部が参加し、警察署は本部から情報収集を行う。 ※(国)防災課：参加はその時対応可能な人数による。人員が不足している際は情報の受信のみ。	
	早期注意情報（警報級の可能性）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収	収						☐	☐		☐				
	大雨→洪水→強風→波浪注意報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関	収	収														詳細版との不整合に伴う削除
	レベル2 注意報・キキルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収									☐			新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	レベル3 警報・キキルの確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関					収									☐		新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更
	大雨→洪水警報の確認（継続）→		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収									詳細版との不整合に伴う削除
	レベル4 危険警報の確認、キキルの確認		収：全機関							発								☐	詳細版との不整合に伴う変更
	レベル4 土砂災害危険警報の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
	鳥取県の気象防災速報（記録的短時間大雨、線状降水帯発生）の確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収							☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL3は該当項目がないため削除
	レベル5 大雨特別警報、キキルの発表・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関							収	収	収						☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL4は該当項目がないため削除
	FAXやHP利用、気象庁への聞き取り等による気象情報（台風・雨量・風速等）の収集・確認		発：気象台 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収	収				☐	☐	☐	
	緊急速報メール配信の確認		発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関以外の全機関							収	収	収						☐	☐
	交通情報の収集	通行止め情報の確認	発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関			収	収	収	収	収	収	収			☐	☐	☐	☐	
		交通情報の確認（HP）（通行止め等の道路交通情報、計画運休情報の収集）	発：(県)計画、(国)道管一、(市)危管、JR 収：(国)道管一以外の全機関	収	収	収	収	収	収	収	収	収	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		移動ルートの確認、通行可能路線（道路）の確認	◎発：(国)道管一 収：上記機関以外の全機関							収							☐		
	被害情報の収集	内水被害等、被害情報の収集	発収：(国)河川 収：上記機関以外の全機関						収	収		収					☐	☐	
		緊急速報メール（レベル4プッシュ型）配信の確認	発：(国)河川、(市)危管 収：上記機関と(国)防災以外の全機関							収								☐	
		被害状況・調査結果等の確認	発：(市)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	
	ダム諸量情報の収集	ダム放流情報・操作情報の確認	発：(国)殿ダム 受：警本、警察署 収：上記機関以外の全機関				収					収				☐			警察は(国)殿ダムからFAX受信
		放流警報の確認	発：(国)殿ダム 収：上記機関以外の全機関				収									☐			
避難情報	避難情報の発令	高齢者等避難発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等） （広報車、拡声器、防災行政無線、ホームページ、配信メール、CATV、一般加入電話（自主防災会等）可能な方法により伝達。）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収			収					☐		鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		避難指示の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関					収	収								☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更	
		緊急安全確保の発表（城北、富桑、大正、美保、明德、美穂地区等）	◎発：(市)危管 受：(県)危管 収：上記機関以外の全機関															☐	鳥取市の発令基準の見直しに伴う変更
指定河川洪水予報	指定河川洪水予報の実施	関係機関への連絡	発：気象台 ◎発：(国)河川 受：(国)殿ダム、(国)防災、(市)危管 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収	収					☐	☐	☐	新たな防災気象情報の運用に伴う表現変更 TL2：レベル2 氾濫注意報 TL3：レベル3 氾濫警報 TL4：レベル4 氾濫危険警報 TL5：レベル5 氾濫特別警報 /レベル5 氾濫発生情報

機関名：鳥取河川国道事務所 道路管理二課																		
第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	関係機関	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)							備考欄
											TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	
体制の構築	機関内防災体制 の構築	道路管理者との連携	◎：(国)道管一、警本、警察署					◎							☐			
		関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関		○							☐					詳細版との不整合に伴う変更	
	他機関との体制 構築	関係機関等の連絡先確認	◎：(国)河川、(市)危管 ○：上記機関以外の全機関	○	⊖						☐						詳細版との不整合に伴う削除	
報道対応	☑ 現地取材により 明らかになった 被害状況		発：報道 収：上記機関以外の全機関				収	収	収	収				☐	☐	☐	☐ 報道対応→(国)計画課が 対応 ※報道 →報道全機関を含む	

【関係機関 凡例】			
気象台：気象庁 鳥取地方気象台 (県)河川：鳥取県 県土整備部 河川課 (県)計画：鳥取県土整備事務所 計画調査課 (国)河川：鳥取河川国道事務所 河川管理課 (国)殿ダム：鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所 (国)防災：鳥取河川国道事務所 防災課 (国)道管一：鳥取河川国道事務所 道路管理一課 (国)道管二：鳥取河川国道事務所 道路管理二課	(県)危管：鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 (市)危管：鳥取市 危機管理部 危機管理課 NHK：NHK 鳥取放送局 NKT：日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局 BSS：株式会社山陰放送 鳥取支局 TSK：山陰中央テレビジョン株式会社 NCN：日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取 いなば：株式会社鳥取テレトピア	警本：鳥取県 警察本部 警備第二課 警察署：鳥取警察署、智頭警察署、郡家警察署 陸自：陸上自衛隊 第8普通科連隊 消防：鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 中電配電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 配電課 中電変電：中国電力ネットワーク株式会社 鳥取ネットワークセンター 変電課 ガス：鳥取ガス株式会社	NTT：NTT西日本株式会社 鳥取支店 JR：西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 安全推進部 日交：日本交通株式会社 鳥取 日ノ丸：日ノ丸自動車株式会社 鳥取

参考資料4

- 千代川水害タイムラインは、各機関が定めている防災行動計画に準じて、水害リスクの把握、防災行動項目の整理、重点行動項目の具体化・細分化等を行い作成されました。
- 各機関の防災行動項目を時系列でリスト化し、行動の抜け・漏れの防止（チェックリスト）や他機関の行動の確認が可能で、各機関の出水対応で活用できます。

※千代川水害タイムラインの概要や、検討会等の過去資料は鳥取河川国道事務所HP (<https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/river/conference3/timeline.html>)をご確認ください。

第1階層 (行動種別)		第2階層 (行動項目)		第3階層 (行動手段・手順)		関係機関		TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	項目実施チェック欄 (☑を記入)					備考欄			
								TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3	TL 4	TL 5	TL 0-1	TL 0-2	TL 1	TL 2	TL 3		TL 4	TL 5	
タイムラインの運用	タイムラインの立ち上げ	タイムライン立ち上げのための情報収集 ☑ 〓 タイムラインの立ち上げ・発信	気: (国)河川 発: 上記機関以外の全機関	○	受										○	○	○	○	○	○	○	○	気象台が支援を行う。
	タイムラインレベルの移行	タイムラインレベル移行のための情報収集 ☑ 〓 タイムラインレベルの移行判断・発信	気: (国)河川 発: (国)河川 受: 上記機関以外の全機関	○	受	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	TL0-2: 気象台が支援を行う。 TL1以降: (国) 河川警 理課: 移行の判断実施

⑤タイムライン【連携項目抽出版】

➤ 詳細版に基づいて、多機関で特に共有すべき行動項目を抽出

千代川水害タイムラインを活用した出水対応の流れ

平常時

- 
- **タイムライン運用方法**を用いて、タイムラインの作成経緯や**タイムラインの立上げ**、**レベル移行基準等を把握**します。（詳細：①**レベル立ち上げ、移行、引き下げのトリガーと流れ**）
 - 各種タイムラインを用いて、**出水対応の全体像**、**自機関の対応**、**多機関で連携する対応を把握**します。

タイムライン立ち上げ・レベル移行

- メーリングリストを用いて、鳥取河川国道事務所から送付される**メール**や千代川水害タイムライン**ポータルサイト**で**タイムラインレベルを確認**します。
 - 基本的には、タイムライン詳細版で実施状況をチェックしながら対応します。自機関の対応を中心に確認するときには自機関早見版を、他機関との連携部分や重要項目を確認するときには連携項目抽出版を確認します。
 - **ポータルサイトを用いて他機関の情報を収集**し、該当するタイムラインレベルの**防災行動項目**について、**必要な対応**をとります。（詳細：②ポータルサイト）

タイムライン解除

詳細：②ポータルサイト(https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/sendagawa_timeline_portal/index.html)

- ▶ ポータルサイトは、タイムラインの運用に関するレベル情報（タイムラインの立ち上げ、レベル移行、解除）と各機関からの情報を閲覧するためのシステムで、**情報収集の効率化**を目的として作成されました。
- ▶ ポータルサイトにはPC版とスマートフォン版があります。

千代川水害タイムライン
ポータルサイト

マルチ画面

水位監視・雨量監視に特化した情報の集約
 ■ タイムラインレベルに応じた複数の防災・気象情報を一度に同時に見たいに時に活用

⇒ 複数（PC版では1画面で3つ）の防災・気象情報を同時に確認できます。

川の水位情報

対応の遅れを防ぐための水系全体における水文情報の集約
 ■ 千代川は洪水到達時間が短く急激な水位上昇が発生する恐れがあるため、上流域も含めて平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用

(外部サイト)

て平面的な位置関係から出水状況を把握するのに活用

HPリンク集
 防災行動に必要な様々な情報の集約
 ■防災行動に役立つ様々な情報を確認したい時に活用

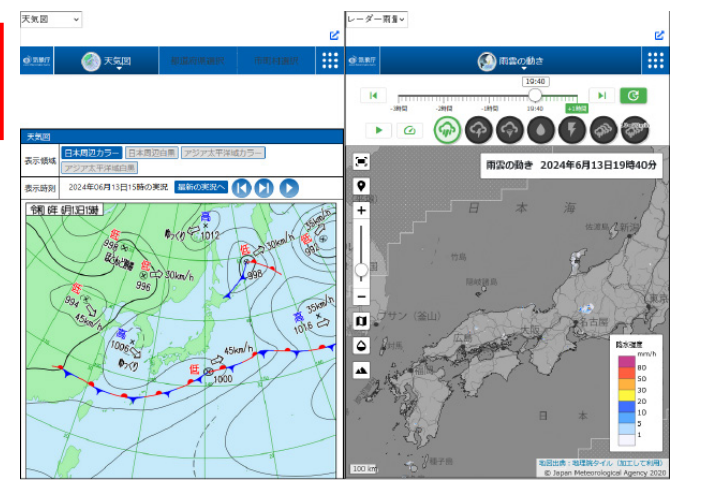
各機関のホームページのURLが整理されています。

HPリンク集

■ 川川：気象・ダム情報 ● 熊倉池 川の気象情報 「気象」で水害、土砂災害、河川状況などをモニタ ● 川川に関する情報 ○ 川の防災情報 ○ 川の水位情報 ○ 気象庁 熊倉池川洪水予報 ○ 鳥取県防災情報ポータル ○ 津浦川 ○ 河川・運道・ダム ○ 水害リスクインク ○ 水害リスクマップ	■ 災害・避難情報 ● 地震・被害に関する情報 ○ 内閣府 ○ 消防庁 ○ 国土交通省 ○ 国土交通省 中農地方整備局 ○ 鳥取県川町建設事務所 ○ 鳥取県 ■ 鳥取県防災情報ポータル ■ あんしんとりーなび ■ とよこWebサイト ○ 鳥取市 ○ 鳥取市防災ポータルサイト ○ 八雲町 ○ 日置町 ○ YAHOO! JAPAN（避難情報）	■ 道路・交通情報 ● 道路に関する情報 ○ 国土交通省 中農地方整備局 ○ 道路情報提供システム ● 鳥取県 ○ 進行状況情報一覧 ○ 鳥取県防災ポータル 避難経路と規制 ○ 鳥取県防災ポータル 行きかみナビ ○ NEXCO西日本グループ ○ パイパス支店情報 ○ 公益財団法人日本道路交際情報センター ■ 道路に関する支店間交際情報Now 1 ○ 国土交通省 ■ 道路状況情報 ■ 道路状況情報提供WEBページ （国政に関するリアルタイムマップ）	■ メディア情報 ● 報道機関の情報 ○ NHK ■ 鳥取放送局 ■ 日本経済テレビジョン放送 ■ 山陰放送 ■ 山陰中央テレビジョン放送 ■ 山陰ケーブルネットワーク ■ なまねぼろひまふんネット ● 新聞社 ○ 毎日新聞社 ○ 読売新聞社 ○ 日本経済新聞社 ○ 朝日新聞社 ○ 中日新聞社 ○ 山陰中央新報社
■ 気象に関する情報 ● 気象庁 ○ 気象情報 ○ 気象注意情報（危険情報の可能性） ○ 気象情報 ○ 気象監視・注意報 ○ 今後の雨（毎水時間予測） ○ 高解像度降水予測キャスト ○ 土砂警戒レベル ○ 渇水警戒レベル ○ 渇水警戒レベル ○ 天気圖 ○ 天気予報 ○ 気象衛星 ○ 気象衛星 ○ 気象予知天気図 ● 気象庁鳥取地方気象台 ○ 国土交通省 防災情報提供センター ○ 川の防災情報リーダー部風(X-RAIN) ○ 中国電力ネットワーク 雷情報	■ 土砂災害に関する情報 ● 気象庁 ○ 土砂警戒レベル ● 国土交通省 ○ 土砂災害急速検測 ○ 土砂災害警戒区域 ○ 鳥取県土砂災害警戒区域情報システム	■ 交通に関する情報 ● 旅泊日本 ○ 中国工芸工業旅行機構 ○ 日本交通株式会社 ○ 日本交通株式エア ○ 日本の航空機株式会社	
■ ダムに関する情報 ● 中国電力管理支部 ○ 熊倉池 川の気象情報	■ 選別・救助の情報 ● 鳥取県民署 ○ 警察本部 ○ 警察監査課 ○ 警察監査課 ○ 障上自衛隊 ○ 米子基地 ○ 鳥取県東郷地区行政運営協議会	■ ライフライン情報 ● 中国電力ネットワーク ○ 鳥取ガス（エネトピア） ○ NTT西日本	■ 海象に関する情報 ● 気象庁 ○ 海上気候 ○ 気象庁気象研究所 ○ 気象庁 ○ 気象庁 ○ 海上保安庁海洋情報部 ■ 潮位・波浪情報 ■ 鳥取支庁 中国地方整備局 ■ 潮位情報 ■ アルティマックス ● 海上保安庁海洋情報部 ○ 海上保安庁海洋情報部 ○ ナツファス気象データ ○ 海岸防護表示システム

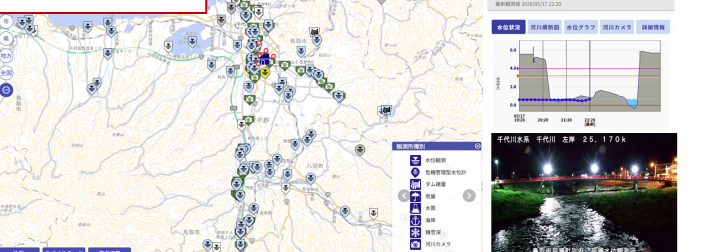
タイムライン
レベルを確認
できます

➡ 複数（PC版では1画面で3つ）の防災・気象情報を同時に確認できます。



▶ 水位グラフやCCTVカメラによる画像が確認できます。

「川の水位情報（外部サイト）」の運用は終了
「川の防災情報で確認」

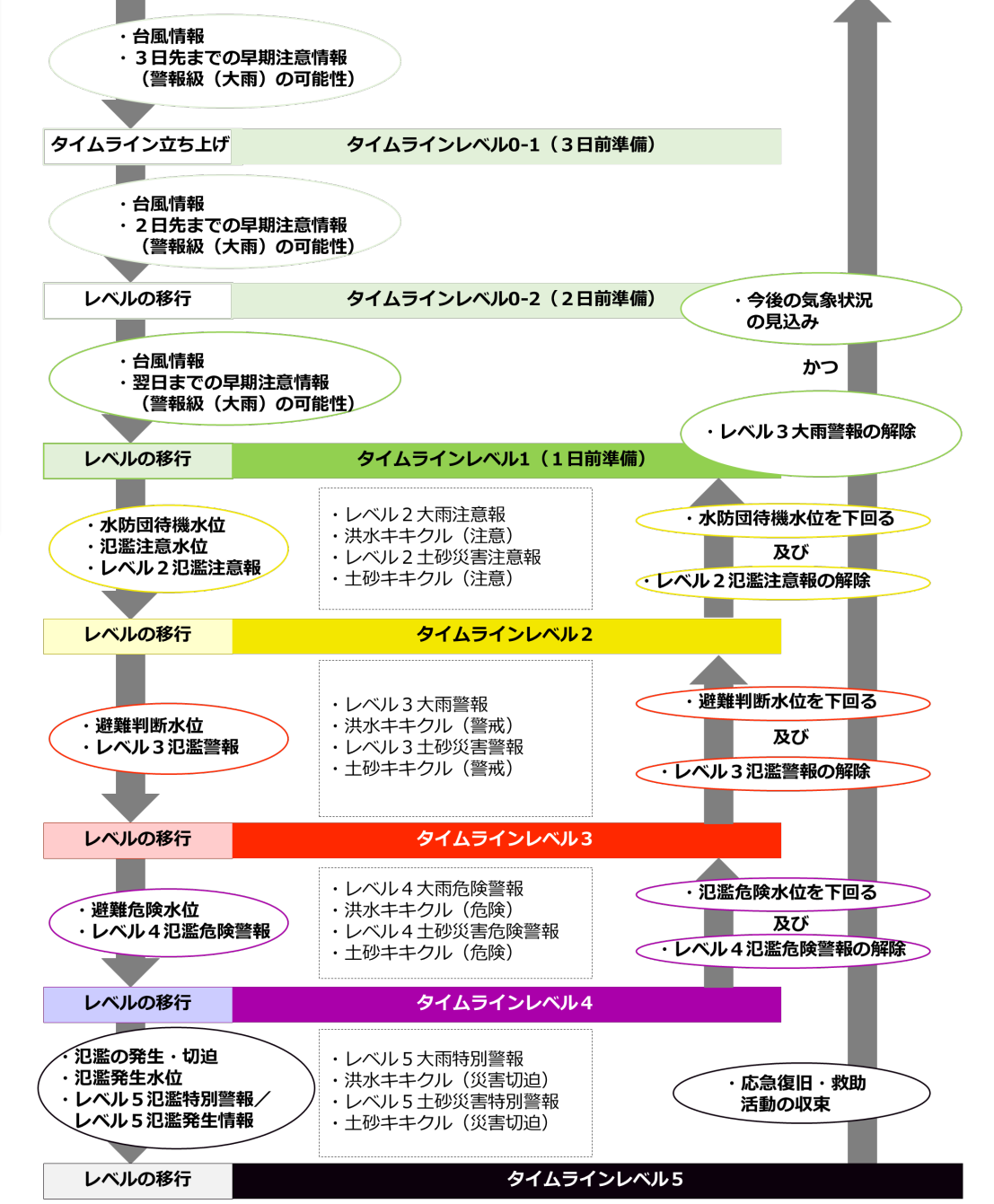


詳細：①レベル立ち上げ、移行、引き下げのトリガーと流れ

平常時

タイムライン解除

タイムライン解除



○ 内の情報をトリガー情報としてタイムラインレベルを移行する。
 ※行徳、袋河原、用瀬及び宮ノ下水位観測所のうち、1箇所でも水位基準を超過した場合に移行する。
 □ 内の情報については、レベル移行の判断の目安となる情報として収集する。
 「指定河川洪水予報」は河川水位の上昇見通しに基づいて発表するため、タイムラインレベルが1や2であっても、タイムラインレベル4へ移行する場合がある。

タイムライン立ち上げ

鳥取河川国道事務所が立ち上げ

タイムラインレベル移行

台風情報、早期注意情報(警報級大雨の可能性)、観測所の水位状況及び指定河川洪水予報をトリガー情報として、順次レベルを移行(引き上げ、引き下げ)。防災気象情報はレベル移行の判断の目安となる情報

タイムライン解除基準

- ①被害が発生しなかった場合
千代川流域の自治体に発表されていた全ての気象警報が解除され、全ての基準観測所で水防団待機水位を下回った時点で解除
- ②被害が発生した場合
(レベル5に到達した場合)
応急復旧や救助活動の収束までレベル5を維持し、応急復旧や救助活動が収束した時点で解除